令和6年度

地方自治法第 233 条第 5 項の規定による

主要な施策の成果表

（栗山町総合計画の策定と運用に関する条例第8条の規定による、
栗山町第7次総合計画　進行管理計画の公表資料）

閲覧用

※冊子が必要な方は事務所窓口または
町企画財政課財政グループまで
ご連絡ください

北海道栗山町

目　次

全体概要 …… **1**

（１）分野別事業一覧　2
（２）事業費・財源内訳比較　3

計画事業の会計別決算状況 …… **5**

（１）一般会計　6
（２）国民健康保険特別会計　20
（３）北海道介護福祉学校特別会計　21
（４）介護保険特別会計　21
（５）後期高齢者医療特別会計　22
（６）住宅団地造成事業特別会計　22
（７）工業団地造成事業特別会計　23
（８）水道事業会計　23
（９）下水道事業会計　23

計画事業別決算状況 …… **25**

Ⅰ　生活環境 …… **26**

（１）ごみ処理　26
（２）環境・エネルギー　31
（３）防　　災　34
（４）消防・救急　37
（５）生活安全　42

Ⅱ　教　　育 …… **48**

（１）学校教育　48
（２）生涯教育　85
（３）自然環境教育　94
（４）スポーツ　100
（５）芸術・文化　104
（６）国際・地域間交流　109

Ⅲ　医療・保健・福祉 …… **111**

（１）保　　健　111
（２）地域医療　120
（３）児童福祉　123
（４）高齢者福祉　134
（５）地域福祉　140
（６）障がい者福祉　145

Ⅳ 産　　業 …… 148
（1）農 林 業 148
（2）商 工 業 169
（3）観光・交流産業 174
（4）移住・定住・交流・関係人口 179
（5）雇用環境 183

Ⅴ 都市基盤 …… 185
（1）道路・交通 185
（2）住宅・住環境 195
（3）上・下水道 202
（4）河　　川 205
（5）街なみ・景観 207

Ⅵ 地域経営 …… 212
（1）コミュニティ活動 212
（2）行政経営 213
（3）地域経営 227
（4）情報共有と町民参加 228

全体概要

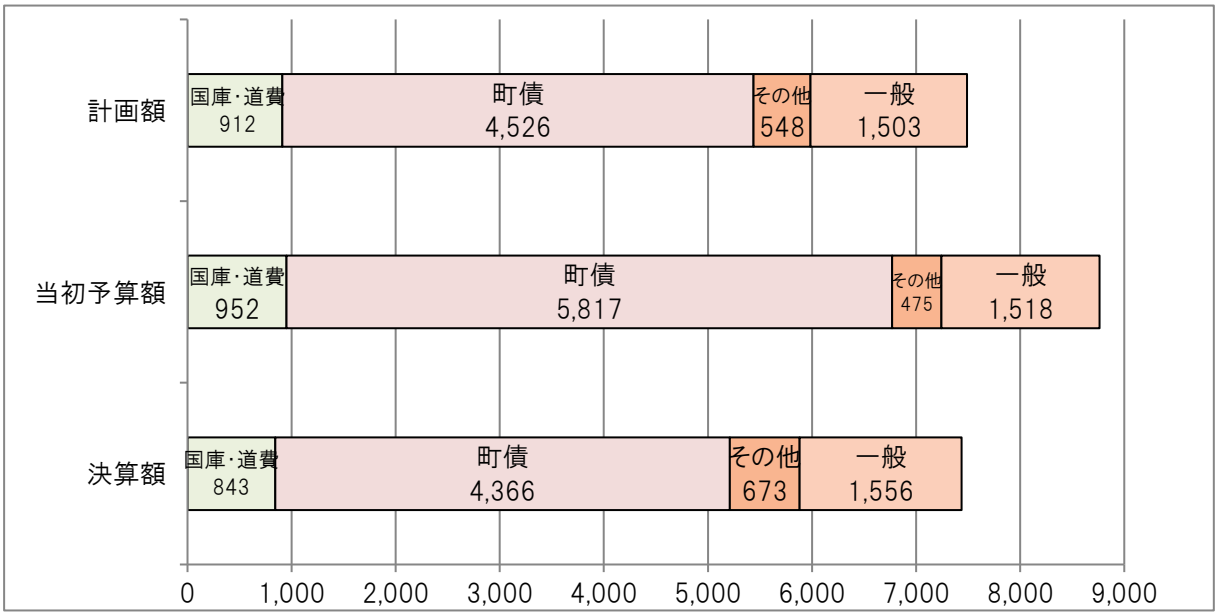
（1） 分野別事業一覧

（単位：千円）

政策分野		金額		国庫・道費	町債	その他	一般
Ⅰ	生活環境	計画額	503, 106	4, 648	301, 300	4, 727	192, 431
		当初予算額	462, 819	857	213, 100	30, 217	218, 645
		決算額	523, 536	1, 100	280, 674	30, 519	211, 243
Ⅱ	教育	計画額	628, 779	70, 474	147, 800	73, 633	336, 872
		当初予算額	551, 718	29, 425	107, 800	73, 392	341, 101
		決算額	629, 052	67, 888	128, 226	79, 199	353, 739
Ⅲ	医療・保健・福祉	計画額	3, 764, 089	85, 230	3, 378, 600	43, 963	256, 296
		当初予算額	5, 081, 342	107, 151	4, 625, 300	72, 543	276, 348
		決算額	3, 588, 290	81, 165	3, 117, 800	69, 866	319, 459
Ⅳ	産業	計画額	667, 917	282, 861	5, 600	115, 241	264, 215
		当初予算額	667, 813	265, 953	45, 400	132, 574	223, 886
		決算額	698, 621	306, 087	54, 300	138, 007	200, 227
Ⅴ	都市基盤	計画額	1, 448, 917	441, 172	685, 600	9, 205	312, 940
		当初予算額	1, 670, 441	520, 063	817, 000	11, 731	321, 647
		決算額	1, 501, 221	375, 462	777, 112	15, 228	333, 419
Ⅵ	地域経営	計画額	476, 328	27, 995	7, 500	300, 942	139, 891
		当初予算額	327, 095	28, 138	8, 200	154, 063	136, 694
		決算額	497, 396	11, 142	8, 100	339, 909	138, 245
計		計画額	7, 489, 136	912, 380	4, 526, 400	547, 711	1, 502, 645
		当初予算額	8, 761, 228	951, 587	5, 816, 800	474, 520	1, 518, 321
		決算額	7, 438, 116	842, 844	4, 366, 212	672, 728	1, 556, 332

（２）事業費・財源内訳比較

（単位：百万円）



前頁の表と上記のグラフは、栗山町第７次総合計画における計画事業の事業費を「計画策定時の額」、「令和６年度の当初予算額」、「令和６年度の決算額」で比較したものです。

計画策定時は７，４８９，１３６千円の事業費を見込んでいましたが、当初予算額は８，７６１，２２８千円で、計画額に対し１，２７２，０９２千円の増となりました。

決算額は７，４３８，１１６円で、当初予算額に対し１，３２３，１１２千円の減となりました。主な要因としては、栗山赤十字病院改築等事業に係る補助金の減額及び一部予算を令和７年度へ繰越したことなど（計画事業№．６７）によるものです。

なお、特定財源の確保や交付税算入対象となる町債の借入れにより実質の一般財源を抑えながら事業を実施しました。

計画事業の会計別決算状況

※関連計画事業（決算額）の欄に掲載されている事業名は略称です。

（１）一般会計【会計番号 01】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01.　議会費	01.　議会費	01.　議会費	1,837 千円	【No.141】議会ＩＣＴ化を推進し、情報公開と共有及び町民参加の機会を保障します。(1,837 千円)	224
02.　総務管理費	01.　総務管理費	01.　一般管理費	3,264 千円	【No.133】適正かつ効率的な行政運営に向けた内部統制を推進します。(979 千円)	213
				【No.138】多様な地域課題・ニーズ等に対応できる行政職員を育成します。(2,285 千円)	219
		02.　文書広報費	14,094 千円	【No.145】広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。(14,030 千円)	229
				【No.147】町長のまちづくり懇談会やふれあい訪問を行い町政の町民参画を推進します。(64 千円)	233
		04.　財産管理費	86,797 千円	【No.017】利用者が快適に墓参できる墓園・墓地の環境づくりを推進します。(293 千円)	46
				【No.143】役場庁舎の長寿命化を図ります。(10,890 千円)	227
				【No.153】公共施設等の空調設備を計画的に整備します。(75,614 千円)	33
		05.　町有林管理費	23,766 千円	【No.098】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。(23,766 千円)	165
		09.　交通安全対策費	3,184 千円	【No.013】交通安全運動及び交通安全施設整備を推進します。(1,630 千円)	42

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02. 総務管理費	01. 総務管理費	09 交通安全対策費	3,184 千円	【No.014】高齢運転者の免許証自主返納を支援します。(1,554 千円)	43
		10. 交通安全施設費	2,860 千円	【No.013】交通安全運動及び交通安全施設整備を推進します。(2,860 千円)	42
		12. 企画費	22,939 千円	【No.115】地域公共交通の維持・確保と利便性の向上を図ります。(13,542 千円)	192
				【No.132】町民主体の地域づくり活動を支援します。(7,413 千円)	212
				【No.134】総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善、見直しを図ります。(320 千円)	214
				【No.142】広域連携による地域づくりを推進します。(1,540 千円)	225
				【No.149】自治基本条例に基づき、町民への情報提供に関する仕組み及び町民参加機会の充実を図ります。(124 千円)	235
		15. 姉妹都市交流費	1,320 千円	【No.060】姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を実施します。(1,320 千円)	110
		16. 国際交流費	7,195 千円	【No.059】少年ジェット派遣事業を実施します。(7,195 千円)	109
		18. バス路線維持費	104,247 千円	【No.116】町営バスの運行により、交通弱者の移動手段を確保します。(104,247 千円)	193
		19. 情報推進費	85,447 千円	【No.139】情報システム・機器の活用により、行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図ります。(58,010 千円)	220

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02. 総務管理費	01. 総務管理費	19 情報推進費	85,447 千円	【No.140】DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。(27,437 千円)	222
		20. 防災対策費	59,530 千円	【No.006】防災知識啓発、地域防災活動を推進します。(551 千円)	34
				【No.007】災害時の危機管理体制の充実を図ります。(58,979 千円)	35
		22. 定住促進費	30,461 千円	【No.106】栗山町への移住・定住を促進します。(19,229 千円)	179
				【No.107】「くりエイトするまち栗山町」の地域ブランドイメージを活かし、関係人口となる「ひと」を呼び込みます。(4,642 千円)	181
				【No.118】若者、子育て世代が定住しやすい環境を整備します。(6,590 千円)	197
		24. ふるさと納税推進費	335,729 千円	【No.136】ふるさと納税制度の効果的な運用を図ります。(335,729 千円)	216
	02. 徴税費	02. 賦課徴収費	1,149 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。(1,149 千円)	218
	05. 統計調査費	01. 統計調査総務費	41 千円	【No.135】各種統計データの収集を行い、町勢の現状を分析しまちづくりに活用します。(41 千円)	215
03. 社会福祉費	01. 社会福祉費	01. 社会福祉総務費	15,435 千円	【No.015】地域の防犯・安全運動を推進します。(5,256 千円)	44
				【No.080】高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。(10,179 千円)	140

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03. 社会福祉費	01. 社会福祉費	02. 老人福祉費	22,331 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。（169 千円）	134
				【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（13,989 千円）	136
				【No.078】介護人材育成を図ります。（3,109 千円）	138
				【No.080】高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。（5,064 千円）	140
		04. 心身障害者福祉費	4,801 千円	【No.083】障がい者の社会参加と自立した地域生活を支援します。（4,801 千円）	145
		05. 総合福祉センター費	321 千円	【No.082】総合福祉センターの長寿命化を図ります。（321 千円）	144
		07. ケアラー支援事業費	2,405 千円	【No.081】ケアラー支援の充実を図ります。（2,405 千円）	140
	02. 児童福祉費	01. 児童福祉総務費	45,705 千円	【No.068】子ども医療費を助成するとともに助成拡大を実施します。（35,524 千円）	123
				【No.069】子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。（9,223 千円）	124
				【No.072】児童の虐待防止と早期発見により適切な支援を実施します。（40 千円）	129
				【No.074】心身障がい児の療育サービス利用に係る費用負担の軽減を図ります。（918 千円）	132
		02. 保育所運営費	47,933 千円	【No.071】保育園、こども園などと連携を図り、保育・教育体制の充実を図ります。（47,933 千円）	128

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03. 社会福祉費	02. 児童福祉費	03. 児童センター費	35,927 千円	【No.070】児童の健全な遊び・活動の場と、放課後の居場所づくりを推進します。(34,915 千円)	126
				【No.075】児童福祉施設等の計画的な改修・設備更新を実施します。(1,012 千円)	133
		04. 子育て支援センター費	6,066 千円	【No.069】子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。(6,066 千円)	124
		05. 発達サポートセンター費	1,600 千円	【No.073】心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。(1,600 千円)	130
04. 保健衛生費	01. 保健衛生費	02. 予防費	24,695 千円	【No.061】生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。(8,639 千円)	111
				【No.062】妊娠前から乳幼児期の健やかな発達・発育を支援し、次世代の健康を支援します。(14,278 千円)	114
				【No.063】町民や地域・関係機関・企業と協働し、町全体で健康づくりを支え守るための環境づくりを整備します。(1,778 千円)	116
		03. 地域医療対策費	222,254 千円	【No.066】地域に必要な医療水準の維持に努めます。(222,254 千円)	120
		04. 環境衛生費	3,718 千円	【No.005】再生可能エネルギーによる温室効果ガスの排出抑制など地球温暖化対策を推進します。(2,331 千円)	31

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
04. 保健衛生費	01. 保健衛生費	04. 環境衛生費	3,718 千円	【No.017】利用者が快適に墓参できる墓園・墓地の環境づくりを推進します。(1,387 千円)	46
		05. 栗山赤十字病院改築支援事業費	3,080,000 千円	【No.067】栗山赤十字病院改築事業を推進します。(3,080,000 千円)	122
	02. 清掃費	02. 塵芥処理費	209,359 千円	【No.001】中間処理（リサイクル）を行い、再資源化を推進します。(119,163 千円)	26
				【No.002】ごみの正しい知識の普及啓発と協力体制づくりを推進します。(112 千円)	28
				【No.003】広域組合の共同処理（焼却・埋立）により、安定したごみ処理体制を構築します。(89,533 千円)	29
				【No.004】ごみ処理施設・設備など計画的な更新・修繕を実施します。(551 千円)	30
05. 労働費	01. 労働費	01. 労働総務費	3,202 千円	【【No.108】雇用の確保と労働環境の向上を図ります。(3,202 千円)	183
06. 農林水産業費	01. 農業費	02. 農業総務費	5,745 千円	【No.089】鳥獣による農業被害の防止及び軽減を図ります。(5,745 千円)	153
		03. 農業振興費	357,800 千円	【No.086】多彩な人材の確保・定着を推進します。(10,257 千円)	149
				【No.087】担い手への円滑な農地継承を推進します。(1,000 千円)	151
				【No.088】中山間地域等における農業生産・多面的な機能を確保します。(277,781 千円)	152

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
06.　農林水産業費	01.　農業費	03.　農業振興費	357,800 千円	【No.093】スマート農業を推進します。（7,970 千円）	159
				【No.094】持続可能な農業生産体制を構築します。（6,025 千円）	160
				【No.095】良質な農産物の生産に関わる農業用機械施設等の導入を支援します。（54,569 千円）	161
				【No.097】農村としての魅力を認知・創造・発信します。（198 千円）	164
		04.　総合土地改良事業費	46,352 千円	【No.090】国営事業などによる施設の維持管理を実施します。（19,345 千円）	155
				【No.091】道営事業による計画的な基盤整備と施設の維持管理を実施します。（24,343 千円）	156
				【No.092】畑地帯の計画的な基盤整備を推進します。（2,664 千円）	158
		05.　農業担い手育成費	20,876 千円	【No.085】地域の中心的な役割を果たす人材の育成を図ります。（3,209 千円）	148
				【No.086】多彩な人材の確保・定着を推進します。（17,667 千円）	149
	02.　林業費	01.　林業振興費	6,442 千円	【No.098】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。（4,538 千円）	165
				【No.099】森林空間の新たな活用を推進（ゼロカーボン意識の醸成）します。（1,904 千円）	167

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
06. 農林水産業費	02. 林業費	02. 森林環境譲与税事業費	10,900 千円	【No.098】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。(4,800 千円)	165
				【No.099】森林空間の新たな活用を推進(ゼロカーボン意識の醸成)します。(6,100 千円)	167
07. 商工費	01. 商工費	01. 商工振興費	130,031 千円	【No.016】消費生活に関する啓発活動の支援や相談窓口の充実を図ります。(3,012 千円)	45
				【No.100】賑わいにあふれ魅力ある商店街づくりを推進します。(9,503 千円)	169
				【No.101】町内商工業者の経営安定・改善、新規創業者を支援します。(112,268 千円)	170
				【No.102】積極的な企業誘致活動を実施します。(5,248 千円)	171
		02. 観光費	8,976 千円	【No.105】地域資源を磨き上げ観光・交流による地域経済活性化を推進します。(8,976 千円)	176
		03. 栗山駅南交流拠点施設事業推進費	74,745 千円	【No.104】ファブラボ栗山を運営し、ものづくりを通じた「まちの未来を開拓する担い手」づくりを推進します。(12,271 千円)	174
				【No.105】地域資源を磨き上げ観光・交流による地域経済活性化を推進します。(27,146 千円)	176
				【No.146】くりやまの情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ります。(35,328 千円)	231

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
08. 土木管理費	01. 土木管理費	01. 土木総務費	176 千円	【No.130】景観資源の保全・活用を図ります。（176 千円）	210
	02. 道路橋梁費	01. 道路橋梁総務費	706 千円	【No.112】国道及び道道の整備促進を実施します。（706 千円）	187
		02. 道路維持費	172, 008 千円	【No.113】町道の道路環境の維持・向上を図ります。（172, 008 千円）	188
		03. 除雪対策費	204, 700 千円	【No.114】冬期間における道路環境を維持・確保します。（204, 700 千円）	190
		04. 地方道路整備費	159, 203 千円	【No.103】工業団地の造成を実施します。（11, 275 千円）	172
				【No.110】幹線町道の道路改良･舗装や交通安全対策を実施します。（119, 009 千円）	185
				【No.111】老朽化した橋梁の点検･修繕を計画的に実施します。（28, 919 千円）	186
	03. 河川費	02. 河川維持費	13, 304 千円	【No.125】河川環境の改善・水害防止に努めます。（12, 677 千円）	205
				【No.126】国及び道管理河川の整備･環境改善を促進します。（627 千円）	206
	04. 都市計画費	02. 公園管理費	34, 364 千円	【No.131】公園施設の計画的な修繕・更新を実施します。（34, 364 千円）	211
		03. 墓園事業費	2, 329 千円	【No.017】利用者が快適に墓参できる墓園･墓地の環境づくりを推進します。（2, 329 千円）	46
	05. 住宅費	01. . 住宅総務費	10, 594 千円	【No.119】公営住宅の整備・改修を実施します。（83 千円）	198

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
08. 土木管理費	05. 住宅費	01. 住宅総務費	10,594 千円	【No.120】生活環境の保全と防犯のため、空き家対策に取り組みます。（7,134 千円）	200
				【No.121】住宅の居住性や住環境の向上を図ります。（3,377 千円）	201
		03. 住宅建設費	527,075 千円	【No.119】公営住宅の整備・改修を実施します。（527,075 千円）	198
09. 消防費	01. 消防費	01. 消防費	158,381 千円	【No.008】消防車両などを計画的に更新します。（95,887 千円）	37
				【No.009】現場活動する隊員の安全を守るため、装備品を整備、更新します。（1,971 千円）	38
				【No.011】老朽化した消防施設等を改修・整備します。（59,378 千円）	40
				【No.012】消防団施設の更新など、消防団活動の充実・強化を図ります。（1,145 千円）	41
10. 教育総務費	01. 教育総務費	04. 教育諸費	34,093 千円	【No.018】学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。（3,924 千円）	48
				【No.019】小・中学校の英語教育の質的向上、充実を図ります。（10,494 千円）	50
				【No.020】児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。（5,606 千円）	51
				【No.022】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。（7,347 千円）	54

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育総務費	01. 教育総務費	04. 教育諸費	34,093 千円	【No.024】いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。(4,669 千円)	57
				【No.025】「子ども夢づくり基金」を活用し、児童生徒のスポーツ・文化活動を支援します。(1,783 千円)	59
				【No.027】児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。(127 千円)	61
				【No.031】小学校校舎・体育館の計画的な改修と学校統合を含む小学校のあり方について検討します。(143 千円)	66
		06. 学生寮費	145,377 千円	【No.033】学生寮の計画的な改修と施設の運営改善を図ります。(34,729 千円)	68
				【No.152】学生寮の計画的な整備を図ります。(110,648 千円)	70
		07. 学校経営改善費	45,003 千円	【No.039】福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます。(9,807 千円)	80
				【No.040】栗山高校の生徒確保と希望進路を実現する支援策の充実を図ります。(22,219 千円)	82
				【No.041】栗山高校「魅力化ビジョン（案）」を推進します。(12,977 千円)	83
	02. 小学校費	01. 学校管理費	51,326 千円	【No.031】小学校校舎・体育館の計画的な改修と学校統合を含む小学校のあり方について検討します。(51,326 千円)	66

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育総務費	02. 小学校費	02. 学校管理費	29,147 千円	【No.018】学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。（1,272 千円）	48
				【No.020】児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。（531 千円）	51
				【No.021】特別支援教育を推進します。（15,368 千円）	52
				【No.022】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。（5,145 千円）	54
				【No.024】いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。（293 千円）	57
				【No.026】コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進します。（761 千円）	60
				【No.028】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。（5,777 千円）	62
	03. 中学校費	01. 学校管理費	3,091 千円	【No.032】中学校校舎及び体育館の計画的な改修を実施します。（3,091 千円）	67
		02. 教育振興費	21,169 千円	【No.018】学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。（1,094 千円）	48
				【No.020】児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。（801 千円）	51
				【No.021】特別支援教育を推進します。（6,234 千円）	52
				【No.022】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。（2,304 千円）	54

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育総務費	03. 中学校費	02. 教育振興費	21,169 千円	【No.024】いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。(243 千円)	57
				【No.026】コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進します。(322 千円)	60
				【No.028】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。(10,171 千円)	62
	04. 社会教育費	01. 社会教育総務費	1,481 千円	【No.044】青少年育成会活動を支援します。(866 千円)	87
				【No.049】地域と学校が連携・協働した教育活動を推進します。(115 千円)	93
				【No.060】姉妹都市（宮城県角田市)、被災地などとの青少年交流事業を実施します。(500 千円)	110
		02. 研修講座費	493 千円	【No.042】家庭教育の機能を高める啓発・支援を実施します。(53 千円)	85
				【No.043】自然･社会体験など、青少年の体験活動の機会を提供します。(74 千円)	86
				【No.045】高齢者の喜びと生きがいを感じる学びの機会を提供します。(129 千円)	88
				【No.046】町民の多様な学びの機会づくりを実施します。(237 千円)	89
		03. 公民館費	3,553 千円	【No.048】老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。(3,553 千円)	91
		04. 図書館費	59,301 千円	【No.047】町民の読書活動を支援します。(59,301 千円)	90

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育総務費	04. 社会教育費	05. 文化振興費	6,261 千円	【No.056】町民が芸術文化に親しむ環境づくりと芸術創造のまちづくりを推進します。(5,105 千円)	104
				【No.057】町民や文化団体による芸術・文化活動を支援します。(320 千円)	106
				【No.058】ふるさと栗山の文化財保護・活用や郷土芸能の継承活動を推進します。(836 千円)	107
		07. 開拓記念館費	8,199 千円	【No.058】ふるさと栗山の文化財保護・活用や郷土芸能の継承活動を推進します。(8,199 千円)	107
		08. 自然教育振興費	44,773 千円	【No.050】国蝶オオムラサキの生息環境を保全・再生し、生態を公開します。(15,739 千円)	94
				【No.051】ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。(9,018 千円)	96
				【No.053】「ふるさと自然体験教育」の推進と、その拠点となる「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」の利活用を図ります。(20,016 千円)	99
		09. カルチャープラザ費	1,621 千円	【No.048】老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。(1,621 千円)	91
	05. 保健体育費	01. 保健体育総務費	5,784 千円	【No.054】生涯スポーツを推進します。(5,784 千円)	100
		02. 体育施設費	326 千円	【No.055】老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に実施します。(326 千円)	102

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育総務費	05. 社会教育費	03. スポーツセンター費	4,666 千円	【No.055】老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に実施します。(4,666 千円)	102
		04. 学校給食費	48,017 千円	【No.034】食育事業等を通じて子どもたちに食に対しての正しい知識や理解を深めます。(52 千円)	71
				【No.035】給食センター施設の長寿命化や厨房設備等の計画的な更新を行い、安全・安心な給食を提供できる環境を整備します。(47,965 千円)	72

（２）国民健康保険特別会計【会計番号 02】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務管理費	03. 徴税費	01. 賦課徴収費	149 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。(149 千円)	218
04. 特定健康診査等事業費	01. 特定健康診査等事業費	01. 特定健康診査等事業費	16,637 千円	【No.061】生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。(16,637 千円)	111
	02. 保健事業費	01. 趣旨普及費	3,643 千円	【No.061】生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。(3,643 千円)	111

（３）北海道介護福祉学校特別会計【会計番号 06】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 介護福祉学校費	01. 介護福祉学校費	01. 介護福祉学校費	106,856 千円	【No.036】学校経営基盤の確立を図り、超高齢社会を支える優れた介護福祉士を養成します。（99,253 千円）	73
				【No.037】地域に開かれ地域に必要とされる学校づくりを目指します。（572 千円）	78
				【No.038】介護福祉学校の大規模改修を実施します。（7,031 千円）	79

（４）介護保険特別会計【会計番号 07】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務管理費	02. 徴収費	01. 賦課徴収費	49 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。（49 千円）	218
03. 地域支援事業費	01. 介護予防・生活支援サービス事業費	01. 介護予防・生活支援サービス事業費	46,743 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（46,743 千円）	136
	02. 一般介護予防事業費	01. 一般介護予防事業費	7,685 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。（7,685 千円）	134
	03. 包括的支援事業・任意事業費	05. 任意事業費	4,415 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。（25 千円）	134
				【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（4,390 千円）	136

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03. 地域支援事業費	03. 包括的支援事業・任意事業費	06. 在宅医療・介護連携推進事業費	106 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（106 千円）	136
		07. 生活支援体制整備事業費	4,104 千円	【No.080】高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。（4,104 千円）	140
		08. 認知症総合支援事業費	682 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。（682 千円）	134
		09. 地域ケア会議推進事業	58 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（58 千円）	136

（５）後期高齢者医療特別会計【会計番号 08】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務管理費	02. 徴収費	01. 賦課徴収費	22 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。（22 千円）	218

（６）住宅団地造成事業特別会計【会計番号 09】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 住宅団地造成事業費	01. 住宅団地造成事業費	01. 住宅団地造成事業費	3,296 千円	【No.117】住宅団地の造成を実施します。（3,296 千円）	195

（７）工業団地造成事業特別会計【会計番号 10】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 工業団地造成事業費	01. 工業団地造成事業費	01. 工業団地造成事業費	4,840 千円	【No.103】工業団地の造成を実施します。（4,840 千円）	172

（８）水道事業会計【会計番号 11】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
3 条 水道事業費用 01.	01. 営業費用	04. 総係費	10,538 千円	【No.122】老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。（10,538 千円）	202
4 条 資本的支出 01.	01. 建設改良費	01. 老朽管更新事業費	122,947 千円	【No.122】老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。（122,947 千円）	202
		02. 排水管整備事業費	3,630 千円	【No.103】工業団地の造成を実施します。（3,630 千円）	172
		03. 浄水施設整備費	33,704 千円	【No.122】老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。（33,704 千円）	202

（９）下水道事業会計【会計番号 12】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
4 条 下水道事業資本的支出 01.	01. 建設改良費	02. 下水道処理場建設費	80,322 千円	【No.123】老朽化した下水道施設を計画的に更新します。（80,322 千円）	203
		03. 管渠建設費	4,510 千円	【No.103】工業団地の造成を実施します。（4,510 千円）	172
4 条 個別排水処理施設事業資本的支出 03.	01. 建設改良費	01. 施設整備費	15,180 千円	【No.124】個別排水処理施設整備事業を推進します。（15,180 千円）	204

計画事業別決算状況

決算用　令和　6　年度

No.：　1

事業管理シート

所管課：　環境生活課

計画事業名	中間処理（リサイクル）を行い、再資源化を推進します				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみの減量化・資源化の推進
目的	資源物の適正分別、中間処理による再資源化を推進することにより、循環型社会の形成を図ります。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①廃棄物収集運搬等業務委託 ・収集運搬、施設管理業務 ・堆肥化施設管理委託業務 ・資源物収集運搬委託 ・空き缶処理委託 ・中間処理委託費 ・中間処理管理費 ②外部処理委託 ・木くず類 ③生ごみ処理機器の制度化 ・生ごみ処理機器購入助成制度 ・プラ　30件×3,000円 ・電動　5件×25,000円	 90,630 8,873 6,026 6,824 1,520 4,314 462 90 125	①廃棄物収集運搬等業務委託 ・収集運搬、施設管理業務 ・堆肥化施設管理委託業務 ・資源物収集運搬委託 ・空き缶処理委託 ・中間処理委託費 ・中間処理管理費 ②外部処理委託 ・木くず類 ③生ごみ処理機器の制度化 ・生ごみ処理機器購入助成制度 ・プラ　6件 ・電動　1件	 90,596 9,963 6,025 6,823 2,471 2,619 618 28 20	
事業費		118,864		119,163		299
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他	21,627		20,927		▲ 700
	一般財源	97,237		98,236		999

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	1	1	総務使用料 公有財産使用料　自動販売機	50	50	0	－	50	50	100.0	
1	14	2	2	2	清掃手数料 ごみ処理手数料	25,203	18,340	0	－	18,340	17,629	96.1	
1	17	2	2	1	物品売払収入 リサイクル品売払	2,980	2,516	0	－	2,516	2,701	107.4	
1	17	2	3	1	生産物売払収入　堆肥売払	676	721	0	－	721	547	75.9	
計						28,909	21,627	0	－	21,627	20,927	96.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用	646	439	0	▲ 118	321	143	44.5	
1	4	2	2	10	需用費　光熱水費　電気料	9,710	4,400	0	1,220	5,620	5,472	97.4	
1	4	2	2	10	需用費　光熱水費　水道料	211	142	0	74	216	173	80.1	
1	4	2	2	11	役務費　手数料　水質検査	651	869	0	0	869	724	83.3	
1	4	2	2	11	役務費　手数料　廃棄物処理	19	33	0	0	33	0	0.0	
1	4	2	2	12	委託料　消防用設備保守点検業務	34	35	0	0	35	34	97.1	
1	4	2	2	12	委託料　電気工作物保守点検業務	263	220	0	60	280	279	99.6	
1	4	2	2	12	委託料　堆肥化施設脱臭設備保守点検業務	1,572	308	0	0	308	308	100.0	
1	4	2	2	12	委託料　一般廃棄物収集運搬等業務	98,204	101,522	0	0	101,522	101,474	100.0	
1	4	2	2	12	委託料　一般廃棄物焼却処理業務	15,365	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	12	委託料　資源物処理業務	10,532	8,806	0	44	8,850	8,850	100.0	

1	4	2	2	12	委託料　新旧最終処分場地下水・放流水分析業務	836	1,243	0	▲ 316	927	902	97.3	
1	4	2	2	12	委託料　堆肥成分分析業務	71	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	13	使用料及び賃借料　重機借上料	163	242	0	0	242	172	71.1	
1	4	2	2	15	原材料費　インフラ施設	2,033	390	0	195	585	584	99.8	
1	4	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　生ごみ堆肥化容器等購入費	0	215	0	0	215	48	22.3	
計						140,310	118,864	0	1,159	120,023	119,163	99.3	

主な事業実績	プラスチック類、缶・びん・ペットボトルなどの資源物について845ｔを収集し、リサイクルセンターでの再分別後に容器包装リサイクル協会への納品及び外部業者への売却を実施。分別が変更となった燃やせるごみのうち、衣服類及び粗大ごみの選別作業を実施し、古布類、金属類等の資源物を適正に処理している。古布類（10.4ｔ）及び金属類（44ｔ）は業者へ有償にて売却。令和6年3月末までに入ってきた「生ごみ・下水道汚泥」をごみ減量化のため、堆肥化を10月末まで実施。分別方法が変わった生ごみを減量化するための補助制度を制定し、7件の補助を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　2

事業管理シート

所管課：　環境生活課

計画事業名	ごみの正しい知識の普及啓発と協力体制づくりを進めます				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみの減量化・資源化の推進
目的	ごみの発生抑制や適正な分別を行う体制づくりを進め、分別意識の高揚及びごみ排出量の減少による地域の環境美化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①説明会・施設見学会の実施 ・町広報での周知活動（毎月） ・ごみ処理施設見学会（春・秋）町大型バス利用 ・広域新焼却施設見学会（年2回）町大型バス利用 ③小・中学生に対する教育活動（施設見学会） ④ポイ捨て看板の設置や不法投棄禁止の看板設置 ⑤地域との連携による分別理解の推進（地域環境推進員と情報共有のため会議の開催） ・違反シール印刷費（2,000枚） ⑥分別方法変更によるごみ分別説明会 ⑦食品ロスの町広報・ＨＰへの掲載	113	①説明会・施設見学会の実施 ・町広報での周知活動（毎月） ・ごみ処理施設見学会（春・秋）町大型バス利用 ・広域新焼却施設見学会（年2回）町大型バス利用 ③小・中学生に対する教育活動（施設見学会） ④ポイ捨て看板の設置や不法投棄禁止の看板設置 ⑤地域との連携による分別理解の推進（地域環境推進員と情報共有のため会議の開催） ・違反シール印刷費（6,000枚） ⑥分別方法変更によるごみ分別説明会(4回68名) ⑦食品ロスの町広報・ＨＰへの掲載	112	
事業費			113		112	▲ 1
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		113		112	▲ 1

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	0	113	0	0	113	112	99.1	
1	4	2	2	10	需用費　印刷製本費　冊子	1,298	0	0	0	0	0		
計						1,298	113	0	0	113	112	99.1	

主な事業実績	町民を対象としたごみ処理施設見学会を春と秋に開催し、のべ30名の方に栗山町のごみ処理の現状及び適正な分別の啓発、令和6年4月より稼働となった広域新焼却施設の見学を行った。また、栗山小学校４年生児童59名を対象にごみ処理施設での作業風景を見学してもらい、資源化するためには正しいごみの分別が重要となることなどを啓発した。

決算用　令和　6　年度

No.：　3

所管課：　環境生活課

事業管理シート

計画事業名	広域組合の共同処理（焼却・埋立）により、安定したごみ処理体制を構築します				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみ処理体制の整備
目的	広域運営による廃棄物共同焼却処理や最終処分場の整備により、安定的かつ長期的なごみ処理体制の構築を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①道央廃棄物処理組合（焼却） ・組合議会運営費等 ・焼却施設建設 ・最終処分場建設地選定 ・焼却施設維持管理費 ・焼却灰の外部処理 ②道央廃棄物処理組合（最終処分場） ・候補地の決定 ・用地取得 ・住民説明	 2,412 11,551 438 71,208 12,792	①道央廃棄物処理組合（焼却） ・組合議会運営費等 ・焼却施設建設 ・最終処分場建設地選定 ・焼却施設維持管理費 ・焼却灰の外部処理 ②道央廃棄物処理組合（最終処分場） ・候補地の決定 ・用地取得 ・住民説明	 2,140 12,882 438 62,961 11,112	
事業費		98,401		89,533	▲ 8,868
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		11,500		12,800	1,300
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		86,901		76,733	▲ 10,168

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,400	0	0		0	0		
1	22	1	3	2	清掃債　道央廃棄物処理組合廃棄物焼却施設建設事業債	522,100	11,500	1,300	－	12,800	12,800	100.0	
計						524,500	11,500	1,300	－	12,800	12,800	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	12	委託料　資源物処理業務	764	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	12	委託料　焼却灰処理業務	408	12,792	▲ 821	0	11,971	11,112	92.8	
1	4	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　道央廃棄物処理組合	525,128	85,609	▲ 7,188	0	78,421	78,421	100.0	
計						526,300	98,401	▲ 8,009	0	90,392	89,533	99.0	

主な事業実績	連絡調整会議3回、広域施設検討部会2回+広域施設検討部会担当者協議1回を実施した。会議において焼却施設の本稼働に向けた対応についての協議。また、広域施設検討部会では最終処分場の整備に向けた協議を行っている。特に最終処分場の協議においては構成市町の現有施設の状況から供用開始を令和16年4月とすることとし、面積約7haの土地が必要とされ、構成市町での建設可能区域を模索中である。（各市町候補地選定は3月末で提示）

決算用　令和　6　年度

No.：　4

所管課：　環境生活課

事業管理シート

計画事業名	ごみ処理施設・設備など計画的な更新・修繕を行います				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみ処理体制の整備
目的	R6.4供給開始の広域焼却開始に伴い、施設の統合や設備等の計画的な整備により、ごみ処理体制の確保を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①リサイクルセンター整備と機器改修の検討 ※リサイクルセンター整備計画内容について協議・検要するため金額設定なし ③資源リサイクルセンター機器改修等 ・圧縮梱包機計画修繕	693	①リサイクルセンター整備と機器改修の検討 ※リサイクルセンター整備計画内容について協議・検要するため金額設定なし ③資源リサイクルセンター機器改修等 ・圧縮梱包機計画修繕	551	
事業費		693		551		▲ 142
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源	693		551		▲ 142

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	3	2	清掃債　ごみ収集車購入事業債	14,000	0	0	－	0	0		
計						14,000	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	10	需用費　修繕料　建物	1,259	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	10	需用費　修繕料　備品	170	693	0	0	693	551	79.5	
1	4	2	2	12	委託料　リサイクルセンター整備方針策定業務	2,695	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	14	工事請負費　一般廃棄物最終処分場改修工事	1,139	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	14	工事請負費　一般廃棄物最終処分場上屋移設工事	5,940	0	0	0	0	0		
1	4	2	2	17	備品購入費　車両	14,623	0	0	0	0	0		
計						25,826	693	0	0	693	551	79.5	

主な事業実績	リサイクルセンター機器の計画修繕については下期に実施した。リサイクルセンターの整備計画について、内部協議している状況である。他市町村（団体）での資源化事業の実施が可能かの情報収集を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　5

所管課：　環境生活課

事業管理シート

計画事業名	再生可能エネルギーによる温室効果ガスの排出抑制など地球温暖化対策を推進します				
政策分野	生活環境	政策項目	環境・エネルギー	施策	地球温暖化対策の推進
目的	温室効果ガスの排出抑制対策を実施することにより、2050年温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①地球温暖化対策実行計画に基づく取組の推進 ・普及啓発（セミナー、広報等） ・計画（平成30年度策定の事務事業編）の見直し改定 ②-1 小規模太陽光発電設備等設置費補助 ・太陽光発電設備（住宅・事業所共通）　200千円×5 ・定置用蓄電池（太陽光発電設備と接続するもの） （新築住宅・事業所）　150千円×5件 （既存住宅）　300千円×3件（道補助活用） ②-2 中小企業等に向けた省エネルギー診断費用補助 ・30千円×10件 ③温室効果ガス排出量抑制・吸収源対策 ・研修、情報収集等調査検討	821 2,650 300 303	①地球温暖化対策実行計画に基づく取組の推進 ・普及啓発（講座、広報等） ・計画（平成30年度策定の事務事業編）の見直し改定 ②-1 小規模太陽光発電設備等設置費補助 ・太陽光発電設備（住宅・事業所共通）　200千円×5 ・定置用蓄電池（太陽光発電設備と接続するもの） （新築住宅）　150千円×2件 ②-2 中小企業等向け省エネルギー診断費用補助 ③温室効果ガス排出量抑制・吸収源対策 ・研修、情報収集等調査検討	726 1,300 0 305	
事業費		4,074		2,331	▲ 1,743
財源内訳　国・道支出金		750		300	▲ 450
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		1,000		1,000	0
財源内訳　一般財源		2,324		1,031	▲ 1,293

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　北海道企業局ダム周辺ゼロカーボン活動支援事業補助金	300	300	0	－	300	300	100.0	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　住まいのゼロカーボン化推進事業補助金	0	450	▲ 450	－	0	0		
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	0	1,000	0	－	1,000	1,000	100.0	
計						300	1,750	▲ 450	－	1,300	1,300	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	4	7	報償費　地球温暖化対策実行計画策定委員謝礼	40	0	0	0	0	0		
1	4	1	4	7	報償費　講師謝礼	0	20	0	▲ 4	16	0	0.0	
1	4	1	4	8	旅費　委員費用弁償	4	0	0	0	0	0		
1	4	1	4	8	旅費　講師費用弁償	0	6	0	▲ 6	0	0		
1	4	1	4	8	旅費　普通旅費　一般職	0	229	0	10	239	239	100.0	
1	4	1	4	10	需用費　消耗品費　事業用	186	460	0	0	460	450	97.8	
1	4	1	4	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	127	335	0	▲ 55	280	221	78.9	
1	4	1	4	10	需用費　印刷製本費　広報くりやま	0	0	0	55	55	55	100.0	
1	4	1	4	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	0	9	0	0	9	7	77.8	
1	4	1	4	17	備品購入費　図書	0	10	0	0	10	8	80.0	
1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	55	0	0	55	51	92.7	

1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　住宅用太陽光発電システム設置費	1,094	0	0	0	0	0		
1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　小規模太陽光発電設備等設置費	0	2,650	▲ 1,350	0	1,300	1,300	100.0	
1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　中小企業等に向けた省エネルギー診断費用	0	300	▲ 300	0	0	0		
計						1,451	4,074	▲ 1,650	0	2,424	2,331	96.2	

主な事業実績	令和6年度は、補助制度の見直しを実施した。小規模太陽光発電設備等設置費補助金（令和6年5月1日施行）及び中小企業等向け省エネルギー診断費用の補助制度を新設（令和6年6月1日施行）。また、改正気候変動適応法に基づき、「栗山町熱中症予防対策強化アクションプラン」を策定し、町民等の熱中症予防対策の普及啓発活動の取組を関係課と連携し推進した。さらに、令和6年12月には、第2次栗山町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定し令和12年度の温室効果ガス削減目標を上方修正した。

決算用　令和　6　年度

No.：　153
所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	公共施設等の空調設備を計画的に整備します。				
政策分野	生活環境	政策項目	環境・エネルギー	施策	地球温暖化対策の推進
目的	気温上昇に対応するための公共施設等空調設備の整備を行う。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要				①公共施設等空調設備の整備 ・工事費	75,614	
事業費			0		75,614	75,614
財源内訳	国・道支出金					0
	町債				75,200	75,200
	その他					0
	一般財源				414	414

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	1	1	総務管理債 公共施設等空調設備整備事業債	0	0	74,000	－	74,000	75,200	101.6	
計						0	0	74,000	－	74,000	75,200	101.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	4	14	工事請負費 公共施設等空調設備整備工事	0	0	75,614	0	75,614	75,614	100.0	
計						0	0	75,614	0	75,614	75,614	100.0	

主な事業実績	１０施設に常設型空調設備を設置した。

決算用　令和　6　年度

No.：　6

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	防災知識啓発、地域防災活動を推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	防災	施策	地域防災活動の推進
目的	町民の防災意識の高揚を図るとともに、防災訓練等を通じ、防災関係機関等との連携を強化し、被害の防止・軽減を図り住民生活の安全確保に努める。 町内会などの組織を生かした自主防災組織の設置、防災リーダーの育成に努め、災害時の協力体制の確立を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①総合防災訓練（継立地区） 消耗品等 ②職員防災訓練（職員） ③避難所マニュアルに基づく避難所開設・運営訓練 （1箇所）⇒マニュアルの随時見直し ④防災知識啓発 1日防災教室等 ⑤自主防災組織等活動支援事業補助金の交付 ・防災活動支援　30千円×1組織 ・組織設立準備　30千円×1組織 ・説明会、設置・活動支援 ⑥地域リーダー育成（防災マスター研修受講） ⑦避難行動要支援者個別支援計画策定の情報収集 個別避難計画作成システム使用料	78 30 30 476	①総合防災訓練（継立地区） 消耗品等 ②職員防災訓練（職員） ③避難所マニュアルに基づく避難所開設・運営訓練 （1箇所）⇒マニュアルの随時見直し ④防災知識啓発 1日防災教室、広報くりやまへの掲載 ⑤自主防災組織等活動支援事業補助金の交付 ・防災活動支援　30千円×2組織 ・組織設立準備　30千円×0組織 ・説明会、設置・活動支援 ⑥地域リーダー育成 ⑦避難行動要支援者個別支援計画策定の情報収集 個別避難計画作成システム使用料	16 60 475	
事業費	614		551		▲ 63
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源	614		551		▲ 63

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　地域づくり総合交付金	1,100	0	0	－	0	0		
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	1,500	0	0	－	0	0		
計						2,600	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	20	10	需用費　消耗品費　事業用	89	75	0	0	75	16	21.3	
1	2	1	20	10	需用費　燃料費　作業機用	0	3	0	0	3	0	0.0	
1	2	1	20	12	委託料　防災ガイドブック作成業務	2,695	0	0	0	0	0		
1	2	1	20	13	使用料及び賃借料　個別避難計画作成システム使用料	0	476	0	0	476	475	99.8	
1	2	1	20	18	負担金補助及び交付金　補助金　自主防災組織等活動支援事業	0	60	0	0	60	60	100.0	
計						2,784	614	0	0	614	551	89.7	

主な事業実績	総合防災訓練や地域団体等への防災講話を実施した。自主防災組織の設置推進のため、補助制度を構築し、２件の交付実績があった。また、町広報くりやま・ホームページにて防災に関する記事掲載による防災意識の普及・啓発を行った。広報くりやまでは、令和7年3月号に札幌管区気象台の協力を得て、地震に備えるための特集記事を掲載した。

決算用　令和　6　年度

No.：　7

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	災害時の危機管理体制の充実化を図ります。				
政策分野	生活環境	政策項目	防災	施策	危機管理体制の整備
目的	災害時における災害用物資や燃料等の確保、災害情報等の収集・伝達の体制を整備し、応急対策活動をスムーズに行い住民等の生命・身体及び財産を災害から保護する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①備蓄用食料・資機材の購入 ・アルファ米　365円×1,100食×1.08 ・クラッカー　250円×350パック×1.08 ・飲料水　150円×2,712本×1.08 ・粉ミルク　58円×800本×1.08 ・液体ミルク　215円×36本×1.08 ・学校用非常食　440円×990袋×1.08 ・資機材（カセットガスなど） ・北部備蓄倉庫電気料 ②非常用電源施設整備 ・工事　栗山小学校 ③燃料供給業者等との災害時協定締結 ④気象情報を適切に把握する仕組みを検討 河川監視システムの導入検討（NTTドコモ） ⑤災害発生時における情報伝達手段の構築 ・衛星電話通信料 ・デジタル簡易無線局負担金 ・デジタル防災無線機購入に係る償還金 ・一斉情報配信システム使用料	 434 95 439 50 9 470 99 25 56,320 65 20 1,407 660	①備蓄用食料・資機材の購入 ・アルファ米　1,100食 ・クラッカー　350パック ・飲料水　2,712本 ・粉ミルク　800本 ・液体ミルク　36本 ・学校用非常食　990袋 ・資機材（カセットガスなど） ・北部備蓄倉庫電気料 ②非常用電源施設整備 ・工事　栗山小学校 ③燃料供給業者等との災害時協定締結 ④気象情報を適切に把握する仕組みを検討 河川監視システムの導入検討（NTTドコモ） ⑤災害発生時における情報伝達手段の構築 ・衛星電話通信料 ・デジタル簡易無線局負担金 ・デジタル防災無線機購入に係る償還金 ・一斉情報配信システム使用料	 1,339 93 22 55,374 65 20 1,406 660	
事業費		60,093		58,979	▲ 1,114
財源内訳　国・道支出金				700	700
財源内訳　町債		56,300		55,374	▲ 926
財源内訳　その他		1,500		1,500	0
財源内訳　一般財源		2,293		1,405	▲ 888

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	2	中学校費補助金　学校施設環境改善交付金	1,682	0	0	－	0	0		
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　地域づくり総合交付金	800	0	700	－	700	700	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,000	1,500	0	－	1,500	1,500	100.0	
1	22	1	1	1	総務管理債　栗山小学校非常用発電設備整備事業債	1,150	56,300	▲ 926	－	55,374	55,374	100.0	
1	22	1	1	1	総務管理債　栗山中学校非常用発電設備整備事業債	42,200	0	0	－	0	0		
計						47,832	57,800	▲ 226	－	57,574	57,574	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	20	10	需用費　消耗品費　事業用	275	99	0	0	99	93	93.9	
1	2	1	20	10	需用費　食糧費　防災備蓄用	1,447	1,497	0	▲ 129	1,368	1,339	97.9	
1	2	1	20	10	需用費　光熱水費　電気料	21	25	0	0	25	22	88.0	
1	2	1	20	11	役務費　通信運搬費　電話料	65	65	0	0	65	65	100.0	
1	2	1	20	11	役務費　手数料　ガスボンベ耐圧検査	167	0	0	0	0	0		
1	2	1	20	12	委託料　栗山小学校非常用発電設備整備実施設計	1,161	0	0	0	0	0		
1	2	1	20	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料	926	660	0	0	660	660	100.0	

1	2	1	20	14	工事請負費 栗山中学校非常用発電設備整備工事	43,890	0	0	0	0	0		
1	2	1	20	14	工事請負費 栗山小学校非常用発電設備整備工事	0	56,320	▲ 946	0	55,374	55,374	100.0	
1	2	1	20	17	備品購入費 一般機器	1,210	0	0	0	0	0		
1	2	1	20	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道総合通信局	20	20	0	0	20	20	100.0	
1	2	1	20	22	償還金利子及び割引料　デジタル防災無線譲渡事業償還金	1,408	1,407	0	0	1,407	1,406	99.9	
計						50,590	60,093	▲ 946	▲ 129	59,018	58,979	99.9	

主な事業実績	備蓄計画に基づく避難所用スポットクーラーの購入や食料等の備蓄品を購入した。小中学校等の教育施設に関する非常用発電設備の整備計画に基づき、栗山小学校への非常用発電設備を設置完了した。災害情報伝達手段として、「緊急告知FMラジオ」の配付及び運用を開始した。

決算用　令和　6　年度

事業管理シート

No.：　8
所管課：　南空知消防組合 消防署

計画事業名	消防車両などを計画的に更新します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保/消防団の充実強化
目的	消防の任務を適切に遂行するために車両を更新し、地域住民の生命・身体・財産を守り被害を軽減する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①各種消防車両を計画的に更新し、消防・救急体制の充実強化を図る ・消防署化学車Ⅰ型	97,850	①各種消防車両を計画的に更新し、消防・救急体制の充実強化を図る ・消防署化学車Ⅰ型	95,887	
事業費			97,850		95,887	▲ 1,963
財源内訳	国・道支出金					0
	町債		97,800		90,800	▲ 7,000
	その他					0
	一般財源		50		5,087	5,037

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	1,500	0	0	－	0	0		
1	22	1	7	1	消防債　消防ポンプ車購入事業債	12,200	0	0	－	0	0		
1	22	1	7	1	消防債　高規格救急車購入事業債	36,900	0	0	－	0	0		
1	22	1	7	1	消防債　化学消防ポンプ車購入事業債	0	97,800	▲ 7,000	－	90,800	90,800	100.0	
1	22	1	7	1	消防債　消防団施設用除雪機整備事業債	2,000	0	0	－	0	0		
計						52,600	97,800	▲ 7,000	－	90,800	90,800	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合	54,890	97,850	▲ 1,963	0	95,887	95,887	100.0	
計						54,890	97,850	▲ 1,963	0	95,887	95,887	100.0	

主な事業実績	化学消防ポンプ自動車Ⅰ型の更新のため、入札執行し落札業者と契約締結したが、車両メーカーからの車台の納入が大幅に遅れたため契約業者が車両製作に着手できず、年度内に完了できなかった。

決算用　令和　6　年度

事業管理シート

No.：　9
所管課：　南空知消防組合 消防署

計画事業名	現場活動する隊員の安全を守るため、装備品を整備、更新します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保/消防団の充実強化
目的	消防の任務を適切に遂行するために資機材を更新し、地域住民の生命・身体・財産を守り被害を軽減する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		③空気ボンベ　9本	2,326	③空気ボンベ　9本	1,971	
事業費			2,326		1,971	▲ 355
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		1,500		1,500	0
	一般財源		826		471	▲ 355

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	0	1,500	0	－	1,500	1,500	100.0	
計						0	1,500	0	－	1,500	1,500	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合	2,723	2,326	▲ 355	0	1,971	1,971	100.0	
計						2,723	2,326	▲ 355	0	1,971	1,971	100.0	

主な事業実績	空気ボンベ9本の更新を行っており、装備品の劣化状況を踏まえて、計画的に更新していくこととしている。

決算用　令和　6　年度

No.：　10
所管課：　南空知消防組合 消防署

事業管理シート

計画事業名	AEDの活用など救急救命講習を実施します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保
目的	一般町民による心肺蘇生及びAEDの取り扱い方法を広く普及させることにより、救命率の向上を目指す。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①救急救命講習の実施 ②AEDの普及啓発		①救急救命講習の実施 ②AEDの普及啓発		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	救急救命講習を41回実施し、488名が受講した。

決算用　令和　6　年度

No.：　11
所管課：　南空知消防組合 消防署

事業管理シート

計画事業名	老朽化した消防施設等を改修・整備します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保
目的	老朽化した消防施設を計画的に改修、整備し、消防・救急体制を維持する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①老朽化した施設の改修、整備 ・消防庁舎外壁・屋上防水改修工事	59,400	①老朽化した施設の改修、整備 ・消防庁舎外壁・屋上防水改修工事	59,378	
事業費			59,400		59,378	▲ 22
財源内訳	国・道支出金					0
	町債		44,500		44,500	0
	その他					0
	一般財源		14,900		14,878	▲ 22

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	7	1	消防債　消防施設整備事業債	6,200	44,500	0	－	44,500	44,500	100.0	
計						6,200	44,500	0	－	44,500	44,500	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合	11,925	59,400	▲ 22	0	59,378	59,378	100.0	
計						11,925	59,400	▲ 22	0	59,378	59,378	100.0	

主な事業実績	計画どおり消防庁舎外壁・屋上防水工事の事業を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　12
所管課：　南空知消防組合 消防署

事業管理シート

計画事業名	消防団施設の更新など、消防団活動の充実・強化を図ります。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防団の充実・強化
目的	消防任務を適切に遂行するため、消防団施設及び設備の更新等により消防団活動を充実強化し、地域住民の生命・身体・財産の確保と被害の軽減を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		④消防団員用被服一式（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金（3/5） ⑤消防団員用雨衣（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金（3/5）	842 303	④消防団員用被服一式（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金（3/5） ⑤消防団員用雨衣（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金（3/5）	842 303	
事業費			1,145		1,145	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		1,100		1,100	0
	一般財源		45		45	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	1,100	1,100	0	－	1,100	1,100	100.0	
計						1,100	1,100	0	－	1,100	1,100	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合	1,133	1,145	0		1,145	1,145	100.0	
計						1,133	1,145	0	0	1,145	1,145	100.0	

主な事業実績	令和４年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業を活用し購入（５年償還）。令和６年度分の支払完了（3回目）：団員用被服一式 841,456円、団員用雨衣　303,245円

決算用　令和　6　年度

No.：　13

所管課：　環境生活課

事業管理シート

計画事業名	交通安全運動及び交通安全施設整備を推進します				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	交通安全対策の推進
目的	交通安全に対する町民一人ひとりの意識を高めるとともに、町道への道路警戒標識等の設置により、交通事故の抑止を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①栗山町交通安全協会事業への補助 ②道路警戒標識設置工事 公安委員会への要望	1,630 3,000	①栗山町交通安全協会事業への補助 ②道路警戒標識設置工事 公安委員会への要望	1,630 2,860	
事業費			4,630		4,490	▲ 140
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		1,900		1,900	0
	一般財源		2,730		2,590	▲ 140

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	0	1,900	0	－	1,900	1,900	100.0	
計						0	1,900	0	－	1,900	1,900	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	10	14	工事請負費 道路警戒標識等設置工事	2,838	3,000	▲ 140	0	2,860	2,860	100.0	
1	2	1	9	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町交通安全協会	1,630	1,630	0	0	1,630	1,630	100.0	
計						4,468	4,630	▲ 140	0	4,490	4,490	100.0	

主な事業実績	各期における交通安全期間の啓発活動を次のとおり実施した。 春の交通安全対策事業（新入学期啓発物品配布21名、新入学時街頭指導111名）、特別期の交通安全対策事業（レッドダウン作戦28名、セーフティロード作戦29名）、夏の交通安全対策事業（イエロー作戦2回　計110名、レッドダウン作戦50名）、秋の交通安全対策事業（レッドダウン作戦25名、セーフティロード作戦26名）、冬の交通安全対策事業（レッドダウン作戦32名）

決算用　令和　6　年度

No.：　14

所管課：　環境生活課

事業管理シート

計画事業名	高齢運転者の免許証自主返納を支援します				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	交通安全対策の推進
目的	高齢運転者による交通事故の減少を図るため、運転免許証を自主返納しやすい環境を整えることで高齢者の運転免許証の自主返納を促すとともに、免許返納後の日常生活における交通手段について支援します。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①免許証自主返納支援事業の運用 ・ハイヤー利用料金または町営バス回数券の助成（195名） ・運転経歴証明書交付手数料の助成（15名） 【内訳】 新規申請者：70名 ハイヤーのみ利用者（55名） ハイヤー＋町営バス（10名） 町営バスのみ（5名） ２年目・３年目継続申請者：125名 ハイヤーのみ利用者（95名） ハイヤー＋町営バス（15名） 町営バスのみ（15名） 運転経歴証明書交付手数料の助成：15名 ②ハイヤー利用券印刷	2,095 124	①免許証自主返納支援事業の運用 ・ハイヤー利用料金または町営バス回数券の助成（147名） ・運転経歴証明書交付手数料の助成（7名） 【内訳】 新規申請者：69名 ハイヤーのみ利用者（56名） ハイヤー＋町営バス（9名） 町営バスのみ（4名） ２年目・３年目継続申請者：78名 ハイヤーのみ利用者（64名） ハイヤー＋町営バス（8名） 町営バスのみ（6名） 運転経歴証明書交付手数料の助成：7名 ②ハイヤー利用券印刷	1,430 124	
事業費	2,219		1,554		▲ 665
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源	2,219		1,554		▲ 665

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	2	1	9	7	報償費　高齢者運転免許証返納報償金	1,497	2,095	▲ 540	0	1,555	1,430	92.0	
1	2	1	9	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	124	124	0	0	124	124	100.0	
計						1,621	2,219	▲ 540	0	1,679	1,554	92.6	

主な事業実績	運転免許証自主返納者を対象に、ハイヤーの利用券又は町営バスの回数券を助成することで、運転免許証の自主返納を促すとともに返納後の生活支援を実施した。（新規69名、継続78名の計147名に対し支援） また、支援内容の見直しを目的とした町民アンケートも実施し、町HPにより公開している。

決算用　令和　6　年度

No.：　15

事業管理シート

所管課：　環境生活課

計画事業名	地域の防犯・安全運動を推進します				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	地域防犯活動の推進
目的	関係機関・団体・地域と密接に連携しながら、防犯活動を継続して展開し、犯罪のない明るい安全な地域社会の構築を図ります。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①関係機関及び団体との連携体制の構築 ・栗山地区防犯協会事業への補助 ②防犯カメラの設置及び運用 ・防犯カメラの設置 ・防犯カメラ運用経費 保守管理　38千円×3基 電気料　480円×3基×12ヶ月(既設) 480円×1基×10ヶ月(新設) 保険料 ③街路灯の設置及び維持管理に対する補助支援 ・街路灯設置・修理に対する補助 LED化　50千円×0.6×10件 修理　33千円×0.6×10件 ・街路灯電気料に対する補助	401 469 112 23 5 300 198 4,000	①関係機関及び団体との連携体制の構築 ・栗山地区防犯協会事業への補助 ②防犯カメラの設置及び運用 ・防犯カメラの設置 ・防犯カメラ運用経費 保守管理　既設3基 電気料　既設3基、新設1基 保険料 ③街路灯の設置及び維持管理に対する補助支援 ・街路灯設置・修理に対する補助 修理　5件 新規設置　4件 ・街路灯電気料に対する補助 交付団体数　77団体	401 469 111 18 5 250 4,002	
事業費		5,508		5,256		▲ 252
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	3,000		2,000		▲ 1,000
	その他					0
	一般財源	2,508		3,256		748

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	400	0	0	－	0	0		
1	22	1	2	1	社会福祉債 街路灯整備事業債	3,000	3,000	▲ 1,000	－	2,000	2,000	100.0	
計						3,400	3,000	▲ 1,000	－	2,000	2,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	3	1	1	10	需用費　光熱水費　電気料	11	23	0	0	23	18	78.3	
1	3	1	1	11	役務費　保険料　損害賠償	5	5	0	0	5	5	100.0	
1	3	1	1	12	委託料　防犯カメラ保守管理業務	71	112	0	0	112	111	99.1	
1	3	1	1	14	工事請負費 防犯カメラ設置工事	429	469	0	0	469	469	100.0	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山地区防犯協会	401	401	0	0	401	401	100.0	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　街路灯設置費	1,195	498	0	▲ 3	495	250	50.5	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　街路灯電気料	3,485	4,000	0	3	4,003	4,002	100.0	
計						5,597	5,508	0	0	5,508	5,256	95.4	

主な事業実績	町の防犯対策事業として、道道恵庭栗山線（栗山跨線橋付近）に防犯カメラ1台を設置したほか、街路灯維持管理団体79団体のうち、申請のあった78団体に対し電気料金、6団体に対し計9基のＬＥＤ防犯灯の設置費及び修理費の補助金の交付を行った。又、町防犯協会が行う防犯対策事業として、新入学児童を対象とした防犯ブザーの配布のほか、警察署と合同による街頭啓発、夏まつり及び秋まつりにおける補導巡視、歳末特別警戒パトロールを実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　16

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	消費生活に関する啓発活動の支援や相談窓口の充実を図ります。				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	消費者保護の推進
目的	・消費者保護の為、消費生活に対する正しい情報と知識の普及活動を行う。 ・複雑・多様化する消費者問題に適切な対応ができるよう、関係機関と連携体制の充実を図るとともに、消費生活相談窓口の存続について検討する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①消費者協会への補助金交付 情報宣伝活動～消費者だより発行 調査研究～商品テスト 教育活動～消費者まつり、暮らしの講座 物価対策～燃料価格調査 組織活動～研修視察、道消費者大会参加、管内連絡協議会参加　など ②消費生活相談窓口の開設 ※負担金には栗山町事務局分（人件費）も含む ・毎週月曜日・木曜日　13：00～16：00 ・毎月第２・第４水曜日　13：00～15：00 （於勤労者福祉センター） ③消費生活相談窓口の相談体制整備 消費生活相談員（町会計年度任用職員）報酬 ④悪徳商法被害防止啓発用資材の配付	198 751 1,986 100	①消費者協会への補助金交付 情報宣伝活動～消費者だより発行 調査研究～燃料価格調査 教育活動～消費者まつり、暮らしの講座 物価対策～バザー等での物価対策活動 組織活動～研修視察、道消費者大会参加、管内連絡協議会参加　など ②消費生活相談窓口の開設 ※負担金には栗山町事務局分（人件費）も含む ・毎週月曜日・木曜日　13：00～16：00 ・毎月第２・第４水曜日　13：00～15：00 （於勤労者福祉センター） ③消費生活相談窓口の相談体制整備 消費生活相談員（町会計年度任用職員）報酬 ※相談窓口開設日以外でも対応可能な体制を整備 ④悪徳商法被害防止啓発用資材の配付	175 751 1,986 100	
事業費	3,035		3,012		▲ 23
財源内訳　国・道支出金	107		100		▲ 7
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	960		2,539		1,579
財源内訳　一般財源	1,968		373		▲ 1,595

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	13	1	2	1	商工費負担金 南空知消費生活相談共同設置負担金	1,100	960	1,579	－	2,539	2,539	100.0	
1	16	2	5	1	商工振興費補助金　消費者行政推進事業補助金	100	100	0	－	100	100	100.0	
1	16	2	5	1	商工振興費補助金　電気用品安全法事務費交付金	0	7	0	－	7	0	0.0	
計						1,200	1,067	1,579	－	2,646	2,639	99.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬	0	1,986	0	0	1,986	1,986	100.0	
1	7	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	100	100	0	0	100	100	100.0	
1	7	1	1	12	委託料　広域消費生活相談業務	1,000	751	0	0	751	751	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山消費者協会	130	198	0	0	198	175	88.4	
計						1,230	3,035	0	0	3,035	3,012	99.2	

主な事業実績	栗山消費者協会に南空知消費生活相談窓口の運営を委託するとともに、新たに町直営で消費生活相談に従事する会計年度任用職員を雇用し、広域による消費生活相談として計69件の対応を行った。また、栗山消費者協会による消費生活の意識啓発活動に対して助成を行ったほか、町独自で悪徳商法被害防止啓発用資材を購入し、消費者まつり等のイベント時の配布や公共施設窓口への設置により、町民への意識啓発活動に取り組んだ。

決算用　令和　6　年度

No.：　17

所管課：　環境生活課

事業管理シート

計画事業名	利用者が快適に墓参できる墓園・墓地の環境づくりを推進します				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	栗山町墓園・共同墓地の整備拡充
目的	栗山町墓園及び共同墓地の環境美化や施設整備をすることで、利用者の弔い・慰霊の心情に配慮し墓参における快適性を向上させる。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①墓園・墓地の環境美化 ・栗山町墓園に係る維持管理費 事務費 光熱水費 修繕料 し尿汲取 花壇植栽委託 環境美化委託 ・共同墓地に係る維持管理費 光熱水費 墓地管理委託 台山 雨煙別 トキト山・二岐　22千円×2 草刈清掃委託（雨煙別） 環境美化委託（雨煙別以外） ②町営合葬墓整備（調査・検討） ・合葬墓の整備に関する町民アンケート 郵送料　84円×1,000通 返信　99円×　500通 ④墓園入口道路の整備（協議） ・地権者との協議（年２回）に係る諸経費 交通費・宿泊費・日当・土産	 14 43 20 74 487 1,468 6 30 16 44 94 1,208 134 216	①墓園・墓地の環境美化 ・栗山町墓園に係る維持管理費 事務費 光熱水費 修繕料 し尿汲取 花壇植栽委託 環境美化委託 ・共同墓地に係る維持管理費 光熱水費 墓地管理委託 台山 雨煙別 トキト山・二岐　22千円×2 草刈清掃委託（雨煙別） 環境美化委託（雨煙別以外） ②町営合葬墓整備（調査・検討） ・合葬墓の整備に関する町民アンケート 郵送料　84円×1,000通 返信　104円×　392通 ④墓園入口道路の整備（協議） ・地権者との協議（年２回）に係る諸経費 交通費・宿泊費・日当・土産 ・用地確定測量	 7 39 24 54 486 1,463 5 30 16 44 93 1,199 84 41 131 293	
事業費	3,854		4,009		155
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	630		53		▲ 577
財源内訳　一般財源	3,224		3,956		732

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	3	1	保健衛生使用料　墓地使用料　現年度分	87	480	0	－	480	15	3.1	
1	14	2	2	1	保健衛生手数料　墓地管理手数料	59	136	0	－	136	27	19.9	
1	14	2	2	1	保健衛生手数料　遺骨収蔵証明書交付手数料	14	10	0	－	10	7	70.0	
1	14	2	2	1	保健衛生手数料　墓地使用許可証再交付手数料	6	4	0	－	4	4	100.0	
計						166	630	0	－	630	53	8.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	4	12	委託料　町有地用地確定測量	0	0	0	293	293	293	100.0	
1	4	1	4	10	需用費　光熱水費　水道料	6	6	0	0	6	5	83.3	
1	4	1	4	12	委託料　共同墓地管理業務	1,136	1,392	0	0	1,392	1,382	99.3	
1	8	4	3	8	旅費　普通旅費　一般職	117	206	0	0	206	123	59.7	
1	8	4	3	10	需用費　消耗品費　事務用	8	14	0	▲ 5	9	7	77.8	
1	8	4	3	10	需用費　消耗品費　管理用	12	0	0	0	0	0		
1	8	4	3	10	需用費　食糧費　土産用	10	10	0	0	10	8	80.0	
1	8	4	3	10	需用費　光熱水費　電気料	5	6	0	0	6	5	83.3	
1	8	4	3	10	需用費　光熱水費　水道料	35	37	0	0	37	34	91.9	

1	8	4	3	10	需用費　修繕料　インフラ施設	0	20	0	5	25	24	96.0	
1	8	4	3	11	役務費　通信運搬費　郵便料	0	134	0	0	134	125	93.3	
1	8	4	3	11	役務費　手数料　し尿汲取	103	74	0	0	74	54	73.0	
1	8	4	3	12	委託料　墓園花壇植栽業務	416	487	0	0	487	486	99.8	
1	8	4	3	12	委託料　墓園環境美化業務	1,249	1,468	0	0	1,468	1,463	99.7	
計						3,097	3,854	0	293	4,147	4,009	96.7	

主な事業実績	法令に準じた墓地、埋葬に関する手続きの事務処理のほか、墓園・墓地内の枝切、倒木処理などの環境整備を実施した。現在整備している墓園の区画数は936区画で、そのうち901区画が使用中となっている。また、合葬墓の整備に関する調査検討として、道内市町村の整備状況の調査や合葬墓を管理する自治体を視察したほか、町民1,000名を対象に墓園墓地及び合葬墓に関する利用実態とニーズ把握を目的にアンケートを実施し、分析結果を町ＨＰ上で公開した。

決算用　令和　6　年度

No.：　18

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	子どもたちへのＩＣＴ環境を整備し、知識基盤型社会を生き抜く力を育てる。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①ＩＣＴ環境の構築 ・PC教室等センターネットワーク機器等更新 （備荒組合償還金） ・学習者用デジタル教科書（小学校） ・児童生徒学習用ソフト整備 ・インターネット光回線（１G）利用料 ②ＩＣＴ環境の利活用支援 ・GIGAスクール運営支援センター業務委託 ・授業目的公衆送信補償金 ③各家庭の ・児童生徒保護者貸出用WiFiルーター通信料	 635 1,500 2,334 291 990 54 212	①ＩＣＴ環境の構築 ・PC教室等センターネットワーク機器等更新 （備荒組合償還金） ・学習者用デジタル教科書（小学校） ・指導者用デジタル教科書（中学校） ・児童生徒学習用ソフト整備 ・インターネット光回線（１G）利用料 ②ＩＣＴ環境の利活用支援 ・GIGAスクール運営支援センター業務委託 ・授業目的公衆送信補償金 ・デジタルキャンプ講師謝礼 ・ICT支援員活用に係る視察研修 ③各家庭のICT環境の整備 ・児童生徒保護者貸出用WiFiルーター通信料	 552 1,029 997 2,296 289 395 51 499 43 139	
事業費	6,016		6,290		274
財源内訳　国・道支出金	330		131		▲ 199
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	2,024		2,498		474
財源内訳　一般財源	3,662		3,661		▲ 1

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金	161	330	▲ 182	－	148	131	88.5	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	11,300	2,000	0	－	2,000	2,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　北海道市町村振興協会助成金	0	0	498	－	498	498	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　通信端末利用料	1	24	0	－	24	0	0.0	
計						11,462	2,354	316	－	2,670	2,629	98.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼	14	0	0	0	0	0		
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼	0	0	500	0	500	499	99.8	
1	10	1	4	8	旅費　研修旅費	0	0	0	25	25	25	100.0	
1	10	1	4	8	旅費　研修派遣旅費	0	0	0	13	13	13	100.0	
1	10	1	4	10	需用費　燃料費　自動車用	0	0	0	5	5	5	100.0	
1	10	1	4	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	211	212	0	▲ 33	179	139	77.7	
1	10	1	4	12	委託料　ＧＩＧＡスクール運営支援センター業務	322	990	▲ 543	▲ 43	404	395	97.8	
1	10	1	4	13	使用料及び賃借料　デジタル教材使用料	0	2,334	0	▲ 38	2,296	2,296	100.0	
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　小中学校教室用パソコン譲渡事業償還金	9,031	0	0	0	0	0		
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　センターネットワーク機器譲渡事業償還金	947	635	▲ 83	0	552	552	100.0	

1	10	2	2	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	217	218	0	0	218	217	99.5	
1	10	2	2	13	使用料及び賃借料　著作権使用料	28	28	0	0	28	26	92.9	
1	10	2	2	17	備品購入費　教養・体育機器	6,217	1,500	0	0	1,500	1,029	68.6	
1	10	3	2	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	72	73	0	0	73	72	98.6	
1	10	3	2	13	使用料及び賃借料　著作権使用料	23	26	0	0	26	25	96.2	
1	10	3	2	17	備品購入費　図書	0	0	997	0	997	997	100.0	
計						17,082	6,016	871	▲ 71	6,816	6,290	92.3	

主な事業実績	・小中学校において一人一台端末を整備しており、デジタル教材等を用いた授業を実施した。 ・学習用ソフトを導入し、授業での活用及び端末持ち帰りによる個別学習も進んだ。 ・貸出用WiFiルータについて、利用者はいなかった。

決算用　令和　6　年度

No.：　19

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	小中学校の英語教育の質的向上、充実を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	英語発音や国際理解教育の向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①外国語指導助手の小・中学校への配置 ・外国語指導業務委託　委託料 1人目　@459,800円×12カ月 2人目　@459,800円×7.5カ月 （8月～） ・JETプログラム（4～7月まで）　人件費 報酬　@330,000円×4カ月 社会保障費	 5,518 3,449 1,320 264	①外国語指導助手の小・中学校への配置 ・外国語指導業務委託　委託料 1人目　@459,800円×12カ月 2人目　@459,800円×7.5カ月 （8月～） ・JETプログラム（4～7月まで）　人件費 報酬　@330,000円×4カ月 社会保障費	 5,518 3,448 1,320 208	
事業費		10,551		10,494	▲ 57
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		3,000		2,000	▲ 1,000
財源内訳　その他		1,000		1,000	0
財源内訳　一般財源		6,551		7,494	943

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	4,000	1,000	0	－	1,000	1,000	100.0	
1	22	1	8	1	教育総務債 外国語教育推進事業債	3,000	3,000	▲ 1,000	－	2,000	2,000	100.0	
計						7,000	4,000	▲ 1,000	－	3,000	3,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	1	報酬　会計年度任用職員報酬	4,077	1,320	0	0	1,320	1,320	100.0	
1	10	1	4	4	共済費　共済組合負担金	203	93	0	0	93	71	76.3	
1	10	1	4	4	共済費　厚生年金保険料	368	163	0	0	163	132	81.0	
1	10	1	4	4	共済費　児童手当拠出金	15	7	0	0	7	5	71.4	
1	10	1	4	8	旅費　会計年度任用職員費用弁償	0	1	0	0	1	0	0.0	
1	10	1	4	12	委託料　外国語指導講師派遣業務	5,518	8,967	0	0	8,967	8,966	100.0	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　自治体国際化協会	114	0	0	0	0	0		
計						10,295	10,551	0	0	10,551	10,494	99.5	

主な事業実績	JETプログラムで任用のALT１名と民間派遣のALT１名を各小中学校へ派遣した。（８月から民間派遣ALT２名） ※令和６年度担当校 JETプログラムALT/民間ALT（８月～）～栗山中、角田小 民間派遣ALT～栗山小、継立小、栗山中

決算用　令和　6　年度

No.：　20

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別教室支援教育の充実
目的	教育指導に関する高い専門性をもつ人材の配置や、子どもたちの学力や学習状況を的確に把握することで、学校教育の充実と教職員の資質向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①指導主事の１名配置 （会計年度任用職員） ②学力検査等の実施 全国標準学力検査の実施 ・小学２～６年生　１回 （２・３年生は２教科、４～６年生は４教科） ・中学１年生　４回（５教科） ・中学２年生　４回（５教科） ・中学３年生　７回（５教科） 知能テストの実施 ・小学２年生　１回 ・小学５年生　１回 ・中学１年生　１回	5,799 1,339 117	①指導主事の１名配置 （会計年度任用職員） ②学力検査等の実施 全国標準学力検査の実施 ・小学２～６年生　１回 （２・３年生は２教科、４～６年生は４教科） ・中学１年生　３回（５教科） ・中学２年生　４回（５教科） ・中学３年生　５回（５教科） 知能テストの実施 ・小学２年生　１回 ・小学５年生　１回 ・中学１年生　１回	5,606 1,222 110	
事業費		7,255		6,938	▲ 317
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		7,255		6,938	▲ 317

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	2	給料　会計年度任用職員	2,988	3,095	0	0	3,095	3,095	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　通勤手当	155	155	0	0	155	155	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　時間外手当	94	217	0	0	217	50	23.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　期末手当	598	632	0	0	632	632	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　勤勉手当	0	529	0	0	529	529	100.0	
1	10	1	4	4	共済費　共済組合負担金	762	956	0	0	956	931	97.4	
1	10	1	4	4	共済費　公務災害負担金	5	6	0	0	6	6	100.0	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合	742	209	0	0	209	208	99.5	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用	523	553	0	0	553	531	96.0	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用	723	903	0	0	903	801	88.7	
計						6,590	7,255	0	0	7,255	6,938	95.6	

主な事業実績	・指導主事を配置し、各学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行った。 ・全国学力学習調査を実施した。 ・小中学校において標準学力検査（NRT）を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　21

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	特別支援教育を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別教室支援教育の充実
目的	学習や学校生活に困難さを抱える児童生徒に対する個別指導の充実を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①特別支援教育支援員の配置 ・10人（会計年度任用職員） ②臨時看護師の配置 ・1人（会計年度任用職員） ③特別支援教育推進協議会主催研修 ・講師謝礼 ・特別支援教育推進協議会の開催 ④くりっこファイルの活用	20,269 2,987 25	①特別支援教育支援員の配置 ・10人（会計年度任用職員） ②臨時看護師の配置 ・1人（会計年度任用職員） ③特別支援教育推進協議会主催研修 ・講師謝礼 ・特別支援教育推進協議会の開催 ④くりっこファイルの活用	19,253 2,349 0	
事業費		23,281		21,602	▲ 1,679
財源内訳　国・道支出金		948		1,093	145
財源内訳　町債		9,000		6,000	▲ 3,000
財源内訳　その他		3,000		3,000	0
財源内訳　一般財源		10,333		11,509	1,176

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　教育支援体制整備事業費補助金	991	948	0	－	948	1,093	115.3	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	3,500	3,000	0	－	3,000	3,000	100.0	
1	22	1	8	2	小学校債　特別支援教育推進事業債	7,500	7,000	▲ 2,000	－	5,000	5,000	100.0	
1	22	1	8	3	中学校債　特別支援教育推進事業債	2,500	2,000	▲ 1,000	－	1,000	1,000	100.0	
計						14,491	12,948	▲ 3,000	－	9,948	10,093	101.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼	0	25	0	0	25	0	0.0	
1	10	1	4	8	旅費　講師費用弁償	3	0	0	0	0	0		
1	10	2	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬	12,173	13,355	0	0	13,355	12,593	94.3	
1	10	2	2	4	共済費　共済組合負担金	850	1,068	0	0	1,068	1,018	95.3	
1	10	2	2	4	共済費　厚生年金保険料	1,423	1,718	0	0	1,718	1,691	98.4	
1	10	2	2	4	共済費　児童手当拠出金	56	68	0	0	68	66	97.1	
1	10	3	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬	5,185	5,771	0	0	5,771	5,027	87.1	
1	10	3	2	4	共済費　共済組合負担金	348	470	0	0	470	426	90.6	
1	10	3	2	4	共済費　厚生年金保険料	587	734	0	0	734	721	98.2	
1	10	3	2	4	共済費　児童手当拠出金	23	29	0	0	29	28	96.6	
1	10	3	2	8	旅費　会計年度任用職員費用弁償	0	43	0	0	43	32	74.4	
計						20,648	23,281	0	0	23,281	21,602	92.8	

主な事業実績	・特別支援教育支援員を栗山小で６名、角田小で１名、継立小で１名、栗山中で２名の計１０名を配置した。　また、栗山中には特別支援教育介助員（看護師）１名を配置した。 ・特別支援教育研修会を3回実施した。７月には南幌養護学校へ視察研修を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　22

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	ゆとりを持って子どもと向き合い指導力を発揮できる環境を整備し、学校教育の質の維持向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①校務支援システム利活用の推進 ②学校事務補助職員の配置 （会計年度任用職員） ・栗山小学校　1名 ・栗山中学校　1名 ・角田・継立小学校　1名 ④学校ﾌｧｲﾙｻｰﾊﾞｰ等譲渡事業償還金 ⑤校務用パソコン譲渡事業償還金	1,786 5,983 663 6,686	①校務支援システム利活用の推進 ②学校事務補助職員の配置 （会計年度任用職員） ・栗山小学校　1名 ・栗山中学校　1名 ・角田・継立小学校　1名 ④学校ﾌｧｲﾙｻｰﾊﾞｰ等譲渡事業償還金 ⑤校務用パソコン譲渡事業償還金	1,784 5,665 662 6,685	
事業費		15,118		14,796	▲ 322
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		15,118		14,796	▲ 322

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	10	需用費　消耗品費　事務用	1,716	0	0	0	0	0		
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　校務用パソコン譲渡事業償還金	3,334	6,686	0	0	6,686	6,685	100.0	
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　学校ファイルサーバー譲渡事業償還金	663	663	0	0	663	662	99.8	
1	10	2	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬	2,895	3,274	0	0	3,274	3,107	94.9	
1	10	2	2	4	共済費　共済組合負担金	209	273	0	0	273	262	96.0	
1	10	2	2	4	共済費　厚生年金保険料	341	424	0	0	424	422	99.5	
1	10	2	2	4	共済費　児童手当拠出金	19	17	0	0	17	16	94.1	
1	10	2	2	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料	1,267	1,339	0	0	1,339	1,338	99.9	
1	10	3	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬	1,436	1,637	0	0	1,637	1,507	92.1	
1	10	3	2	4	共済費　共済組合負担金	101	138	0	▲ 1	137	131	95.6	
1	10	3	2	4	共済費　厚生年金保険料	165	211	0	1	212	212	100.0	
1	10	3	2	4	共済費　児童手当拠出金	7	9	0	0	9	8	88.9	

1	10	3	2	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料	422	447	0	0	447	446	99.8	
計						12,575	15,118	0	0	15,118	14,796	97.9	

主な事業実績	・学校事務補助職員を、栗山小学校1名、角田・継立小学校（兼務）1名、栗山中学校1名配置した。 ・保護者連絡アプリを導入し、また児童生徒の出欠連絡もアプリベースに変更した。

決算用　令和　6　年度

No.：　23

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	幼保小中一貫教育連携プログラムを推進します				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別教室支援教育の充実
目的	学びと育ちの連続性を大切にしながら、就学前から小・中学校への円滑な接続を図ることで、子どもたちの成長をきめ細やかに支援する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①幼保小中一貫教育連携プログラムの推進 ・小・中学校及び幼保小合同研修会の実施 ②栗山町幼保小中一貫教育連携推進委員会の開催		①幼保小中一貫教育連携プログラムの推進 ・小・中学校及び幼保小合同研修会の実施 ②栗山町幼保小中一貫教育連携推進委員会の開催		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	めぐみこども園、いちいこども園、まつば保育園、栗山小学校、角田小学校、継立小学校、栗山中学校で構成される幼保小中一貫教育連携推進委員会を開催し、一貫教育を具現化するために必要な連携体制や包括的な取組について協議し、併せて校種間の交流を行った。また、幼保小の連携に係る研修会を実施し、グループごとにテーマを設定し協議を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　24

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	豊かな心と健やかな身体の育成
目的	いじめや不登校、問題行動に対する教育相談体制の充実を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①教育相談員を１名配置 （会計年度任用職員） ※生涯学習アドバイザーと兼務 ②スクールカウンセラーの活用 ③Hyper-QUテストの実施 ・小学2～6年生・中学1～3年生　2回 ④福祉部局との連携強化 ⑥いじめへの対処及び子ども会議の開催 ・いじめ問題専門委員報酬等 ⑦こころの教 ・道徳授業・研修、ピアサポート研修	5,161 610 113 440	①教育相談員を１名配置 （会計年度任用職員） ※生涯学習アドバイザーと兼務 ②スクールカウンセラーの活用 ③Hyper-QUテストの実施 ・小学2～6年生・中学1～3年生　2回 ④福祉部局との連携強化 ⑥いじめへの対処及び子ども会議の開催 ・いじめ問題専門委員報酬等 ⑦こころの教育の推進 ・道徳授業・研修、ピアサポート研修	4,395 536 0 274	
事業費	6,324		5,205		▲ 1,119
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源	6,324		5,205		▲ 1,119

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	1	報酬　いじめ問題専門委員会　委員長	0	13	0	0	13	0	0.0	
1	10	1	4	1	報酬　いじめ問題専門委員会　委員	0	96	0	0	96	0	0.0	
1	10	1	4	2	給料　会計年度任用職員	2,496	3,008	0	0	3,008	3,007	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　通勤手当	0	225	0	0	225	224	99.6	
1	10	1	4	3	職員手当等　時間外手当	70	211	0	0	211	178	84.4	
1	10	1	4	3	職員手当等　期末手当	499	614	0	0	614	399	65.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　勤勉手当	0	514	0	0	514	334	65.0	
1	10	1	4	4	共済費　共済組合負担金	601	589	0	▲ 2	587	252	42.9	
1	10	1	4	4	共済費　公務災害負担金	4	0	0	2	2	1	50.0	
1	10	1	4	7	報償費　いじめ条例制定委員謝礼	30	0	0	0	0	0		
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼	0	400	▲ 157	0	243	242	99.6	
1	10	1	4	8	旅費　委員費用弁償	0	4	0	0	4	0	0.0	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合	210	0	0	0	0	0		
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	40	0	0	40	32	80.0	

1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用	313	358	0	0	358	293	81.8	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用	224	252	0	0	252	243	96.4	
計						4,447	6,324	▲ 157	0	6,167	5,205	84.4	

主な事業実績	・教育委員会に教育相談員１名を配置した。 ・栗山町いじめの防止等に関する条例制定委員会を設置し、関係諸機関及び団体等と協議を行った。 ・Hyper-QUテストの実施やいじめの調査（アンケート）を実施しいじめの早期発見・早期解決を目指した。

決算用　令和　6　年度

No.：　25

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	「子ども夢づくり基金」を活用し、児童生徒のスポーツ・文化活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	豊かな心と健やかな身体の育成
目的	子ども夢づくり基金を活用した保護者への金銭的負担軽減を通じて、児童生徒のスポーツ・文化活動の場を広げる。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①スポーツ・文化活動の支援 ・子ども夢づくり支援事業 ②子ども夢づくり基金運営委員謝礼	1,300 63	①スポーツ・文化活動の支援 ・子ども夢づくり支援事業 ②子ども夢づくり基金運営委員謝礼	1,741 42	
事業費		1,363		1,783	420
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		1,300		1,741	441
財源内訳　一般財源		63		42	▲ 21

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	7	1	子ども夢づくり基金繰入金	1,294	1,300	458	－	1,758	1,741	99.0	
計						1,294	1,300	458	－	1,758	1,741	99.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　子ども夢づくり基金運営委員会委員謝礼	33	63	0	0	63	42	66.7	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　子ども夢づくり支援事業	1,294	1,300	458	0	1,758	1,741	99.0	
計						1,327	1,363	458	0	1,821	1,783	97.9	

主な事業実績	19事業（対象100名）に対して1,741千円を交付した。

決算用　令和　6　年度

No.：　26

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	地域にあったコミュニティー・スクールの仕組みを構築し、子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決できる、質の高い学校教育の実現を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①学校運営協議会の運営 ・運営協議会委員報酬、旅費 ②栗山町地域学校協働活動交付金	499 846	①学校運営協議会の運営 ・運営協議会委員報酬、旅費 ②栗山町地域学校協働活動交付金	307 776	
事業費			1,345		1,083	▲ 262
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		1,345		1,083	▲ 262

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	2	7	報償費　学校運営協議会委員謝礼	228	348	▲ 96	▲ 10	242	204	84.3	
1	10	2	2	8	旅費　委員費用弁償	28	10	0	10	20	19	95.0	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　地域学校協働活動	364	608	0	0	608	538	88.5	
1	10	3	2	7	報償費　学校運営協議会委員謝礼	63	133	0	0	133	78	58.6	
1	10	3	2	8	旅費　委員費用弁償	5	8	0	0	8	6	75.0	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　地域学校協働活動	173	238	0	0	238	238	100.0	
計						861	1,345	▲ 96	0	1,249	1,083	86.7	

主な事業実績	・学校運営協議会については、 各小中学校で実施し、全体連絡会は今年度2回実施した。 ・土曜授業については、小学校・中学校ともに1回ずつ実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　27

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	児童生徒が安心して登下校できる環境づくりを進め、事故防止を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①校区危険箇所見直し点検 ・校区安全マップの印刷・配布 ②スクールバス・町営バスの運行 ③通学路合同安全点検の実施 ・２回（春季・冬季） ④災害時の情報伝達手段の充実 ・保護者への一斉通知システムの活用	10 127	①校区危険箇所見直し点検 ・校区安全マップの印刷・配布 ②スクールバス・町営バスの運行 ③通学路合同安全点検の実施 ・２回（春季・冬季） ④災害時の情報伝達手段の充実 ・保護者への一斉通知システムの活用	0 127	
事業費			137		127	▲ 10
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		137		127	▲ 10

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料	59	127	0	0	127	127	100.0	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用	0	6	0	0	6	0	0.0	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用	1	4	0	0	4	0	0.0	
計						60	137	0	0	137	127	92.7	

主な事業実績	・通学路の安全確保については、警察・教育委員会・各学校・ＰＴＡ・道路管理者等により、現地調査、定期点検を実施し対応を検討した。 ・校区安全マップについて見直しを行いマップの作成、配布を行った。 ・新たな連絡ツール「tetoru」を導入した。 ・登下校時の災害やJアラート発動した場合の対応を決定した。

決算用　令和　6　年度

No.：　28

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	児童生徒の教育活動費用の一部を援助し、各家庭の経済的負担を軽減する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①各学校への交付金 ・行事等交付金　（小）1,962千円　（中）2,438千円 ・対外競技派遣費交付金～中学校の課外活動（主に部活動）に対し、補助 ②要保護・準要保護児童生徒就学援助 ③特別支援学級児童生徒就学奨励費 ④義務教育通学費補助	4,400 1,800 11,025 1,063 33	①各学校への交付金 ・行事等交付金　（小）1,810千円（中）2,553千円 ・対外競技派遣費交付金～中学校の課外活動（主に部活動）に対し、補助 ②要保護・準要保護児童生徒就学援助 ③特別支援学級児童生徒就学奨励費 ④義務教育通学費補助 ⑤被災児童生徒就学支援	4,363 2,538 8,568 365 0 114	
事業費		18,321		15,948		▲ 2,373
財源内訳	国・道支出金	279		205		▲ 74
	町債					0
	その他					0
	一般財源	18,042		15,743		▲ 2,299

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　要保護児童生徒援助費補助金	0	41	0	－	41	0	0.0	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　特別支援教育就学奨励費補助金	0	238	0	－	238	91	38.2	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　被災児童生徒就学支援等事業交付金	195	0	0	－	0	114	－	
計						195	279	0	－	279	205	73.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　義務教育通学費	0	33	0	0	33	0	0.0	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　学校行事費	644	1,962	0	0	1,962	1,810	92.3	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　特別活動費	1,225	0	0	0	0	0		
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　学用品費	3,120	3,136	▲ 389	▲ 44	2,703	2,566	94.9	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　修学旅行費	0	522	▲ 12	0	510	509	99.8	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　医療費	2	60	▲ 48	0	12	0	0.0	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　体育実技用具費	928	1,007	▲ 212	0	795	795	100.0	

1	10	2	2	19	扶助費　特別支援学級児童生徒就学奨励費　学用品費	0	416	▲ 363	0	53	53	100.0	
1	10	2	2	19	扶助費　被災児童生徒就学支援等事業給付金　学用品費	103	0	0	44	44	44	100.0	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　学校行事費	323	2,438	0	115	2,553	2,553	100.0	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　特別活動費	942	0	0	0	0	0		
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　対外競技派遣費	1,413	1,800	738	0	2,538	2,538	100.0	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　学用品費	3,787	4,123	▲ 551	▲ 116	3,456	3,397	98.3	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　修学旅行費	0	1,280	▲ 590	0	690	690	100.0	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　医療費	2	60	▲ 48	0	12	3	25.0	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　体育実技用具費	913	837	▲ 228	0	609	608	99.8	
1	10	3	2	19	扶助費　特別支援学級児童生徒就学奨励費　学用品費	0	647	▲ 334	0	313	312	99.7	
1	10	3	2	19	扶助費　被災児童生徒就学支援等事業給付金　学用品費	0	0	0	116	116	70	60.3	
計						13,402	18,321	▲ 2,037	115	16,399	15,948	97.2	

主な事業実績	○学校交付金、対外競技派遣費交付金を各学校へ交付 ・学校行事費交付金　4,363千円　※修学旅行経費高騰分を含む ・対外競技派遣費交付金　2,538千円 ○要保護・準要保護児童生徒就学援助金・被災児童生徒就学支援等事業給付金を対象世帯へ給付 ・経済的理由により、就学が困難な児童生徒の保護者に対してさまざまな費用を支給 学用品費(全学年)、体育実技用品（小1・小4・中1）、新入学学用品費（小1・小6）、修学旅行費（小6・中3）、郊外活動費(小5・中2)、 クラブ活動費・生徒会費（中学生）、ＰＴＡ会費（全学年）、卒業アルバム代（小6・中3）、医療費（う歯、 副鼻腔炎・結膜炎・中耳炎・白癬等10種類 ・要保護：3世帯、0千円 ・準要保護：98世帯、8,568千円 ・特別支援学級児童生徒：10世帯、365千円 ・被災児童：1世帯、114千円

決算用　令和　6　年度

No.：　29

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	１２年間を見通したふるさとキャリア教育の充実を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	キャリア教育を地域と連携して推進し、子どもの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力を育てる。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①地域における企業等と連携した職場体験授業 （中学１年生）損害賠償保険料 ②キャリアノートの活用 ③栗山町キャリア教育体験発表会の開催	21 34	①地域における企業等と連携した職場体験授業 （中学１年生）損害賠償保険料 ②キャリアノートの活用	0 0	
事業費			55		0	▲ 55
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		55		0	▲ 55

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用	11	15	0	0	15	0	0.0	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用	14	19	0	0	19	0	0.0	
1	10	3	2	11	役務費　保険料　損害賠償	24	21	0	0	21	0	0.0	
計						49	55	0	0	55	0	0.0	

主な事業実績	・ふるさとキャリア教育推進委員会を2回実施した。 ・義務教育9年間を見通した「キャリアプログラム」についてはデジタル版で作成することとなった。 ・「小中高ふるさとキャリア体験発表会」については、学校からの要望を受けて、令和6年度と7年度は発表会を行わずに内容の見直しと「介護福祉学校」を含めた体験交流の充実について検討した。

決算用　令和　6　年度

No.：　30

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	栗山らしい副読本を作成し、ふるさと栗山についての学習を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	栗山の歴史や協働のふるさとづくりを学ぶことで、命と自然を守る豊かな感性や創造性を育てる。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①副読本（社会） 令和４年度印刷分を新３年生に配付　80冊		①副読本（社会） 令和４年度印刷分を新３年生に配付　57冊		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	新小学3年生へ社会科副読本を57冊配付した。（副読本はPDF化して教員に配布済み） ※改訂・印刷の年度ではないため決算額は無し。

決算用　令和　6　年度

No.：　31

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	小学校校舎・体育館の計画的な改修と学校統合を含む小学校のあり方について検討します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	校舎及び体育館の大規模改修又は改築により安全で快適な学習環境を提供する。また、子どもの人数が減少する中においても最適な学習環境の構築を目指す。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①栗山小学校 ・キュービクル設備の改修 ④栗山町立小中学校適正配置計画の策定 小中学校適正配置計画検討委員謝礼	53,440 126	①栗山小学校 ・キュービクル設備の改修 ④栗山町立小中学校適正配置計画の策定 小中学校適正配置計画検討委員謝礼 小中学校適正配置計画検討委員費用弁償	51,326 123 20	
事業費			53,566		51,469	▲ 2,097
財源内訳	国・道支出金					0
	町債		53,400		51,326	▲ 2,074
	その他					0
	一般財源		166		143	▲ 23

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	3	小学校費補助金　学校施設環境改善交付金	33,480	0	0	－	0	0		
1	22	1	8	2	小学校債　栗山小学校体育館耐震改修事業債	63,705	0	0	－	0	0		
1	22	1	8	2	小学校債　栗山小学校非常用発電設備整備事業債	1,850	53,400	▲ 2,074	－	51,326	51,326	100.0	
計						99,035	53,400	▲ 2,074	－	51,326	51,326	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　小中学校適正配置計画検討委員謝礼	0	126	30	0	156	123	78.8	
1	10	1	4	8	旅費　委員費用弁償	0	0	21	0	21	20	95.2	
1	10	2	1	12	委託料　栗山小学校非常用発電設備整備実施設計	1,865	0	0	0	0	0		
1	10	2	1	14	工事請負費　栗山小学校非常用発電設備整備工事	0	53,440	▲ 2,114	0	51,326	51,326	100.0	
1	10	2	1	14	工事請負費　栗山小学校体育館非構造部材耐震改修工事	97,471	0	0	0	0	0		
計						99,336	53,566	▲ 2,063	0	51,503	51,469	99.9	

主な事業実績	・栗山小学校非常用発電設備整備工事を実施した。 ・栗山町立小中学校適正配置計画を策定し、説明会を実施した（6会場126名の参加）。

決算用　令和　6　年度

No.：　32

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	中学校校舎及び体育館の計画的な改修を行います。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	校舎及び体育館の大規模改修又は改築により安全で快適な学習環境を構築する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		③テニスコート ・ライン張替及びスポーツサンド補充・整地	2,539	①テニスコート ・ライン張替及びスポーツサンド補充・整地	3,091	
事業費			2,539		3,091	552
財源内訳	国・道支出金					0
	町債		2,500		3,000	500
	その他					0
	一般財源		39		91	52

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	3	中学校債　栗山中学校テニスコート整備事業債	0	2,500	500	－	3,000	3,000	100.0	
計						0	2,500	500	－	3,000	3,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	3	1	14	工事請負費 栗山中学校グラウンド整備工事	374	0	0	0	0	0		
1	10	3	1	14	工事請負費 栗山中学校テニスコート改修工事	0	2,539	552	0	3,091	3,091	100.0	
計						374	2,539	552	0	3,091	3,091	100.0	

主な事業実績	・テニスコートのライン張替及びスポーツサンド補充・整地を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　33

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	学生寮の計画的な改修と施設の運営改善を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	学生が勉学・部活動に集中するため、安心して学校生活を送ることができるよう介護福祉学校生及び栗山高校生徒の生活基盤を確立する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①学生寮備品購入等 ③学生寮管理運営費（入寮者32人） ④学生寮定員超を想定した受入方法の検討 ※学生寮費補助は、「No.40栗山高校の生徒確保と希望進路を実現する支援策の充実を図ります。」へ移行。	165 40,233	①学生寮備品購入等 ②学生寮修繕等 ・窓枠修繕 ・洗面混合栓修繕 ・給湯配管修繕 ・自動ドア修繕 ③学生寮管理運営費（入寮者24人） ④学生寮定員超を想定した受入方法の検討	322 916 33,491	
事業費		40,398		34,729	▲ 5,669
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		21,501		19,261	▲ 2,240
財源内訳　一般財源		18,897		15,468	▲ 3,429

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	6	1	教育総務使用料　学生寮使用料　現年度分	19,045	17,224	▲ 2,134	－	15,090	15,982	105.9	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	3,135	0	0	－	0	0		
1	21	5	2	2	雑入　学生寮食事代	1,895	4,277	▲ 130	－	4,147	3,265	78.7	
1	21	5	2	2	雑入　通信装置電力使用料	16	0	0	－	0	14	－	
1	22	1	8	1	教育総務債　学生寮改修事業債	5,100	0	0	－	0	0		
計						29,191	21,501	▲ 2,264	－	19,237	19,261	100.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	6	10	需用費　消耗品費　事業用	122	0	0	127	127	127	100.0	
1	10	1	6	10	需用費　消耗品費　管理用	191	350	0	335	685	684	99.9	
1	10	1	6	10	需用費　燃料費　建物用	3,350	4,900	0	▲ 794	4,106	3,879	94.5	
1	10	1	6	10	需用費　光熱水費　電気料	1,572	1,914	0	0	1,914	1,730	90.4	
1	10	1	6	10	需用費　光熱水費　水道料	823	924	0	0	924	838	90.7	
1	10	1	6	10	需用費　光熱水費　下水道料	737	792	0	0	792	753	95.1	
1	10	1	6	10	需用費　修繕料　建物	736	930	0	0	930	916	98.5	
1	10	1	6	11	役務費　通信運搬費　電話料	104	120	0	0	120	104	86.7	
1	10	1	6	11	役務費　手数料　廃棄物処理	0	0	0	18	18	17	94.4	
1	10	1	6	12	委託料　ボイラー保守点検業務	152	176	0	0	176	176	100.0	
1	10	1	6	12	委託料　消防用設備保守点検業務	103	104	0	0	104	103	99.0	
1	10	1	6	12	委託料　受水槽清掃業務	42	66	0	0	66	66	100.0	
1	10	1	6	12	委託料　学生寮管理業務	3,762	3,960	0	0	3,960	3,960	100.0	

1	10	1	6	12	委託料　学生寮食事提供業務	19,262	25,982	▲ 4,163	0	21,819	21,044	96.4	
1	10	1	6	12	委託料　学生寮増設実施設計	3,135	0	0	0	0	0		
1	10	1	6	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料	14	15	0	0	15	11	73.3	
1	10	1	6	14	工事請負費 学生寮改修工事	9,262	0	0	0	0	0		
1	10	1	6	17	備品購入費 一般機器	453	165	0	165	330	321	97.3	
計						43,820	40,398	▲ 4,163	▲ 149	36,086	34,729	96.2	

主な事業実績	令和4年度より、介護福祉学校の女子学生に加え、栗山高校女子野球部員の生徒が共に入寮し、年度末時点で、学生寮には介護福祉学校の学生10名、栗山高校女子野球部員の生徒14名、合わせて24名が入寮し、共同生活を行っている。

決算用　令和　6　年度

No.：　152

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	学生寮の計画的な整備を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	栗山高校女子野球部員による入寮希望の増加が見込まれる中、同校の二間口維持に向けた入学者確保の環境整備を行う。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要				①学生寮の増設工事 ①学生寮増設備品購入等	110,290 358	
事業費			0		110,648	110,648
財源内訳	国・道支出金				52,643	52,643
	町債				27,600	27,600
	その他				9,986	9,986
	一般財源				20,419	20,419

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　デジタル田園都市国家構想交付金	0	0	48,100	－	48,100	52,643	109.4	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	0	0	9,965	－	9,965	9,965	100.0	
1	21	5	2	2	工事用事業者負担分電力使用料	0	0	0	－	0	21	－	
1	22	1	8	1	教育総務債　学生寮増設事業債	0	0	27,600	－	27,600	27,600	100.0	
計						0	0	85,665	－	85,665	90,229	105.3	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	6	11	役務費　手数料　建築確認申請	0	0	62	0	62	59	95.2	
1	10	1	6	14	工事請負費　学生寮増設工事	0	0	110,440	▲ 209	110,231	110,231	100.0	
1	10	1	6	17	備品購入費　一般機器	0	0	0	358	358	358	100.0	
計						0	0	110,502	149	110,651	110,648	100.0	

主な事業実績	学生寮（増設分）の建設工事を発注し、令和7年3月完成。令和7年4月から入寮開始。

決算用　令和　6　年度

No.：　34

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	食育事業等を通じて子ども達に食に対しての正しい知識や理解を深めます。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	安心・安全な学校給食の提供
目的	学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の成長と健康を支える大切な役割を果たしており、食生活への正しい理解と食習慣の形成を図るため、栄養教諭等による食育事業の推進を図ると共に、食育を通じて地場産食材の地産地消を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①食育事業実施　2回 消耗品費 ②学校給食運営委員会謝礼 @3,000円×4人×3回 ③ふるさと給食の実施　2回	30 36	①食育事業実施　2回 消耗品費 ②学校給食運営委員会謝礼 @3,000円×4人×2回 ③ふるさと給食の実施　3回	28 24	
事業費		66		52		▲ 14
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源	66		52		▲ 14

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	4	7	報償費　学校給食運営委員会委員謝礼	9	36	0	0	36	24	66.7	
1	10	5	4	10	需用費　消耗品費　事業用	22	30	0	0	30	28	93.3	
計						31	66	0	0	66	52	78.8	

主な事業実績	「ふるさと給食」は、3回実施した。「給食だより」「町広報」「町ホームページ」で使用食材の情報等を発信した。 食育事業として民間団体が地元産品を使用した調理実習を実施、また民間企業が給食の食材として使用したものの栽培や加工について説明を行った。 食育指導として栄養教諭が食の大切さや栄養等の指導を各小中学校で行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　35

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	給食センター施設の長寿命化や厨房設備等の計画的な更新を行い、安全・安心な給食を提供できる環境を整備します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	安心・安全な学校給食の提供
目的	老朽化に伴う施設整備や厨房機器等の計画的な更新を行い、施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な給食を提供できる環境作りを目指す。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	③厨房設備や食器等の更新 ・カートイン（食器用）消毒保管庫 ・配送用コンテナ両開き ・給食配送車 ・ランチ皿・ベリー皿 ・空調吹出口フイルター取付工事 ・カートイン消毒保管機用移動パンラック ・配食台 ・作業台 ・踏み台 ・高性能保温食缶 ・オールステンレス中蓋式二重食缶	 33,983 5,155 1,319 1,735 440 6,437 109 246 42 76 116	③厨房設備や食器等の更新 ・カートイン（食器用）消毒保管庫 ・配送用コンテナ両開き ・給食配送車 ・ランチ皿・ベリー皿 ・空調吹出口フイルター取付工事 ・カートイン消毒保管機用移動パンラック ・配食台 ・作業台 ・踏み台 ・高性能保温食缶 ・オールステンレス中蓋式二重食缶	 32,868 5,005 1,131 1,662 440 6,270 109 235 53 76 116	
事業費		49,658		47,965	▲ 1,693
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		34,400		33,300	▲ 1,100
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		15,258		14,665	▲ 593

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	4	保健体育債 学校給食設備整備事業債	34,800	34,400	▲ 1,100	－	33,300	33,300	100.0	
計						34,800	34,400	▲ 1,100	－	33,300	33,300	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	4	10	需用費　消耗品費　事業用	1,318	1,735	0	▲ 8	1,727	1,662	96.2	
1	10	5	4	10	需用費　修繕料　建物	393	0	0	0	0	0		
1	10	5	4	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	0	33	0	0	33	29	87.9	
1	10	5	4	14	工事請負費 給食設備更新工事	34,419	33,983	▲ 267	▲ 848	32,868	32,868	100.0	
1	10	5	4	14	工事請負費 給食センター空調吹出口フィルター取付工事	0	440	0	0	440	440	100.0	
1	10	5	4	17	備品購入費 一般機器	968	12,181	0	0	12,181	11,864	97.4	
1	10	5	4	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金	0	1,236	▲ 190	0	1,046	1,045	99.9	
1	10	5	4	26	公課費　自動車重量税	0	50	0	8	58	57	98.3	
計						37,098	49,658	▲ 457	▲ 848	48,353	47,965	99.2	

主な事業実績	厨房設備や食器等の更新は、カートイン消毒保管機4台、カートイン消毒保管機用移動パンラック22台を更新し、ランチ皿を950個、ベリー皿を950個購入した。また、受変電（電気）設備の更新の2期分を実施した。給食配送車1台を更新し、配送用コンテナを12台更新した。

決算用　令和　6　年度

No.：　36

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	学校経営基盤の確立を図り、超高齢社会を支える優れた介護福祉士を養成します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	学校経営基盤を確立するため安定的な学生確保を図るとともに、国家資格取得に向けた質の高い教育を提供し、優れた介護福祉士を養成する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①学生数 1年生　25人　2年生　19人　計　44人 ②介護人材確保自治体包括連携 20自治体（R6.3末見込12自治体） ③国家試験対策　合格率95% ④フィンランド交換留学 本校3名派遣、フィンランド2名受入 ⑤処遇改善支援制度に関する調査研究 ※一般会計繰出金　73,973千円		①学生数 1年生　23人　2年生　19人　計　42人 ②介護人材確保自治体包括連携 20自治体（R7.3末） ③国家試験対策　合格率100% ④フィンランド交換留学 本校3名派遣、フィンランド3名受入 ⑤処遇改善支援制度に関する調査研究 ※一般会計繰出金　73,964千円		
事業費		102,670		99,253		▲ 3,417
財源内訳	国・道支出金	6,383		6,288		▲ 95
	町債					0
	その他	21,906		18,952		▲ 2,954
	一般財源	74,381		74,013		▲ 368

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
6	1	1	1	1	教育負担金 施設整備金 現年度分	4,100	4,000	▲ 200	－	3,800	3,800	100.0	
6	1	1	1	1	教育負担金 施設整備金 滞納繰越分	0	20	▲ 20	－	0	0		
6	1	1	1	1	教育負担金 教育器材整備金　現年度分	2,050	2,000	▲ 100	－	1,900	1,900	100.0	
6	1	1	1	1	教育負担金 教育器材整備金　滞納繰越分	0	10	▲ 10	－	0	0		
6	2	1	1	1	教育使用料 授業料　現年度分	11,292	13,543	▲ 1,792	－	11,751	11,751	100.0	
6	2	1	1	1	教育使用料 授業料　滞納繰越分	0	100	▲ 100	－	0	0		
6	2	1	1	1	教育使用料 介護職員初任者研修費受講料	0	407	▲ 190	－	217	217	100.0	
6	2	1	1	1	教育使用料 介護職員初任者研修費補講料	0	15	▲ 9	－	6	6	100.0	
6	2	1	1	1	教育使用料 公有財産使用料　自動販売機	47	93	▲ 47	－	46	47	102.2	
6	3	1	1	1	介護福祉学校費補助金　介護福祉士養成施設運営費補助金	1,246	1,218	▲ 42	－	1,176	1,176	100.0	
6	3	1	1	1	介護福祉学校費補助金　介護のしごと魅力アップ事業補助金	2,000	2,000	0	－	2,000	1,947	97.4	
6	6	1	1	1	雑入　コピー・印刷代	15	4	0	－	4	40	1,000.0	
6	6	1	1	1	雑入　出前講座	154	314		－	314	314	100.0	
6	2	2	1	1	教育手数料 入学検定料	0	20	0	－	20	0	0.0	
6	2	2	1	1	教育手数料 入学料　現年度分	659	1,200	▲ 524	－	676	676	100.0	
6	2	2	1	1	教育手数料 追・再試験料	132	120	0	－	120	147	122.5	

6	2	2	1	1	教育手数料 諸証明料	66	60	0	－	60	54	90.0	
6	3	2	1	1	介護福祉学校費委託金　緊急再就職訓練事業実施業務委託金	3,000	3,165	0	－	3,165	3,165	100.0	
計						24,761	28,289	▲ 3,034	－	25,255	25,240	99.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
6	1	1	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬	1,551	1,745	▲ 550	0	1,195	1,005	84.1	
6	1	1	1	2	給料　一般職給	33,995	34,161	403	0	34,564	34,564	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等 扶養手当	954	954	0	0	954	774	81.1	
6	1	1	1	3	職員手当等 住居手当	324	324	0	0	324	324	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等 通勤手当	864	864	0	0	864	864	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等 時間外手当	250	234	0	173	407	407	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等 管理職手当	2,642	2,643	0	0	2,643	2,642	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等 管理職員特別勤務手当	75	378	0	▲ 173	205	45	22.0	
6	1	1	1	3	職員手当等 期末手当	7,701	7,740	248	0	7,988	7,950	99.5	
6	1	1	1	3	職員手当等 勤勉手当	6,413	6,446	232	0	6,678	6,648	99.6	
6	1	1	1	3	職員手当等 寒冷地手当	745	694	20	0	714	714	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　共済組合負担金	10,712	11,132	0	▲ 1	11,131	10,738	96.5	
6	1	1	1	4	共済費　公務災害負担金	64	61	0	0	61	61	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　厚生年金保険料	224	224	0	1	225	225	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　雇用保険料	39	39	0	0	39	39	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　児童手当拠出金	9	9	0	0	9	9	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合	2,793	2,439	0	0	2,439	2,191	89.8	
6	1	1	1	7	報償費　講師謝礼	4,056	4,904	▲ 342	0	4,562	4,552	99.8	
6	1	1	1	8	旅費　講師費用弁償	440	550	0	▲ 58	492	492	100.0	
6	1	1	1	8	旅費　普通旅費　一般職	0	120	0	37	157	157	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	61	96	0	0	96	85	88.5	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用	11	17	0	2	19	19	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　感染症廃棄物処理	0	12	0	0	12	6	50.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　刃物研磨	0	70	0	▲ 49	21	21	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　介護福祉実習業務	280	234	0	0	234	234	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　自動車借上料	37	80	0	▲ 43	37	37	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	1	0	0	10	10	10	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　管理用	0	182	0	▲ 38	144	130	90.3	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　印紙類	2	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	10	需用費　燃料費　建物用	1,972	2,400	0	▲ 48	2,352	2,033	86.4	
6	1	1	1	10	需用費　光熱水費　電気料	2,033	2,362	0	▲ 483	1,879	1,854	98.7	
6	1	1	1	10	需用費　光熱水費　水道料	94	110	0	0	110	105	95.5	
6	1	1	1	10	需用費　光熱水費　下水道料	84	93	0	0	93	91	97.8	
6	1	1	1	10	需用費　修繕料　建物	290	289	0	71	360	360	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　修繕料　自動車	79	55	0	▲ 21	34	14	41.2	
6	1	1	1	10	需用費　修繕料　備品	0	50	0	▲ 50	0	0		
6	1	1	1	11	役務費　手数料　廃棄物処理	0	2	0	0	2	2	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　タイヤ交換	0	11	0	0	11	11	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　車検	11	0	0	0	0	0		

6	1	1	1	11	役務費　保険料　建物火災	92	93	0	0	93	92	98.9	
6	1	1	1	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	18	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	11	役務費　保険料　自動車共済	35	34	0	0	34	33	97.1	
6	1	1	1	12	委託料　ボイラー保守点検業務	196	113	0	0	113	112	99.1	
6	1	1	1	12	委託料　消防用設備保守点検業務	228	228	0	0	228	228	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　電気工作物保守点検業務	132	132	0	0	132	132	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　地下タンク漏洩検査業務	20	33	▲ 15	0	18	17	94.4	
6	1	1	1	12	委託料　校舎清掃管理業務	3,761	3,762	0	0	3,762	3,761	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　受水槽清掃業務	42	66	0	0	66	66	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　防犯火災警備業務	372	357	▲ 108	0	249	248	99.6	
6	1	1	1	12	委託料　除雪業務	488	751	0	0	751	585	77.9	
6	1	1	1	15	原材料費　建物用	14	20	0	0	20	5	25.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　校内無線ＬＡＮ機器譲渡事業償還金	0	137	▲ 2	0	135	135	100.0	
6	1	1	1	26	公課費　自動車重量税	15	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	7	報償費　学校関係者評価委員会委員謝礼	30	36	0	0	36	30	83.3	
6	1	1	1	7	報償費　教育課程編成委員会委員謝礼	0	32	0	0	32	0	0.0	
6	1	1	1	7	報償費　卒業生表彰者記念品	19	59	0	0	59	21	35.6	
6	1	1	1	8	旅費　委員費用弁償	5	36	0	▲ 23	13	12	92.3	
6	1	1	1	8	旅費　普通旅費　一般職	284	130	0	▲ 69	61	61	100.0	
6	1	1	1	9	交際費　校長交際費	46	80	0	0	80	46	57.5	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	336	41	0	10	51	51	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事務用	0	300	0	▲ 149	151	151	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　管理用	0	30	0	28	58	58	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　燃料費　自動車用	174	167	0	48	215	215	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用	18	38	0	30	68	68	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	13	11	0	11	22	22	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　チラシ	0	24	0	▲ 11	13	0	0.0	
6	1	1	1	10	需用費　医薬材料費　保健室用	18	20	0	0	20	2	10.0	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　電話料	213	218	0	▲ 34	184	176	95.7	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料	69	120	0	34	154	32	20.8	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	0	13	0	43	56	56	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　広告料	30	30	0	0	30	30	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　水道開閉栓	0	62	0	0	62	37	59.7	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　洗濯	96	88	0	49	137	137	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　廃棄物処理	99	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	11	役務費　手数料　機器設置	0	33	0		33	33	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　学生健康診断業務	246	244	0	0	244	238	97.5	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　バス借上料	90	162	0	4	166	166	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　事務機借上料	1,144	1,056	0	9	1,065	1,065	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　電化機器借上料	0	101	0	▲ 9	92	92	100.0	

6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　教育用機械器具等借上料	1,803	638	0	▲ 2	636	634	99.7	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料	14	39	0	▲ 7	32	32	100.0	
6	1	1	1	17	備品購入費　図書	40	70	0	0	70	20	28.6	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　教職員健康診断	24	24	0	0	24	12	50.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　介護福祉士養成施設協会	146	146	0	0	146	146	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道介護福祉士会	20	20	0	0	20	20	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金	333	333	0	0	333	333	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　学生用パソコン譲渡事業償還金	2,390	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　小型無線機器等譲渡事業償還金	8	8	0	0	8	8	100.0	
6	1	1	1	7	報償費　募集広報活動協力謝礼	15	110	▲ 98	0	12	12	100.0	
6	1	1	1	8	旅費　会計年度任用職員費用弁償	119	165	▲ 100	▲ 8	57	39	68.4	
6	1	1	1	8	旅費　普通旅費　一般職	259	418	0	121	539	538	99.8	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	262	300	0	149	449	449	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用	172	250	0	▲ 67	183	169	92.3	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	1,724	469	▲ 100	▲ 162	207	167	80.7	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　冊子	0	1,334	0	162	1,496	1,496	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　電話料	39	132	0	▲ 6	126	126	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料	707	600	0	163	763	763	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　広告料	2,239	2,173	0	0	2,173	2,129	98.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　ブース出展料	1,078	1,551	0	30	1,581	1,581	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	7	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　高速道路使用料	187	150	0	224	374	374	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　募集広報支援システム使用料	792	792	0	88	880	880	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　イベント案内システム使用料	0	35	0	▲ 35	0	0		
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	32	280	0	0	280	280	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　一日体験入学者交通費	139	200	▲ 50	0	150	133	88.7	
6	1	1	1	7	報償費　フィンランド留学生通訳謝礼	81	90	0	0	90	86	95.6	
6	1	1	1	7	報償費　フィンランド留学生記念品	26	30	0	0	30	17	56.7	
6	1	1	1	8	旅費　研修派遣旅費	494	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	0	3	0	0	3	2	66.7	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用	62	88	0	55	143	143	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　土産用	13	20	0	▲ 20	0	0		
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	9	11	0	▲ 2	9	9	100.0	

6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　布団借上料	27	29	0	16	45	45	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　介護学生海外派遣	1,318	1,581	▲ 596	0	985	984	99.9	
計						101,728	102,670	▲ 1,058	0	101,612	99,253	97.7	

主な事業実績	従来の訪問校に加え、渡島、後志、上川エリアの訪問校を増やし、認知度向上を図った。また、低廉な学費、特色ある教育、就職・進学実績など本校の強みを重点的に説明し、競合校との差別化を徹底し、認知度向上と浸透を図った結果、高校から本校への進学希望者の情報が寄せられるなど、より一層の信頼関係が構築された。また、包括連携では、10以上の自治体を訪問し、説明を行った。苫前町、黒松内町、七飯町、砂川市、奈井江町、斜里町、八雲町、知内町の７市町と協定を締結し、全体では２０市町村となった。

決算用　令和　6　年度

No.：　37

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	地域に開かれ地域に必要とされる学校づくりを目指します				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	町民から見える学校づくりを進め、町立校として存在意義と価値の向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①小・中学校における福祉教育支援 ②特別講義等一般公開 講師謝礼 ③地域活動研究 冊子作成等 ④社会福祉協議会との連携 ⑤介護職員初任者研修の実施 講師謝礼 研修用テキスト	 234 179 210 83	①小・中学校における福祉教育支援 ②特別講義等一般公開 講師謝礼（14回） ③地域活動研究 冊子作成等 ④社会福祉協議会との連携 ⑤介護職員初任者研修の実施 講師謝礼（15人・50時間） 研修用テキスト（6人分）	0 198 172 156 46	
事業費		706		572	▲ 134
財源内訳　国・道支出金				53	53
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		293		203	▲ 90
財源内訳　一般財源		413		316	▲ 97

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
6	2	1	1	1	教育使用料 介護職員初任者研修費受講料	0	293	▲ 90	－	203	203	100.0	
6	3	1	1	1	介護福祉学校費補助金　介護のしごと魅力アップ事業補助金	0	0	0	－	0	53	－	
計						0	293	▲ 90	－	203	256	126.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
6	1	1	1	7	報償費　講師謝礼	210	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	7	報償費　講師謝礼	0	444	▲ 90	0	354	354	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　研修用	45	83	0	0	83	46	55.4	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　冊子	143	179	0	0	179	172	96.1	
計						398	706	▲ 90	0	616	572	92.9	

主な事業実績	町内小中学校への福祉教育活動への支援は、計画通りすべての学校で実施した。加えて、栗小5年生の総合学習が定着し、相乗効果が現れている。また、公開講座は全15回を実施したが、年間計画を早期周知したことで、少ないながらもほぼ毎回のように参加があり、全体で107名の参加となった。最終回の地域活動研究報告会は、栗山高校１・2年生も参加し、介護・福祉に関心がある生徒の進学意欲を刺激した。また、直接的ではないが、8月31日に開催した学校祭には約100名の来場があり、本校に対する町民等の認知度や関心が高まっている。

決算用　令和　6　年度

No.：　38

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	介護福祉学校の大規模改修を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	高校生等にとって魅力ある学校施設と老朽化した校舎（内外装）の大規模改修を行う。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①校舎暖房ボイラー更新（R5暖房設備更新実施設計） ②普通教室　机・椅子更新（北海道市町村備荒資金組合防災資機材譲渡事業償還金）	5,500 2,016	①校舎暖房ボイラー更新（R5暖房設備更新実施設計） ②普通教室　机・椅子更新（北海道市町村備荒資金組合防災資機材譲渡事業償還金）	5,016 2,015	
事業費		7,516		7,031	▲ 485
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		5,500		5,000	▲ 500
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		2,016		2,031	15

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
6	7	1	1	1	北海道介護福祉学校債　北海道介護福祉学校暖房設備整備事業債	800	5,500	▲ 500	－	5,000	5,000	100.0	
6	7	1	1	1	北海道介護福祉学校債　北海道介護福祉学校照明ＬＥＤ化改修事業債	2,500	0	0	－	0	0		
計						3,300	5,500	▲ 500	－	5,000	5,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
6	1	1	1	12	委託料　介護福祉学校暖房設備更新実施設計	814	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	14	工事請負費　介護福祉学校照明ＬＥＤ化工事	2,860	0	0	0	0	0		
6	1	1	1	14	工事請負費　介護福祉学校暖房設備更新工事	0	5,500	▲ 484	0	5,016	5,016	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　施設備品譲渡事業償還金	1,011	2,016	0	0	2,016	2,015	100.0	
計						4,685	7,516	▲ 484	0	7,032	7,031	100.0	

主な事業実績	昨年度実施した実施設計に基づき、暖房設備の更新を実施し、稼働状態は良好である。

決算用　令和　6　年度

No.：　39

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	町文部科学省の委託を受け、新たな社会的ニーズに応じた専門的職業人材を育成するため、専門学校と高等学校、教育委員会等の行政及び企業が協働でコンソーシアムを構築し、コーディネーターを中心として、高等学校と専門学校の５年間における一貫した教育プログラムを開発するモデルを構築する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①高専一貫教育プログラムの開発 ※文科省委託事業申請予定（3年目） ・会議費　391千円 教育ビジョン検討会議(コンソーシアム) カリキュラム開発委員会 ・人件費　10,629千円（外970千円財源充当） 事業推進コーディネーター/事務職員/専任教員 地域おこし協力隊 ・事業費推進費　10,299千円 栗山高校独自科目　「栗山と福祉」の2年次授業開始（35時間） ※1年生35時間・2年生35時間 栗山高校生を対象にした希望者への介護系資格取得の機会提供（初任者研修） 栗山高校との連携による介護・福祉教育の実践 ・対象：栗山高校１年生・2年生（全員） 栗山高校3年生（選択：生活と福祉コース）	391 10,629 10,299	①高専一貫教育プログラムの開発 ※文科省委託事業申請予定（3年目） ・会議費　44千円 教育ビジョン検討会議(コンソーシアム) カリキュラム開発委員会 ・人件費　7,092千円（外970千円財源充当） 事業推進コーディネーター/事務職員/専任教員 地域おこし協力隊 ・事業費推進費　2,671千円 栗山高校独自科目　「栗山と福祉」の2年次授業開始（35時間） ※1年生35時間・2年生35時間 栗山高校生を対象にした希望者への介護系資格取得の機会提供（初任者研修） 栗山高校との連携による介護・福祉教育の実践 ・対象：栗山高校１年生・2年生（全員） 栗山高校3年生（選択：生活と福祉コース）	44 7,092 2,671	
事業費		21,319		9,807	▲ 11,512
財源内訳　国・道支出金		21,319		7,210	▲ 14,109
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源				2,597	2,597

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	15	3	4	1	教育総務費委託金　専修学校による地域産業中核的人材養成事業委託金	5,808	21,319	▲ 10,755	－	10,564	7,210	68.3	
計						5,808	21,319	▲ 10,755	－	10,564	7,210	68.3	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	10	1	7	1	報酬　地域おこし協力隊（高専連携事業支援員）	2,796	6,384	▲ 3,192	0	3,192	3,192	100.0	
1	10	1	7	7	報償費　カリキュラム開発委員会委員謝礼	0	140	0	0	140	0	0.0	
1	10	1	7	7	報償費　教育ビジョン検討会議委員謝礼	0	140	0	0	140	35	25.0	
1	10	1	7	7	報償費　講師謝礼	32	439	▲ 135	0	304	304	100.0	
1	10	1	7	8	旅費　委員費用弁償	0	131	0	▲ 5	126	69	54.8	
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　一般職	192	322	▲ 316	5	11	11	100.0	
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　同行者	76	161	▲ 155	0	6	0	0.0	
1	10	1	7	10	需用費　消耗品費　事業用	235	425	0	0	425	264	62.1	
1	10	1	7	10	需用費　食糧費　業務用	0	12	0	0	12	5	41.7	
1	10	1	7	10	需用費　印刷製本費　冊子	385	0	0	0	0	0		
1	10	1	7	10	需用費　印刷製本費　チラシ	0	770	0	0	770	0	0.0	
1	10	1	7	11	役務費　通信運搬費　郵便料	3	100	0	0	100	2	2.0	
1	10	1	7	11	役務費　広告料	0	3,850	▲ 3,850	0	0	0		

1	10	1	7	12	委託料　ホームページ更新業務	440	440	0	0	440	0	0.0	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　バス借上料	309	1,034	0	0	1,034	695	67.2	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　事務機借上料	1,055	1,056	0	0	1,056	1,055	99.9	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　教育用機械器具等借上料	0	1,670	▲ 1,395	0	275	275	100.0	
1	10	1	7	27	繰出金　北海道介護福祉学校特別会計繰出金	3,800	4,245	▲ 345	0	3,900	3,900	100.0	
計						9,323	21,319	▲ 9,388	0	11,931	9,807	82.2	

主な事業実績	栗山高校の学校設定科目「栗山と福祉」の授業展開について、授業計画及び実践を支援しており、予定通り２学年で実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　40

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	栗山高校の生徒確保と希望進路を実現する支援策の充実を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	栗山高校の魅力づくり
目的	栗山高校生徒の資質向上につながる各種支援策の充実を図り、希望進路を実現する卒業後の進路選択の多様性に資するとともに、栗山高校の生徒確保と魅力づくりを実現する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①生徒の進路希望の実現 ・進学・公務員模擬試験受験料補助 ・資格取得試験受験料補助 ・海外研修補助（2人） @636千円×2人 ②定員確保と募集間口２間口維持 ・部活動の大会等派遣費補助 ・部活動通学支援補助 ・部活動遠征交通費補助 ・「スキー学習」交通費補助 ・入学準備支援金補助 @30千円×22人（栗中卒65人中） @15千円×28人（町外生徒） ・道立高校1人1台端末購入費補助（45人分） @66千円×1/2×50人 ・学習指導支援サービス補助（95人分） @6,710円×50人 @6,160円×62人 ・学生寮寮費補助（16人） @60千円×1/3＝20,000円×6か月×16人 @62千円×1/3＝20,666円×6か月×16人 ・下宿代補助（15人） @45千円×12か月×15人 ・通学支援（通学バス・通学費補助）の検討 ・給食提供の検討（施設整備等について検討） ・支援補助金及び学校ＰＲ用配付資料 @35円＊2,900枚＊1.1 ③栗山高校就職前ガイダンスの開催協力	100 200 1,272 6,300 400 500 123 660 420 1,650 336 382 1,920 1,984 8,100 112	①生徒の進路希望の実現 ・進学・公務員模擬試験受験料補助 ・資格取得試験受験料補助 ・海外研修補助（1人） @715千円×1人 ・海外研修事業旅費 ②定員確保と募集間口２間口維持 ・部活動の大会等派遣費補助 ・部活動通学支援補助 ・部活動遠征交通費補助 ・「スキー学習」交通費補助 ・入学準備支援金補助 @30千円×22人（栗中卒78人中） @15千円×14人（町外生徒） ・道立高校1人1台端末購入費補助（42人分） @57千円×1/2×42人 ・学習指導支援サービス補助（103人分） ・学生寮寮費補助（14人） @60千円×1/3＝20,000円×6か月×14人 @62千円×1/3＝20,666円×6か月×14人 ・下宿代補助（15人） @45千円×12か月×15人 ・通学支援（通学バス・通学費補助）の検討 ・給食提供の検討（施設整備等について検討） ・支援補助金及び学校ＰＲ用配付資料 ③栗山高校就職前ガイダンスの開催協力	18 12 715 714 5,124 767 445 85 660 210 1,197 664 1,680 1,736 8,100 92	
事業費	24,459		22,219		▲ 2,240
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他			300		300
財源内訳　一般財源	24,459		21,919		▲ 2,540

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	1	総務寄附金 一般寄附金	0	0	300	－	300	300	100.0	
計						0	0	300	－	300	300	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　一般職	0	0	0	714	714	714	100.0	
1	10	1	7	10	需用費　印刷製本費　チラシ	92	112	0	0	112	92	82.1	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山高校支援事業	9,958	23,267	▲ 330	▲ 714	22,223	20,543	92.4	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山高等学校入学準備支援金	1,065	1,080	0	0	1,080	870	80.6	
計						11,115	24,459	▲ 330	0	24,129	22,219	92.1	

主な事業実績	支援補助金制度の活用者に対してアンケートを実施し、アンケートを基に、支援策を検討した。 前年度の実績内容に応じ、生徒確保の為に、パンフレットを作成して、教育長及び栗山高校校長が、栗山中学校や空知管内全中学校に訪問し、進路指導の先生に営業活動を行った。また、女子野球の生徒確保については、全道・全国各地を回りスカウト活動を行っている。

決算用　令和　6　年度

№：　41

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	栗山高校「魅力化ビジョン（案）」を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	栗山高校の魅力づくり
目的	地域の教育資源を最大限に活かし学校・地域・行政による多様な主体が参画し、魅力ある高校・選ばれる学校づくりを推進する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①魅力化実現に向けた取組 ※計画事業№39「福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます」にて事業費を計上 ・地域みらい留学事業負担金 ②栗高女子野球部の活動支援 ・生徒スカウト活動・大会出場に係る旅費 ・指導者　会計年度任用職員 地域おこし協力隊員 1人 ○活動場所（グラウンド・室内練習場）の検討 ○町外からの生徒受入れに必要な居住場所の検討	880 1,186 6,887 4,495	①魅力化実現に向けた取組 ※計画事業№39「福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます」にて事業費を計上 ・地域みらい留学事業 ②栗高女子野球部の活動支援 ・生徒スカウト活動・大会出場に係る旅費 ・指導者　会計年度任用職員 地域おこし協力隊員 1人 ○活動場所（グラウンド・室内練習場）の検討 ○町外からの生徒受入れに必要な居住場所の検討	1,018 1,169 6,640 4,150	
事業費		13,448		12,977	▲ 471
財源内訳　国・道支出金				187	187
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		13,448		12,790	▲ 658

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　デジタル田園都市国家構想交付金	0	0	0	－	0	187	－	
1	15	3	4	1	教育総務費委託金　専修学校による地域産業中核的人材養成事業委託金	58	0	0	－	0	0		
計						58	0	0	－	0	187	－	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	7	1	報酬　地域おこし協力隊（栗山高校女子野球活動支援員）	2,796	3,192	0	0	3,192	3,192	100.0	
1	10	1	7	2	給料　会計年度任用職員	2,977	3,504	0	0	3,504	3,504	100.0	
1	10	1	7	3	職員手当等　通勤手当	0	86	0	0	86	50	58.1	
1	10	1	7	3	職員手当等　時間外手当	172	211	0	0	211	200	94.8	
1	10	1	7	3	職員手当等　期末手当	595	716	0	0	716	715	99.9	
1	10	1	7	3	職員手当等　勤勉手当	0	599	0	0	599	599	100.0	
1	10	1	7	4	共済費　共済組合負担金	279	1,138	0	0	1,138	1,135	99.7	
1	10	1	7	4	共済費　公務災害負担金	6	6	0	0	6	0	0.0	
1	10	1	7	4	共済費　厚生年金保険料	454	0	0	0	0	0		
1	10	1	7	4	共済費　児童手当拠出金	17	0	0	0	0	0		
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　一般職	981	1,500	0	▲ 36	1,464	1,307	89.3	
1	10	1	7	10	需用費　燃料費　自動車用	190	250	0	36	286	280	97.9	
1	10	1	7	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	57	39	0	0	39	0	0.0	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　自動車借上料	45	132	0	0	132	111	84.1	

1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	2	0	0	0	0	0		
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　高速道路使用料	20	0	0	0	0	0		
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　地域みらい留学事業	0	880	0	0	880	880	100.0	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合	0	627	0	0	627	437	69.7	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	6	0	0	0	0	0		
1	10	1	7	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金	290	568	0	0	568	567	99.8	
1	10	1	7	26	公課費　自動車重量税	41	0	0	0	0	0		
計						8,928	13,448	0	0	13,448	12,977	96.5	

主な事業実績	栗山高校1、2年生は、「高専一貫教育プログラム開発事業」により、本町の教育資源である「栗山と福祉」の学習を3年間で105コマを学び、福祉の基礎基本を学んだ。女子野球部については監督、コーチ1名を雇用し、31名の部員で活動した。まちの様々な行事・イベントにも積極的に参加するなど、まちの活性化にも寄与している。

決算用　令和　6　年度

No.：　42

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	家庭教育の機能を高める啓発・支援を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	幼児・家庭教育の推進
目的	家庭は、子供たちの健やかな育ちの基盤であり家庭教育はすべての教育の出発点あるが、地域とのつながりの希薄化や、親が身近な人から子育てを学んだり助け合う機会の減少など、子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化しており、すべての親が安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう関係機関・団体と連携し学習と実践を通じて家庭教育の機能を高めることを目的とする。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①保護者に対する学習機会の提供 （家庭教育講演会等の開催） 講師謝礼 消耗品費 ②保護者に対する情報提供 （マナビィによる情報提供）	 40 14	①保護者に対する学習機会の提供 （家庭教育講演会等の開催） 講師謝礼 消耗品費 食糧費 ②保護者に対する情報提供 （マナビィによる情報提供）	 40 10 3	
事業費		54		53	▲ 1
財源内訳　国・道支出金		36		18	▲ 18
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		18		35	17

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	16	2	7	1	教育費道補助金　学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	22	36	0	－	36	18	50.0	
計						22	36	0	－	36	18	50.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼	40	40	0	0	40	40	100.0	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　事務用	10	14	0	▲ 4	10	10	100.0	
1	10	4	2	10	需用費　食糧費　業務用	0	0	0	4	4	3	75.0	
計						50	54	0	0	54	53	98.1	

主な事業実績	7月21日　おむすび講座を実施　28名（親子で調理体験） 1月26日　理科が好きになる理科実験を実施 42名（親子でできる理科実験体験）

決算用　令和　6　年度

No.：　43

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	自然・社会体験など、青少年の体験活動の機会を提供します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	青少年教育の推進
目的	地域社会や自然の中で体験的に学ばせることにより、生きる力を持った栗っ子を育成する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	青少年体験活動事業の実施 ①栗山キッズクラブ事業 農業体験・食育体験、自然体験 ※講師謝礼 ※消耗品費 ※バス借り上げ料	 20 15 51	青少年体験活動事業の実施 ①栗山キッズクラブ事業 農業体験・食育体験、自然体験 ※講師謝礼 ※消耗品費 ※バス借り上げ料	 40 14 20	
事業費		86		74	▲ 12
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		86		74	▲ 12

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼	20	20	0	20	40	40	100.0	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　事業用	0	0	0	3	3	3	100.0	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　研修用	2	15	0	▲ 3	12	11	91.7	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　バス借上料	37	51	0	▲ 25	26	15	57.7	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　イベント用品借上料	0	0	0	5	5	5	100.0	
計						59	86	0	0	86	74	86.0	

主な事業実績	キッズ農園田植・イモ植え体験、看板づくり26名、ミズバショウの苗植え・昆虫採集21名、宿泊体験20名、稲刈り・じゃがいも掘り22名、脱穀17名、もちつき26名、雪合戦18名、キッズカフェ24名

決算用　令和　6　年度

No.：　44

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	青少年育成会活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	青少年教育の推進
目的	地青少年育成団体の活動を支援し、健全な青少年の育成と明るく豊かな地域社会づくりをする。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①青少年育成会事業への支援 ・リーダー研修会等 ・各地区、単位育成会への支援 ※青少年育成会補助金 ※中級リーダー研修引率旅費 ※研修参加負担金 ・地区・単位育成会の活性化につながる事業検討	 864 13 39 	①青少年育成会事業への支援 ・リーダー研修会等 ・各地区、単位育成会への支援 ※青少年育成会補助金 ※中級リーダー研修引率旅費 ※研修参加負担金 ・地区・単位育成会の活性化につながる事業検討	 864 2 0 	
事業費		916		866	▲ 50
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		916		866	▲ 50

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	10	4	1	8	旅費　普通旅費　一般職	2	13	0	0	13	2	15.4	
1	10	4	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	39	0	0	39	0	0.0	
1	10	4	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町青少年育成会	864	864	0	0	864	864	100.0	
計						866	916	0	0	916	866	94.5	

主な事業実績	【6/15.16①初級・上級リーダー研修】参加者51名(内シニア5名)　くりやまウォークラリー参加に向けた「仲間づくり」をテーマにプログラムを実施。【6/29.30空知中級リーダー研修】参加者25名(内栗山1名)　主に野外活動を通して他町との仲間づくり、リーダー養成プログラムの研修に参加。【7/26-28姉妹都市子ども交歓のつどい】参加者69名(内栗山町41名)【9/14.15育成会創立60周年事業「初級・上級リーダー研修」】参加者16名　テント設営、火起こし、炊事などキャンプ体験を実施。【9/14指導者講習会】参加者8名　60周年事業のボランティアとしてテント設営、火起こし、炊事などを学び、リーダー研修参加者と一緒にキャンプ体験を実施。【10/5　4町合同リーダー研修会】参加者全体13名(うち栗山町6名)　オリジナルカレーづくり、パークゴルフ体験の実施。【3/1.2③初級・上級リーダー研修】参加者23名　餃子コンテスト、デザートづくりなど調理体験を中心に実施。【1/13南空知親睦かるた大会】参加者9名　【1/19北海道子どもかるた大会空知予選】参加者8名　【2/16北海道子どもかるた大会】2名

決算用　令和　6　年度

No.：　45

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	高齢者の喜びと生きがいを感じる学びの機会を提供します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	成人・高齢者教育の推進
目的	喜びと生きがいのある人生を過ごすため、交流しながら知識や教養を高める機会を提供する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①いきいきすくーる ・開講式/視聴覚教育　講師謝礼 ・防災教育 ・日帰バス研修 町大型バス利用・民間バス借上 昼食・参加費徴収 ・学校祭/講演会　講師謝 ・日帰りバス研修 町大型バス利用民間バス借上 参加費徴収 ・閉講式/講演会　講師謝礼 ・引率旅費 ②いきいき塾（クラブ活動） ・通年クラブ活動　講師謝礼	20 98 5 113 20 5 30	①いきいきすくーる ・開講式/視聴覚教育　講師謝礼 ・防災教育 ・日帰バス研修 町大型バス利用・民間バス借上 昼食・参加費徴収 ・学校祭/講演会　講師謝礼 ・日帰りバス研修 町大型バス利用民間バス借上 参加費徴収 ・閉講式/講演会　講師謝礼 ・引率旅費 ②いきいき塾（クラブ活動） ・通年クラブ活動　講師謝礼	20 20 79 10 0 0 0 0	
事業費		291		129		▲ 162
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源	291		129		▲ 162

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼	50	75	0	0	75	50	66.7	
1	10	4	2	8	旅費　普通旅費　一般職	0	5	0	0	5	0	0.0	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　バス借上料	66	211	▲ 131	0	80	79	98.8	
計						116	291	▲ 131	0	160	129	80.6	

主な事業実績	開講式・講演会（耳つぼ講座・発酵食品講座）61名 学習会（地球温暖化対策と熱中症対策の話）46名 初夏のバス研修（北海道博物館・月形町樺戸博物館）51名 ものづくり教室（墨絵）→5名学校祭・民謡披露（西川流禄扇会）41名 秋のバス研修（白い恋人パーク・キリンビール千歳工場見学）45名 閉講式・講演会（実験で納得！地震と地震災害ついて）48名

決算用　令和　6　年度

No.：　46

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	町民の多様な学びの機会づくりを実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	成人・高齢者教育の推進
目的	・住民の多様な学習ニーズへの対応　・地域課題解決に向けた学びの場の提供　・一生涯学び続ける町民の支援				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①学習機会の提供 ・町民講座　10講座（6回） ※講師謝礼 ※消耗品費	 200 50	①学習機会の提供 ・町民講座　10講座(6回) ※講師謝礼 ※講師費用弁償 ※消耗品費	 180 7 50	
事業費		250		237	▲ 13
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		25		55	30
財源内訳　一般財源		225		182	▲ 43

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　町民講座受講料	14	25	0	－	25	55	220.0	
計						14	25	0	－	25	55	220.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼	190	200	0	▲ 8	192	180	93.8	
1	10	4	2	8	旅費　講師費用弁償	5	0	0	8	8	7	87.5	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　研修用	48	50	0	0	50	50	100.0	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料	70	0	0	0	0	0		
計						313	250	0	0	250	237	94.8	

主な事業実績	5/10和のマナー講座16名、6/13茶の湯講座10名、7/20記録映像上映会くりやまアーカイブ①32名、8/21フィールドワーク（昆虫採集）14名、9/21記録映像上映会くりやまアーカイブ②27名、10/6ケアラー支援講演会184名、10/22フィルムの記憶～北海道暮らしの歴史～15名、11/5炭鉄港講座23名、11/24記録映像上映会くりやまアーカイブ③17名、1/23タイルクラフトで鍋敷きをつくろう11名、2/21記録映像上映会④29名、3/23new文化財バスツアー14名、3/23ハーバリウムボールペン20名

決算用　令和　6　年度

No.：　47

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	町民の多様な学びの機会づくりを実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	図書館活動の推進
目的	読書活動の普及を進め、町民の心を豊かにして、文化の向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①指定管理業務 ・ミニくりプロジェクト事業 ・子育てブックスタートだっこ&ぶっく ・移動図書館 ・図書館備品購入 ・図書館管理消耗品等 ②図書館システム更新事業 ・図書館システム使用料 ・図書館システム更新（備荒組合償還金） ・図書館システム通信	55,335 1,776 1,658 115	①指定管理業務 ・ミニくりプロジェクト事業 ・子育てブックスタートだっこ&ぶっく ・移動図書館 ・図書館備品購入 ・図書館管理消耗品等 ②図書館システム更新事業 ・図書館システム使用料 ・図書館システム更新（備荒組合償還金） ・図書館システム通信 ③図書館管理用 ・フロアーカーペット	55,461 1,775 1,642 115 308	
事業費		58,884		59,301	417
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		10		11	1
財源内訳　一般財源		58,874		59,290	416

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	1	1	総務使用料 公有財産使用料　自動販売機	3	10	0	－	10	11	110.0	
計						3	10	0	－	10	11	110.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	4	10	需用費　消耗品費　管理用	308	336	0	0	336	308	91.7	
1	10	4	4	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	115	115	0	0	115	115	100.0	
1	10	4	4	12	委託料　図書館指定管理業務	55,324	54,985	476	0	55,461	55,461	100.0	
1	10	4	4	13	使用料及び賃借料　図書館システム使用料	1,769	1,776	0	0	1,776	1,775	99.9	
1	10	4	4	17	備品購入費　一般機器	600	0	0	0	0	0		
1	10	4	4	22	償還金利子及び割引料　図書館システム譲渡事業償還金	1,907	1,658	▲ 30	0	1,628	1,628	100.0	
1	10	4	4	22	償還金利子及び割引料　小型無線機器等譲渡事業償還金	14	14	0	0	14	14	100.0	
計						60,037	58,884	446	0	59,330	59,301	100.0	

主な事業実績	ミニくりプロジェクト事業司書派遣157回・学校司書派遣170回、木曜おはなし会90回、移動図書館97回、夜間開館48回、展示会4回、映画会12回

決算用　令和　6　年度

No.：　48

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	社会教育施設の整備
目的	老朽化した施設を使用し続けることで維持費の増大や、利用上の安全性の低下などが危惧されているため、社会教育施設の計画的な改修を行う。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①南部公民館 2階トイレ洋式化（男子） 地下タンク腐食防止修繕 図書室たて型ブラインドカーテン ③カルチャープラザ センター棟真空式温水機部品交換 噴水装置部品交換 消防設備更新 製氷機交換	 770 2,530 385 495 782 152 328	①南部公民館 2階トイレ洋式化（男子） 地下タンク腐食防止修繕 図書室たて型ブラインドカーテン ③カルチャープラザ センター棟真空式温水機部品交換 噴水装置部品交換 消防設備更新 製氷機交換	 759 2,409 385 495 782 152 192	
事業費			5,442		5,174	▲ 268
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		5,442		5,174	▲ 268

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	4	社会教育債 図書館照明ＬＥＤ化改修事業債	8,500	0	0	－	0	0		
1	22	1	8	4	社会教育債 図書館駐車場整備事業債	2,100	0	0	－	0	0		
計						10,600	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	3	10	需用費　修繕料　備品	95	0	0	0	0	0		
1	10	4	3	14	工事請負費 南部公民館トイレ洋式化改修工事	770	770	0	▲ 11	759	759	100.0	
1	10	4	3	14	工事請負費 南部公民館地下タンク内部ライニング工事	0	2,530	▲ 132	11	2,409	2,409	100.0	
1	10	4	3	17	備品購入費 一般機器	0	385	0	0	385	385	100.0	
1	10	4	4	10	需用費　修繕料　インフラ施設	121	0	0	0	0	0		
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館照明ＬＥＤ化改修工事	9,460	0	0	0	0	0		
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館駐車場整備工事	2,376	0	0	0	0	0		
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館敷地内通路改修工事	396	0	0	0	0	0		
1	10	4	6	10	需用費　修繕料　建物	385	0	0	0	0	0		
1	10	4	9	10	需用費　修繕料　建物	1,315	495	0	0	495	495	100.0	
1	10	4	9	10	需用費　修繕料　インフラ施設	0	782	0	0	782	781	99.9	
1	10	4	9	14	工事請負費 カルチャープラザ消防設備更新工事	177	0	0	0	0	0		

1	10	4	9	17	備品購入費 一般機器	0	480	▲ 134	0	346	345	99.7	
計						15,095	5,442	▲ 266	0	5,176	5,174	100.0	

主な事業実績	カルチャープラザ：マミーズショップ製氷機交換、センター棟真空式温水機器部品交換、噴水装置修繕、煙式スポット型感知器交換 南部公民館：図書室ブラインドカーテン交換、2階男子トイレ洋式化改修、地下タンク内部ライニング工事

決算用　令和　6　年度

No.：　49

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	地域と学校が連携・協働した教育活動を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	ふるさと教育の推進
目的	地域と学校が連携・協働する仕組みづくりを促進し、子ども達を支えるだけでなく、地域住民の生涯学習・自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①地域教育協議会の開催 ・講師謝礼 ・旅費 ・消耗品費 ②地域学校協働活動の実施 ・コーディネーター謝礼 ・旅費	 188 42 19 151 20	①地域教育協議会の開催 ・講師謝礼 ・旅費 ・消耗品費 ②地域学校協働活動の実施 ・コーディネーター謝礼 ・旅費	 84 13 18 0 0	
事業費			420		115	▲ 305
財源内訳	国・道支出金		130		60	▲ 70
	町債					0
	その他					0
	一般財源		290		55	▲ 235

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	7	1	教育費道補助金　学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	90	130	0	－	130	60	46.2	
計						90	130	0	－	130	60	46.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	1	7	報償費　学校支援地域事業謝礼	130	339	▲ 232	0	107	84	78.5	
1	10	4	1	8	旅費　委員費用弁償	19	62	▲ 46	0	16	13	81.3	
1	10	4	1	10	需用費　消耗品費　事務用	16	19	0	0	19	18	94.7	
計						165	420	▲ 278	0	142	115	81.0	

主な事業実績	①地域の取り組みとして栗山地区育成会の再編のため通学合宿の実施に向けて検討を進めた。（地域の教育力の向上） ②FMラジオと学校の連携した取り組みの検討を進めた。（地域の教育資源を活用した学校教育活動の推進）

決算用　令和　6　年度

No.：　50

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	国蝶オオムラサキの生息環境を保全・再生し、生態を公開します。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	国蝶オオムラサキの生態を通して、自然の循環と人間社会との関わりを学ぶ機会を提供することにより、身近な自然への関心と次世代へと継承を図るとともに、計画的な繁殖・飼育事業により、将来的なオオムラサキの自然繁殖を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①オオムラサキなど生物の生態を公開し、生き物や自然に触れ合い学ぶ機会を提供 ・オオムラサキ館施設管理 ・飼育員及びサポーター育成支援 ②オオムラサキなど生物の安定的な飼育・繁殖を推進 ・ファーブルの森管理 ・いきものの里フォーラム支援 ③栗山英樹さんのクワガタの森づくり（飼育用具な （飼育用具など）	14,057 130 1,056 116 340	①オオムラサキなど生物の生態を公開し、生き物や自然に触れ合い学ぶ機会を提供 ・オオムラサキ館施設管理 ・飼育員及びサポーター育成支援 ②オオムラサキなど生物の安定的な飼育・繁殖を推進 ・ファーブルの森管理 ・いきものの里フォーラム支援 ③栗山英樹さんのクワガタの森づくり（飼育用具な （飼育用具など）	14,417 28 1,056 0 238	
事業費			15,699		15,739	40
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		5,308		5,442	134
	一般財源		10,391		10,297	▲ 94

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	6	2	社会教育使用料　オオムラサキ館使用料	29	8	0	－	8	19	237.5	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	5,000	5,300	0	－	5,300	5,300	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　オオムラサキ館えさ代募金	0	0	0	－	0	123	－	
計						5,029	5,308	0	－	5,308	5,442	102.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	1	報酬　会計年度任用職員報酬	8,312	9,426	0	0	9,426	9,412	99.9	
1	10	4	8	7	報償費　昆虫飼育専門家謝礼	20	0	0	0	0	0		
1	10	4	8	7	報償費　特別展示謝礼	9	10	0	0	10	9	90.0	
1	10	4	8	7	報償費　講師謝礼	0	30	0	▲ 7	23	0	0.0	
1	10	4	8	8	旅費　研修旅費	166	0	0	0	0	0		
1	10	4	8	8	旅費　普通旅費　一般職	4	5	0	12	17	16	94.1	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　事業用	121	192	0	▲ 139	53	53	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　事務用	0	34	0	▲ 24	10	10	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　管理用	665	400	0	236	636	628	98.7	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　建物用	461	402	38	55	495	494	99.8	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　作業機用	18	34	0	▲ 20	14	14	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　印刷製本費　冊子	0	0	0	88	88	88	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　電気料	834	900	120	29	1,049	1,049	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　水道料	84	119	0	▲ 3	116	106	91.4	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　下水道料	51	82	0	0	82	77	93.9	
1	10	4	8	10	需用費　修繕料　建物	33	100	0		100	81	81.0	

1	10	4	8	10	需用費　飼料費　オオムラサキ館用	219	264	0	▲ 134	130	128	98.5	
1	10	4	8	11	役務費　通信運搬費　電話料	84	102	0	0	102	86	84.3	
1	10	4	8	11	役務費　手数料　し尿汲取	15	19	0	▲ 12	7	7	100.0	
1	10	4	8	11	役務費　手数料　廃棄物処理	0	0	0	19	19	19	100.0	
1	10	4	8	11	役務費　手数料　ネット取付・取外	0	464	0	0	464	464	100.0	
1	10	4	8	11	役務費　保険料　レクリエーション	9	20	0	0	20	10	50.0	
1	10	4	8	12	委託料　消防用設備保守点検業務	15	0	0	15	15	15	100.0	
1	10	4	8	12	委託料　防犯火災警備業務	211	212	0	0	212	211	99.5	
1	10	4	8	12	委託料　ファーブルの森管理業務	954	1,056	0	0	1,056	1,056	100.0	
1	10	4	8	12	委託料　観察飼育舎ネット取付・取外業務	500	0	0	0	0	0		
1	10	4	8	12	委託料　樹木プレート作成業務	0	229	0	0	229	229	100.0	
1	10	4	8	13	使用料及び賃借料　バス借上料	0	116	0	▲ 115	1	0	0.0	
1	10	4	8	13	使用料及び賃借料　除雪機借上料	129	129	0	0	129	129	100.0	
1	10	4	8	14	工事請負費　オオムラサキ館床改修工事	0	462	0	0	462	462	100.0	
1	10	4	8	14	工事請負費　オオムラサキ館外壁改修工事	462	0	0	0	0	0		
1	10	4	8	17	備品購入費　一般機器	0	837	0	0	837	836	99.9	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　ぐるっと栗山スタンプラリー	22	27	0	0	27	22	81.5	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	28	28	0	0	28	28	100.0	
計						13,426	15,699	158	0	15,857	15,739	99.3	

主な事業実績	①GW事業「オオムラさんを探せ」50名、②「エサやり体験」29名、③「世界のカブクワ展」4,765名(期間中の来館者数のため事業参加者数には含めない)、④「森づくりセミナー」19名、⑤「ヘビの抜け殻お守り配布」200名、⑥「子ども飼育員体験」31名

決算用　令和　6　年度

No.：　51

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	人と自然が共生する里山として復元されたハサンベツ里山を次世代に継承していくとともに、ふるさと自然教育のフィールドとして活用を推進する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①里山環境の整備 ②活動団体への支援 ハサンベツ里山計画実行委員会 夕張川自然再生協議会 ③担い手発掘及び育成支援	5,040 218 383 3,352	①里山環境の整備 ②活動団体への支援 ハサンベツ里山計画実行委員会 夕張川自然再生協議会 ③担い手発掘及び育成支援	4,959 218 513 3,328	
事業費		8,993		9,018	25
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		4,000		4,130	130
財源内訳　一般財源		4,993		4,888	▲ 105

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	3	教育寄附金	130	0	130	－	130	130	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	6,000	4,000	0	－	4,000	4,000	100.0	
計						6,130	4,000	130	－	4,130	4,130	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	1	報酬　会計年度任用職員報酬	1,421	1,460	0	0	1,460	1,460	100.0	
1	10	4	8	1	報酬　地域おこし協力隊（ハサンベツ活動推進員）	2,796	3,192	0	0	3,192	3,192	100.0	
1	10	4	8	8	旅費　研修旅費	167	0	0	0	0	0		
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　事業用	104	100	0	▲ 2	98	74	75.5	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　管理用	10	60	0	2	62	62	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　建物用	50	106	0	0	106	76	71.7	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　作業機用	35	56	0	0	56	48	85.7	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　電気料	76	90	0	5	95	95	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　水道料	36	37	0	▲ 5	32	15	46.9	
1	10	4	8	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	35	60	0	0	60	57	95.0	
1	10	4	8	12	委託料　葉散別川地区環境整備実施設計	990	990	0	0	990	990	100.0	
1	10	4	8	13	使用料及び賃借料　重機借上料	1,777	1,867	0	0	1,867	1,844	98.8	
1	10	4	8	17	備品購入費　事務用器具	199	0	0	0	0	0		
1	10	4	8	17	備品購入費　一般機器	28	374	0	0	374	374	100.0	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	30	0	0	0	0	0		

1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　補助金　ハサンベツ里山計画実行委員会	218	218	0	0	218	218	100.0	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　補助金　夕張川自然再生協議会	513	383	130	0	513	513	100.0	
計						8,485	8,993	130	0	9,123	9,018	98.8	

主な事業実績	ハサンベツ里山の日：7回　146名 ハサンベツ河川工事：3回　24名 自然体験の受け入れ：98回（うち町内69回）2,492名（うち町内1,628名）

決算用　令和　6　年度

No.：　52

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	人と自然との共生を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	町民が主体的に、かつ連動して自然環境の保全等に取り組む意識の向上及び運動の展開を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①関係団体との協議 ・活動の更なる推進方策を検討・実施 （計画事業No.51「ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。」と連携） ③情報発信（マナビィ・HPを活用）		①関係団体との協議 ・活動の更なる推進方策を検討・実施 （計画事業No.51「ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。」と連携） ③情報発信（マナビィ・HPを活用）		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	7	報償費　講師謝礼	50	0	0	0	0	0		
計						50	0	0	0	0	0		

主な事業実績	今後のハサンベツ里山の保全活動について検討を行うなど関係団体と協議を実施している。 ハサンベツ里山活動に関わる打合せ会議　4回

決算用　令和　6　年度

No.：　53
所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	「ふるさと自然体験教育」の推進と、その拠点となる「雨煙別小学校　コカ・コーラ環境ハウス」の利活用を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	・町内児童生徒のふるさとを大切にする心を育むため、町内の自然環境を活用した児童生徒による体験学習活動を行う。 ・拠点となる雨煙別小学校を活用した事業展開を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①ふるさと自然体験教育事業	21,835	①ふるさと自然体験教育事業	20,016	
事業費			21,835		20,016	▲ 1,819
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		10,000		10,000	0
	一般財源		11,835		10,016	▲ 1,819

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	10,000	10,000	0	－	10,000	10,000	100.0	
計						10,000	10,000	0	－	10,000	10,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	12	委託料　ふるさと教育・拠点活用支援業務	22,578	21,835	▲ 1,500	0	20,335	20,016	98.4	
計						22,578	21,835	▲ 1,500	0	20,335	20,016	98.4	

主な事業実績	学校を中心としたふるさと自然体験教育を実施。 学校におけるふるさと自然体験教育：170回　4,381名 社会教育等におけるふるさと自然体験教育：14回　342名

決算用　令和　6　年度

No.：　54

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	生涯スポーツを推進します。				
政策分野	教育	政策項目	スポーツ	施策	生涯スポーツの推進
目的	・子どもから高齢者の誰もが、年齢や興味・関心、技術・技能のレベルに応じて、いつでもスポーツができる環境づくりをする。 ・スポーツ団体の活動を支援し、競技力向上と青少年の健全育成を図りスポーツの普及振興をする。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①教育委員会主催体育事業の実施 ②指定管理者による委託体育事業の実施 ③スポーツ推進委員による体育事業の計画立案及び普及指導 ④スポーツ協会・スポーツ少年団本部・くりやまハーフマラソン実行委員会への補助金の支出 ⑤その他関係団体との連携	983 3,374 1,584	①教育委員会主催体育事業の実施 ②指定管理者による委託体育事業の実施 ③スポーツ推進委員による体育事業の計画立案及び普及指導 ④スポーツ協会・スポーツ少年団本部・くりやまハーフマラソン実行委員会への補助金の支出 ⑤その他関係団体との連携	826 3,374 1,584	
事業費			5,941		5,784	▲ 157
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		5,941		5,784	▲ 157

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	1	1	報酬　スポーツ推進委員長	96	80	0	16	96	96	100.0	
1	10	5	1	1	報酬　スポーツ推進委員	632	764	0	▲ 16	748	636	85.0	
1	10	5	1	7	報償費　賞賜金	57	60	0	0	60	44	73.3	
1	10	5	1	8	旅費　委員費用弁償	24	22	0	0	22	18	81.8	
1	10	5	1	8	旅費　研修旅費	0	9	0	0	9	2	22.2	
1	10	5	1	8	旅費　研修派遣旅費	0	20	0	0	20	5	25.0	
1	10	5	1	10	需用費　消耗品費　事業用	3	10	0	0	10	7	70.0	
1	10	5	1	11	役務費　保険料　レクリエーション	10	12	0	0	12	12	100.0	
1	10	5	1	12	委託料　フィットネス教室事業	1,359	1,584	0	0	1,584	1,584	100.0	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	6	0	0	6	6	100.0	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやまハーフマラソン実行委員会	1,500	1,500	0	0	1,500	1,500	100.0	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町スポーツ協会	970	970	0	0	970	970	100.0	

1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町スポーツ少年団本部	904	904	0	0	904	904	100.0	
計						5,555	5,941	0	0	5,941	5,784	97.4	

主な事業実績	主催事業：①くりやま歩けあるけ運動60名、②ウォークラリー90名、③スイミングフェスティバル69名、④ファミリースポーツフェスティバル16名、⑤雪合戦体験38名 委託事業：⑥全町ソフトボール大会162名、⑦学校開放事業9,757名、⑧水泳教室104名、⑨スポーツセンター教室157名、⑩全町ミニバレーボール大会183名、⑪新体力テスト7名 団体主催：⑫くりやまハーフマラソン大会1,388名、⑬少年団新体力テスト73名、⑭少年団体験会90名

決算用　令和　6　年度

No.：　55

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に実施します。				
政策分野	教育	政策項目	スポーツ	施策	スポーツ施設の整備
目的	老朽化した施設を使用し続けることで維持費の増大や、利用上の安全性の低下などが危惧されているため、社会体育施設を計画的に改修・集約・廃止を行う。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①スポーツセンターの改修 地下タンク通気管改修工事 フットサルゴール ④栗山・角田・継立水泳プールの改修 栗山水泳プール薬注ポンプ取替	 869 700 326	①スポーツセンターの改修 地下タンク通気管改修工事 フットサルゴール トレーニング機器更新 ④栗山・角田・継立水泳プールの改修 栗山水泳プール薬注ポンプ取替	 869 695 3,102 326	
事業費		1,895		4,992		3,097
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他			1,584		1,584
	一般財源	1,895		3,408		1,513

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　スポーツ振興くじ助成金	0	0	1,584	－	1,584	1,584	100.0	
1	22	1	8	5	保健体育債　スポーツセンターアリーナ改修事業債	5,700	0	0	－	0	0		
計						5,700	0	1,584	－	1,584	1,584	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	2	14	工事請負費　栗山公園球場外野フェンス改修工事	8,426	0	0	0	0	0		
1	10	5	2	14	工事請負費　栗山公園球場スコアボード改修工事	935	0	0	0	0	0		
1	10	5	2	14	工事請負費　栗山水泳プール上屋シート張替工事	1,260	0	0	0	0	0		
1	10	5	2	14	工事請負費　栗山ダムパークゴルフコース休憩所屋根張替工事	328	0	0	0	0	0		
1	10	5	2	14	工事請負費　栗山ダムパークゴルフコース遊具撤去工事	655	0	0	0	0	0		
1	10	5	2	17	備品購入費　一般機器	0	326	0	0	326	326	100.0	
1	10	5	3	12	委託料　スポーツセンターアリーナウレタン塗装業務	5,762	0	0	0	0	0		
1	10	5	3	14	工事請負費　スポーツセンター消防設備更新工事	560	0	0	0	0	0		

1	10	5	3	14	工事請負費 スポーツセンター地下タンク通気管改修工事	0	869	0	0	869	869	100.0	
1	10	5	3	17	備品購入費 教養・体育機器	0	700	3,168	0	3,868	3,797	98.2	
計						17,926	1,895	3,168	0	5,063	4,992	98.6	

主な事業実績	①スポーツセンターフットサル用ゴールの購入、②栗山水泳プール薬注ポンプ取替、③スポーツセンター地下タンク通気管改修、④スポーツセンタートレーニング機器更新、修繕箇所調査：4/10、8/8、次年度修繕打ち合わせ：9/27

決算用　令和　6　年度

No.：　56

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	町民が芸術文化に親しむ環境づくりと芸術創造のまちづくりを推進します。				
政策分野	教育	政策項目	芸術・文化	施策	芸術・文化活動の推進
目的	・子どもたちをはじめとする多くの町民に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術文化の振興を図る。・音楽を通じたまちづくりに取り組む実行委員会の活動を支援し、町民に質の高い音楽に触れる環境づくりを推進する。・多目的施設であるカルチャープラザを活用し、芸術文化活動やコミュニティ活動を推進する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①演劇鑑賞事業 ②美術展等鑑賞事業 ③音楽鑑賞事業 ・札響ひなまつりコンサート実行委員会補助金の交付 ・室内楽コンサート実行委員会補助金の交付 ④芸術文化鑑賞事業 ・カルチャープラザ運営実行委員会への支援 （カルチャープラザ指定管理委託料） ※その他委託事業含む ⑤文化振興基金補助金事業 ・文化振興基金補助金 ⑥工房体験教室事業 ・講師謝礼、消耗品費	708 143 1,800 130 2,000 1,000 72	①演劇鑑賞事業 ②美術展等鑑賞事業 ③音楽鑑賞事業 ・札響ひなまつりコンサート実行委員会補助金の交付 ・室内楽コンサート実行委員会補助金の交付 ④芸術文化鑑賞事業 ・カルチャープラザ運営実行委員会への支援 （カルチャープラザ指定管理委託料） ※その他委託事業含む ⑤文化振興基金補助金事業 ・文化振興基金補助金 ⑥工房体験教室事業 ・講師謝礼、消耗品費	628 176 1,800 130 2,000 302 69	
事業費		5,853		5,105	▲ 748
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		1,020		326	▲ 694
財源内訳　一般財源		4,833		4,779	▲ 54

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	6	1	文化振興基金繰入金	338	1,000	▲ 698	－	302	302	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　工房体験教室参加料	18	20	0	－	20	24	120.0	
計						356	1,020	▲ 698	－	322	326	101.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	5	1	報酬　会計年度任用職員報酬	65	77	0	▲ 20	57	57	100.0	
1	10	4	5	7	報償費　文化活動等報償金	550	644	0	0	644	644	100.0	
1	10	4	5	10	需用費　消耗品費　事業用	22	22	0	▲ 2	20	19	95.0	
1	10	4	5	10	需用費　印刷製本費　チラシ	64	54	0	57	111	111	100.0	
1	10	4	5	11	役務費　手数料　洗濯	1	2	0	0	2	1	50.0	
1	10	4	5	11	役務費　保険料　損害賠償	7	10	0	▲ 3	7	7	100.0	
1	10	4	5	12	委託料　社会教育施設等指定管理業務	2,000	2,000	0	0	2,000	2,000	100.0	
1	10	4	5	13	使用料及び賃借料　バス借上料	0	114	▲ 79	0	35	34	97.1	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　札響ひなまつりコンサート実行委員会	1,800	1,800	0	0	1,800	1,800	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　文化振興基金	338	1,000	▲ 698	0	302	302	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま室内楽フェロウ	130	130	0	0	130	130	100.0	
計						4,977	5,853	▲ 777	32	5,108	5,105	99.9	

主な事業実績	小学校3校合同演劇鑑賞事業　9/5　409名 伊藤正絵画展　7/12～21　129名 工房体験教室（内訳：①7/30陶芸体験18名、②8/3木工教室10名、③12/21キッズ花ひろば9名、④1/19木彫り体験教室5名、⑤2/22クラフトバンド10名）

決算用　令和　6　年度

No.：　57

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	町民や文化団体による芸術・文化活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	芸術・文化	施策	芸術・文化活動の推進
目的	・文化団体の育成と町民の文化活動の推進のため、芸術・文化サークル活動を支援する。・栗山の風土に根ざした郷土芸術の創造を目指し、町民の自主的な文化活動を支援する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①総合文化祭 ・芸術祭実行委員会補助金の交付 ・音楽祭実行委員会補助金の交付 ②栗山町文化連盟 ・栗山町文化連盟補助金の交付	160 57 103	①総合文化祭 ・芸術祭実行委員会補助金の交付 ・音楽祭実行委員会補助金の交付 ②栗山町文化連盟 ・栗山町文化連盟補助金の交付	160 57 103	
事業費		320		320		0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源	320		320		0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	5	17	備品購入費 一般機器	193	0	0	0	0	0		
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま音楽祭実行委員会	47	57	0	0	57	57	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま芸術祭実行委員会	160	160	0	0	160	160	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　文化連盟	103	103	0	0	103	103	100.0	
計						503	320	0	0	320	320	100.0	

主な事業実績	くりやま芸術祭300名、くりやま音楽祭170名、栗山町芸能祭400名、菊花展不明

決算用　令和　6　年度

No.：　58

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	ふるさと栗山の文化財保護・活用や郷土芸能の継承活動を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	芸術・文化	施策	文化財保護・活用の推進
目的	・歴史的文化財の保護・活用や郷土芸能の継承活動を通じて、町民の文化財及び伝統文化に対する理解・関心を高める。 ・郷土の開拓に尽くした先人の文化や遺産を後世に伝え、まちの歴史を学び理解を深めるふるさと学習の充実を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①文化財保護保存事業 ・文化財保護委員会（報酬、旅費等） ・歴史的建造物保存継承事業 ②開拓記念館事業 ・資料収集整理（研究員賃金、消耗品等） ・常設展示コーナー一部改修 ・指定管理委託料 ③文化振興基金補助金 ・文化振興基金補助金事業 ・運営委員謝礼 ④地域伝統文化（郷土芸能）普及事業 ・学ぶ機会の創出（講座、フィールドワーク） ・触れる機会の創出（体験会、交流会） ・発信する機会の創出（新たな発表の場）	74 2,458 66 5,789 2,000 108 98	①文化財保護保存事業 ・文化財保護委員会（報酬、旅費等） ・歴史的建造物保存継承事業 ②開拓記念館事業 ・資料収集整理（研究員賃金、消耗品等） ・常設展示コーナー一部改修 ・指定管理委託料 ③文化振興基金補助金 ・文化振興基金補助金事業 ・運営委員謝礼 ④地域伝統文化（郷土芸能）普及事業 ・学ぶ機会の創出（講座、フィールドワーク） ・触れる機会の創出（体験会、交流会） ・発信する機会の創出（新たな発表の場）	61 2,412 0 5,788 687 42 45	
事業費	10,593		9,035		▲ 1,558
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	2,005		710		▲ 1,295
財源内訳　一般財源	8,588		8,325		▲ 263

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	6	1	文化振興基金繰入金	600	2,000	▲ 1,313	－	687	686	99.9	
1	21	5	2	2	雑入　広報アノロ売却代	21	5	0	－	5	24	480.0	
計						621	2,005	▲ 1,313	－	692	710	102.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	5	1	報酬　文化財保護委員会委員長	13	13	0	0	13	13	100.0	
1	10	4	5	1	報酬　文化財保護委員会委員	60	60	0	▲ 19	41	40	97.6	
1	10	4	5	7	報償費　文化振興基金運営委員謝礼	66	108	▲ 84	18	42	42	100.0	
1	10	4	5	7	報償費　古文書解読謝礼	440	0	0	0	0	0		
1	10	4	5	7	報償費　講師謝礼	30	0	0	0	0	0		
1	10	4	5	7	報償費　講師謝礼	0	30	0	▲ 18	12	0	0.0	
1	10	4	5	8	旅費　委員費用弁償	0	1	0	1	2	2	100.0	
1	10	4	5	10	需用費　消耗品費　事業用	0	15	0	▲ 1	14	12	85.7	
1	10	4	5	13	使用料及び賃借料　バス借上料	31	46	0	▲ 13	33	33	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道文化財保護協会	7	7	0	0	7	7	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　文化振興基金	600	2,000	▲ 1,313	0	687	687	100.0	
1	10	4	7	1	報酬　会計年度任用職員報酬	1,961	2,276	0	0	2,276	2,172	95.4	
1	10	4	7	8	旅費　研修旅費	4	8	0	0	8	2	25.0	
1	10	4	7	10	需用費　消耗品費　事務用	0	85	0	▲ 34	51	50	98.0	

1	10	4	7	10	需用費　消耗品費　管理用	130	0	0	34	34	34	100.0	
1	10	4	7	11	役務費　通信運搬費　専用線料	68	74	0	0	74	74	100.0	
1	10	4	7	12	委託料　社会教育施設等指定管理業務	5,543	5,789	▲ 1	0	5,788	5,788	100.0	
1	10	4	7	17	備品購入費　一般機器	36	66	0	0	66	64	97.0	
1	10	4	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道博物館協会	15	15	0	0	15	15	100.0	
計						9,004	10,593	▲ 1,398	▲ 32	9,163	9,035	98.6	

主な事業実績	文化財保護委員会（5/9・10/24・2/13開催） ①閉校になった学び舎の記憶　4/27～6/30　485名 ②鉄道展　7/20～8/31　603名 ③子どもたちの暮らしと学校　12/3～1/24　58名 ④新収蔵資料展　2/1～3/30　242名

決算用　令和　6　年度

No.：　59
所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	少年ジェット派遣事業を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	国際・地域間交流	施策	国際交流の推進
目的	外国人との交流を通じて、国際感覚を身につけ自己を高めることにより、国際社会に対応できる人材の育成に努める。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①ホームステイ、現地学生等との交流、 体験プログラム等 事前・事後研修、報告集の作成等 講師謝礼 旅費 補助金	 10 1,217 5,088	①ホームステイ、現地学生等との交流、 体験プログラム等 事前・事後研修、報告集の作成等 講師謝礼 旅費 補助金	 10 714 6,471	
事業費			6,315		7,195	880
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		6,315		7,195	880

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	16	7	報償費　講師謝礼	10	10	0	0	10	10	100.0	
1	2	1	16	8	旅費　研修旅費	1,170	1,217	248	▲ 751	714	714	100.0	
1	2	1	16	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山少年ジェット派遣	4,928	5,088	632	751	6,471	6,471	100.0	
計						6,108	6,315	880	0	7,195	7,195	100.0	

主な事業実績	事業周知及び参加者決定（応募10人、決定10人）。事前研修７回、事後研修を２回実施。

決算用　令和　6　年度

No.：　60
所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	国際・地域間交流	施策	地域間交流の推進
目的	地域の個性を活かしたさまざまな分野での地域間交流を進めることにより、次代を担う青少年の育成を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①児童交流事業の実施 ・子ども交歓のつどい（受入） （姉妹都市宮城県角田市相互交流） ②青年交流事業の実施 ・勤労青年国内研修（角田市訪問） ③英語コミュニケーションスキル研修	850 470 500	①児童交流事業の実施 ・子ども交歓のつどい（受入） （姉妹都市宮城県角田市相互交流） ②青年交流事業の実施 ・勤労青年国内研修（角田市訪問） ③英語コミュニケーションスキル研修	850 470 500	
事業費			1,820		1,820	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		1,820		1,820	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	15	18	負担金補助及び交付金　補助金　姉妹都市交歓会	1,040	1,320	0	0	1,320	1,320	100.0	
1	10	4	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　英語コミュニケーションスキル研修事業	500	500	0	0	500	500	100.0	
計						1,540	1,820	0	0	1,820	1,820	100.0	

主な事業実績	角田市より引率者含め28名を栗山町内へ受け入れ、交流を実施。カルチャープラザで歓迎会を行った後、栗山煉瓦創庫くりふとにてファブラボ栗山協力のもと絵馬の作成、ハサンベツでのホタル鑑賞、開拓記念館見学、下の句かるたの体験、栗山公園・オオムラサキ館見学、御大師山ウォークラリー、雨煙別小学校にてバーベキュー等、2泊3日を通して町内の施設を利用し、様々な交流を実施した。栗山町からは27名が参加。 勤労青年国内研修5名派遣。宮城県角田市・仙台市を中心に青年層の派遣研修を実施。

決算用　令和　6　年度

No.：　61

所管課：　住民保健課

事業管理シート

計画事業名	生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	生活習慣病予防・重症化予防の徹底
目的	主要死因である「がん」「循環器疾患」等の発症予防及び、重症化を予防することを目的とする。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①若年層のがん検診、特定健診の受診率向上対策 2,574千円 （一般会計385千円　特別会計2,189千円） ・健診WEBシステム予約システム経費 （一般会計385千円　特別会計165千円） ・受診率向上対策委託料（特別会計1,045千円） ・受診勧奨訪問（会計年度任用職員報酬）（特別会計979千円） ②がん検診、特定健診等、各種健（検）診の実施 25,213千円 （一般会計7,743千円　特別会計17,470千円） ・各種健（検）診の実施 （一般会計7,743千円　特別会計13,697千円） ・特定健診データ分析及び医療費分析（特別会計3,773千円） ③保健指導の実施と対象者管理 4,325千円 （一般会計786千円　特別会計3,539千円） ・健康管理システム保守 （一般会計783千円　特別会計336千円） ・健康管理システム改修（特別会計330千円） ・生活習慣病等重症化予防対策（特別会計836千円） ・保健指導用教材等（一般会計3千円　特別会計311千円） ・保健指導（会計年度任用職員報酬）（特別会計1,726千円） ④健康づくりに関する普及啓発活動の実施 405千円（一般会計405千円） ・健康相談（一般会計136千円） ・健康教育、健康講座（一般会計184千円） ・健康に関する知識、情報の発信（一般会計85千円）	2,574 25,213 4,325 405	①若年層のがん検診、特定健診の受診率向上対策 2,481千円 （一般会計385千円　特別会計2,096千円） ・健診WEBシステム予約システム経費 （一般会計385千円　特別会計165千円） ・受診率向上対策委託料（特別会計952千円） ・受診勧奨訪問（会計年度任用職員報酬）（特別会計979千円） ②がん検診、特定健診等、各種健（検）診の実施 21,936千円 （一般会計7,115千円　特別会計14,821千円） ・各種健（検）診の実施 （一般会計7,115千円　特別会計11,048千円） ・特定健診データ分析及び医療費分析（特別会計3,773千円） ③保健指導の実施と対象者管理 4,152千円 （一般会計789千円　特別会計3,363千円） ・健康管理システム保守 （一般会計783千円　特別会計335千円） ・健康管理システム改修（特別会計330千円） ・生活習慣病等重症化予防対策（特別会計803千円） ・保健指導用教材等（一般会計6千円　特別会計274千円） ・保健指導（会計年度任用職員報酬）（特別会計1,621千円） ④健康づくりに関する普及啓発活動の実施 350千円（一般会計350千円） ・健康相談（一般会計133千円） ・健康教育、健康講座（一般会計130千円） ・健康に関する知識、情報の発信（一般会計87千円）	2,481 21,936 4,152 350	
事業費	32,517		28,919		▲ 3,598
財源内訳　国・道支出金	24,104		20,891		▲ 3,213
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	5,573		5,833		260
財源内訳　一般財源	2,840		2,195		▲ 645

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　感染症予防事業費等補助金	110	114	0	－	114	112	98.2	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　健康増進事業費補助金	544	792	0	－	792	499	63.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	3,000	3,000	0	－	3,000	3,000	100.0	
1	21	4	1	1	後期高齢者医療広域連合受託事業収入 後期高齢者医療広域連合受託事業収入	1,754	1,770	0	－	1,770	1,998	112.9	
1	21	5	2	2	雑入　北海道後期高齢者医療広域連合補助金	803	803	0	－	803	835	104.0	
2	4	1	1	2	保険給付等交付金（特別交付金）	20,030	18,695	0	－	18,695	16,637	89.0	
2	4	1	1	2	保険給付等交付金（特別交付金）	3,787	4,503	0	－	4,503	3,643	80.9	
計						30,028	29,677	0	－	29,677	26,724	90.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬	134	218	0	0	218	217	99.5	

1	4	1	2	7	報償費　講師謝礼	0	51	0	0	51	17	33.3	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用	515	203	0	0	203	157	77.3	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　印紙類	3	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	7	106	0	0	106	105	99.1	
1	4	1	2	11	役務費　通信運搬費　郵便料	499	510	0	0	510	510	100.0	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　新聞折り込み	26	27	0	0	27	26	96.3	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム保守業務	773	783	0	0	783	783	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム更新	3,127	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	12	委託料　後期高齢者健診データ共同処理業務	0	78	0	0	78	9	11.5	
1	4	1	2	12	委託料　がん検診業務	3,565	3,396	0	0	3,396	3,298	97.1	
1	4	1	2	12	委託料　肝炎ウイルス検査業務	109	148	0	0	148	118	79.7	
1	4	1	2	12	委託料　後期高齢者健診業務	1,733	1,793	0	324	2,117	2,088	98.6	
1	4	1	2	12	委託料　骨密度検査業務	4	70	0	0	70	67	95.7	
1	4	1	2	12	委託料　歯科健診業務	534	597	0	0	597	389	65.2	
1	4	1	2	12	委託料　生活習慣病予防健診業務	126	482	0	▲ 324	158	151	95.6	
1	4	1	2	12	委託料　中学生ピロリ菌検査業務	112	237	▲ 140	0	97	95	97.9	
1	4	1	2	12	委託料　脳ドック業務	49	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　健康器材借上料	220	225	0	0	225	224	99.6	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　予約システム使用料	385	385	0	0	385	385	100.0	
1	4	1	2	19	扶助費　がん検診費用助成	0	10	0	0	10	0	0.0	
2	4	1	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬	2,470	2,705	0	0	2,705	2,600	96.1	
2	4	1	1	8	旅費　研修旅費	3	9	0	0	9	6	66.7	
2	4	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	48	105	0	0	105	63	60.0	
2	4	1	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	68	86	0	0	86	75	87.2	
2	4	1	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料	334	343	0	0	343	343	100.0	
2	4	1	1	11	役務費　通信運搬費　専用線料	69	76	0	0	76	69	90.8	
2	4	1	1	11	役務費　手数料　特定健診情報提供	575	778	▲ 100	0	678	644	95.0	
2	4	1	1	12	委託料　健康管理システム保守業務	331	336	0	0	336	335	99.7	
2	4	1	1	12	委託料　健康管理システム改修	0	330	0	0	330	330	100.0	
2	4	1	1	12	委託料　健康管理システム更新	1,340	0	0	0	0			
2	4	1	1	12	委託料　生活習慣病等重症化予防対策業務	791	836	0	0	836	803	96.1	
2	4	1	1	12	委託料　生活習慣病予防健診業務	308	415	0	0	415	351	84.6	
2	4	1	1	12	委託料　特定健康診査業務	5,523	6,967	▲ 1,500	▲ 4	5,463	5,443	99.6	
2	4	1	1	12	委託料　特定健診・特定保健指導データ共同処理業務	238	426	0	0	426	384	90.1	
2	4	1	1	12	委託料　特定健診データ分析・受診勧奨業務	7,513	4,818	0	0	4,818	4,725	98.1	
2	4	1	1	12	委託料　脳ドック業務	7	0	0	0	0			
2	4	1	1	13	使用料及び賃借料　オフィス系ソフト使用料	3	55	0	0	55	53	96.4	

2	4	1	1	13	使用料及び賃借料　保健指導用ソフト使用料	244	245	0	4	249	248	99.6	
2	4	1	1	13	使用料及び賃借料　予約システム使用料	165	165	0	0	165	165	100.0	
2	4	2	1	12	委託料　がん検診業務	3,787	4,503	▲ 500	0	4,003	3,643	91.0	
計						35,738	32,517	▲ 2,240	0	30,277	28,919	95.5	

主な事業実績	各種健（検）診は、若年層の健康づくり対策を重点に、個別健診と集団健診を計画通り実施した。新たな情報発信として、FMラジオや町公式SNSでの周知を実施した。各種健（検）診の受診率は増加している。がん検診は、受診率が最も低い子宮がんの受診率向上対策として、ソーシャルマーケティングを活用したハガキでの個別勧奨により、受診者数は増加している。健康教育・講座は、女性の健康づくり対策として、「ママの健康講座」を実施し、子育て世代が自分の身体を知るきっかけになった。

決算用　令和　6　年度

No.：　62

所管課：　住民保健課

事業管理シート

計画事業名	妊娠前から乳幼児期の健やかな発達・発育を支援し、次世代の健康を支援します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	健康を支え、守るための社会環境の整備
目的	将来を担う子ども（胎児を含む）の健やかな発達・発育への支援やより良い生活習慣の形成、および妊娠前・妊産婦の健康管理と育児不安への対応などの親への支援を目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①妊娠・産褥期の支援 ・妊産婦保健指導、家庭訪問等による個別支援 ・妊産婦健康診査、妊婦歯科健診 ・親子の安心出産支援事業 ・産前・産後サポート事業、産後ケア事業 ・伴走型相談支援事業 ・出産・子育て応援給付金 ・不妊治療費等助成事業 ②乳幼児期の支援 ・家庭訪問等による保健指導及び育児支援 ・１ヶ月健診、乳幼児健診、4歳児健康相談・5歳児健 ・乳幼児歯科健診、栗っ子よい歯のコンクール ・乳幼児栄養相談 ・任意予防接種費用助成	15,984 3,179	①妊娠・産褥期の支援 ・妊産婦保健指導、家庭訪問等による個別支援 ・妊産婦健康診査、妊婦歯科健診 ・親子の安心出産支援事業 ・産前・産後サポート事業、産後ケア事業 ・伴走型相談支援事業 ・出産・子育て応援給付金 ・不妊治療費等助成事業 ②乳幼児期の支援 ・家庭訪問等による保健指導及び育児支援 ・１ヶ月健診、乳幼児健診、4歳児健康相談・5歳児健 ・乳幼児歯科健診、栗っ子よい歯のコンクール ・乳幼児栄養相談 ・任意予防接種費用助成	11,412 2,866	
事業費		19,163		14,278		▲ 4,885
財源内訳	国・道支出金	6,500		5,163		▲ 1,337
	町債	2,500		2,000		▲ 500
	その他					0
	一般財源	10,163		7,115		▲ 3,048

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　母子保健衛生費補助金	708	1,198	0	－	1,198	1,547	129.1	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金	4,518	3,816	242	－	4,058	2,847	70.2	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金	868	1,075	0	－	1,075	695	64.7	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　不妊治療費等助成事業補助金	20	411	0	－	411	74	18.0	
1	22	1	3	1	保健衛生債　妊婦一般健診等費用助成事業債	2,500	2,500	▲ 500	－	2,000	2,000	100.0	
計						8,614	9,000	▲ 258	－	8,742	7,163	81.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬	608	765	0	0	765	716	93.6	
1	4	1	2	7	報償費　栗っ子良い歯の表彰式記念品	30	40	0	▲ 1	39	30	76.9	
1	4	1	2	7	報償費　乳幼児健康診査医師謝礼	1,800	1,800	0	0	1,800	1,800	100.0	
1	4	1	2	8	旅費　講師費用弁償	23	28	0	1	29	28	96.6	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用	338	584	0	0	584	578	99.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事務用	183	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　印紙類	6	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	11	役務費　通信運搬費　郵便料	62	86	0	0	86	86	100.0	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　口座振込	9	11	0	0	11	7	63.6	

1	4	1	2	11	役務費　手数料　感染症廃棄物処理	0	37	0	0	37	25	67.6	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　洗濯	30	37	0	0	37	30	81.1	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム改修	0	0	242	0	242	242	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　産後ケア事業	900	1,227	0	208	1,435	1,435	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　産前・産後サポート事業	120	132	0	0	132	132	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　新生児聴覚検査業務	145	196	0	0	196	112	57.1	
1	4	1	2	12	委託料　任意予防接種業務	160	257	0	0	257	240	93.4	
1	4	1	2	12	委託料　妊産婦健診業務	3,233	3,948	0	▲ 208	3,740	2,719	72.7	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム改修	1,210	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	12	委託料　伴走型相談支援事業	67	195	0	0	195	120	61.5	
1	4	1	2	12	委託料　１か月児健診業務	0	120	0	0	120	88	73.3	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　電子母子手帳サービス使用料	363	363	0	0	363	363	100.0	
1	4	1	2	17	備品購入費　事務用器具	24	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	19	扶助費　新生児聴覚検査費用助成	10	4	0	0	4	0	0.0	
1	4	1	2	19	扶助費　親子の安心出産支援助成	945	1,182	▲ 300	0	882	794	90.0	
1	4	1	2	19	扶助費　妊婦一般健診等費用助成	62	58	0	0	58	3	5.2	
1	4	1	2	19	扶助費　出産・子育て応援給付金	4,250	5,000	0	0	5,000	3,650	73.0	
1	4	1	2	19	扶助費　不妊治療費等助成	40	3,093	▲ 1,700	0	1,393	1,080	77.5	
計						14,618	19,163	▲ 1,758	0	17,405	14,278	82.0	

主な事業実績	子育て世代包括支援センター（子育て支援センタースキップ内）で、妊婦保健指導や、パパママクラス、ベビーの日、スキップ相談日など、保健師、助産師や管理栄養士、保育士にいつでも相談できる事業を実施した。赤ちゃん訪問は、出産後1ヶ月を目安とし、医療機関から養育支援連絡があった場合は早期に支援を行った。乳幼児健診は月1回実施し、未受診児は状況確認を行った。産後ケア事業は居宅訪問型延31人、通所型延8人、新たに追加した宿泊型は延12人が利用し、利用者数は増加している。

決算用　令和　6　年度

No.：　63

所管課：　住民保健課

事業管理シート

計画事業名	町民や地域・関係機関・企業と協働し、町全体で健康づくりを支え守るための環境づくりを整備します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	健康を支え、守るための社会環境の整備
目的	町民の主体的な健康づくりを支援するとともに、関係機関、各種団体、企業等と協働し、町民が健康的で生きがいをもち、安心安全に暮らすことができるまちづくりを目的とする。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①町民の主体的な健康づくりへの支援 ・研修会・講演会などの実施 ・健幸のまちづくり事業 ・健康器具雪囲い設置撤去費 ・メンタルヘルスチェックシステム運営管理 ・体成分分析器年間レンタル料 ②健康づくり活動を行う組織への支援 ・健康づくり推進協議会補助金 ③「まちづくり宣言」の周知 ・健康情報発信に関する事業費	1,110 650 35 	①町民の主体的な健康づくりへの支援 ・研修会・講演会などの実施 ・健幸のまちづくり事業 ・健康器具雪囲い設置撤去費 ・メンタルヘルスチェックシステム運営管理 ・体成分分析器年間レンタル料 ②健康づくり活動を行う組織への支援 ・健康づくり推進協議会補助金 ③「まちづくり宣言」の周知 ・健康情報発信に関する事業費	1,094 650 34 	
事業費	1,795		1,778		▲ 17
財源内訳　国・道支出金	377		275		▲ 102
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他			126		126
財源内訳　一般財源	1,418		1,377		▲ 41

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　自殺対策緊急強化事業補助金	82	115	0	－	115	115	100.0	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　健康増進事業費補助金	170	262	0	－	262	160	61.1	
1	21	5	2	2	雑入　健康づくり推進地域支援事業助成金	120	0	0	－	0	126	－	
計						372	377	0	－	377	401	106.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	2	7	報償費　講師謝礼	81	95	0	0	95	95	100.0	
1	4	1	2	8	旅費　講師費用弁償	2	4	0	0	4	4	100.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用	123	151	0	0	151	135	89.4	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　研修用	5	0	0	0	0	0		
1	4	1	2	11	役務費　手数料　工作物雪囲い	0	209	0	0	209	209	100.0	
1	4	1	2	11	役務費　保険料　傷害	2	2	0	0	2	2	100.0	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　健康器材借上料	556	523	0	0	523	523	100.0	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　メンタルチェックシステム使用料	147	151	0	0	151	150	99.3	
1	4	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	10	0	0	10	10	100.0	
1	4	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町健康づくり推進協議会	650	650	0	0	650	650	100.0	
計						1,566	1,795	0	0	1,795	1,778	99.1	

主な事業実績	健康器具を活用した「第3回くりやま健幸ウォーキング事業」を開催し、23名の参加があった。また、町広報8月号に健康器具の活用方法を掲載した。令和5年度から引き続き、健康寿命延伸のまちづくり協働宣言実施企業に、町保健師・管理栄養士による健康測定機器（体成分分析器・推定野菜摂取量測定器）を活用した健康チェック、企業対抗チャレンジウォーキング事業を実施し、昨年から増え7企業13チームが参加した。未宣言の企業については、関係団体・企業の情報収集をし、順次普及活動を行っている。第２期栗山町健康増進計画ダイジェスト版の健康づくりの取組提案や健康マイレージ事業は、地域の健康教育の際に必ずPRを実施した。健康マイレージ事業（努力型）は、145名の申請に繋がった。

決算用　令和　6　年度

No.：　64

所管課：　住民保健課
福祉課

事業管理シート

計画事業名	マイナ保険証やオンライン診療導入支援制度を創設するなどデジタル化を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	健康を支え、守るための社会環境の整備
目的	マイナンバーカードの保険証登録を推進し、正確な医療情報を把握することで医療費抑制、健康増進を図る。また、オンライン診療を導入することでコロナ渦や気象条件に左右されない医療受診環境を整備する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①マイナ保険証啓発広報掲載 ②オンライン診療導入支援助成費	2,728	①マイナ保険証啓発広報掲載 ②オンライン診療導入支援助成費	0	
事業費		2,728		0	▲ 2,728
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		2,728			▲ 2,728

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　オンライン診療等支援モデル事業	0	2,728	▲ 2,728	0	0	0		
計						0	2,728	▲ 2,728	0	0	0		

主な事業実績	保険証更新時のマイナ保険証利用登録啓発チラシ同封、広報誌・HPでの制度周知に加え、まちづくり懇談会でも制度変更について説明を行った。 オンライン診療導入支援制度の創設を目指し、モデル事業の実施について町内医療機関（１か所）と令和６年度実施について協議したが、慎重な判断を要するとの意向を確認したため、継続協議とした。

決算用　令和　6　年度

No.：　65

事業管理シート

所管課：　住民保健課

計画事業名	新型コロナウイルス感染症対策を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	新型コロナウイルス感染症予防対策の推進
目的	感染症への不安解消や感染予防を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要						
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	10	1	新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金	3	0	0	－	0	0		
計						3	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	23	10	需用費　消耗品費　事業用	323	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	10	需用費　燃料費　建物用	290	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	10	需用費　光熱水費　電気料	75	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	10	需用費　光熱水費　水道料	25	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	10	需用費　光熱水費　下水道料	9	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	10	需用費　修繕料　建物	9	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	11	役務費　通信運搬費　電話料	29	0	0	0	0	0		
1	2	1	23	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料	99	0	0	0	0	0		
計						859	0	0	0	0	0		

主な事業実績	令和5年度で終了

決算用　令和　6　年度

No.：　66

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	地域に必要な医療水準の維持に努めます。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域医療	施策	医療水準の維持
目的	町民の安心な暮らしを守る医療供給体制を維持するとともに、在宅医療体制の充実を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①救急医療体制等確保補助金 ・救急医療体制等確保補助金 ・栗山赤十字病院設備整備事業補助金 ②訪問診療・看護の推進 ・北海道総合在宅ケア事業団負担金 ③医療に関する啓発 ・救急安心センターさっぽろ負担金 ・産婦人科・小児科オンライン相談使用料 ④医療供給体制の検討 ・参考図書等の消耗品費	 170,129 7,645 700 869 1,510 49	①救急医療体制等確保補助金 ・救急医療体制等確保補助金 ・栗山赤十字病院設備整備事業補助金 ②訪問診療・看護の推進 ・北海道総合在宅ケア事業団負担金 ③医療に関する啓発 ・救急安心センターさっぽろ負担金 ・産婦人科・小児科オンライン相談使用料 ④医療供給体制の検討 ・参考図書等の消耗品費 ・南部地区の医療環境のあり方に関する意見交換会	 212,098 7,000 700 833 1,509 49 65	
事業費		180,902		222,254	41,352
財源内訳　国・道支出金		1,132		1,132	0
財源内訳　町債		7,600		7,000	▲ 600
財源内訳　その他		28,000		28,000	0
財源内訳　一般財源		144,170		186,122	41,952

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金	0	755	0	－	755	755	100.0	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金	0	377	0	－	377	377	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	38,000	28,000	0	－	28,000	28,000	100.0	
1	22	1	3	1	保健衛生費　栗山赤十字病院設備整備事業債	0	7,600	▲ 600	－	7,000	7,000	100.0	
計						38,000	36,732	▲ 600	－	36,132	36,132	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	3	7	報償費　医療コンサルタント謝礼	0	0	0	60	60	60	100.0	
1	4	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用	37	49	0	0	49	49	100.0	
1	4	1	3	10	需用費　食糧費　業務用	0	0	0	5	5	5	100.0	
1	4	1	3	13	使用料及び賃借料　産婦人科・小児科オンラインサービス使用料	0	1,510	0	0	1,510	1,509	99.9	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　（社）北海道総合在宅ケア事業団	700	700	0	0	700	700	100.0	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　救急安心センターさっぽろ負担金	816	869	0	0	869	833	95.9	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　救急医療体制等確保	102,979	170,129	41,969	0	212,098	219,098	103.3	

1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山赤十字病院設備整備事業	0	7,645	0	▲ 65	7,580	0	0.0	
計						104,532	180,902	41,969	0	222,871	222,254	99.7	

主な事業実績	・栗山赤十字病院への救急医療体制等確保補助金を交付。 ・長沼地域訪問看護ステーションへの会費負担、栗山赤十字訪問看護ステーションへの支援、訪問看護事業所とは連絡会議を開催し、訪問看護ステーション間との情報共有と連携を深めた。 ・救急医療相談（救急安心センターさっぽろ）への継続加入を実施。町内に診療科がない産婦人科に関するオンライン相談事業（小児科を含む）を令和６年度新規で実施。 ・地域医療協議会（5月・10月開催）にて、町内関係機関と継続して情報共有をした。

決算用　令和　6　年度

No.：　67

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	栗山赤十字病院改築事業を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域医療	施策	医療水準の維持・確保
目的	栗山赤十字病院の改築支援を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①栗山赤十字病院改築支援 ・改築等事業補助（R6年度分） ・改築等事業補助（R5→R6繰越明許分）	2,077,700 2,500,000	①栗山赤十字病院改築支援 ・改築等事業補助（R6年度分） ・改築等事業補助（R5→R6繰越明許分）	580,000 2,500,000	
事業費		4,577,700		3,080,000	▲ 1,497,700
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		4,577,700		3,080,000	▲ 1,497,700
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	3	1	保健衛生債 栗山赤十字病院改築等事業債	2,050,000	2,077,700	▲ 397,700	－	1,680,000	580,000	34.5	1,100,000千円はR7に繰越
1	22	1	3	1	保健衛生債 栗山赤十字病院改築等事業債		2,500,000	0	－	2,500,000	2,500,000	100.0	R5→R6繰越事業分
計						2,050,000	4,577,700	▲ 397,700	－	4,180,000	3,080,000	73.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山赤十字病院改築等事業	2,050,000	2,077,700	▲ 397,700	0	1,680,000	580,000	34.5	1,100,000千円はR7に繰越
1	4	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山赤十字病院改築等事業		2,500,000	0	0	2,500,000	2,500,000	100.0	R5→R6繰越事業分
計						2,050,000	4,577,700	▲ 397,700	0	4,180,000	3,080,000	73.7	

主な事業実績	例月開催の栗山赤十字病院整備事業総合定例会議に出席し、工事の進捗状況の確認など、栗山赤十字病院、石本建築事務所、佐藤工業及び町との間で情報共有を図った。また、起債財源確保として最終協議において11億円の起債枠の確保が図られた。（11億円は令和7年度に繰越）

決算用　令和　6　年度

No.：　68

所管課：　住民保健課

事業管理シート

計画事業名	子ども医療費を助成するとともに助成拡大を実施します				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子育て家庭への支援
目的	子育て家庭への医療費の負担軽減				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		助成費分 ①道補助分　12,220千円（内補助6,105千円） ②町単独分　22,000千円 事務費分 ②道補助分　513千円（内補助256千円） ②町単独分　661千円	12,220 22,000 513 661	助成費分 ①道補助分　8,045千円（内補助4,022千円） ②町単独分　26,425千円 事務費分 ②道補助分　378千円（内補助189千円） ②町単独分　676千円	8,045 26,425 378 676	
事業費			35,394		35,524	130
財源内訳	国・道支出金		6,361		4,211	▲ 2,150
	町債		13,000		10,000	▲ 3,000
	その他		10		0	▲ 10
	一般財源		16,023		21,313	5,290

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　乳幼児医療費助成事業補助金　医療費	4,877	6,105	150	－	6,255	4,022	64.3	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　乳幼児医療費助成事業補助金　事務費	209	256	0	－	256	189	73.8	
1	21	5	2	2	雑入　医療費助成事業高額療養費	0	10	0	－	10	0	0.0	
1	22	1	2	2	児童福祉債　子ども医療費助成事業債	14,500	13,000	▲ 3,000	－	10,000	10,000	100.0	
計						19,586	19,371	▲ 2,850	－	16,521	14,211	86.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事務用	6	17	0	0	17	15	88.2	
1	3	2	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料	52	47	0	0	47	47	100.0	
1	3	2	1	11	役務費　手数料　子ども医療費請求事務取扱	27	39	0	0	39	32	82.1	
1	3	2	1	12	委託料　子ども医療費審査支払事務	963	1,071	0	0	1,071	960	89.6	
1	3	2	1	19	扶助費　子ども医療費助成	34,693	34,220	1,000	0	35,220	34,470	97.9	
計						35,741	35,394	1,000	0	36,394	35,524	97.6	

主な事業実績	18歳到達の年度末まで医療費を全額助成としたことにより、子育て世代の経済的負担の軽減を図ることが出来た。受給者証の更新時や子ども医療費受給資格申請の際にパンフレットを配布し医療機関等の適正受診についての啓発を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　69

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子育て家庭への支援
目的	保護者の子育てにおける身体的、経済的負担感等を緩和するため、子育て支援体制の充実を図り、子どもたちの健全な成長と安心して子育てができる環境を提供する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①子育てサポート事業 ファミリーサポートセンター運営の充実（家事養育支援等の創設） ②子ども・子育て会議 子ども子育て支援事業計画策定（R7～R11） ③赤ちゃん誕生記念事業 ④子育て応援事業 ⑤子育て支援事業 子育てサロン、遊びの広場、情報誌の発行等 ⑤移動子育てサロン（南部・中部地区） ⑤子育て支援ｾﾝﾀｰ管理運営（光熱水費等） ⑥育児応援企業奨励金制度創設・実施 ⑦子ども・子育て条例の制定の検討 ⑧ヤングケアラーへの支援 ⑨モバイルアプリ、FP情報	3,059 3,545 500 3,065 2,422 30 3,437 286	①子育てサポート事業 ファミリーサポートセンター運営の充実（家事養育支援等の創設） ②子ども・子育て会議 子ども子育て支援事業計画策定（R7～R11） ③赤ちゃん誕生記念事業 ④子育て応援事業 ⑤子育て支援事業 子育てサロン、遊びの広場、情報誌の発行等 ⑤移動子育てサロン（南部・中部地区） ⑤子育て支援ｾﾝﾀｰ管理運営（光熱水費等） ⑧ヤングケアラーへの支援 ⑨モバイルアプリ、FP情報	2,780 3,320 320 2,803 2,385 21 3,374 286	
事業費	16,344		15,289		▲ 1,055
財源内訳　国・道支出金	7,288		1,571		▲ 5,717
財源内訳　町債	2,000		1,000		▲ 1,000
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源	7,056		12,718		5,662

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	666	666	0	－	666	666	100.0	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	666	666	0	－	666	666	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金　企業版ふるさと応援寄附金	50	0	0	－	0	0		
1	22	1	2	2	児童福祉債　子育て応援事業債	2,000	2,000	▲ 1,000	－	1,000	1,000	100.0	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	2,879	2,879	25	－	2,904	0	0.0	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金	1,197	132	0	－	132	132	100.0	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	2,879	2,879	25	－	2,904	41	1.4	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金	424	66	0	－	66	66	100.0	
計						10,761	9,288	▲ 950	－	8,338	2,571	30.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	1	報酬　子ども・子育て会議　委員長	8	21	0	0	21	17	81.0	
1	3	2	1	1	報酬　子ども・子育て会議　委員	104	300	0	0	300	200	66.7	
1	3	2	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬	1,990	2,217	0	0	2,217	2,205	99.5	
1	3	2	1	7	報償費　赤ちゃん誕生記念品	431	500	0	0	500	320	64.0	

1	3	2	1	7	報償費　講師謝礼	10	50	0	0	50	50	100.0	
1	3	2	1	8	旅費　委員費用弁償	9	34	0	0	34	14	41.2	
1	3	2	1	8	旅費　研修旅費	0	274	0	0	274	257	93.8	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事業用	7	7	0	5	12	12	100.0	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事務用	20	15	0	0	15	9	60.0	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　研修用	0	5	0	▲ 5	0	0		
1	3	2	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	50	65	0	0	65	64	98.5	
1	3	2	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料	12	0	0	0	0	0		
1	3	2	1	11	役務費　保険料　傷害	51	51	0	0	51	51	100.0	
1	3	2	1	12	委託料　子ども・子育て支援事業計画策定ニーズ調査業務	2,409	0	0	0	0	0		
1	3	2	1	12	委託料　子ども・子育て支援事業計画策定業務	0	3,190	0	0	3,190	3,080	96.6	
1	3	2	1	19	扶助費　ファミリー・サポート・センター利用助成	307	440	0	0	440	205	46.6	
1	3	2	1	19	扶助費　子育て応援事業	2,214	3,000	0	0	3,000	2,739	91.3	
1	3	2	4	1	報酬　会計年度任用職員報酬	3,803	2,188	0	0	2,188	2,167	99.0	
1	3	2	4	7	報償費　講師謝礼	57	0	0	0	0	0		
1	3	2	4	7	報償費　講師謝礼	0	67	0	0	67	65	97.0	
1	3	2	4	8	旅費　研修旅費	5	10	0	0	10	7	70.0	
1	3	2	4	10	需用費　消耗品費　事業用	66	107	0	0	107	100	93.5	
1	3	2	4	10	需用費　消耗品費　事務用	72	95	0	0	95	83	87.4	
1	3	2	4	10	需用費　消耗品費　管理用	35	42	0	0	42	38	90.5	
1	3	2	4	10	需用費　燃料費　建物用	264	308	0	0	308	271	88.0	
1	3	2	4	10	需用費　光熱水費　電気料	401	436	0	27	463	461	99.6	
1	3	2	4	10	需用費　光熱水費　水道料	39	43	0	▲ 2	41	41	100.0	
1	3	2	4	10	需用費　光熱水費　下水道料	26	30	0	▲ 2	28	28	100.0	
1	3	2	4	11	役務費　通信運搬費　電話料	118	140	0	▲ 23	117	99	84.6	
1	3	2	4	11	役務費　通信運搬費　専用線料	72	73	0	0	73	72	98.6	
1	3	2	4	11	役務費　保険料　ボランティア	3	4	0	0	4	3	75.0	
1	3	2	4	12	委託料　消防用設備保守点検業務	77	77	0	0	77	77	100.0	
1	3	2	4	12	委託料　子育て支援センター管理業務	2,288	2,288	0	0	2,288	2,288	100.0	
1	3	2	4	13	使用料及び賃借料　電子母子手帳サービス使用料	264	264	0	0	264	264	100.0	
1	3	2	4	17	備品購入費　一般機器	88	0	0	0	0	0		
1	3	2	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道児童虐待フォーラム	2	3	0	0	3	2	66.7	
計						15,302	16,344	0	0	16,344	15,289	93.5	

主な事業実績	子育てサロン：191人　年間利用者数3,672人 移動子育てサロン（角田地区・継立地区）：13回　18組48人 赤ちゃん祝品贈呈：31人 子育て応援券支給：46人 ファミリー・サポート・センター利用：126人会員登録　延べ182回

決算用　令和　6　年度

No.：　70

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	児童の健全な遊び・活動の場と、放課後の居場所づくりを推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子どもの健全育成の推進
目的	児童の居場所づくりとして児童センター、放課後児童クラブを充実を図り、「遊び」や「生活」を支援し、集団、社会生活のための基礎をつくる。また、支援を必要とする家庭や児童を見守ったり、各関係機関と連携しながら支援を行う。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①児童センター運営 ・児童福祉施設費 ・施設管理費 ②放課後児童クラブ運営 ・にじのこ児童クラブ ・かぜのこ児童クラブ ・どんぐり児童クラブ ・マロンキッズ児童クラブ ③放課後児童クラブ（栗山、角田）の民間委託の検討	8,024 31,991	①児童センター運営 ・児童福祉施設費 ・施設管理費 ②放課後児童クラブ運営 ・にじのこ児童クラブ ・かぜのこ児童クラブ ・どんぐり児童クラブ ・マロンキッズ児童クラブ ③放課後児童クラブ（栗山、角田）の民間委託の検討	7,804 27,111	
事業費		40,015		34,915		▲ 5,100
財源内訳	国・道支出金	26,394		11,668		▲ 14,726
	町債					0
	その他	8,357		8,016		▲ 341
	一般財源	5,264		15,231		9,967

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	2	2	児童福祉使用料　児童クラブ利用料　現年度分	5,533	5,994	0	－	5,994	5,640	94.1	
1	14	1	2	2	児童福祉使用料　児童クラブ利用料　現年度分（延長利用料分）	14	11	0	－	11	13	118.2	
1	14	1	2	2	児童福祉使用料　児童一時預かり利用料現年度分	479	352	0	－	352	363	103.1	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	9,056	13,197	▲ 1,672	－	11,525	11,220	97.4	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	9,056	13,197	▲ 1,672	－	11,525	448	3.9	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,200	2,000	0	－	2,000	2,000	100.0	
計						26,338	34,751	▲ 3,344	－	31,407	19,684	62.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	3	1	報酬　会計年度任用職員報酬	18,785	24,929	▲ 4,000	0	20,929	20,134	96.2	
1	3	2	3	3	職員手当等　処遇改善手当	92	93	0	0	93	92	98.9	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　事業用	346	425	0	0	425	391	92.0	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　事務用	18	33	0	0	33	23	69.7	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　管理用	63	71	0	0	71	20	28.2	
1	3	2	3	10	需用費　燃料費　建物用	874	1,107	0	▲ 7	1,100	932	84.7	
1	3	2	3	10	需用費　光熱水費　電気料	805	789	0	7	796	796	100.0	
1	3	2	3	10	需用費　光熱水費　水道料	149	164	0	0	164	151	92.1	
1	3	2	3	10	需用費　光熱水費　下水道料	85	89	0	0	89	88	98.9	

1	3	2	3	10	需用費　修繕料　建物	49	0	0	0	0	0		
1	3	2	3	10	需用費　修繕料　備品	8	29	0	0	29	23	79.3	
1	3	2	3	11	役務費　通信運搬費　電話料	116	129	0	0	129	113	87.6	
1	3	2	3	11	役務費　手数料　口座振替納付取扱	35	60	0	0	60	38	63.3	
1	3	2	3	11	役務費　保険料　損害賠償	4	8	0	0	8	5	62.5	
1	3	2	3	12	委託料　ボイラー保守点検業務	77	83	0	22	105	105	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　消防用設備保守点検業務	141	141	0	0	141	141	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　遊具保守点検業務	46	58	0	▲ 1	57	57	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　児童センター管理業務	2,294	2,294	0	0	2,294	2,294	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　栗山地区放課後児童クラブ事業	4,358	4,562	0	0	4,562	4,562	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　継立地区放課後児童クラブ事業	4,739	4,924	0	▲ 1	4,923	4,923	100.0	
1	3	2	3	17	備品購入費　一般機器	18	0	0	0	0	0		
1	3	2	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	5	0	0	0	0	0		
1	3	2	3	22	償還金利子及び割引料　小型無線機器等譲渡事業償還金	27	27	0	0	27	27	100.0	
計						33,134	40,015	▲ 4,000	20	36,035	34,915	96.9	

主な事業実績	児童センターでは、一般児童の利用、放課後（にじのこ）児童クラブの運営等を実施した。また、各地域における放課後児童クラブも運営した。 〇児童センター利用者数：延べ3,252名 〇放課後児童クラブ利用者数：延べ24,126名 ・にじのこ児童クラブ（栗山）17,719名・どんぐり児童クラブ（角田）3,635名・かぜのこ児童クラブ（継立）528名・マロンキッズ児童クラブ（栗山）2,244名 なお、各放課後児童クラブでは、急な預かりを必要とする家庭を支援するための一時預かり事業を実施し、全体で延べ762名の実績があった。

決算用　令和　6　年度

No.：　71

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	保育園、こども園などと連携を図り、保育・教育体制の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	保育・教育の質の向上
目的	子どもたちが安全・安心して保育・教育を受けられるよう、保育・教育体制の充実を図り、保護者の経済的負担軽減を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①一時保育事業 ・民間保育所実施に対する運営補助 ②延長保育事業 ・民間保育所実施に対する運営補助 ③幼稚園型預かり保育 ④保育料の独自軽減 ⑤町独自の保育士加配事業（クラス加配、障がい児加配、主任保育士加配等	12,204 4,569 1,737 33,261	①一時保育事業 ・民間保育所実施に対する運営補助 ②延長保育事業 ・民間保育所実施に対する運営補助 ③幼稚園型預かり保育 ④保育料の独自軽減 ⑤町独自の保育士加配事業（クラス加配、障がい児加配、主任保育士加配等	12,204 4,568 1,605 29,556	
事業費		51,771		47,933		▲ 3,838
財源内訳	国・道支出金	10,248		9,925		▲ 323
	町債	14,500		10,800		▲ 3,700
	その他					0
	一般財源	27,023		27,208		185

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	4,934	5,124	894	－	6,018	4,943	82.1	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金	4,934	5,124	894	－	6,018	4,982	82.8	
1	22	1	2	2	児童福祉債　私立保育所運営補助事業債	0	14,500	▲ 3,700	－	10,800	10,800	100.0	
計						9,868	24,748	▲ 1,912	－	22,836	20,725	90.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　私立保育所運営費	18,638	51,771	0	0	51,771	47,933	92.6	
計						18,638	51,771	0	0	51,771	47,933	92.6	

主な事業実績	保育園等運営法人と連携し、一時保育（560件）、幼稚園型預かり保育（1,571件）、延長保育（599件）を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　72

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	児童の虐待防止と早期発見により適切な支援を実施します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	要保護児童対策の推進
目的	子どもの命と人権、健全な成長・発達を守るため、虐待の危険性がある家庭や子育て養育困難家庭等を早期に発見し、適切な支援を行うことを目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①子ども安全安心ネットワークの推進 ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議、ケース検討会議 ・児童虐待防止、普及啓発活動 ②関係機関との連携による支援 ・おや？おや？安心サポートシステム ケース・事例検討会議、評価検討会	40	①子ども安全安心ネットワークの推進 ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議、ケース検討会議 ・児童虐待防止、普及啓発活動 ②関係機関との連携による支援 ・おや？おや？安心サポートシステム ケース・事例検討会議、評価検討会	40	
事業費		40		40		0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源	40		40		0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	7	報償費　講師謝礼	40	40	0	0	40	40	100.0	
計						40	40	0	0	40	40	100.0	

主な事業実績	要保護児童対策地域協議会　代表者会議出席：24名 要保護児童対策地域協議会ケース検討会議：5回実施 電話・来館相談：12件

決算用　令和　6　年度

No.：　73

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子どもの発達支援の充実
目的	発達の遅れを早期発見し、運動や遊びを通して基本生活習慣指導及び集団生活の適応訓練などの早期療育を行うことにより、子どもの発達を支援する。また、保護者への支援を行うことにより児童の心身の健全な発達に寄与する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①子ども発達サポートセンターによる療育相談支援事業 【発達相談・指導等支援事業】 ・特定指定相談及び障害児相談支援事業 ・個別指導、小集団指導による発達支援 ・言語相談窓口の設置（2、3歳児健診） ・理学療法士による運動指導委託事業 【関係機関との連携構築】 【一般開放事業の実施】 ②保護者への支援 ・母親教室　・受診同行支援	1,731 36	①子ども発達サポートセンターによる療育相談支援事業 【発達相談・指導等支援事業】 ・特定指定相談及び障害児相談支援事業 ・個別指導、小集団指導による発達支援 ・言語相談窓口の設置（2、3歳児健診） ・理学療法士による運動指導委託事業 【関係機関との連携構築】 【一般開放事業の実施】 ②保護者への支援 ・母親教室　・受診同行支援	1,570 30	
事業費		1,767		1,600	▲ 167
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		1,767		1,600	▲ 167
財源内訳　一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	7	1	1	障害児通所支援事業給付費収入	1,409	1,767	0	－	1,767	1,600	90.5	
計						1,409	1,767	0	－	1,767	1,600	90.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	5	7	報償費　講師謝礼	100	100	0	0	100	100	100.0	
1	3	2	5	8	旅費　講師費用弁償	1	5	0	0	5	0	0.0	
1	3	2	5	10	需用費　消耗品費　事業用	199	185	0	0	185	161	87.0	
1	3	2	5	10	需用費　消耗品費　事務用	138	158	0	▲ 8	150	122	81.3	
1	3	2	5	10	需用費　食糧費　業務用	50	70	0	0	70	51	72.9	
1	3	2	5	11	役務費　通信運搬費　電話料	131	168	0	0	168	135	80.4	
1	3	2	5	11	役務費　手数料　洗濯	10	10	0	0	10	9	90.0	
1	3	2	5	11	役務費　手数料　証明書発行	0	0	0	8	8	8	100.0	
1	3	2	5	11	役務費　保険料　傷害	74	89	0	0	89	72	80.9	
1	3	2	5	12	委託料　療育専門支援事業	603	682	0	0	682	655	96.0	
1	3	2	5	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	2	6	0	0	6	0	0.0	
1	3	2	5	17	備品購入費　一般機器	26	45	0	0	45	43	95.6	
1	3	2	5	17	備品購入費　教養・体育機器	0	209	0	0	209	209	100.0	
1	3	2	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道通園センター連絡協議会	9	9	0	0	9	9	100.0	
1	3	2	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	66	31	0	0	31	26	83.9	
計						1,409	1,767	0	0	1,767	1,600	90.5	

主な事業実績	乳幼児健診やこども園の巡回等を通じ、児童の心身の障がいや発達の遅れの早期発見に努めた。相談を通じて保護者には助言を行い、児童には個別、集団の支援を提供した。発達検査や行動観察を通じて児童の育ちをとらえ保護者に助言を行う「発達相談」は17名実施し、児童に直接支援を行う「障がい児通所サービス事業」は延べ1,578名の利用があった。

決算用　令和　6　年度

No.：　74

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	心身障がい児の療育サービス利用に係る費用負担の軽減を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子どもの発達支援の充実
目的	心身の障がい児・者（知的障がい者）の健康保持・育成助長及び家庭の生活安定・向上に寄与する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①子ども発達・療育支援事業 ・交通費の一部助成 ・通所支援事業の利用者負担額助成	140 740	①子ども発達・療育支援事業 ・交通費の一部助成 ・通所支援事業の利用者負担額助成	239 679	
事業費			880		918	38
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		880		918	38

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	19	扶助費　子ども発達・療育支援事業	755	880	0	39	919	918	99.9	
計						755	880	0	39	919	918	99.9	

主な事業実績	町広報による事業周知の他、現利用者に対する個別案内を実施。 ・61件（延べ件数）　918,492円を助成

決算用　令和　6　年度

No.：　75

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	児童福祉施設等の計画的な改修・設備更新を実施します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	施設_環境整備の充実
目的	・平成４年に建設された児童センターの老朽化が進行していることから、計画的な改修整備による、長寿命化を進めます。 ・子育て支援センターを計画的な修繕整備を行い、長寿命化を進めます。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		＜児童センター＞ ①照明器具取替修繕 ⑦図書コーナーカーペット取替修繕	343 704	＜児童センター＞ ①照明器具取替修繕 ⑦図書コーナーカーペット取替修繕	229 783	
事業費			1,047		1,012	▲ 35
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		1,047		1,012	▲ 35

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	2	児童福祉債 児童センター 照明ＬＥＤ化 改修事業債	2,500	0	0	－	0	0		
計						2,500	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	3	10	需用費　修繕料　建物	950	1,047	0	▲ 20	1,027	1,012	98.5	
1	3	2	3	14	工事請負費 児童センター 照明ＬＥＤ化 改修工事	1,870	0	0	0	0	0		
計						2,820	1,047	0	▲ 20	1,027	1,012	98.5	

主な事業実績	児童センターの2階集会室蛍光灯型ペンダントライトのLED化を実施した。劣化の激しい図書コーナーカーペット取替修繕を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　76

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	高齢者の介護予防事業を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	介護予防の推進
目的	高齢者が要介護状態になることの予防又は要介護状態等の軽減、悪化の防止を目的として介護予防事業を行う。事業を通じて自分のことを自分で行う「自助」及び地域住民の顔なじみの関係である「互助」の力を高めていく。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①介護保険特別会計（地域支援事業） ・一般介護予防事業費（①～⑤、⑧～⑨） ②一般会計 ・老人福祉費（⑥～⑦） 【内訳】 事業周知用上質紙・印刷製本費　107千円 いきいき安全運転講座　0千円 介護予防講座　66千円 地域体験講座　5千円 ※第9期介護保険事業計画に基づく変更あり。 ③高齢者保健福祉計画・介護保険事業策定事業 ・策定委員謝礼	8,936 178 39	①介護保険特別会計（地域支援事業） ・一般介護予防事業費（①～⑤、⑧～⑨） ②一般会計 ・老人福祉費（⑥～⑦） 【内訳】 ⑥いきいき安全運転講座　0千円 ⑦介護予防講座　169千円 ③高齢者保健福祉計画・介護保険事業策定事業 ・策定委員謝礼	8,392 169 0	
事業費	9,153		8,561		▲ 592
財源内訳　国・道支出金	4,379		3,810		▲ 569
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	2,790		2,661		▲ 129
財源内訳　一般財源	1,984		2,090		106

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	2	1	1	介護保険特別会計繰入金	145	178	0	－	178	168	94.4	
7	3	1	2	1	地域支援事業サービス利用料　現年度分	515	591	0	－	591	574	97.1	
7	4	2	1	1	調整交付金総合事業調整交付金	336	374	0	－	374	355	94.9	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分	1,649	1,828	0	－	1,828	1,693	92.6	
7	4	2	3	1	保険者機能強化推進交付金	1,064	906	0	－	906	583	64.3	
7	4	2	4	1	介護保険保険者努力支援交付金	177	170	0	－	170	156	91.8	
7	5	1	2	1	地域支援事業支援交付金現年度分	1,816	2,021	0	－	2,021	1,919	95.0	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分	992	1,101	0	－	1,101	1,023	92.9	
計						6,694	7,169	0	－	7,169	6,471	90.3	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	7	報償費　講師謝礼	77	66	0	0	66	66	100.0	
1	3	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用	58	46	0	0	46	45	97.8	
1	3	1	2	10	需用費　食糧費　業務用	10	5	0	0	5	4	80.0	
1	3	1	2	10	需用費　印刷製本費　チラシ	0	61	0	0	61	54	88.5	
7	1	5	1	7	報酬　高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員謝礼	141	39	0	0	39	0	0.0	
7	3	2	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬	24	34	0	0	34	26	76.5	
7	3	2	1	7	報償費　講師謝礼	0	30	0	0	30	15	50.0	
7	3	2	1	8	旅費　研修旅費	0	5	0	0	5	0	0.0	

7	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事業用	93	102	0	0	102	102	100.0	
7	3	2	1	10	需用費　印刷製本費　チラシ	81	89	0	0	89	89	100.0	
7	3	2	1	12	委託料　一般介護予防事業	7,044	7,817	0	0	7,817	7,453	95.3	
7	3	3	5	10	需用費　消耗品費　研修用	8	23	0	0	23	23	100.0	
7	3	3	5	11	役務費　通信運搬費　電話料	2	2	0	0	2	2	100.0	
7	3	3	5	19	扶助費　認知症高齢者徘徊探索サービス利用助成	0	17	0	0	17	0	0.0	
7	3	3	8	7	報償費　講師謝礼	165	240	0	0	240	150	62.5	
7	3	3	8	8	旅費　研修旅費	0	5	0	0	5	0	0.0	
7	3	3	8	10	需用費　消耗品費　事務用	96	58	0	0	58	58	100.0	
7	3	3	8	12	委託料　ＶＲ認知症体験研修会運営業務	180	234	0	0	234	234	100.0	
7	3	3	8	12	委託料　認知症カフェ運営事業	240	240	0	0	240	240	100.0	
7	3	3	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	90	40	0	0	40	0	0.0	
計						8,309	9,153	0	0	9,153	8,561	93.5	

主な事業実績	【運動機能向上事業】①すこやか教室4会場（60回　161人）、②生きがいづくり教室（39回　25人）、③プール運動教室（38回　17人） 【認知機能低下防止事業】④あたまイキイキ教室（24回　63人）、⑤もの忘れ相談日（3回　19人） 【住民主体の介護予防活動】⑧いきいき百歳体操（3会場）、⑨介護予防講話（44回　609人）

決算用　令和　6　年度

No.：　77

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	地域に密着した高齢者福祉事業の充実
目的	高齢者が尊厳を保ちながら、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを推進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		【介護保険特別会計】 ①配食サービス事業等 【一般会計】 ②在宅福祉生活支援事業（除雪費用助成） ③緊急通報システム設置事業 ④無年金者生活支援給付金支給事業	57,993 14,055 1,754 180	【介護保険特別会計】 ①介護予防・生活支援サービス、配食サービス事業等 【一般会計】 ②在宅福祉生活支援事業（除雪費用助成） ③緊急通報システム設置事業 ④無年金者生活支援給付金支給事業	51,297 12,125 1,744 120	
事業費		73,982		65,286		▲ 8,696
財源内訳	国・道支出金	16,749		18,965		2,216
	町債					0
	その他	21,043		20,521		▲ 522
	一般財源	36,190		25,800		▲ 10,390

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	2	1	社会福祉使用料　高齢者生活支援事業利用料　現年度分	4,745	5,375	0	－	5,375	4,676	87.0	
7	3	1	2	1	地域支援事業サービス利用料　現年分	1,656	2,730	▲ 784	－	1,946	1,845	94.8	
7	4	2	1	1	調整交付金総合事業調整交付金	2,277	1,980	0	－	1,980	2,244	113.3	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年分	9,111	7,917	0	－	7,917	8,979	113.4	
7	4	2	3	1	保険者機能強化推進交付金	0	25	70	－	95	563	592.6	
7	5	1	2	1	地域支援事業支援交付金現年分	12,300	10,688	0	－	10,688	12,122	113.4	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年分	5,694	4,948	0	－	4,948	5,612	113.4	
7	3	1	2	1	地域支援事業サービス利用料　現年分	1,917	2,250	0	－	2,250	1,878	83.5	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年分	952	1,156	0	－	1,156	967	83.7	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年分	476	578	0	－	578	483	83.6	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年分	53	41	0	－	41	40	97.6	
7	4	2	4	1	介護保険保険者努力支援交付金	32	40	0	－	40	24	60.0	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年分	26	20	0	－	20	20	100.0	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年分	38	29	0	－	29	22	75.9	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年分	19	15	0	－	15	11	73.3	
計						39,296	37,792	▲ 714	－	37,078	39,486	106.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	11	役務費　手数料　電話設備設定	0	5	0	0	5	0	0.0	
1	3	1	2	12	委託料　緊急通報装置設置等業務	1,634	1,749	0	0	1,749	1,744	99.7	
1	3	1	2	12	委託料　高齢者生活支援事業	12,489	14,055	0	0	14,055	12,125	86.3	
1	3	1	2	19	扶助費　無年金者生活支援給付金支給事業	120	180	0	0	180	120	66.7	
7	3	1	1	12	委託料　第１号生活支援事業	3,711	6,348	▲ 1,337	0	5,011	4,297	85.8	
7	3	1	1	18	負担金及び交付金　第１号訪問事業	11,341	13,000	▲ 1,000	0	12,000	10,338	86.2	
7	3	1	1	18	負担金及び交付金　第１号通所事業	32,141	33,000	650	0	33,650	32,050	95.2	
7	3	1	1	18	負担金及び交付金　高額介護予防サービス費相当	20	80	▲ 60	0	20	10	50.0	
7	3	1	1	18	負担金及び交付金　高額医療合算介護予防サービス費相当	4	130	▲ 80	0	50	48	96.0	
7	3	3	5	10	需用費　消耗品費　事務用	10	11	0	0	11	11	100.0	
7	3	3	5	11	役務費　通信運搬費　電話料	4	4	0	0	4	4	100.0	
7	3	3	5	11	役務費　通信運搬費　郵便料	6	6	0	0	6	6	100.0	
7	3	3	5	12	委託料　地域自立生活支援事業	4,264	5,232	▲ 479	0	4,753	4,369	91.9	
7	3	3	6	7	報償費　講師謝礼	15	15	0	0	15	15	100.0	
7	3	3	6	10	需用費　消耗品費　事業用	68	40	0	0	40	40	100.0	
7	3	3	6	10	需用費　消耗品費　事務用	56	51	0	0	51	51	100.0	
7	3	3	9	7	講師謝礼　地域ケア会議アドバイザー謝礼	3	18	0	0	18	0	0.0	
7	3	3	9	10	需用費　消耗品費　事務用	96	58	0	0	58	58	100.0	
計						65,982	73,982	▲ 2,306	0	71,676	65,286	91.1	

主な事業実績	①配食サービス（総合事業・任意事業）：利用者65名、7,448食 ②在宅福祉生活支援事業（除雪費用助成）：利用者210名、237件 ③緊急通報システム設置事業：利用者58名 ④無年金者生活支援給付金支給事業：対象者2名

決算用　令和　6　年度

No.：　78

所管課：　福祉課

介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	介護人材育成を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	地域に密着した高齢者福祉事業の充実
目的	介護サービスの新たな担い手や就労していない有識者を就労に繋げるとともに、介護従事者の資質向上により介護人材の育成・確保を総合的に推進する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①介護職員初任者研修実施事業 ・介護職員初任者研修受講料助成金 ※北海道介護福祉学校初任者研修受講料全額助成 ②介護資格取得研修費助成事業 ・介護資格取得研修費助成金 ③介護人材確保支援事業 ・介護人材確保支援助成金 ④介護事業所就業者に対する処遇改善支援制度の検討	650 300 2,500	①介護職員初任者研修実施事業 ・介護職員初任者研修受講料助成金 ※北海道介護福祉学校初任者研修受講料全額助成 ②介護資格取得研修費助成事業 ・介護資格取得研修費助成金 ③介護人材確保支援事業 ・介護人材確保支援助成金 ④介護事業所就業者に対する処遇改善支援制度の検討	260 117 2,732	
事業費		3,450		3,109	▲ 341
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		3,450		3,109	▲ 341

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	2	社会福祉寄附金	1,000	0	0	－	0	0		
計						1,000	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　介護資格取得研修費助成	112	950	0	▲ 232	718	377	52.5	
1	3	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　介護人材確保支援助成	2,653	2,500	0	232	2,732	2,732	100.0	
計						2,765	3,450	0	0	3,450	3,109	90.1	

主な事業実績	①北海道介護福祉学校において開催した「介護職員初任者研修」の受講者（町内４名・町外２名）の内、町内在住者４名の受講料を全額助成 町内の介護事業所従事者による各種資格取得・研修受講料の一部を助成（助成実績：８名） ②人材確保（新規採用）及び離職防止・定着促進を図る介護事業所の事業に要する費用の一部を助成（助成実績：７事業所） ③町内介護事業所との連携により「介護職員初任者研修」を実施。早期の募集開始により、６名の受講申込があり開催に至った。 また、本校が事業展開する自治体包括連携に関して、今年度実施したオンラインミーティングでは、協定自治体が取り組む人材育成・定着支援に関する情報交換を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　79
所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	いきいき交流プラザの長寿命化を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要						
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	1	社会福祉債 いきいき交流プラザ外壁屋根改修事業債	8,300	0	0	－	0	0		
計						8,300	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	14	工事請負費 いきいき交流プラザ外壁屋根改修工事	8,393	0	0	0	0	0		
計						8,393	0	0	0	0	0		

主な事業実績	令和5年度において外壁屋根改修工事を実施したが、今年度の施設改修はなし。

決算用　令和　6　年度

No.：　80

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域福祉	施策	社会参加と地域支え合い活動の推進
目的	「健幸で　生きがいをもてる　まちづくり」をキャッチフレーズに『町民の皆さんが幸せに暮らしを送ることができていること』を目指して、地域社会での支え合い活動を推進することを目的とする。				

（単位：千円）

	当初予算		決　　算		増減
概要	一般会計 ①社会福祉協議会事業への補助 ②まちなかカフェの運営 （指定管理者：栗山町社会福祉協議会） ③地域を担う人づくり事業（ボランティアの育成、生活支援ボランティア制度） 介護保険特別会計 ④人にやさしい福祉のまちづくりの推進 （生活支援体制の構築・推進、民間事業所との地域見守り協定） 生活支援コーディネーター委託 生活支援体制整備事業協議体運営 見守り・安心ネットワーク事業 地域支え合い活動推進事業	10,732 5,010 4,000 33 82 7	【一般会計】 ①社会福祉協議会事業への補助 ②まちなかカフェの運営 （指定管理者：栗山町社会福祉協議会） ③地域を担う人づくり事業（ボランティアの育成、生活支援ボランティア制度） 【介護保険特別会計】 ④人にやさしい福祉のまちづくりの推進 （生活支援体制の構築・推進、民間事業所との地域見守り協定） 生活支援コーディネーター委託 生活支援体制整備事業協議体運営 見守り・安心ネットワーク事業 地域支え合い活動推進事業	10,179 5,064 4,000 15 82 7	
事業費	19,864		19,347		▲ 517
財源内訳　国・道支出金	3,303		3,311		8
財源内訳　町債	6,500		6,000		▲ 500
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源	10,061		10,036		▲ 25

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	1	社会福祉債 社会福祉協議会補助事業債	8,000	6,500	▲ 500	－	6,000	6,000	100.0	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年分	1,597	1,587	0	－	1,587	1,579	99.5	
7	4	2	4	1	介護保険保険者努力支援交付金	954	922	0	－	922	943	102.3	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年分	798	794	0	－	794	789	99.4	
計						11,349	9,803	▲ 500	－	9,303	9,311	100.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町社会福祉協議会	10,320	10,732	0	0	10,732	10,179	94.8	
1	3	1	2	12	委託料　いきいき交流プラザ指定管理業務	4,969	5,010	55	0	5,065	5,064	100.0	
7	3	3	7	7	報償費　生活支援体制整備事業協議体委員謝礼	21	33	0	0	33	15	45.5	
7	3	3	7	10	需用費　消耗品費　事業用	8	11	0	0	11	11	100.0	
7	3	3	7	10	需用費　消耗品費　事務用	96	58	0	0	58	58	100.0	
7	3	3	7	11	役務費　通信運搬費　郵便料	24	20	0	0	20	20	100.0	
7	3	3	7	12	委託料　生活支援コーディネーター	4,000	4,000	0	0	4,000	4,000	100.0	
計						19,438	19,864	55	0	19,919	19,347	97.1	

主な事業実績	・生活支援体制整備事業協議体会議は１回実施（R7年2月） ・ボランティア登録数は23名（内訳：ケアラーサポーター15名　生活支援有償ボランティア8名）

決算用　令和　6　年度

No.：　81

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	ケアラー支援の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域福祉	施策	社会参加と地域支え合い活動の推進
目的	全てのケアラーが健康で文化的な生活を営むことができる社会の実現を目指すことを目的とする。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①ケアラー支援の推進 ・社会福祉協議会との連携 ・ケアラーお出かけ安心サービス事業の実施 ・24時間体制の相談センターの検討 ②高齢者等居場所づくり ・カフェ、ふれあいサロン、運動教室、地域食堂	3,405 1,408	①ケアラー支援の推進 ・社会福祉協議会との連携 ・ケアラーお出かけ安心サービス事業の実施 ・24時間体制の相談センターの検討 ②高齢者等居場所づくり ・カフェ、ふれあいサロン、運動教室、地域食堂	1,857 548	
事業費		4,813		2,405	▲ 2,408
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		1,500		1,000	▲ 500
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		3,313		1,405	▲ 1,908

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	2	社会福祉寄附金	100	0	0	－	0	0		
1	22	1	2	1	社会福祉債 社会福祉協議会補助事業債	1,000	1,500	▲ 500	－	1,000	1,000	100.0	
計						1,100	1,500	▲ 500	－	1,000	1,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	7	7	報償費　ケアラー支援推進協議会委員謝礼	54	99	0	0	99	51	51.5	
1	3	1	7	7	報償費　講師謝礼	84	40	0	0	40	30	75.0	
1	3	1	7	8	旅費　講師費用弁償	60	3	0	0	3	0	0.0	
1	3	1	7	8	旅費　研修旅費	0	200	0	0	200	132	66.0	
1	3	1	7	10	需用費　消耗品費　事業用	0	202	0	0	202	157	77.7	
1	3	1	7	10	需用費　消耗品費　事務用	7	8	0	0	8	7	87.5	
1	3	1	7	10	需用費　燃料費　自動車用	0	3	0	0	3	0	0.0	
1	3	1	7	10	需用費　印刷製本費　チラシ	6	62	0	0	62	62	100.0	
1	3	1	7	11	役務費　通信運搬費　郵便料	260	26	0	0	26	26	100.0	
1	3	1	7	12	委託料　ケアラーお出かけ安心サービス事業	0	168	0	0	168	16	9.5	
1	3	1	7	13	使用料及び賃借料　自動車借上料	0	18	0	0	18	0	0.0	
1	3	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町社会福祉協議会	1,734	2,576	0	0	2,576	1,376	53.4	
1	3	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　高齢者等居場所づくり事業	516	1,408	0	0	1,408	548	38.9	

計	2,721	4,813	0	0	4,813	2,405	50.0	

主な事業実績	・ケアラー支援推進協議会を２回実施 ・９月をケアラー支援推進月間と定め、関連イベントを開催（ケアラー支援講演会、介護サービス利用者作品展、サロン事業等） ・「栗山町ケアラーお出かけ安心サービス事業」実績：２件８日間 ・高齢者等居場所づくり事業は３カ所（継立、角田、栗山各１カ所）の活動を支援

決算用　令和　6　年度

No.：　82

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	総合福祉センターの長寿命化を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域福祉	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①総合福祉センターの改修 真空式温水ヒーター点火電極棒交換 温水配管系統安全弁・排水ホッパー取替 排煙濃度計用ファン取替	 72 127 154	①総合福祉センターの改修 真空式温水ヒーター点火電極棒交換 温水配管系統安全弁・排水ホッパー取替 排煙濃度計用ファン取替	 72 127 122	
事業費		353		321	▲ 32
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		353		321	▲ 32

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	1	社会福祉債 総合福祉センター正面玄関前改修事業債	1,700	0	0	－	0	0		
計						1,700	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	5	10	需用費　修繕料　建物	0	353	0	0	353	321	90.9	
1	3	1	5	14	工事請負費 総合福祉センター正面玄関前改修工事	1,771	0	0	0	0	0		
計						1,771	353	0	0	353	321	90.9	

主な事業実績	真空式温水ヒーター部品交換等修理を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　83

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	障がい者の社会参加と自立した地域生活を支援します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	障がい者福祉	施策	社会参加・自立支援
目的	障がい者等の日常生活及び就労活動の支援することにより、障がい者世帯の経済的負担の軽減及び自立と社会参加の機会充実を図る。 障がい者福祉事業所及び団体の活動支援を行うことにより、自立と社会参加の促進と地域生活環境の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①障害者地域生活支援事業（国・道） 日中一時支援事業、手話奉仕員養成研修事業等 ②障害者地域生活支援事業（町） 福祉ハイヤー利用料金助成事業、特定疾患患者等通院費等助成事業、除雪費用助成事業等 ③障害者自立生活支援事業（道補助事業） 就労支援通所交通費助成事業等 ④障がい者団体等の活動支援 身体障害者福祉協会事業、リーディングサービスとらいあんぐる、レクリエーション事業委託（自立支援連絡協議会） ⑤障がい者団体等の活動支援 栗山町ふるさと福祉基金事業 ⑥自発的活動支援事業	398 1,253 713 229 5,021 50	①障害者地域生活支援事業（国・道） 日中一時支援事業、手話奉仕員養成研修事業等 ②障害者地域生活支援事業（町） 福祉ハイヤー利用料金助成事業、特定疾患患者等通院費等助成事業、除雪費用助成事業等 ③障害者自立生活支援事業（道補助事業） 就労支援通所交通費助成事業等 ④障がい者団体等の活動支援 身体障害者福祉協会事業、リーディングサービスとらいあんぐる、レクリエーション事業委託（自立支援連絡協議会） ⑤障がい者団体等の活動支援 栗山町ふるさと福祉基金事業 ⑥自発的活動支援事業	215 907 375 180 3,103 21	
事業費		7,664		4,801		▲ 2,863
財源内訳	国・道支出金	316		243		▲ 73
	町債					0
	その他	5,003		3,109		▲ 1,894
	一般財源	2,345		1,449		▲ 896

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	2	1	社会福祉費補助金　地域生活支援事業費補助金	148	201	▲ 49	－	152	0	0.0	
1	16	2	2	1	社会福祉費補助金　地域生活支援事業費補助金	87	115	▲ 8	－	107	78	72.9	
1	16	2	2	1	社会福祉費補助金　地域づくり総合交付金	228	0	352	－	352	165	46.9	
1	17	1	2	1	利子及び配当金　ふるさと福祉基金積立金利子	3	3	0	－	3	0	0.0	
1	19	1	8	1	ふるさと福祉基金繰入金	2,489	5,000	▲ 1,708	－	3,292	3,091	93.9	
1	21	5	2	2	雑入　手話講座受講料	15	0	0	－	0	18	－	
計						2,970	5,319	▲ 1,413	－	3,906	3,352	85.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	4	7	報償費　ふるさと福祉基金運営委員会委員謝礼	12	18	0	0	18	12	66.7	
1	3	1	4	7	報償費　手話奉仕員養成研修事業謝礼	140	176	0	▲ 12	164	134	81.7	
1	3	1	4	10	需用費　消耗品費　事業用	4	9	0	0	9	7	77.8	
1	3	1	4	10	需用費　消耗品費　研修用	41	33	0	12	45	44	97.8	
1	3	1	4	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	43	43	0	0	43	43	100.0	
1	3	1	4	11	役務費　通信運搬費　郵便料	133	0	0	0	0	0		
1	3	1	4	12	委託料　緊急通報装置設置等業務	11	33	0	0	33	0	0.0	
1	3	1	4	12	委託料　自発的活動推進事業	34	50	0	0	50	22	44.0	

1	3	1	4	12	委託料　社会参加促進事業	160	160	0	0	160	160	100.0	
1	3	1	4	12	委託料　障がい者福祉計画策定業務	3,630	0	0	0	0	0		
1	3	1	4	12	委託料　生活サポート事業	0	6	0	0	6	0	0.0	
1	3	1	4	12	委託料　日中一時支援事業	36	180	0	0	180	29	16.1	
1	3	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　ふるさと福祉基金助成金	2,489	5,000	▲ 1,708	0	3,292	3,091	93.9	
1	3	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山リーディングサービス・とらいあんぐる	20	20	0	0	20	20	100.0	
1	3	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町身体障害者福祉協会	26	49	0	0	49	0	0.0	
1	3	1	4	19	扶助費　軽度・中等度難聴児補聴器購入等助成	0	13	0	0	13	0	0.0	
1	3	1	4	19	扶助費　就労支援通所交通費助成	491	700	0	0	700	375	53.6	
1	3	1	4	19	扶助費　障害者除雪費用助成	0	37	0	0	37	36	97.3	
1	3	1	4	19	扶助費　特定疾患・人工透析患者通院費助成	572	730	0	0	730	588	80.5	
1	3	1	4	19	扶助費　福祉ハイヤー利用料金助成	225	404	0	0	404	240	59.4	
1	3	1	4	24	積立金　ふるさと福祉基金積立金利子	3	3	0	0	3	0	0.0	
計						8,070	7,664	▲ 1,708	0	5,956	4,801	80.6	

主な事業実績	障がいのある方の地域生活を支援する事業を継続するため、町広報及びホームページによる各事業周知の他、前年度利用者に対する個別案内を実施した。 ふるさと福祉基金を活用し、障がい者を支援する施設や団体への支援を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　84
所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	障がい者への専門的な相談支援体制の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	障がい者福祉	施策	社会参加・自立支援
目的	障がい者（身体・知的・精神・発達）に対する総合的・専門的な相談支援体制を整備（単独による設置）することで、多様化する障がい者の個々のニーズ・課題に的確に対応し、地域生活の安定化、自立と社会参加の促進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要						
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	障がい者定期相談窓口開設の他、利用対象者や各関係機関等の依頼に応じ、福祉課担当窓口において随時の電話相談や対面による面談（訪問面談を含む）を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　85

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	地域の中心的な役割を果たす人材を育成します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	地域を担う多彩な人材の育成・確保
目的	高齢者の離農地等を地域の担い手農業者や新規就農者への円滑な農地流動化を図るため、国の農地関連対策事業などをを活用した農業者への支援。 農地の生産性の向上を図るとともに担い手農業者の農地を守るため、農地の優良化に取り組む農業者への支援。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①栗山町農業教育振興会への補助 道外研修　100千円×2名 海外研修　350千円×2名 ※栗山町農業教育振興基金保有状況 （令和6年3月末現在 24,848,285円） 青年農業賞 ※栗山町農業後継者顕彰基金保有状況 （令和6年3月末現在 1,790,812円） ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 くりやま農業未来塾 くりやま農業女性塾 若手農業後継者等プロジェクト ４Ｈクラブ	 200 700 350 750 750 500 59	①栗山町農業教育振興会への補助 道外研修　100千円×8名 海外研修　350千円×0名 ※栗山町農業教育振興基金保有状況 （令和7年3月末現在 24,051,018円） 青年農業賞 ※栗山町農業後継者顕彰基金保有状況 （令和7年3月末現在 1,441,008円） ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 くりやま農業未来塾 くりやま農業女性塾 若手農業後継者等プロジェクト ４Ｈクラブ	 800 350 750 750 500 59	
事業費		3,309		3,209	▲ 100
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		1,250		1,650	400
財源内訳　一般財源		2,059		1,559	▲ 500

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	1	総務寄附金 企業版ふるさと応援寄附金	300	0	500	－	500	500	100.0	
1	19	1	4	1	農業後継者顕賞基金繰入金	350	350	0	－	350	350	100.0	
1	19	1	5	1	農業教育振興基金繰入金	400	900	▲ 100	－	800	800	100.0	
計						1,050	1,250	400	－	1,650	1,650	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	5	7	報償費　農業後継者顕賞金	350	350	0	0	350	350	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業	2,000	2,000	0	0	2,000	2,000	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町４Ｈクラブ	59	59	0	0	59	59	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町農業教育振興会	400	900	▲ 100	0	800	800	100.0	
計						2,809	3,309	▲ 100	0	3,209	3,209	100.0	

主な事業実績	くりやま農業未来塾（6名）・くりやま農業女性塾（12名）の運営主体である、一般財団法人栗山町農業振興公社への支援に取り組んだ。 未来塾：開塾式、例会3回、道内視察研修、道外視察研修、移動塾等を開催した。 女性塾：講座を4回開催した。 ・内容　第1回：活動ガイダンス、ヨガ講座　第2回：美唄さんぷる工房、砂川SHIRO視察　第3回：仁木町サクランボ山観光果樹園視察　第4回：料理教室（N-GRITS共催）

決算用　令和　6　年度

No.：　86

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	多彩な人材の確保・定着を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	地域を担う多彩な人材の育成・確保
目的	意欲ある新規就農者の受け入れを積極的に行い、合わせて就農後における営農支援を実施し、栗山農業の担い手の確保・定着を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①経営開始後の青年就農者に対する助成 農業次世代人材投資事業（経営開始型） 2,250千円×2組 1,800千円×1組 ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 新規就農希望者等相談 新規就農者研修施設整備 新規就農研修者研修会 新規就農者経営安定化支援事業 地域おこし協力隊事業（1名） 地域おこし協力隊募集経費 ③認定農業者制度の取組　276経営体 ④各種利子補給の実施 農業経営基盤強化資金利子補給 JA農業経営緊急支援資金利子補給 ⑤栗山町農業振興公社に負担金を交付 営農活動支援 ⑥栗山町農業経営支援基金積立金 栗山町農業経営支援基金積立金利子 ⑦就農実習生（地域おこし協力隊）謝礼 266千円×12ヶ月×1組	 4,500 1,800 1,000 1,000 2,700 300 2,000 300 167 117 2,000 10,000 1 3,192	①経営開始後の青年就農者に対する助成 農業次世代人材投資事業（経営開始型） 2,250千円×1組 1,800千円×1組 1,125千円×1組 ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 新規就農希望者等相談 新規就農者研修施設整備 新規就農研修者研修会 新規就農者経営安定化支援事業 地域おこし協力隊事業（1名） 地域おこし協力隊募集経費 ③認定農業者制度の取組　260経営体 ④各種利子補給の実施 農業経営基盤強化資金利子補給 JA農業経営緊急支援資金利子補給 ⑤栗山町農業振興公社に負担金を交付 営農活動支援 ⑥栗山町農業経営支援基金積立金 栗山町農業経営支援基金積立金利子 ⑦就農実習生（地域おこし協力隊）謝礼 266千円×12ヶ月×1組	 2,250 1,800 1,125 1,000 1,000 2,700 300 2,000 300 155 95 2,000 10,000 7 3,192	
事業費		29,077		27,924	▲ 1,153
財源内訳　国・道支出金		6,381		5,253	▲ 1,128
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		4,001		4,007	6
財源内訳　一般財源		18,695		18,664	▲ 31

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 農業次世代人材投資事業補助金	6,750	6,300	▲ 1,125	－	5,175	5,175	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	7,000	4,000	0	－	4,000	4,000	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 農業経営基盤強化資金利子補給費補助金	108	81	0	－	81	78	96.3	
1	17	1	2	1	利子及び配当金　農業経営支援基金積立金利子	0	1	0	－	1	7	700.0	
計						13,858	10,382	▲ 1,125	－	9,257	9,260	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	5	7	報償費　地域おこし協力隊活動謝礼	0	3,192	0	0	3,192	3,192	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業	7,300	9,300	0	0	9,300	9,300	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　農業次世代人材投資事業	6,750	6,300	▲ 1,125	0	5,175	5,175	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１２年度農業経営基盤強化資金利子助成	0	13	0	0	13	13	100.0	

1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１５年度農業経営基盤強化資金利子助成	0	4	0	0	4	4	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１６年度農業経営基盤強化資金利子助成	0	15	0	0	15	15	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１９年度農業経営基盤強化資金利子助成	0	8	0	0	8	7	87.5	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成２０年度農業経営基盤強化資金利子助成	0	21	0	0	21	21	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成２１年度農業経営基盤強化資金利子助成	0	29	0	0	29	19	65.5	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成２２年度農業経営基盤強化資金利子助成	216	77	0	0	77	76	98.7	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成３０年度ＪＡ農業経営緊急支援資金利子補給	2	0	0	0	0	0		
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　ＪＡ農業経営緊急支援資金利子助成	143	117	0	▲ 6	111	95	85.6	
1	6	1	3	24	積立金　農業経営支援基金積立金	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	100.0	
1	6	1	3	24	積立金　農業経営支援基金積立金利子	0	1	0	6	7	7	100.0	
計						24,411	29,077	▲ 1,125	0	27,952	27,924	99.9	

主な事業実績	・農業経営改善計画について、更新63件の認定を行い、63経営体の認定農業者数を確保した。 ・4月より夫婦1組2名の研修生を受入れた。また、更なる新規就農に向けた研修生確保のため新規就農フェアに参加した。 ・大規模災害に備え農業経営支援基金を積み立てした。

決算用　令和　6　年度

No.：　87

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	担い手への円滑な農地継承を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	高齢者の離農地等を地域の担い手農業者や新規就農者への円滑な農地流動化を図るため、国の農地関連対策事業などをを活用した農業者への支援。 農地の生産性の向上を図るとともに担い手農業者の農地を守るため、農地の優良化に取り組む農業者への支援。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①栗山町農業振興公社に負担金を交付 農地流動化対策事業	1,000	①栗山町農業振興公社に負担金を交付 農地流動化対策事業	1,000	
事業費			1,000		1,000	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		1,000		1,000	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業	1,000	1,000	0	0	1,000	1,000	100.0	
計						1,000	1,000	0	0	1,000	1,000	100.0	

主な事業実績	一般財団法人栗山町農業振興公社が管理している農地情報システムの運用を支援した。 地域農業の将来像や10年後の農地の担い手を明確化するため、農業委員会が作成した目標地図を基に地域計画を作成した。

決算用　令和　6　年度

No.：　88

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	中山間地域等における農業生産・多面的な機能を確保します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農地整備の推進
目的	地域住民参加の環境を整え、維持管理保全活動を進め、農業農村の多面的機能の発揮を図る 中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正することにより、将来に向けて農業生産活動を維持するための活動を支援し、耕作放棄の防止を図る				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①多面的機能支払交付金 農地維持　田：306,931a　畑：210,230a 資源向上（共同）　田：306,931a　畑：210,230a 資源向上（長寿命化）　田：114,791a 畑：108,028a （負担割合：国50%、道25%、町25%） 消耗品費 （負担割合：国100%） ②中山間地域等直接支払交付金 田（急傾斜）　11,892.61a 田（緩傾斜）　112,239.48a 畑（緩傾斜）　13,363.05a 田（超急傾斜加算）　584.73a （負担割合：国50%、道25%、町25%） 消耗品費 （負担割合：国100%） ③栗山町農業振興公社に負担金を交付 栗山町農業振興公社事業	91,617 51,767 12,000 800 24,974 89,792 4,677 351 236 1,994	①多面的機能支払交付金 農地維持　田：302,045a　畑：213,114a 資源向上（共同）　田：302,045a　畑：213,114a 資源向上（長寿命化）　田：114,791a 畑：108,028a （負担割合：国50%、道25%、町25%） 消耗品費 （負担割合：国100%） ②中山間地域等直接支払交付金 田（急傾斜）　11,892.61a 田（緩傾斜）　111,074.79a 畑（緩傾斜）　14,527.74a 田（超急傾斜加算）　584.73a （負担割合：国50%、道25%、町25%） 消耗品費 （負担割合：国100%） ③栗山町農業振興公社に負担金を交付 栗山町農業振興公社事業	91,616 51,767 12,000 800 24,974 88,861 5,084 351 118 2,210	
事業費	278,208		277,781		▲ 427
財源内訳　国・道支出金	207,418		206,908		▲ 510
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源	70,790		70,873		83

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 中山間地域等直接支払交付金	89,845	89,845	▲ 393	－	89,452	89,452	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 中山間地域等直接支払推進事業補助金	236	236	0	－	236	118	50.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 多面的機能支払交付金	129,734	116,537	0	－	116,537	116,538	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 多面的機能支払事業補助金	800	800	0	－	800	800	100.0	
計						220,615	207,418	▲ 393	－	207,025	206,908	99.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用	1,044	1,036	0	0	1,036	918	88.6	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業	1,258	1,994	216	0	2,210	2,210	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金　多面的機能支払	172,978	155,384	0	0	155,384	155,383	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金　中山間地域等直接支払	119,794	119,794	▲ 524	0	119,270	119,270	100.0	
計						295,074	278,208	▲ 308	0	277,900	277,781	100.0	

主な事業実績	多面的取組組織においては、地域共同で取り組む農地保全管理（田畑515,159a）及び保全活動(草刈り等)を支援及び農業用施設（農道、水路等）の長寿命化を行った。 中山間取組組織においては、農業生産条件が不利な中山間地域での、地域共同で取り組む農地保全管理（維持・管理活動（草刈り・水路清掃等）や営農活動（共同利用機械の購入等）の支援を行った。 中山間及び多面的の対象農地が畑地化により減額された公社振興事業の補填を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　89

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	鳥獣による農業被害の防止及び軽減を図ります。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	有害鳥獣駆除により、エゾシカ等による農産物の食害防止を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①有害鳥獣駆除業務 エゾシカ（317頭） アライグマ（525頭） キツネ（154頭） タヌキ（96頭） カラス（102羽） キジハト（30羽） ユキウサギ（17頭） ②消耗品費 ③鳥獣被害対策実施隊の配置 実施隊活動（@4千円×1人×10回） 栗山町鳥獣被害対策実施隊費用弁償 鳥獣捕獲奨励金（@10千円×3頭＋@5千円×3頭） ④熊駆除奨励 熊（@20千円×5頭） 熊駆除（@4千円×2人×30回） 熊駆除委員費用弁償 駆除車両協力謝礼（@5千円×10回） ⑤南空知広域有害鳥獣被害防止対策協議会負担金 ⑥栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会交付金	 1,902 3,150 1,078 576 153 36 85 116 40 18 45 100 240 105 50 50 50	①有害鳥獣駆除業務 エゾシカ（309頭） アライグマ（350頭） キツネ（117頭） タヌキ（54頭） カラス（108羽） ハト類（102羽） ユキウサギ（8頭） ②消耗品費 ③鳥獣被害対策実施隊の配置 実施隊活動（@4千円×1人×4回） 栗山町鳥獣被害対策実施隊費用弁償 鳥獣捕獲奨励金（@10千円×0頭＋@5千円×0頭） ④熊駆除奨励 熊（@20千円×1頭） 熊駆除（@4千円×1人×13回） 熊駆除委員費用弁償 駆除車両協力謝礼（@5千円×5回） ⑤南空知広域有害鳥獣被害防止対策協議会負担金 ⑥栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会交付金	 1,853 2,100 819 324 162 122 40 105 16 2 0 20 52 5 25 50 50	
事業費	7,794		5,745		▲ 2,049
財源内訳　国・道支出金	209		257		48
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	1,710		1,710		0
財源内訳　一般財源	5,875		3,778		▲ 2,097

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 有害鳥獣捕獲許可に関する事務費交付金	430	209	0	－	209	257	123.0	
1	21	5	2	2	雑入　有害鳥獣駆除業務費用負担金	1,500	1,500	0	－	1,500	1,500	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　南空知広域有害鳥獣被害防止対策協議会運営負担金	0	210	0	－	210	210	100.0	
計						1,930	1,919	0	－	1,919	1,967	102.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	2	1	報酬　熊駆除委員	224	280	0	0	280	68	24.3	
1	6	1	2	7	報償費　熊駆除奨励金	90	100	0	0	100	25	25.0	
1	6	1	2	7	報償費　鳥獣捕獲奨励金	0	45	0	0	45	0	0.0	
1	6	1	2	7	報償費　駆除車輌協力謝礼	0	50	0	0	50	20	40.0	
1	6	1	2	8	旅費　熊駆除委員費用弁償	27	105	0	0	105	5	4.8	
1	6	1	2	8	旅費　鳥獣捕獲員費用弁償	1	18	0	0	18	2	11.1	
1	6	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用	64	116	0	0	116	105	90.5	
1	6	1	2	12	委託料　有害鳥獣駆除業務	6,128	6,980	0	0	6,980	5,420	77.7	
1	6	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知広域有害鳥獣被害防止対策協議会	0	50	0	0	50	50	100.0	

1	6	1	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会	50	50	0	0	50	50	100.0	
計						6,584	7,794	0	0	7,794	5,745	73.7	

主な事業実績	猟友会の協力のもと、農作物被害軽減のために有害鳥獣の捕獲活動や、熊の出没対応を行った。また、栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会への活動支援を行った。 【捕獲数内訳】　エゾシカ309頭、アライグマ350頭、キツネ117頭、タヌキ54頭、カラス108羽、ハト類102羽、ユキウサギ8頭

決算用　令和　6　年度

No.：　90

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	国営事業などによる施設の維持管理を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	農業用施設の維持管理保全活動等を実施することにより、生産性の向上や災害に強い農業基盤づくりを促進するとともに、農業用施設の長寿命化、農業農村の多面的機能の発揮を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①水利施設管理強化事業 ・栗山地区 ・由仁地区 ・北海地区	19,600 14 6	①水利施設管理強化事業 ・栗山地区 ・由仁地区 ・北海地区	19,325 14 6	
事業費			19,620		19,345	▲ 275
財源内訳	国・道支出金		14,715		14,859	144
	町債					0
	その他					0
	一般財源		4,905		4,486	▲ 419

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 水利施設管理強化事業補助金	15,348	14,715	144	－	14,859	14,859	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金	32,913	0	0	－	0	0		
1	22	1	4	1	農業債　南角田地区排水路長寿命化修繕事業債	14,715	0	0	－	0	0		
計						62,976	14,715	144	－	14,859	14,859	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	4	14	工事請負費 南角田地区排水路長寿命化工事	47,718	0	0	0	0	0		
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　水利施設管理強化事業	20,264	19,620	▲ 275	0	19,345	19,345	100.0	
計						67,982	19,620	▲ 275	0	19,345	19,345	100.0	

主な事業実績	土地改良区が管理する施設に対する維持管理費用の一部を補助する「水利施設管理強化事業」の3地区（栗山地区、由仁地区、北海地区）を実施し、各土地改良区に対し補助指令を通知した。また、栗山地区において、電気料金高騰対策の省エネルギー推進型の採択を受け、栗山土地改良区へ補助指令を通知した。

決算用　令和　6　年度

No.：　91

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	道営事業による計画的な基盤整備と施設の維持管理を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	土地改良事業等による基盤整備、施設整備を実施することにより、生産性の向上や災害に強い農業基盤づくりを促進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①継立北部地区農地整備事業（～R6） 87,400千円×12.5% （※町負担対象事業費87,400千円） ②円山地区農地整備事業（R3～R11） 9,500千円×12.5% （※町負担対象事業費9,500千円） ③御園南部地区農地整備事業（R4～R11） 101,000千円×12.5% （※町負担対象事業費101,000千円） ④富士地区農地整備事業（R5～R12） 10,000千円×12.5% （※町負担対象事業費10,000千円） ⑤御園北部地区農地整備事業（R6～R13） 5,000千円×12.5% （※町負担対象事業費5,000千円） ⑥御園中部地区農地整備事業（R7～R14） 40千円×50% （※町負担対象事業費40千円） ⑨土地改良センター負担金 運営助成 ⑩栗山地区基盤整備連合期成会	10,925 1,188 12,625 1,250 625 20 3,887 50	①継立北部地区農地整備事業（～R6） 67,273千円×12.5%+126千円(換地清算金) （※町負担対象事業費67,273千円） ②円山地区農地整備事業（R3～R11） （※町負担対象事業費0千円） ③御園南部地区農地整備事業（R4～R11） 79,902千円×12.5% （※町負担対象事業費79,902千円） ④富士地区農地整備事業（R5～R12） 10,000千円×12.5% （※町負担対象事業費10,000千円） ⑤御園北部地区農地整備事業（R6～R13） 4,972千円×12.5% （※町負担対象事業費4,972千円） ⑥御園中部地区農地整備事業（R7～R14） 22千円×50% （※町負担対象事業費22千円） ⑨土地改良センター負担金 運営助成 ⑩栗山地区基盤整備連合期成会	8,535 0 9,988 1,250 622 11 3,887 50	
事業費		30,570		24,343		▲ 6,227
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	26,400		20,100		▲ 6,300
	その他					0
	一般財源	4,170		4,243		73

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	4	1	農業債　御園南部地区経営体育成基盤整備事業債	1,800	12,600	▲ 2,700	－	9,900	9,900	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　継立北部地区経営体育成基盤整備事業債	2,209	10,900	▲ 2,500	－	8,400	8,400	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　富士地区経営体育成基盤整備事業債	0	1,200	0	－	1,200	1,200	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　御園北部地区経営体育成基盤整備事業債	0	600	0	－	600	600	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　円山地区経営体育成基盤整備事業債	0	1,100	▲ 1,100	－	0	0		
計						4,009	26,400	▲ 6,300	－	20,100	20,100	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山地区基盤整備連合期成会	50	50	0	0	50	50	100.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営御園南部地区経営体育成基盤整備事業	1,875	12,625	0	0	12,625	9,988	79.1	

1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営継立北部地区経営体育成基盤整備事業	2,371	10,925	0	0	10,925	8,535	78.1	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営富士地区経営体育成基盤整備事業	0	1,250	0	0	1,250	1,250	100.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営御園北部地区経営体育成基盤整備事業	0	625	0	0	625	622	99.5	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営円山地区経営体育成基盤整備事業	99	1,188	▲ 1,188	0	0	0		
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営御園中部地区経営体育成基盤整備事業	0	20	0	0	20	11	55.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　土地改良センター	3,887	3,887	0	0	3,887	3,887	100.0	
計						8,282	30,570	▲ 1,188	0	29,382	24,343	82.9	

主な事業実績	①継立北部地区農地整備事業、②円山地区農地整備事業、③御園南部地区農地整備事業、④富士地区農地整備事業、⑤御園北部地区農地整備事業を実施した。なお、令和７年度採択に向け、御園中部地区を調整した。　※継立北部地区については事業完了

決算用　令和　6　年度

No.：　92

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	畑地帯の計画的な基盤整備を推進します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	土地改良事業等による畑地帯の基盤整備、施設整備を推進し、生産性の向上や災害に強い農業基盤づくりを図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①畑地帯整備計画の策定、推進 ・要望聞き取り（A地区） ・地区内の整備計画（整備内容）とりまとめ ・計画策定準備（A地区） 整備内容の整理 ②土地改良センター負担金 人件費	2,664	①畑地帯整備計画の策定、推進 ・要望聞き取り（A地区） ・地区内の整備計画（整備内容）とりまとめ ・計画策定準備（A地区） 整備内容の整理 ②土地改良センター負担金 人件費	2,664	
事業費			2,664		2,664	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		2,664		2,664	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　土地改良センター	0	2,664	0	0	2,664	2,664	100.0	
計						0	2,664	0	0	2,664	2,664	100.0	

主な事業実績	土地改良センターを中心に、関係機関と連携し、早期着手に向けた地域の取りまとめを行った。 ※２地区において期成会設立　栗山南部地区、栗山北部地区

決算用　令和　6　年度

No.：　93

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	スマート農業を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業新技術の取組推進
目的	農家戸数の減少に伴う経営規模の拡大や農業者の高齢化による労働力不足等への対応、合わせて農作物の品質向上等を目指し、スマート農業技術の導入による実証研究や情報収集を行い、効果的な活用方法等を検証し、事業推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①スマート農業の推進 全球測位衛星システム（GNSS）の活用 自動操舵・農業用ドローン 600千円×5台 ラジコンヘリコプター 5,000千円×1台 ②スマート農業技術の情報収集及び研究	3,000 5,000	①スマート農業の推進 全球測位衛星システム（GNSS）の活用 自動操舵・農業用ドローン 7台 ラジコンヘリコプター 4,970千円×1台 ②スマート農業技術の情報収集及び研究	3,000 4,970	
事業費		8,000		7,970		▲ 30
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源	8,000		7,970		▲ 30

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業	8,192	8,000	0	▲ 5,000	3,000	3,000	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　農薬散布用無人航空機導入支援	0	0	0	5,000	5,000	4,970	99.4	
計						8,192	8,000	0	0	8,000	7,970	99.6	

主な事業実績	一般財団法人栗山町農業振興公社が行っている、省力化及び生産力向上に繋がる農業機械の導入7件に支援した。 町内のラジコンヘリコプターを活用した防除請け負いを行う組合に対してラジコンヘリコプター導入（1組合）に対する助成を行った。 栗山町スマート農業推進計画の策定に向けスマート農業機械の導入状況調査を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　94

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	持続可能な農業生産体系の構築します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業新技術の取組推進
目的	地球温暖化や生物多様性保全等に効果の高い営農活動により、農業分野の有する環境保全機能を一層発揮させる。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①環境保全型農業直接支払事業 カバークロップ　5,599a 堆肥　2,754a 長期中干し　165a 有機農業　1,285a 有機農業（雑）　1,014a （内訳） 国費：3,237千円（1/2） 道費：1,619千円（1/4） 町費：1,620千円（1/4） 消耗品費 ②環境保全に資する活動の実施（※事業費なし） 機械・施設等の適正な管理点検によるエネルギー節減や廃プラ等の取組、スマート農業の実施 ③有機物資源の再利用（堆肥化等）の検討 関係機関等との検討・協議	3,342 1,273 15 1,542 304 150	①環境保全型農業直接支払事業 カバークロップ　5,288a 堆肥　1,891a 有機農業　1,291a 有機農業（雑）　1,066a （内訳） 国費：2,937千円（1/2） 道費：1,468千円（1/4） 町費：1,469千円（1/4） 消耗品費 ②環境保全に資する活動の実施（※事業費なし） 機械・施設等の適正な管理点検によるエネルギー節減や廃プラ等の取組、スマート農業の実施 ③有機物資源の再利用（堆肥化等）の検討 関係機関等との検討・協議	3,173 832 1,549 320 151	
事業費		6,626		6,025		▲ 601
財源内訳	国・道支出金	5,006		4,555		▲ 451
	町債					0
	その他					0
	一般財源	1,620		1,470		▲ 150

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 環境保全型農業直接支払補助金	4,758	4,856	▲ 451	－	4,405	4,405	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 環境保全型農業直接支援対策事業推進活動補助金	150	150	0	－	150	150	100.0	
計						4,908	5,006	▲ 451	－	4,555	4,555	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用	152	150	0	1	151	151	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金　環境保全型農業直接支払	6,344	6,476	▲ 601	0	5,875	5,874	100.0	
計						6,496	6,626	▲ 601	1	6,026	6,025	100.0	

主な事業実績	カバークロップ　8件　5,288a 堆肥の施用　2件　1,891a 有機農業　8件　1,291a 有機農業（雑）　2件　1,066a　　計　9,536a

決算用　令和　6　年度

No.：　95

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	良質な農産物の生産に関わる農業用機械施設等の導入を支援します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業新技術の取組推進
目的	農業機械等の導入を支援し生産性の向上や経営の改善等を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①農業用機械・施設整備事業の支援 ※事業採択された場合、補正対応 ・施設園芸生産基盤緊急支援事業 ※R5→R6繰越明許分	13,020	①農業用機械・施設整備事業の支援 ・持続的畑作生産体制確立緊急対策事業 ・農地利用効率等支援事業 ・担い手確保・経営強化支援事業 ・施設園芸生産基盤緊急支援事業 ※R5→R6繰越明許分	22,068 2,187 17,295 13,019	
事業費			13,020		54,569	41,549
財源内訳	国・道支出金		13,020		54,569	41,549
	町債					0
	その他					0
	一般財源		0		0	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 強い農業づくり事業補助金	59,215	0	19,482	－	19,482	19,482	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 持続的畑作生産体系確立緊急支援事業補助金	32,068	0	0	－	0	0		
1	16	2	4	1	農業費補助金 持続的畑作生産体制確立緊急支援事業補助金	0	0	22,068	－	22,068	22,068	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 施設園芸生産基盤緊急支援事業補助金	0	13,020	0	－	13,020	13,019	100.0	R5→R6繰越明許分
計						91,283	13,020	41,550	－	54,570	54,569	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　持続的畑作生産体系確立緊急支援事業	32,068	0	0	0	0	0		
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　農地利用効率化等支援	6,000	0	2,187	0	2,187	2,187	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　担い手確保・経営強化支援事業	53,215	0	17,295	0	17,295	17,295	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　持続的畑作生産体制確立緊急支援事業	0	0	22,068	0	22,068	22,068	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　施設園芸生産基盤緊急支援事業	0	13,020	0	0	13,020	13,019	100.0	R5→R6繰越明許分

計	91,283	13,020	41,550	0	54,570	54,569	100.0	

主な事業実績	・持続的畑作生産体制確立緊急対策事業1件（そらち南農協種馬鈴しょ協議会　事業費22,068千円　補助金22,068千円） ・農地利用効率化等支援事業補助金1件（乾燥機1台、レーザーレベラー1台　事業費8,020千円　補助金2,187千円） ・施設園芸生産基盤緊急支援事業補助金8件（無加温ハウス3棟（1件）、三重ハウス資材21棟分（1件）、遮光・遮熱資材27棟分（6件）、自動換気設備7台（2件）、細霧冷房資材6棟分（1件）事業費28,518千円　補助金13,019千円） ・担い手確保・経営強化支援事業補助金1件（コンバイン1台、トラクター1台、サブソイラー1台、パワーハロー1台、自動操舵1台事業費38,050千円補助金17,295千円）

決算用　令和　6　年度

No.：　96

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	農的関係人口を創出します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業に関わる人材・資源の積極的な活用
目的	農業に関心のある都市大学生等を積極的に受入れ、関係機関と連携した本町の農業経営の実態を学ぶ機会を設ける。また、高齢化による労働力不足への対応や農福連携等、他分野との連携を進めていく。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①北大生農家実習　20名（1泊2日） ②くりやま農業応援隊　延べ100名 ③農福連携受け入れ実態調査 ④都市大学生による農業経営実態調査		①北大生農家実習　26名（1泊2日） ②くりやま農業応援隊　延べ147名 ④都市大学生による農業経営実態調査		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	一般財団法人栗山町農業振興公社が実施する都市大学生の受入れの取組を支援した。 R6.7.11～12　北海道大学農学部農業経済学科2年生農村調査実習受入（受入農家数7件、受入学生数26名） R6.8.21～9.10　北海道大学学生「くりやま農業応援隊（農作業サポート事業）」実施（受入農家数6件、受入学生数39名） R6.9.18～22　東大むら塾合宿受入れ（受入農家数7件、受入学生数16名） R7.3.8～12　東大むら塾合宿受入れ（受入農家数１件、受入学生数11名）

決算用　令和　6　年度

No.：　97

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	農村としての魅力を認知・創造・発信します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業に関わる人材・資源の積極的な活用
目的	本町の農産物を活用した加工品の研究開発や、新たなビジネスの展開、農業、商業および工業が連携した新商品の開発・販路拡大の取組みなどを本町独自の補助事業で新たなブランドの創出や所得の増大、雇用の創出を図るため農業の６次産業化を積極的に推進する。また、地域の活性化などを図るため、農山村の魅力を活かした都市農村交流を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会への交付金	198	①栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会への交付金	198	
事業費			198		198	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		198		198	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金　栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会	198	198	0	0	198	198	100.0	
計						198	198	0	0	198	198	100.0	

主な事業実績	【栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会】 ・協議会が実施する「農業（農村）体験事業」の取組を支援し、修学旅行生等106名の受入れが行われた。 ・新規就農フェアでの面談者を対象に、町農業の現状を伝える機会として町内ツアー（町農業振興公社、協議会共催）を企画した。農業現場をめぐる内容となっており、協議会から受入れ等の支援を行う予定。 【6次産業化】 ・農産物を活用した加工品の開発等、6次産業化を行う農業者に向けた事業の周知や、過去に支援した農業者（パンの加工・販売）に対して継続した支援として庁舎内販売を実施した。また、事業について2件の希望がありヒアリングを行った。（うち1件は来年度申請の予定。）

決算用　令和　6　年度

No.：　98

事業管理シート

所管課：　農林課

計画事業名	造林事業などにより適正な森林管理を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	森林の保全・整備
目的	国土の保全、水源涵養、防災、減災、地球温暖化の防止など森林の持つ多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、適正な森林整備・管理を推進する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①町有林の整備・管理 【森林環境保全整備事業】 人工造林　7.92ha　下刈　18.12ha 【一般管理事業】 林道草刈等　森林国営保険　90.61ha　森林づくり基金 【主伐】　5ha ②民有林の整備支援 【豊かな森づくり推進事業】 人工造林　23.54ha 【民有林等活性化推進事業】 下刈　80.38ha　間伐　5ha　保育間伐　15ha 森林作業道整備　1,250m 【森林経営計画加入促進】 意向調査・加入推奨活動助成・相談会旅費 【未利用材の活用促進】 伐採地未利用材搬出実証事業	22,241 11,550 200 1,100	①町有林の整備・管理 【森林環境保全整備事業】 人工造林　9.22ha　下刈　18.12ha 【一般管理事業】 林道草刈等　森林国営保険　91.91ha　森林づくり基金 【主伐】　5ha 【企業の森林づくり】 町有林風倒木整理　0.25ha ②民有林の整備支援 【豊かな森づくり推進事業】 人工造林　15.90ha 【民有林等活性化推進事業】 下刈　58.24ha　間伐 0.00ha　保育間伐　3.36ha 枝打ち　3.36ha 森林作業道整備　3,491m 【森林作業員就業条件整備事業】 森林作業員への奨励金　就労日数1,652日 【森林経営計画加入促進】 意向調査・加入推奨活動助成・相談会旅費 【未利用材の活用促進】 伐採地未利用材搬出実証事業	24,480 7,327 164 110 1,023	
事業費		35,091		33,104	▲ 1,987
財源内訳　国・道支出金		15,484		16,053	569
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		6,247		8,056	1,809
財源内訳　一般財源		13,360		8,995	▲ 4,365

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	16	2	4	2	林業費補助金 造林事業補助金	7,773	11,494	1,873	－	13,367	13,367	100.0	
1	16	2	4	2	林業費補助金 農山漁村地域整備交付金	460	0	0	－	0	0		
1	17	1	2	1	利子及び配当金　森林（もり）づくり基金積立金利子	0	2	0	－	2	1	50.0	
1	17	2	3	1	生産物売払収入　町有林売払	4,436	3,000	0	－	3,000	3,000	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金 一般寄附金	1,485	0	200	－	200	200	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金 企業版ふるさと応援寄附金	4,455	800	1,610	－	2,410	2,410	100.0	
1	19	1	10	1	森林（もり）づくり基金繰入金	0	2,445	0	－	2,445	2,445	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　ネーミングライツ料	400	0	100	－	100	0	0.0	
1	16	2	4	2	林業費補助金 豊かな森づくり推進事業補助金	3,842	3,990	▲ 1,305	－	2,685	2,686	100.0	
計						22,851	21,731	2,478	－	24,209	24,109	99.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	2	1	5	10	需用費　消耗品費　事業用	110	0	0	0	0	0		
1	2	1	5	11	役務費　保険料　森林	990	1,200	0	21	1,221	1,220	99.9	
1	2	1	5	12	委託料　町有林保育管理業務	13,035	21,039	1,528	▲ 21	22,546	22,545	100.0	

1	2	1	5	12	委託料　橋梁定期点検業務	902	0	0	0	0	0		
1	2	1	5	24	積立金　森林（もり）づくり基金積立金	3,972	0	100	0	100	0	0.0	
1	2	1	5	24	積立金　森林（もり）づくり基金積立金利子	0	2	0	0	2	1	50.0	
1	6	2	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　森林作業員就業条件整備事業	0	150	0	43	193	164	85.0	
1	6	2	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　豊かな森づくり推進事業	6,247	7,147	▲ 2,772	0	4,375	4,374	100.0	
1	6	2	2	12	委託料　伐採地未利用材搬出実証事業	0	1,100	0	▲ 77	1,023	1,023	100.0	
1	6	2	2	15	原材料費　インフラ施設	0	0	0	714	714	714	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　森林経営計画加入推奨事業	0	200	0	▲ 90	110	110	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　民有林等活性化推進事業	2,854	4,253	0	▲ 1,300	2,953	2,953	100.0	
計						28,110	35,091	▲ 1,144	▲ 710	33,237	33,104	99.6	

主な事業実績	町有林の管理については、下刈り18.12ha、人工造林が9.22ha。 民有林等活性化推進事業については、3月に交付。 民有林における更新についても、春植栽は3.60haであり、秋植栽が12.3ha植栽された。 栗山町企業の森林づくり事業について、新たに企業1社と協定を締結。協定面積12.20haのうち町有林0.25haについて、風倒木整理を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　99

所管課：　農林課

事業管理シート

計画事業名	森林空間の新たな活用を推進（ゼロカーボン意識の醸成）します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	森林空間活用
目的	森林資源のひとつである森林空間を活用した体験プログラムの開発や森林ワーケーションが実施可能なフィールドの調査・研究を進める。森林環境教育（木育）を推進し、町民が木や森にふれあうことで、森林の持つ重要性や多様性等を学ぶ機会を作り、ゼロカーボン等への意識の醸成を図る。健康、観光、教育等多様な分野が森林空間と繋がることにより創出される新たな森林サービス産業により、木材生産以外の多様な手段と機会での雇用と収入機会の増加で地域振興と地域ブランド力の向上を図る。森林体験プログラムや森林ワーケーション、企業の森づくり等を推進し、関係人口、関係企業の拡大を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①推進体制の構築・人材育成 ・地域おこし協力隊報酬活動費1名分 （R4～R6を想定） ・推進委員先進地視察研修 ②森林体験プログラムの開発 ・プラグラム開発アドバイザー委託料 ・プログラム用消耗品等 ・お試しツアー経費 ・薪材等伐採手数料 ③ワーケーション施設フィールド整備検討	6,034 500 2,200 2,826 1,770 495	①推進体制の構築・人材育成 ・地域おこし協力隊報酬活動費1名分 ・先進地視察研修 ・北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金 ②森林体験プログラムの開発 ・プラグラム開発アドバイザー委託料 ・プログラム用消耗品等、ボランティア報償費 ・町有林見学会、薪割体験会経費 ・薪材等伐採手数料 ④ドローン等管理費 ⑤林業用公用車等管理費	1,904 715 30 2,012 1,069 188 143 1,441 502	
事業費		13,825		8,004	▲ 5,821
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他				1,000	1,000
財源内訳　一般財源		13,825		7,004	▲ 6,821

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　北海道市町村振興協会助成金	1,000	0	1,000	－	1,000	1,000	100.0	
計						1,000	0	1,000	－	1,000	1,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	2	1	1	報酬　地域おこし協力隊（森林サービス産業チャレンジ隊員）	0	3,192	▲ 1,897	0	1,295	1,268	97.9	
1	6	2	1	7	報償費　地域おこし協力隊活動謝礼	0	600	▲ 600	0	0	0		
1	6	2	1	8	旅費　研修旅費	0	450	▲ 180	0	270	188	69.6	
1	6	2	1	10	需用費　消耗品費　事業用	0	400	0	▲ 182	218	127	58.3	
1	6	2	1	10	需用費　消耗品費　事務用	0	0	0	24	24	24	100.0	
1	6	2	1	10	需用費　消耗品費　管理用	0	0	0	158	158	158	100.0	
1	6	2	1	12	委託料　おためし地域おこし協力隊コーディネート業務	330	495	▲ 495	0	0	0		
1	6	2	1	12	委託料　地域おこし協力隊育成支援業務	0	440	▲ 440	0	0	0		
1	6	2	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	457	▲ 80	0	377	139	36.9	
1	6	2	2	7	報償費　林務作業謝礼	280	400	0	▲ 164	236	236	100.0	
1	6	2	2	8	旅費　研修旅費	249	983	0	▲ 566	417	416	99.8	
1	6	2	2	8	旅費　普通旅費　一般職	73	100	0	101	201	200	99.5	
1	6	2	2	10	需用費　消耗品費　管理用	1,099	1,100	0	▲ 85	1,015	1,014	99.9	
1	6	2	2	10	需用費　燃料費　自動車用	0	228	0	▲ 202	26	26	100.0	

1	6	2	2	10	需用費　印刷製本費　広報くりやま	67	0	0	0	0	0		
1	6	2	2	10	需用費　修繕料　自動車	0	50	0	▲ 50	0	0		
1	6	2	2	11	役務費　通信運搬費　郵便料	0	12	0	▲ 12	0	0		
1	6	2	2	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	200	289	0	▲ 81	208	208	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　手数料　ドローン点検	170	194	0	▲ 37	157	156	99.4	
1	6	2	2	11	役務費　手数料　認定証発行	17	83	0	16	99	99	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　手数料　立木伐採処理	495	495	0	▲ 352	143	143	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	0	18	0	0	18	18	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　保険料　自動車共済	0	53	0	▲ 12	41	41	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　保険料　ドローン	150	162	0	▲ 12	150	150	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　保険料　レクリエーション	0	0	0	2	2	2	100.0	
1	6	2	2	12	委託料　地域活性化プロジェクト推進事業	1,100	2,200	0	▲ 188	2,012	2,012	100.0	
1	6	2	2	13	使用料及び賃借料　バス借上料	0	0	0	48	48	48	100.0	
1	6	2	2	13	使用料及び賃借料　会場借上料	178	451	0	▲ 286	165	164	99.4	
1	6	2	2	13	使用料及び賃借料　森林計画クラウドシステム使用料	82	82	0	0	82	82	100.0	
1	6	2	2	17	備品購入費　一般機器	249	0	0	218	218	218	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　林業・木材産業人材育成支援協議会	30	30	0	0	30	30	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　森林作業員就業条件整備事業	141	0	0	0	0	0		
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	0	436	0	▲ 15	421	420	99.8	
1	6	2	2	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金	0	412	▲ 6	0	406	405	99.8	
1	6	2	2	26	公課費　自動車重量税	0	13	0	0	13	12	92.3	
計						4,910	13,825	▲ 3,698	▲ 1,677	8,450	8,004	94.7	

主な事業実績	一般募集による町民向けの町有林見学と薪割り体験を実施。6月にモニターツアーを1回（4名参加）、8月（12名参加）と10月（8名参加）、2月15日（8名）に本イベントを1回ずつ実施し、合計町内23名、町外9名参加があった。町有林事業についての町民への理解促進及び森林環境教育を行った。 森林環境譲与税の制度及び活用について、町民向けの薪割り体験などを通して町民に周知を行った。担い手となる地域おこし協力隊ついては、8月に1名雇用を行った。 「木育の森」候補地である旧王子の森取得について、王子不動産と売買交渉を行っていたが、10月に自社活用を検討する旨回答があった。

決算用　令和　6　年度

No.：　100

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	賑わいにあふれ魅力ある商店街づくりを推進します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	商工業の振興
目的	商店街区域内に点在する空き地及び空き店舗の有効活用や商店街振興に繋がる取り組みを複合的に推進していくことにより、商店街が抱える諸課題を解決し、賑わいにあふれ魅力ある商店街を創出する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①商店街活性化計画の策定・推進 ・第2期アクションプランの推進 ②商店街活性化・賑わい創出事業 ・商店街空き地空き店舗活用支援事業 ③商店街振興対策事業 ・まちの駅栗夢プラザ運営助成 ・冬期環境整備除排雪助成 ・共同駐車場運営助成 ・商店街イルミネーション助成 ・商店街イベント助成 ・子育て応援事業助成 ④商店街デジタル化推進事業 ・商店街ＤＸの普及促進（検討） ・商店街地域カードの電子化支援及び行政ポイントとの連携構築（検討）	3,500 6,253	①商店街活性化計画の策定・推進 ・第2期アクションプランの推進 ②商店街活性化・賑わい創出事業 ・商店街空き地空き店舗活用支援事業 ③商店街振興対策事業 ・まちの駅栗夢プラザ運営助成 ・冬期環境整備除排雪助成 ・共同駐車場運営助成 ・商店街イベント助成 ・子育て応援事業助成 ④商店街デジタル化推進事業 ・商店街ＤＸの普及促進（検討） ・商店街地域カードの電子化支援及び行政ポイントとの連携構築（検討）	3,500 6,003	
事業費		9,753		9,503		▲ 250
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	3,500		3,000		▲ 500
	その他					0
	一般財源	6,253		6,503		250

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	5	1	商工債　商店街振興対策事業債	4,000	3,500	▲ 500	－	3,000	3,000	100.0	
計						4,000	3,500	▲ 500	－	3,000	3,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　空き地空き店舗活用支援事業	4,495	3,500	0	0	3,500	3,500	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　子育て応援事業	500	500	0	0	500	433	86.6	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　商店街振興対策事業	5,470	5,753	▲ 170	0	5,583	5,570	99.8	
計						10,465	9,753	▲ 170	0	9,583	9,503	99.2	

主な事業実績	第2期商店街活性化アクションプランに基づき、商店街と連携した子育て応援事業やまちの駅栗夢プラザの運営など、商店街振興に繋がる取り組みを支援した。 ・子育て応援事業 ・商店街振興対策事業（4事業） ・空き地空き店舗活用支援事業

決算用　令和　6　年度

No.：　101

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	町内商工業者の経営安定・改善、新規創業者を支援します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	商工業の振興
目的	町内の中小企業、商工業者の持続的な経営安定や経営基盤の強化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①栗山町商工業振興奨励金 新築、増改築店舗に係る固定資産税の２分の１相当額の交付 ②栗山町中小企業振興資金 中小企業、商店の設備や経営の近代化への融資 ③相談所開設費補助 中小企業、商店への経営改善指導等 ④創業支援等事業計画に基づく創業支援事業の検討	4,558 100,000 10,293	①栗山町商工業振興奨励金 新築、増改築店舗に係る固定資産税の２分の１相当額の交付 ②栗山町中小企業振興資金 中小企業、商店の設備や経営の近代化への融資 ③相談所開設費補助 中小企業、商店への経営改善指導等 ④創業支援等事業計画に基づく創業支援事業の検討	1,975 100,000 10,293	
事業費		114,851		112,268		▲ 2,583
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	9,000		8,000		▲ 1,000
	その他	100,000		100,000		0
	一般財源	5,851		4,268		▲ 1,583

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	3	1	1	中小企業振興資金貸付金収入　元金	100,000	100,000	0	－	100,000	100,000	100.0	
1	22	1	5	1	商工債　中小企業相談所支援事業債	9,000	9,000	▲ 1,000	－	8,000	8,000	100.0	
計						109,000	109,000	▲ 1,000	－	108,000	108,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山商工会議所中小企業相談所	10,293	10,293	0	0	10,293	10,293	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　商工業振興奨励金	1,881	4,558	▲ 2,583	0	1,975	1,975	100.0	
1	7	1	1	20	貸付金　中小企業振興資金	100,000	100,000	0	0	100,000	100,000	100.0	
計						112,174	114,851	▲ 2,583	0	112,268	112,268	100.0	

主な事業実績	企業の設備投資や安定した事業運営を支援するため、栗山町中小企業振興資金の貸付を実施した。また、企業からの金融や税務、労働等に関する相談に対応することができるよう、栗山商工会議所が設置する中小企業相談所運営のための費用補助を行い、税制改正に関する研修等の企業向けセミナーを2回開催した。

決算用　令和　6　年度

No.：　102

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	積極的な企業誘致活動を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	企業誘致・新産業創出の推進
目的	工業団地などへの新規企業等を誘致し、本町経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①栗山町企業等誘致推進協議会交付金 立地条件の良さや優遇措置などを企業訪問等を通じ積極的にＰＲし、企業誘致を促進する。 ②新規企業の進出等に係る助成措置 （企業立地促進条例） 土地、建物、設備取得に対する助成 雇用に対する助成 水道料金に対する助成 ③HPによる企業誘致のPRと情報提供の充実 ④首都圏開催のビジネスフォーラム等へ参加	1,500 4,100	①栗山町企業等誘致推進協議会交付金 立地条件の良さや優遇措置などを企業訪問等を通じ積極的にＰＲし、企業誘致を促進した。 ②新規企業の進出等に係る助成措置 （企業立地促進条例） 土地、建物、設備取得に対する助成 水道料金に対する助成 ③HPによる企業誘致のPRと情報提供の充実 ④道内外開催のビジネスフォーラム等における企業誘致パンフレットの配布	1,189 4,059	
事業費		5,600		5,248	▲ 352
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		5,600		5,248	▲ 352

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　企業立地促進助成事業	53	4,100	0	0	4,100	4,059	99.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　交付金　栗山町企業等誘致推進協議会	1,138	1,500	0	0	1,500	1,189	79.3	
計						1,191	5,600	0	0	5,600	5,248	93.7	

主な事業実績	栗山町企業等誘致推進協議会に対する誘致活動への助成の他、首都圏や関西地方を中心としたトップセールスによる企業訪問を実施した。商工会議所とも連携し、企業や国・道の関係機関・経済団体への訪問及び面談を延べ35回行った。町内への企業立地については実績なし。

決算用　令和　6　年度

No.：　103

所管課：　建設課・商工観光課
上下水道課

事業管理シート

計画事業名	工業団地の造成を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	企業誘致・新産業創出の推進
目的	町内の土地を有効利用し、企業誘致・新産業創出等に向けた工業団地の供給が必要となっている。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		②販売促進費（草刈り） ※商工観光課所管	4,882	【建設課所管分】 ①工業団地の造成（第５工業団地） ・工業団地内道路新設実施設計 ・開発行為許可申請 【商工観光課所管分】 ②販売促進費（草刈り） 【上下水道課所管分】 ・水道実施設計 ・下水道実施設計	11,220 55 4,840 3,630 4,510	
事業費			4,882		24,255	19,373
財源内訳	国・道支出金					0
	町債				19,200	19,200
	その他					0
	一般財源		4,882		5,055	173

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　工業団地内道路新設事業債	0	0	11,200	－	11,200	11,200	100.0	
10	4	1	1	1	工業団地造成事業債　工業団地造成事業債	152,600	0	0	－	0	0		
10	4	1	1	1	工業団地造成事業債　工業団地造成事業債	112,600	0	0	－	0	0		R4→R5繰越明許分
水道	4条 1	1	1		企業債　工業団地水道管布設事業債	0	0	3,800		3,800	3,500	92.1	
下水道	4条 1	1	1		公共下水道事業債	0	0	4,500	－	4,500	4,500	100.0	
計						265,200	0	19,500	－	19,500	19,200	98.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	4	5	27	繰出金　工業団地造成事業特別会計繰出金	94	0	0	0	0	0		
1	8	2	4	11	役務費　手数料　開発行為許可申請	0	0	0	55	55	55	100.0	
1	8	2	4	12	委託料　工業団地内道路新設実施設計	0	0	11,275	▲ 55	11,220	11,220	100.0	
10	1	1	1	11	役務費　手数料　開発行為変更許可申請	11	0	0	0	0	0		
10	1	1	1	12	委託料　工業団地緑地草刈業務	880	4,882	▲ 42	0	4,840	4,840	100.0	
10	1	1	1	14	工事請負費　工業団地造成工事	97,339	0	0	0	0	0		
10	1	1	1	16	公有財産購入費　用地購入	112,688	0	0	0	0	0		R4→R5繰越明許分
10	1	1	1	21	補償補填及び賠償金　工業団地物件移転補償	55,343	0	0	0	0	0		

水道	4条											
	1	1	2	配水施設整備費 委託料	0	0	3,883	0	3,883	3,630	93.5	
下水道	4条											
	1	1	3	委託料　栗山第５ 工業団地造成事業	0	0	4,510	0	4,510	4,510	100.0	
計					266,355	4,882	19,626	0	24,508	24,255	99.0	

主な事業実績	第5工業団地内に道路を設けるための実施設計業務を実施した。 第5工業団地内に水道管及び汚水管を設けるための実施設計業務を実施した。 かねてから第5工業団地への進出を検討していた企業との交渉が整わず、販売には至らなかった。

決算用　令和　6　年度

No.：　104

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	ファブラボ栗山を運営し、ものづくりを通じた「まちの未来を開拓する担い手」づくりを推進します。				
政策分野	産業	政策項目	観光・交流産業	施策	観光・交流の推進
目的	ものづくりを通じて創造的な課題発見・解決力を身に付けられる学びの場と、いつでも誰もがチャレンジできる環境を備えた「ファブラボ栗山」を運営し、個人や地域社会に存在する課題に能動的に取り組む人材の育成と、互いの知見の構築・共有による交流を促し、地域活動や地域産業の担い手づくりを図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①ファブラボ栗山の運営 ・運営業務委託料（サービス開発・提供、交流事業の検討・実施、広報周知など） ②まちの未来を開拓する担い手育成 ・地域おこし協力隊報酬 @266千円×12カ月×1人(1年目) @266千円×6カ月×1人(4年目) ・地域おこし協力隊活動費 ・モデルづくり・効果検証委託費（協力隊育成支援・募集、ファブアカデミー実施を含む） ③工作設備等の導入・維持管理 ・保守委託料 ④町内外団体・事業者や他事業等の連携・支援 ・プロジェクト連携・開発など(予算は上記②に含め ⑤先進事例との協力連携 ・出張旅費（職員・協力隊）	9,006 4,788 779 1,602 512 100	①ファブラボ栗山の運営 ・運営業務委託料（サービス開発・提供、交流事業の検討・実施、広報周知など） ②まちの未来を開拓する担い手育成 ・地域おこし協力隊報酬 @266千円×6カ月×1人(4年目) ・地域おこし協力隊活動費 ・モデルづくり・効果検証委託費（協力隊育成支援・募集、ファブアカデミー実施を含む） ③工作設備等の導入・維持管理 ・保守委託料 ④町内外団体・事業者や他事業等の連携・支援 ・プロジェクト連携・開発など(予算は上記②に含め ⑤先進事例との協力連携 ・出張旅費（職員・協力隊）	8,676 1,596 286 645 1,068 0	
事業費		16,787		12,271		▲ 4,516
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他	5,617		5,051		▲ 566
	一般財源	11,170		7,220		▲ 3,950

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	14	1	5	1	商工使用料 栗山駅南交流拠点施設使用料　現年度分	988	1,617	0	－	1,617	1,051	65.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	4,000	4,000	0	－	4,000	4,000	100.0	
計						4,988	5,617	0	－	5,617	5,051	89.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（ものづくりＤＩＹ工房運営支援員）	2,796	4,788	▲ 2,626	▲ 300	1,862	1,596	85.7	
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼	0	100	0	0	100	38	38.0	
1	7	1	3	8	旅費　講師費用弁償	0	100	0	▲ 40	60	59	98.3	
1	7	1	3	8	旅費　研修旅費	116	300	▲ 294	0	6	5	83.3	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用	5	40	0	▲ 15	25	24	96.0	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　冊子	129	258	0	▲ 106	152	152	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　チラシ	139	212	0	▲ 4	208	208	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　備品	15	0	0	623	623	622	99.8	
1	7	1	3	12	委託料　工作設備保守業務	182	270	0	▲ 88	182	182	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　地域おこし協力隊育成支援業務	524	1,131	▲ 793	▲ 72	266	266	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　ファブラボ栗山運営業務	6,719	8,504	0	▲ 235	8,269	8,268	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　地域おこし協力隊募集支援業務	647	471	0	▲ 89	382	380	99.5	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　ブース出展料	0	0	0	16	16	16	100.0	

1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　オフィス系ソフト使用料	21	90	0	▲ 6	84	84	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　レンタルサーバー使用料	32	32	0	0	32	32	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料	220	220	0	22	242	242	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　電子工作部品借上料	12	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　通信サービス使用料	28	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	17	備品購入費　産業機器	2,707	11	0	0	11	0	0.0	
1	7	1	3	17	備品購入費　図書	0	22	0	0	22	10	45.5	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	267	238	▲ 144	▲ 6	88	87	98.9	
計						14,559	16,787	▲ 3,857	▲ 300	12,630	12,271	97.2	

主な事業実績	令和5年1月より栗山駅南交流拠点施設内にて「ファブラボ栗山」として本格運営を開始。その運営業務については前年度に引き続き元地域おこし協力隊2名が起業した合同会社へ委託し、新規利用者や継続利用者の獲得に向けて、情報発信を行いながら各種サービス（見学会、はじめてラボ、オープンラボ、安全操作講習、工作設備貸出、ものづくり体験ワークショップ、発表展示会など）を提供した。前年度の試行を踏まえたオープンラボの定員の増加、他のイベントとの連動や客層に合わせたワークショップ内容の改善、札幌市内のイベントへのブース出展による町外者に対するPRなどを新たに行った。また、ファブラボ栗山の役割としている「まち未来を開拓する担い手づくり」の実現に向け、地域おこし協力隊1名を前年度に引き続き採用・育成し、人材育成モデルづくりの実践・検証、運営体制の強化を図った。

決算用　令和　6　年度

No.：　105

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	地域資源を磨き上げ観光・交流による地域経済活性化を推進します。				
政策分野	産業	政策項目	観光・交流産業	施策	観光・交流の推進
目的	地域資源の掘り起こしと磨き上げにより魅力や価値を最大限に発揮させて町内外へ発信することで、観光・交流による町内外の能動的な行動を喚起し、活動・活躍の場づくりや新たなビジネス・雇用の創出など、個別計画に基づき戦略的に地域経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①プロジェクト推進体制の構築・運営 ・観光推進支援員報酬（2人） ・地域おこし協力隊募集経費 ・準備事務所運営経費 ・広域連携 ②個別計画によるプロジェクト進行管理・見直し ③関係団体の支援等 ・夏まつり実行委員会補助金 ・秋まつり実行委員会補助金 ・栗山駅総合案内事業補助金 ・観光協会事業補助金 ④地域資源の掘り起こし・磨き上げ ・イベント及びサービス開発・実施経費 ・体験プログラム・ツアー委託費 ⑤情報発信・ＰＲ ・マスメディア等への情報提供・取材対応 ・観光パンフレット印刷製本費（8,000部） ⑥まちなかレストランによる食の魅力化 ・シェアキッチン（日替わりシェフ）、 メニュー及び加工品の開発・支援、 料理体験・教室など ⑦地域おこし協力隊制度を活用した起業者育成 ・地域おこし協力隊活動経費（1人） ・おためし地域おこし協力隊委託費（参加者5名） ⑧関連施設の運営及び設置検討 ・栗山駅南交流拠点施設の管理・運営 ・道の駅、加工場施設の調査等	2,512 480 2,738 3,600 5,423 1,648 266 996 900 476 1,003 5,188 623 13,225	①プロジェクト推進体制の構築・運営 ・観光推進支援員報酬（2人） ・地域おこし協力隊募集経費 ・準備事務所運営経費 ・広域連携 ②個別計画によるプロジェクト進行管理・見直し ③関係団体の支援等 ・夏まつり実行委員会補助金 ・秋まつり実行委員会補助金 ・栗山駅総合案内事業補助金 ・観光協会事業補助金 ④地域資源の掘り起こし・磨き上げ ・イベント及びサービス開発・実施経費 ・体験プログラム・ツアー委託費 ⑤情報発信・ＰＲ ・マスメディア等への情報提供・取材対応 ・観光パンフレット印刷製本費（8,000部） ⑥まちなかレストランによる食の魅力化 ・シェアキッチン（日替わりシェフ）、 メニュー及び加工品の開発・支援、 料理体験・教室など ⑦地域おこし協力隊制度を活用した起業者育成 ・地域おこし協力隊活動経費（1人） ・おためし地域おこし協力隊委託費（参加者5名） ⑧関連施設の運営及び設置検討 ・栗山駅南交流拠点施設の管理・運営 ・道の駅、加工場施設の調査等	2,128 284 2,594 3,600 3,742 1,540 94 951 900 776 559 5,148 618 13,188	
事業費		39,078		36,122	▲ 2,956
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		6,500		4,000	▲ 2,500
財源内訳　その他		7,506		8,614	1,108
財源内訳　一般財源		25,072		23,508	▲ 1,564

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	5	1	商工使用料 栗山駅南交流拠点施設使用料　現年度分	1,514	1,506	0	－	1,506	2,557	169.8	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	5,000	6,000	0	－	6,000	6,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　事務室使用料	120	0	0	－	0	57	－	
1	22	1	5	1	商工債　くりやま夏まつり事業債	0	3,000	▲ 1,000	－	2,000	2,000	100.0	
1	22	1	5	1	商工債　栗山秋まつり事業債	0	3,500	▲ 1,500	－	2,000	2,000	100.0	
計						6,634	14,006	▲ 2,500	－	11,506	12,614	109.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま夏まつり実行委員会	3,600	3,600	0	0	3,600	3,600	100.0	
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山秋まつり実行委員会	3,803	5,423	▲ 1,681	0	3,742	3,742	100.0	
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山駅総合案内事業	1,270	1,648	0	0	1,648	1,540	93.4	

1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山観光協会	91	266	0	0	266	94	35.3	
1	7	1	3	1	報酬　会計年度任用職員報酬	4,487	6,983	0	0	6,983	6,765	96.9	
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（観光交流マーケター）	5,592	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（まちなかキッチンマネージャー）	5,569	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	7	報償費　地域おこし協力隊活動謝礼	3,300	3,696	0	0	3,696	3,696	100.0	
1	7	1	3	7	報償費　ボランティア謝礼	165	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼	1,831	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼	0	1,980	0	0	1,980	1,880	94.9	
1	7	1	3	8	旅費　研修旅費	1,149	161	0	0	161	122	75.8	
1	7	1	3	8	旅費　普通旅費　一般職	0	260	▲ 140	0	120	119	99.2	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用	856	400	0	0	400	320	80.0	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事務用	818	850	0	0	850	843	99.2	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　管理用	354	600	0	0	600	526	87.7	
1	7	1	3	10	需用費　燃料費　建物用	1,465	1,459	0	285	1,744	1,743	99.9	
1	7	1	3	10	需用費　燃料費　自動車用	124	143	0	▲ 78	65	64	98.5	
1	7	1	3	10	需用費　食糧費　業務用	166	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　冊子	300	476	0	300	776	776	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　チラシ	175	429	▲ 247	▲ 22	160	139	86.9	
1	7	1	3	10	需用費　光熱水費　電気料	2,339	2,652	0	▲ 207	2,445	2,373	97.1	
1	7	1	3	10	需用費　光熱水費　水道料	233	240	0	▲ 3	237	221	93.2	
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　建物	51	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　自動車	49	50	0	0	50	47	94.0	
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　備品	0	0	0	22	22	21	95.5	
1	7	1	3	11	役務費　通信運搬費　電話料	345	300	0	0	300	281	93.7	
1	7	1	3	11	役務費　手数料　車検	11	11	0	0	11	11	100.0	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	13	13	0	0	13	13	100.0	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　自動車共済	28	29	0	0	29	28	96.6	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　傷害	10	11	0	0	11	10	90.9	
1	7	1	3	12	委託料　自動ドア保守点検業務	47	51	0	0	51	51	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　消防用設備保守点検業務	99	99	0	0	99	99	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　自家用電気工作物保守点検業務	159	159	0	0	159	158	99.4	
1	7	1	3	12	委託料　防犯火災警備業務	0	185	▲ 169	0	16	15	93.8	
1	7	1	3	12	委託料　栗山駅南交流拠点施設管理業務	3,495	3,496	0	0	3,496	3,495	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　おためし地域おこし協力隊コーディネート業務	361	623	0	0	623	618	99.2	
1	7	1	3	12	委託料　観光ブランディング支援業務	3,361	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	12	委託料　大学生向け滞在型体験プログラム開発・運営業務	0	900	0	0	900	900	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　自動車借上料	85	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　会場借上料	2	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　住宅借上料	960	960	0	0	960	960	100.0	

1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　アウトドア用品借上料	62	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料	14	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　高速道路使用料	33	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料	0	22	0	0	22	22	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料	0	220	0	0	220	165	75.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　レンタルサーバー使用料	16	17	0	0	17	16	94.1	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　著作権使用料	11	11	0	0	11	11	100.0	
1	7	1	3	17	備品購入費 事務用器具	534	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	17	備品購入費 産業機器	719	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	17	備品購入費 一般機器	30	585	0	16	601	600	99.8	
1	7	1	3	17	備品購入費 図書	10	36	0	▲ 16	20	1	5.0	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　ぐるっと栗山スタンプラリー	0	27	0	3	30	30	100.0	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　シーニックバイウェイスタンプラリー	20	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	217	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	26	公課費　自動車重量税	7	7	0	0	7	7	100.0	
計						48,436	39,078	▲ 2,237	300	37,141	36,122	97.3	

主な事業実績	新たな観光推進体制構築と観光振興計画策定については、町内関係団体・事業者等へのヒアリング及びワーキンググループ会議の開催を進め年度内に完成した。イベント開催など関係団体の支援、イベント開発・強化や体験プログラム化の試行、観光パンフレット製作やSNS運用などの情報発信、まちなかレストランによる食の魅力化、地域おこし協力隊活用による起業者育成などは昨年度に引き続き計画通り進めているが、前述の観光振興計画策定とも整合を図っていく。栗山駅南交流拠点施設の管理・運営については、積極的な情報発信・PRをはじめ、他施設やイベントとの連携を図りながら各種サービスの提供やスペースの貸出などにより、誘客及び使用の促進を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　106

事業管理シート

所管課：　定住推進課

計画事業名	栗山町への移住・定住を促進します。				
政策分野	産業	政策項目	移住・定住・交流・関係人口	施策	移住・定住・交流・関係人口の創出
目的	地方創生とコロナ禍により地方移住が増加している実態から、きめ細やかな移住相談と移住者支援、栗山町の魅力を発信し、本町への移住・定住を促進します。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①くりやま移住促進協議会助成金 ②移住コーディネーター報酬等 　通信費・研修費用 ③ＵＩターン等促進奨学金返済助成 　ＵＩＪターン移住支援金 ④フラット３５地域連携 ⑤空き家流通促進事業 ・窓口強化 ・地域おこし協力隊 　（報酬3,192千円+活動費2,000千円）×1名 ⑥空き家利活用支援事業	2,000 3,598 60 300 1,000 5,940 5,192 700	①くりやま移住促進協議会助成金 ②移住コーディネーター報酬等 　通信費・研修費用 ③ＵＩターン等促進奨学金返済助成 　ＵＩＪターン移住支援金 ④フラット３５地域連携 ⑤空き家流通促進事業 ・窓口強化 ・地域おこし協力隊 　（報酬3,192千円+活動費1,827千円）×1名 ⑥空き家利活用支援事業	3,174 3,547 56 197 1,000 5,940 5,019 296	
事業費		18,790		19,229	439
財源内訳　国・道支出金		3,720		3,633	▲ 87
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		4,000		5,174	1,174
財源内訳　一般財源		11,070		10,422	▲ 648

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　デジタル田園都市国家構想交付金	5,175	0	0	－	0	0		
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　北海道移住支援金交付事業費補助金	2,250	750	0	－	750	750	100.0	
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　地方移住支援窓口機能強化事業費補助金	1,485	2,970	0	－	2,970	2,883	97.1	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	4,100	4,000	0	－	4,000	4,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　人生１００年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金	1,546	0	0	－	0	0		
1	21	5	2	2	雑入　地域活性化センター助成金	0	0	1,368	－	1,368	1,174	85.8	
計						14,556	7,720	1,368	－	9,088	8,807	96.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	22	1	報酬　地域おこし協力隊（空き家アドバイザー）	1,735	3,192	0	0	3,192	3,192	100.0	
1	2	1	22	1	報酬　移住コーディネーター	2,512	2,672	0	0	2,672	2,621	98.1	
1	2	1	22	3	職員手当等　期末手当	480	926	0	0	926	926	100.0	
1	2	1	22	7	報償費　講師謝礼	100	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	7	報償費　空き家利活用プラットフォーム構築業務選定委員謝礼	16	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	8	旅費　講師費用弁償	106	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	8	旅費　普通旅費　一般職	117	0	0	0	0	0		

1	2	1	22	10	需用費　消耗品費　事業用	30	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	10	需用費　印刷製本費　冊子	154	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　電話料	48	60	0	0	60	56	93.3	
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　郵便料	23	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　運搬料	11	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	11	役務費　広告料	600	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	11	役務費　保険料　傷害	1	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	12	委託料　地域おこし協力隊育成支援業務	1,318	2,000	0	0	2,000	1,827	91.4	
1	2	1	22	12	委託料　空き家利活用プラットフォーム構築業務	11,385	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	12	委託料　移住体験ツアー業務	108	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	12	委託料　就業パンフレットデザイン作成業務	242	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　バス借上料	51	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　会場借上料	55	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	17	備品購入費　一般機器	63	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　地域活性化起業人制度	2,970	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　移住支援窓口機能強化	0	5,940	0	0	5,940	5,940	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　移住支援窓口機能強化	2,970	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　ＵＩＪターン移住支援事業	3,000	1,000	0	0	1,000	1,000	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　ＵＩターン等促進奨学金返済助成事業	299	300	0	0	300	197	65.7	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　空き家リフォーム助成事業	200	400	0	0	400	180	45.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　空き家家財等処分助成事業	283	300	0	0	300	116	38.7	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　交付金　くりやま移住促進協議会	1,600	2,000	1,368	0	3,368	3,174	94.2	
計						30,477	18,790	1,368	0	20,158	19,229	95.4	

主な事業実績	移住コーディネーターの配置による決め細やかな移住相談、くりやま移住促進協議会の運営による、くりやま暮らし体験（9組）・くりやまの暮らしを知るセミオーダー移住体験（1組）、道外の移住フェアの出展（3回）をはじめ、移住相談には欠かせない空き家相談体制の強化を移住支援窓口機能強化事業を活用して実施した。地域おこし協力隊（空き家アドバイザー）による空き家所有者への意識啓発や相談を行い、空き家流通促進に取組んだ。

決算用　令和　6　年度

No.：　107

所管課：　定住推進課

事業管理シート

計画事業名	「くりエイトするまち栗山町」の地域ブランドイメージを活かし、関係人口となる「ひと」を呼び込みます。				
政策分野	産業	政策項目	移住・定住・交流・関係人口	施策	移住・定住・交流・関係人口の創出
目的	「くりエイトするまち栗山町」の地域ブランドイメージを活かし、若者・子育て世代を中心に継続的にまちに関わる機会を創出し、地域の課題解決や、まちの活性化につながる取組を目指す。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①クリエイター活躍促進事業 ・クリエイターズマーケット経費 ・クリエイター移住支援事業 ・情報発信事業 ②関係人口事業 地域や世代を超えた関係事項の創出 ・食の交流 ・関係人口創出事業 テレワークやワーケーション環境の検討	 1,514 1,080 1,335 110 1,236	①クリエイター活躍促進事業 ・クリエイターズマーケット経費 ・クリエイター移住支援事業 ・情報発信事業 ②関係人口事業 地域や世代を超えた関係事項の創出 ・食の交流 ・関係人口創出事業 テレワークやワーケーション環境の検討	 1,459 540 1,329 76 1,238	
事業費		5,275		4,642		▲ 633
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他	2,243		2,745		502
	一般財源	3,032		1,897		▲ 1,135

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,000	2,000	0	－	2,000	2,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　北海道市町村振興協会助成金	0	0	610	－	610	610	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　クリエイター中長期滞在住居利用料	0	243	0	－	243	135	55.6	
計						2,000	2,243	610	－	2,853	2,745	96.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	22	7	報償費　読者アンケート謝礼	15	15	0	0	15	14	93.3	
1	2	1	22	7	報償費　講師謝礼	30	0	0	0	0	0		
1	2	1	22	7	報償費　講師謝礼	0	40	0	0	40	30	75.0	
1	2	1	22	8	旅費　普通旅費　一般職	0	0	0	3	3	2	66.7	
1	2	1	22	10	需用費　消耗品費　事業用	476	90	0	0	90	66	73.3	
1	2	1	22	10	需用費　消耗品費　管理用	20	60	0	▲ 10	50	46	92.0	
1	2	1	22	10	需用費　燃料費　建物用	29	40	0	0	40	29	72.5	
1	2	1	22	10	需用費　修繕料　備品	0	0	0	10	10	10	100.0	
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　電話料	72	73	0	0	73	66	90.4	
1	2	1	22	11	役務費　手数料　洗濯	29	29	0	0	29	29	100.0	
1	2	1	22	11	役務費　手数料　エアコン清掃	0	25	0	0	25	24	96.0	
1	2	1	22	12	委託料　自動ドア保守点検業務	89	95	0	0	95	95	100.0	
1	2	1	22	12	委託料　関係人口創出事業	829	1,236	0	0	1,236	1,236	100.0	
1	2	1	22	12	委託料　総合的情報発信事業	1,293	1,293	0	0	1,293	1,293	100.0	

1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　住宅借上料	270	1,080	0	0	1,080	540	50.0	
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　事務所借上料	1,197	1,172	0	0	1,172	1,140	97.3	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　ぐるっと栗山スタンプラリー	22	27	0	▲ 3	24	22	91.7	
計						4,371	5,275	0	0	5,275	4,642	88.0	

主な事業実績	クリエイター活躍促進事業：クリエイターズマーケットの運営(出展作家21者) ・クリエイター中長期滞在支援事業（1件） 情報発信事業：くりやマニアvol.8作成・Webサイトでの情報発信 関係人口創出事業：食の交流事業（札幌ベルエポック）・栗山町まちづくり塾（参加町民13人）

決算用　令和　6　年度

No.：　108

事業管理シート

所管課：　商工観光課

計画事業名	雇用の確保と労働環境の向上を図ります。				
政策分野	産業	政策項目	雇用環境	施策	雇用環境づくりの推進
目的	・労働環境の向上を図るため、町内の事業所に勤める従業員の賃金や労働条件、福利厚生制度などの実態を把握し、町の課題解決に向けた施策事業を進める。・季節労働者の通年雇用化の促進を図る。・町内企業への就職率を向上させ、企業の安定した採用活動を促進し、地域経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①雇用労働実態調査実施 ②南空知通年雇用促進協議会負担金 ③栗山高校の生徒を対象とする就職前職業ガイダンスを開催し、町内企業を知る機会を充実させ、就業意欲の喚起を図る。 ④通年雇用者に対する資格取得支援制度実施	2,750 45 1,000	①雇用労働実態調査実施 ②南空知通年雇用促進協議会負担金 ③栗山高校の生徒を対象とする就職前職業ガイダンスを開催し、町内企業を知る機会を充実させ、就業意欲の喚起を図る。 ④通年雇用者に対する資格取得支援制度実施	2,574 45 583	
事業費			3,795		3,202	▲ 593
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		3,795		3,202	▲ 593

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	5	1	1	12	委託料　栗山町雇用労働実態調査業務	0	2,750	0	0	2,750	2,574	93.6	
1	5	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知通年雇用促進協議会	74	45	0	0	45	45	100.0	
1	5	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　中小企業等資格取得支援事業	0	1,000	▲ 317	0	683	583	85.4	
計						74	3,795	▲ 317	0	3,478	3,202	92.1	

主な事業実績	企業が栗山高校の学生を対象に自社の魅力を発信し、地元企業や産業・職場への理解を深めてもらうことを目的とした就職前職業ガイダンスを開催した。参加企業は令和5年度から3社増えて17社となり、1年生から3年生までの計102名の生徒が参加した。また、南空知通年雇用促進協議会による通年雇用化に向けた取組により、5名の季節労働者の方が通年雇用となった（うち本町の方1名）。通年雇用支援セミナーについては2回実施し、延べ8社12名が参加。雇用確保のための国の制度等について説明を行った。新たに創設した従業員資格取得支援補助金については9事業者15件に対し補助金を交付。町内事業者の人材育成を支援することができた。

決算用　令和　6　年度

No.：　109

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	勤労者福祉センターの長寿命化を図ります。				
政策分野	産業	政策項目	雇用環境	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要						
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	5	1	2	14	工事請負費 勤労者福祉センター重油タンク用屋根設置工事	355	0	0	0	0	0		
1	5	1	2	14	工事請負費 勤労者福祉センター窓枠改修工事	1,232	0	0	0	0	0		
計						1,587	0	0	0	0	0		

主な事業実績	施設改修の実績はなし。

決算用　令和　6　年度

No.：　110

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	幹線町道の道路改良・舗装や交通安全対策を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	計画的な道路網の整備
目的	幹線町道の拡幅や未改良路盤の改良・舗装および町道の交通安全対策を計画的に進め、幹線町道のアクセス強化、歩行者の安全・安心を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①杵臼本線 道路改良・舗装　L=249m ②錦１号線 錦１号線歩道整備　L=160m	85,800 19,200	①杵臼本線 道路改良・舗装　L=249m ②錦１号線 錦１号線歩道整備　L=160m	95,568 23,441	
事業費			105,000		119,009	14,009
財源内訳	国・道支出金		63,491		11,801	▲ 51,690
	町債		41,500		107,167	65,667
	その他					0
	一般財源		9		41	32

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　社会資本整備総合交付金	24,038	63,491	▲ 51,690	－	11,801	11,801	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債杵臼本線道路改良事業債	45,630	33,900	49,890	－	83,790	83,767	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債錦１号線歩道新設事業債	3,600	7,600	15,800	－	23,400	23,400	100.0	
計						73,268	104,991	14,000	－	118,991	118,968	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	4	12	委託料　錦１号線歩道新設実施設計	3,564	0	0	0	0	0		
1	8	2	4	14	工事請負費杵臼本線道路改良工事	69,696	85,800	9,691	77	95,568	95,568	100.0	
1	8	2	4	14	工事請負費錦１号線歩道新設工事	0	19,200	4,301	▲ 60	23,441	23,441	100.0	
1	8	2	4	16	公有財産購入費　用地購入	105	0	0	0	0	0		
計						73,365	105,000	13,992	17	119,009	119,009	100.0	

主な事業実績	①道路改良・舗装（社会資本整備交付金事業）：杵臼道路改良工事（L=243.8m、W=5.5+片2.0m）を実施した。 ②交通安全対策（交通安全対策事業）：錦１号線歩道整備工事（L=160m、W=2.0m）を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　111

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した橋梁の点検・修繕を計画的に実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	計画的な道路網の整備
目的	老朽化した橋梁の適切な点検と評価に基づく補修補強を実施し、橋梁の長寿命化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①橋梁補修　N=1橋 工事（ふれあい橋） 設計（山の手橋） 設計（朝日橋（本線）） 設計（朝日橋（右側歩道）） 設計（朝日橋（左側歩道）） ②橋梁点検　N=22橋 点検	 9,000 4,700 2,600 1,600 1,600 10,100	①橋梁補修　N=1橋 工事（ふれあい橋） 設計（山の手橋） 設計（朝日橋（本線）） 設計（朝日橋（右側歩道）） 設計（朝日橋（左側歩道）） ②橋梁点検　N=22橋 点検	 8,514 5,203 4,037 11,165	
事業費		29,600		28,919		▲ 681
財源内訳	国・道支出金	16,847		16,847		0
	町債	8,500		7,700		▲ 800
	その他					0
	一般財源	4,253		4,372		119

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　道路メンテナンス事業補助金	19,717	16,847	0	－	16,847	16,847	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　橋梁長寿命化修繕事業債	11,900	8,500	▲ 900	－	7,600	7,700	101.3	
計						31,617	25,347	▲ 900	－	24,447	24,547	100.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	4	12	委託料　橋梁定期点検業務	11,990	10,100	1,065	0	11,165	11,165	100.0	
1	8	2	4	12	委託料　ふれあい橋補修実施設計	3,410	0	0	0	0	0		
1	8	2	4	12	委託料　山の手橋補修実施設計	0	4,700	503	0	5,203	5,203	100.0	
1	8	2	4	12	委託料　朝日橋補修実施設計	0	5,800	▲ 1,763	0	4,037	4,037	100.0	
1	8	2	4	14	工事請負費　南通り橋補修工事	20,900	0	0	0	0	0		
1	8	2	4	14	工事請負費　ふれあい橋補修工事	0	9,000	0	0	9,000	8,514	94.6	
1	8	2	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　円山橋橋梁点検事業	1,057	0	0	0	0	0		
計						37,357	29,600	▲ 195	0	29,405	28,919	98.3	

主な事業実績	長寿命化対策が必要な橋梁のうち、1橋の工事（ふれあい橋）、4橋の設計（山の手橋、朝日橋（本線）、同橋（右側歩道）、同橋（左側歩道））を実施した。 5か年で町内にある橋梁を点検する。107橋のうち22橋の点検を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　112

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	国道及び道道の整備促進を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	計画的な道路網の整備
目的	町内を経由する国道234号及び道道夕張長沼線に係る整備促進要望を実施します。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①国道234号線整備促進期成会負担金 ②道道夕張長沼線整備促進期成会負担金	700 6	①国道234号線整備促進期成会負担金 ②道道夕張長沼線整備促進期成会負担金	700 6	
事業費			706		706	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		706		706	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町国道２３４号整備促進期成会	700	700	0	0	700	700	100.0	
1	8	2	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　道道夕張長沼線整備促進期成会	6	6	0	0	6	6	100.0	
計						706	706	0	0	706	706	100.0	

主な事業実績	①国道234号：空知地方総合開発期成会や由仁町と連携し、要望活動を実施した。また、期成会と連携し各種事業を実施した。 ②道道夕長線：空知地方総合開発期成会を通じ、要望活動を実施した。また、期成会での要望活動を実施した。 ③新町通街路：空知地方総合開発期成会を通じ、要望活動を実施した。また、事業採択に向けた期成会活動（地権者アンケート等）を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　113

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	町道の道路環境の維持・向上を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	道路環境の整備
目的	町民の生活道路としての町道を適切に維持し、また、舗装個別計画に基づき老朽化した町道舗装の整備を計画的に進める。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①舗装個別施設計画事業 ・中央通り ②区画線標示工事 ③町道維持補修 ④町道改修事業 ・継立南学田線(R6～R8) L=520m 調査設計 ・緑町通り ・松風西通り ⑤町道補修工事 ・中央通り(歩道)(R5～R9) ・松風6線（側溝） ・湯地鳩山線（側溝）	 22,000 3,000 23,000 12,760 35,000 33,000 5,200 20,700 4,800	①舗装個別施設計画事業 ・中央通り ②区画線標示工事 ③町道維持補修 ④町道改修事業 ・継立南学田線(R6～R8) L=520m 調査設計 ・緑町通り ・松風西通り ・桜丘7号線外4路線横断側溝整備工事 ・桜山線外2路線横断側溝整備工事 ⑤町道補修工事 ・中央通り(歩道)(R5～R9) ・松風6線 ・湯地鳩山線（側溝）	 21,571 2,860 22,969 12,100 34,991 32,648 6,468 9,273 5,192 19,173 4,763	
事業費		159,460		172,008	12,548
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		133,400		140,500	7,100
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		26,060		31,508	5,448

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 継立南学田線道路改良事業債	0	12,700	▲ 600	－	12,100	12,100	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 町道道路照明ＬＥＤ化事業債	54,400	0	0	－	0	0		
1	22	1	6	1	道路橋梁債 雨煙別第５支線舗装事業債	4,400	0	0	－	0	0		
1	22	1	6	1	道路橋梁債 中央通り歩道改修事業債	6,300	5,200	▲ 100	－	5,100	5,100	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 中央通り舗装補修事業債	0	22,000	▲ 500	－	21,500	21,500	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 旧長沼通り側溝改修事業債	2,700	0	0	－	0	0		
1	22	1	6	1	道路橋梁債 緑町通り道路改良事業債	0	35,000	▲ 100	－	34,900	34,900	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 旭台第２支線排水整備事業債	18,700	0	0	－	0	0		
1	22	1	6	1	道路橋梁債 松風西通り道路改良事業債	0	33,000	▲ 400	－	32,600	32,600	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 松風６線側溝改修事業債	0	20,700	▲ 1,600	－	19,100	19,100	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 湯地・鳩山線側溝整備事業債	0	4,800	▲ 100	－	4,700	4,700	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 町道側溝改修事業債	0	0	10,500	－	10,500	10,500	100.0	
計						86,500	133,400	7,100	－	140,500	140,500	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	8	2	2	10	需用費　修繕料　備品	13	0	0	0	0	0		

1	8	2	2	10	需用費　修繕料　インフラ施設	23,748	23,000	0	0	23,000	22,969	99.9	
1	8	2	2	12	委託料　継立南学田線改修実施設計	0	12,760	▲ 660	0	12,100	12,100	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 区画線道路標示工事	2,838	3,000	▲ 140	0	2,860	2,860	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 町道道路照明ＬＥＤ化工事	54,417	0	0	0	0	0		
1	8	2	2	14	工事請負費 雨煙別第５支線舗装新設工事	4,950	0	0	0	0	0		
1	8	2	2	14	工事請負費 中央通り歩道改修工事	6,380	5,200	▲ 8	0	5,192	5,192	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 旧長沼通り側溝改修工事	2,728	0	0	0	0	0		
1	8	2	2	14	工事請負費 旭台第２支線排水整備工事	18,700	0	0	0	0	0		
1	8	2	2	14	工事請負費 中央通り舗装補修工事	0	22,000	▲ 429	0	21,571	21,571	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 緑町通り道路改良工事	0	35,000	▲ 9	0	34,991	34,991	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 松風西通り道路改良工事	0	33,000	▲ 352	0	32,648	32,648	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 松風６線側溝改修工事	0	20,700	▲ 1,527	0	19,173	19,173	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 湯地・鳩山線道路整備工事	0	4,800	▲ 37	0	4,763	4,763	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費 町道側溝改修工事	0	0	15,741	0	15,741	15,741	100.0	
計						113,774	159,460	12,579	0	172,039	172,008	100.0	

主な事業実績	・計画工事として中央通り舗装改修工事（9月27日竣工）を行った。 ・地域要望等の対応として下記町道の舗装整備や側溝などの改修を行った。 ○松風6線側溝改修工事（9月27日竣工）　○町道区画線標示工事（8月30日竣工） ○松風西通り道路改良工事（9月27日竣工）　○緑町通り道路改良工事（9月27日竣工） ○湯地・鳩山線側溝整備工事（9月27日竣工）　○中央通り歩道改修工事（9月27日竣工） ○桜丘7号線外4路線横断側溝整備工事（12月27日竣工）　○桜山線外2路線横断側溝整備工事（12月27日竣工）

決算用　令和　6　年度

No.：　114

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	冬期間における道路環境を維持・確保します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	道路環境の整備
目的	冬期間でも安心な道路の維持・確保を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①町道除排雪委託 ②町道除排雪に伴う重機借上 ③その他消耗品費 ④歩道除雪ロータリー更新　1台 ⑤短期・中期・長期的な視点による除排雪体制の見直し ・除排雪事業在り方検討会議の運営等	102,969 28,800 15,402 30,000 369	①町道除排雪委託 ②町道除排雪に伴う重機借上 ③その他消耗品費 ④歩道除雪ロータリー更新　1台 ⑤短期・中期・長期的な視点による除排雪体制の見直し ・除排雪事業在り方検討会議の運営等	125,856 37,707 14,294 26,532 311	
事業費		177,540		204,700		27,160
財源内訳	国・道支出金	20,000		33,797		13,797
	町債	10,000		9,000		▲ 1,000
	その他					0
	一般財源	147,540		161,903		14,363

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　社会資本整備総合交付金	32,539	20,000	▲ 2,697	－	17,303	19,797	114.4	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　臨時道路除雪事業費補助金	0	0	0	－	0	14,000	－	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　除雪グレーダー購入事業債	14,200	0	0	－	0	0		
1	22	1	6	1	道路橋梁債　ロータリ除雪車購入事業債	0	10,000	▲ 1,000	－	9,000	9,000	100.0	
計						46,739	30,000	▲ 3,697	－	26,303	42,797	162.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	3	1	報酬　会計年度任用職員報酬	339	341	0	0	341	340	99.7	
1	8	2	3	7	報償費　除排雪事業あり方検討会議委員謝礼	296	324	0	0	324	285	88.0	
1	8	2	3	8	旅費　委員費用弁償	23	34	0	0	34	14	41.2	
1	8	2	3	10	需用費　消耗品費　管理用	2,683	1,831	0	▲ 1	1,830	1,698	92.8	
1	8	2	3	10	需用費　燃料費　自動車用	1,249	2,114	0	0	2,114	1,257	59.5	
1	8	2	3	10	需用費　食糧費　業務用	14	16	0	0	16	16	100.0	
1	8	2	3	10	需用費　光熱水費　電気料	95	90	0	13	103	102	99.0	
1	8	2	3	10	需用費　修繕料　自動車	5,984	8,000	0	▲ 2,266	5,734	5,675	99.0	
1	8	2	3	10	需用費　修繕料　インフラ施設	3,515	1,300	0	2,266	3,566	3,566	100.0	
1	8	2	3	11	役務費　手数料　水質検査	88	88	0	0	88	88	100.0	
1	8	2	3	11	役務費　手数料　タイヤ交換	151	195	0	0	195	194	99.5	
1	8	2	3	11	役務費　手数料　車検	44	116	0	0	116	39	33.6	

1	8	2	3	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	47	42	0	0	42	39	92.9	
1	8	2	3	11	役務費　保険料　自動車共済	221	232	0	0	232	219	94.4	
1	8	2	3	12	委託料　雪捨場管理業務	4,323	4,418	0	33	4,451	4,451	100.0	
1	8	2	3	12	委託料　町道除雪業務	129,430	98,551	65,293	▲ 33	163,811	121,405	74.1	
1	8	2	3	13	使用料及び賃借料　除排雪車借上料	38,948	28,800	15,959	▲ 33	44,726	37,707	84.3	
1	8	2	3	13	使用料及び賃借料　除雪作業員待機用プレハブ借上料	485	485	0	33	518	518	100.0	
1	8	2	3	15	原材料費　インフラ施設	452	500	0	0	500	492	98.4	
1	8	2	3	17	備品購入費　車両	41,998	30,000	▲ 3,468	0	26,532	26,532	100.0	
1	8	2	3	26	公課費　自動車重量税	63	63	0	0	63	63	100.0	
計						230,448	177,540	77,784	12	255,336	204,700	80.2	

主な事業実績	・除排雪事業における様々な課題等に関し、意見聴取や相互共有、情報共有、解決の検討等を行い、持続可能な除排雪体制への見直しを図るため、「栗山町除排雪事業在り方検討会議」を5回（5・7・8・11・3月）実施した。 ・老朽化により「歩道用ロータリ除雪車」を更新した。（令和6年12月19日）

決算用　令和　6　年度

No.：　115

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	地域公共交通の維持・確保と利便性の向上を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	公共交通システムの充実
目的	町民生活に必要な公共交通の維持・確保を推進するとともに、利便性の向上を図ることで、町民の快適で豊かな生活を実現する				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①地域公共交通活性化協議会 ・栗山町地域公共交通活性化協議会委員報酬等 ・南空知地域公共交通活性化協議会負担金 ②民間バス路線維持事業 ・中央バス路線 岩見沢長沼線 岩見沢栗山線 岩見沢由仁線 札幌夕張線（高速ゆうばり号） ③都市間交通アクセスの維持向上に向けての取組を推 ④JR北海道及び沿線市町と連携した取組を推進 ・JR室蘭線活性化連絡協議会負担金	239 3,346 2,931 2,729 6,755 50	①地域公共交通活性化協議会 ・栗山町地域公共交通活性化協議会委員報酬等 ・南空知地域公共交通活性化協議会負担金 ②民間バス路線維持事業 ・中央バス路線 岩見沢長沼線 岩見沢栗山線 岩見沢由仁線 札幌夕張線（高速ゆうばり号） ③都市間交通アクセスの維持向上に向けての取組を推 ④JR北海道及び沿線市町と連携した取組を推進 ・JR室蘭線活性化連絡協議会負担金	36 3,525 2,642 3,254 4,035 50	
事業費		16,050		13,542		▲ 2,508
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他	3,000		4,200		1,200
	一般財源	13,050		9,342		▲ 3,708

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	1	総務寄附金 企業版ふるさと応援寄附金	50	0	1,200	－	1,200	1,200	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	4,400	3,000	0	－	3,000	3,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　地域公共交通調査事業補助金	1,715	0	0	－	0	0		
計						6,165	3,000	1,200	－	4,200	4,200	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	11	役務費　手数料　バス停留所設置	52	0	0	0	0	0		
1	2	1	12	11	役務費　手数料　車両ラッピング	40	0	0	0	0	0		
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　民間バス路線維持	12,715	15,761	0	0	15,761	13,456	85.4	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　ＪＲ室蘭線活性化連絡協議会	50	50	0	0	50	50	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知地域公共交通活性化協議会	753	0	0	0	0	0		
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町地域公共交通活性化協議会	5,823	239	0	0	239	36	15.1	
計						19,433	16,050	0	0	16,050	13,542	84.4	

主な事業実績	JR室蘭線アクションプランは終了したが、事業として4事業を継続実施した。 栗山町地域公共交通活性化協議会において、町営バスの路線変更などについて協議を行った。（会議３回）

決算用　令和　6　年度

No.：　116

所管課：　建設課
学校教育課

事業管理シート

計画事業名	町営バスの運行により、交通弱者の移動手段を確保します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	公共交通システムの充実
目的	生活維持路線の役割を担っており、人口の減少と高齢化などから町営バスの維持・確保は不可欠であり、老朽化した車両の更新を行う。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①町営バス・コミュニティバス委託 ②その他消耗品費等 ③町営バス（29人乗り）更新　1台 　10款教育費で補正予算対応予定 ④運行用備品（料金箱、放送機器等） ⑤デマンドバス（栗山⇔北広島）運行業務	71,927 11,461 2,866 9,126	①町営バス・コミュニティバス委託 ②その他消耗品費等 ③町営バス（29人乗り）更新　1台 ④運行用備品（料金箱、放送機器等） ⑤デマンドバス（栗山⇔北広島）試験運行業務 ⑥デマンドバス（栗山⇔北広島）本格運行業務	72,088 10,770 8,162 2,778 5,801 4,648	
事業費		95,380		104,247		8,867
財源内訳	国・道支出金	2,414		6,442		4,028
	町債			5,000		5,000
	その他	2,300		3,587		1,287
	一般財源	90,666		89,218		▲ 1,448

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	1	1	総務使用料 町営バス料金	3,200	2,300	0	－	2,300	3,587	156.0	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　地域公共交通確保維持改善事業補助金	2,414	2,414	0	－	2,414	3,652	151.3	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　へき地児童生徒援助費等補助金	0	0	2,790	－	2,790	2,790	100.0	
1	17	2	2	1	物品売払収入 車両売払	264	0	0	－	0	0		
1	21	5	2	2	雑入　共創モデル実証プロジェクト補助金	1,973	0	0	－	0	0		
1	22	1	1	1	総務管理債 スクールバス購入事業債	0	0	5,000	－	5,000	5,000	100.0	
計						7,851	4,714	7,790	－	12,504	15,029	120.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	18	10	需用費　消耗品費　事業用	2,410	2,600	0	▲ 167	2,433	2,181	89.6	
1	2	1	18	10	需用費　消耗品費　事務用	1	0	0	0	0	0		
1	2	1	18	10	需用費　印刷製本費　諸用紙	51	60	0	0	60	59	98.3	
1	2	1	18	10	需用費　光熱水費　電気料	93	80	0	2	82	82	100.0	
1	2	1	18	10	需用費　光熱水費　水道料	41	80	0	▲ 2	78	38	48.7	
1	2	1	18	10	需用費　修繕料　自動車	6,129	5,200	0	253	5,453	5,453	100.0	
1	2	1	18	10	需用費　修繕料　インフラ施設	34	581	0	0	581	581	100.0	
1	2	1	18	11	役務費　手数料　新聞折り込み	13	0	0	12	12	12	100.0	
1	2	1	18	11	役務費　手数料　タイヤ交換	7	220	0	▲ 12	208	30	14.4	
1	2	1	18	11	役務費　手数料　車検	240	374	0	0	374	306	81.8	

1	2	1	18	11	役務費　保険料　自動車損害賠償	104	127	13	0	140	116	82.9	
1	2	1	18	11	役務費　保険料　自動車共済	457	458	0	0	458	408	89.1	
1	2	1	18	12	委託料　歩道ベンチ設置管理業務	258	271	0	0	271	271	100.0	
1	2	1	18	12	委託料　町営バス運行業務	72,241	71,458	6,128	0	77,586	74,496	96.0	
1	2	1	18	12	委託料　臨時便試験運行業務	292	469	0	0	469	419	89.3	
1	2	1	18	12	委託料　町営バス実証運行業務	4,097	7,304	▲ 3,324	0	3,980	3,980	100.0	
1	2	1	18	13	使用料及び賃借料　バス借上料	3,305	1,045	0	0	1,045	965	92.3	
1	2	1	18	13	使用料及び賃借料　自動車借上料	0	1,822	1,822	0	3,644	3,643	100.0	
1	2	1	18	17	備品購入費　一般機器	0	2,866	0	▲ 86	2,780	2,778	99.9	
1	2	1	18	17	備品購入費　車両	0	0	8,125	0	8,125	8,125	100.0	
1	2	1	18	26	公課費　自動車重量税	355	365	25	0	390	304	77.9	
計						90,128	95,380	12,789	0	108,169	104,247	96.4	

主な事業実績	・北広島駅循環線の本格運行及び起終点の変更（栗山高校→角田本通り）、継立線の1便を日出線に延長を10月より実施した。 ・町営バスの運行見直しに伴い、利用者の多い地区（角田、継立、日出）において説明会を実施した。 ・大型バスの老朽化によりマイクロバスへ更新した。

決算用　令和　6　年度

No.：　117

所管課：　商工観光課
建設課

事業管理シート

計画事業名	住宅団地の造成を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	計画的な宅地・住宅の整備
目的	町内の土地を有効利用し、定住促進等に向けた良質で低廉な住宅地の供給が必要となっている。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		③販売促進費（草刈り・団地PR）　20区 ※商工観光課所管	2,969	【建設課所管分】 ①中里住宅団地第一期の造成（暗渠排水撤去） 【商工観光課所管分】 ③販売促進費（草刈り・団地PR）	1,234 2,062	
事業費			2,969		3,296	327
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		2,969		3,296	327
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	6	1	道路橋梁債 中里住宅団地内道路新設事業債	80,800	0	0	－	0	0		
9	1	1	1	1	不動産売払収入　分譲地売払　中里分譲地売払収入	0	2,969	▲ 770	－	2,199	3,296	149.9	
9	3	1	1	1	住宅団地造成事業債　中里住宅団地造成事業債	15,100	0	0	－	0	0		
9	3	1	1	1	住宅団地造成事業債　中里住宅団地造成事業債	42,900	0	0	－	0	0		R4→R5繰越明許分
水道	1	1	1	企業債		16,200	0	0	－	0	0		
下水道	1	1	1	企業債		29,700	0	0	－	0	0		
計						184,700	2,969	▲ 770	－	2,199	3,296	149.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	4	14	工事請負費 中里８号線道路新設工事	49,973	0	0	0	0	0		
1	8	2	4	14	工事請負費 中里９号線道路新設工事	30,888	0	0	0	0	0		
9	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	53	33	0	1	34	33	97.1	
9	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　チラシ	100	100	▲ 36	▲ 1	63	63	100.0	
9	1	1	1	11	役務費　手数料　看板作成	433	0	0	0	0	0		
9	1	1	1	11	役務費　手数料　分譲地販売促進用媒介	0	809	▲ 293	0	516	381	73.8	
9	1	1	1	11	役務費　手数料　開発行為変更許可申請	11	0	0	0	0	0		

9	1	1	1	12	委託料　住宅団地草刈業務	220	2,027	▲ 441	0	1,586	1,585	99.9	
9	1	1	1	12	委託料　ホームページ更新業務	2,200	0	0	0	0	0		
9	1	1	1	13	使用料及び賃借料　重機借上料	0	0	1,234	0	1,234	1,234	100.0	
9	1	1	1	14	工事請負費　中里住宅団地造成工事	2,178	0	0	0	0	0		
9	1	1	1	16	公有財産購入費　用地購入	42,958	0	0	0	0	0		R4→R5繰越明許分
9	1	1	1	21	補償補填及び賠償金　住宅団地物件移転補償	13,003	0	0	0	0	0		
水道	1	1	2	配水施設整備費		17,050	0	0	0	0	0		
下水道	1	1	1	管渠建設費		29,700	0	0	0	0	0		
計						188,767	2,969	464	0	3,433	3,296	96.0	

主な事業実績	令和5年度に中里住宅団地（第一期）の造成が完了し、令和6年4月から20区画の販売を開始している。また、分譲地において地下埋設物を確認、処理を行った。 専用ホームページでの情報掲載や広報へのチラシ折込、ハウスメーカー、不動産業者への周知等を行い、年度末時点で７区画を販売した。

決算用　令和　6　年度

No.：　118

所管課：　定住推進課

事業管理シート

計画事業名	若者・子育て世代が定住しやすい環境を整備します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	地域の担い手を増やし、活力ある地域づくりを進めるため、若者・子育て世代が定住しやすい環境整備を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①新築住宅取得費用助成制度　3件 ②中古住宅取得費用助成制度　3件 ③中古住宅リフォーム費用助成制度　2件 ④移住促進家賃助成制度(制度改正前対象分) 16件	3,000 900 600 1,574	①新築住宅取得費用助成制度　6件 ②中古住宅取得費用助成制度　1件 ③中古住宅リフォーム費用助成制度　0件 ④移住促進家賃助成制度(制度改正前対象分) 13件	5,000 300 0 1,290	
事業費		6,074		6,590	516
財源内訳　国・道支出金		300			▲ 300
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		2,000		2,000	0
財源内訳　一般財源		3,774		4,590	816

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	15	2	4	3	住宅費補助金空き家対策総合支援事業補助金	240	300	▲ 300	－	0	0		
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,200	2,000	0	－	2,000	2,000	100.0	
計						2,440	2,300	▲ 300	－	2,000	2,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　移住促進家賃助成事業	2,272	1,574	0	0	1,574	1,290	82.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　新築住宅取得費用助成事業	800	3,000	2,000	0	5,000	5,000	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　中古住宅リフォーム助成事業	480	600	0	0	600	0	0.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　中古住宅取得費用助成事業	900	900	0	0	900	300	33.3	
計						4,452	6,074	2,000	0	8,074	6,590	81.6	

主な事業実績	分譲地販売開始の周知に合わせて、新築住宅取得費用助成事業の周知を行ったことから、実績を伸ばすことができた。 中古住宅リフォームについては実績がなく、今後空き家バンク等の利活用を促進しながら普及に努める。

決算用　令和　6　年度

No.：　119

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	公営住宅の整備・改修を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	公営住宅の適正な整備・改善等により、町民が安心して暮らせる住宅の供給など、住環境の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①公営住宅の建替え ・中里団地　2棟16戸 ※本体工事、外構整備 ※設計、工事監理 ※移転補償 ・継立西団地 ※外構整備 ※既存住宅解体 ・ポプラ・ポプラ母子団地　0千円 ※既存住宅解体 ※ポンウエンベツ川の改修を先行した場合、 R6かR7で補償 ②公営住宅の改修 ・ふじ団地 ※実施設計 ※外壁改修	384,096 20,000 127,900	①公営住宅の建替え ・中里団地　2棟16戸 ※本体工事、外構整備 ※設計、工事監理 ※移転補償 ・継立西団地 ※外構整備 ※既存住宅解体 ②公営住宅の改修 ・ふじ団地 ※実施設計 ※外壁改修	385,918 19,481 121,759	
事業費		531,996		527,158		▲ 4,838
財源内訳	国・道支出金	245,500		243,593		▲ 1,907
	町債	285,000		281,975		▲ 3,025
	その他					0
	一般財源	1,496		1,590		94

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 社会資本整備総合交付金	194,829	245,500	▲ 2,627	－	242,873	243,593	100.3	
1	22	1	6	4	住宅債　公営住宅建設事業債	192,773	285,000	▲ 3,000	－	282,000	281,975	100.0	
計						387,602	530,500	▲ 5,627	－	524,873	525,568	100.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	5	3	12	委託料　継立団地工事監理	2,915	0	0	0	0	0		
1	8	5	3	12	委託料　ふじ団地改修実施設計	2,310	2,500	▲ 91	0	2,409	2,409	100.0	
1	8	5	3	12	委託料　中里団地新築実施設計	8,745	4,000	▲ 260	0	3,740	3,740	100.0	
1	8	5	3	12	委託料　中里団地用地確定測量	4,235	0	0	0	0	0		
1	8	5	3	12	委託料　中里団地建設工事監理	0	3,500	▲ 384	▲ 36	3,080	3,080	100.0	
1	8	5	3	14	工事請負費 中央団地建設工事	31,559	0	0	0	0	0		
1	8	5	3	14	工事請負費 継立団地建設工事	215,809	0	0	0	0	0		
1	8	5	3	14	工事請負費 ふじ団地改修工事	132,572	125,400	▲ 3,410	▲ 2,640	119,350	119,350	100.0	
1	8	5	3	14	工事請負費 中里団地建設工事	0	374,000	0	2,640	376,640	376,640	100.0	
1	8	5	3	14	工事請負費 継立西団地建設工事	0	20,000	▲ 519	0	19,481	19,481	100.0	
1	8	5	3	21	補償補填及び賠償金　公営住宅移転補償	1,000	2,500	0	0	2,500	2,375	95.0	
1	8	5	1	21	補償補填及び賠償金　地域活動補填費	90	96	0	0	96	83	86.5	

計	399,235	531,996	▲ 4,664	▲ 36	527,296	527,158	100.0	

主な事業実績	①公営住宅の建替え ・中里団地（新築主体工事、外構整備工事、実施設計委託業務、工事監理委託業務） ・継立西団地（外構舗装工事、解体工事） ②公営住宅の改修 ・ふじ団地（93・96号棟外壁改修工事、97・98号棟実施設計委託業務）

決算用　令和　6　年度

No.：　120

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	生活環境の保全と防犯のため、空き家対策に取り組みます。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	空家等対策の推進により、町民が安全で安心して暮らすことができる防犯等の住環境の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①空き家の実態把握 ②空き家の発生抑制、適切な維持管理、特定空家等の解決に向けた施策 ・管理不全な空家所有者への指導・勧告 ・空き家対策推進事業　9,049千円 （旅費除く事業費8,905千円） ※所有者調査、旅費等 ・栗山町空家等対策協議会　146千円 ※委員報酬、旅費、食糧費	9,049 146	①空き家の実態把握 ②空き家の発生抑制、適切な維持管理、特定空家等の解決に向けた施策 ・管理不全な空家所有者への指導・勧告 ・空き家対策推進事業 ※所有者調査、旅費等 ・栗山町空家等対策協議会 ※委員報酬、旅費、食糧費	7,069 65	
事業費		9,195		7,134		▲ 2,061
財源内訳	国・道支出金	3,125		1,849		▲ 1,276
	町債					0
	その他					0
	一般財源	6,070		5,285		▲ 785

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 空き家対策総合支援事業補助金	429	3,125	▲ 1,267	－	1,858	1,849	99.5	
計						429	3,125	▲ 1,267	－	1,858	1,849	99.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	5	1	1	報酬　空家等対策協議会委員	66	132	0	0	132	58	43.9	
1	8	5	1	8	旅費　委員費用弁償	0	12	0	0	12	6	50.0	
1	8	5	1	8	旅費　普通旅費　一般職	0	99	0	0	99	0	0.0	
1	8	5	1	10	需用費　食糧費　業務用	0	2	0	0	2	1	50.0	
1	8	5	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料	4	0	0	0	0	0		
1	8	5	1	11	役務費　手数料　ごみ処理	0	700	▲ 429	0	271	271	100.0	
1	8	5	1	12	委託料　空家所有者等調査業務	222	250	0	0	250	0	0.0	
1	8	5	1	12	委託料　空家台帳システム更新	638	0	0	0	0	0		
1	8	5	1	14	工事請負費　特定空家等解体工事	0	8,000	▲ 1,202	0	6,798	6,798	100.0	
計						930	9,195	▲ 1,631	0	7,564	7,134	94.3	

主な事業実績	・角田地区の特定空家1件解体、中央２丁目の特定空家１件解体、新たに特定空家を３件認定。 ・空家台帳の整備（随時） ・空き家所有者等への連絡・苦情対応等（随時）

決算用　令和　6　年度

No.：　121

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	住宅の居住性や住環境の向上を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	町民が安心して長く住み続けられる住まいづくりと居住環境の向上を資するとともに、住宅関連産業の振興による地域経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①人にやさしい住宅助成事業 ・バリアフリー改修工事 ・解体工事 ・耐震改修工事	 1,700 1,800 500	①人にやさしい住宅助成事業 ・バリアフリー改修工事 ・解体工事 ・耐震改修工事	 1,015 2,362 0	
事業費			4,000		3,377	▲ 623
財源内訳	国・道支出金		2,040		1,638	▲ 402
	町債					0
	その他					0
	一般財源		1,960		1,739	▲ 221

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 社会資本整備総合交付金	2,409	890	▲ 434	－	456	457	100.2	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 空き家対策総合支援事業補助金	668	900	281	－	1,181	1,181	100.0	
1	16	2	6	2	住宅費補助金 既存住宅耐震改修事業補助金	0	250	▲ 250	－	0	0		
計						3,077	2,040	▲ 403	－	1,637	1,638	100.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	5	1	12	委託料　住生活基本計画策定業務	3,740	0	0	0	0	0		
1	8	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　人にやさしい住宅助成事業	3,089	4,000	▲ 623	0	3,377	3,377	100.0	
計						6,829	4,000	▲ 623	0	3,377	3,377	100.0	

主な事業実績	人にやさしい住宅助成事業の申請受付 広報（5月号、11月号）による事業周知

決算用　令和　6　年度

No.：　122

所管課：　上下水道課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	上・下水道	施策	水道水供給の維持
目的	・老朽した水道管の計画的な更新を進め、安定した水道水の供給や漏水防止等を図ります。 ・桜山浄水場、その他の関連施設の設備等更新により、安定した水道水の供給を行います。				

（単位：千円）

		当初予算		決　　算		増減
概要		①老朽管更新事業 ・L=1,960m ②桜山浄水場の計装設備の更新 ③水道ビジョン見直し業務	121,200 34,540 11,418	①老朽管更新事業 ・L=2,236m ②桜山浄水場の計装設備の更新 ③水道ビジョン見直し業務	122,947 33,704 10,538	
事業費		167,158		167,189		31
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	147,900		148,800		900
	その他					0
	一般財源	19,258		18,389		▲ 869

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
水道	4条												
水道	1	1	1		企業債　老朽管更新事業	92,600	115,100	0	－	115,100	116,800	101.5	
水道	1	1	1		企業債　浄水施設整備事業	29,700	32,800	0	－	32,800	32,000	97.6	
計						122,300	147,900	0	－	147,900	148,800	100.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
水道	3条												
水道	1	1	4		委託料　水道ビジョン等改定支援	0	11,418	0	0	11,418	10,538	92.3	
水道	4条												
水道	1	1	1		老朽管更新事業費委託料	9,460	12,800	0	▲ 920	11,880	11,880	100.0	
水道	1	1	1		老朽管更新事業費工事請負費	93,170	108,400	0	2,667	111,067	111,067	100.0	
水道	1	1	3		浄水施設整備費委託料	902	990	0	0	990	924	93.3	
水道	1	1	3		浄水施設整備費工事請負費	30,360	33,550	0	0	33,550	32,780	97.7	
計						133,892	167,158	0	1,747	168,905	167,189	99.0	

主な事業実績	塩ビ管約2,236mを更新した。 老朽水道施設4施設を更新した。

決算用　令和　6　年度

No.：　123

所管課：　上下水道課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した下水道施設を計画的に更新します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	上・下水道	施策	公共下水道の維持
目的	老朽した機器の更新により、処理場の機能を確保する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①機器更新 ・機械設備 ・電気計装設備 ・ポンプ施設設備 ②機器更新（R5→R6繰越明許）	253,000 27,720	①機器更新 ・機械設備 ・電気計装設備 ・ポンプ施設設備 ②機器更新（R5→R6繰越明許）	52,602 27,720	
事業費		280,720		80,322		▲ 200,398
財源内訳	国・道支出金	143,846		43,011		▲ 100,835
	町債	133,800		35,600		▲ 98,200
	その他					0
	一般財源	3,074		1,711		▲ 1,363

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
下水道	4条												
下水道	1	1	1		公共下水道事業債	67,800	121,400	▲ 63,300	－	58,100	23,200	39.9	34,900千円はR7に繰越
下水道	1	1	1		公共下水道事業債	0	12,400	0	－	12,400	12,400	100.0	R5→R6繰越明許分
下水道	1	3	1		公共下水道事業国庫補助金	69,394	128,600	▲ 59,187	－	69,413	27,765	40.0	41,648千円はR7に繰越
下水道	1	3	1		公共下水道事業国庫補助金	0	15,246	0	－	15,246	15,246	100.0	R5→R6繰越明許分
計						137,194	277,646	▲ 122,487	－	155,159	78,611	50.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
下水道	4条												
下水道	1	1	1		委託料　下水道管理センター機器長寿命化事業	19,888	14,000	▲ 12,438	0	1,562	1,562	100.0	
下水道	1	1	1		工事請負費　下水道管理センター機器長寿命化事業	119,240	239,000	▲ 111,400	0	127,600	51,040	40.0	76,560千円はR7に繰越
下水道	1	1	1		工事請負費　下水道管理センター機器長寿命化事業	0	27,720	0	0	27,720	27,720	100.0	R5→R6繰越明許分
計						139,128	280,720	▲ 123,838	0	156,882	80,322	51.2	

主な事業実績	現行計画の計画期間が令和6年度までのため、次期計画を令和5年度と令和6年度の2ヵ年で策定した。令和５年度において、委託業者を決定し、計3回の協議を実施し令和6年3月末に報告書を取りまとめ、令和6年度において、計3回の協議を実施し、令和7年3月に計画を策定した。

決算用　令和　6　年度

No.：　124

所管課：　上下水道課

事業管理シート

計画事業名	個別排水処理施設整備事業を推進します				
政策分野	都市基盤	政策項目	上・下水道	施策	公共下水道の維持
目的	公共下水道区域と、区域外の町民が負担する汚水処理費用（下水道料金）の公平化を図る。また、公共下水道区域外においても衛生的で快適な生活環境の実現と良好な水環境の保全を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①個別排水処理施設の新規設置 ・5人槽×5基 ・7人槽×3基 ・10人槽×2基 ②個別排水処理施設の移管 ・1基	20,525	①個別排水処理施設の新規設置 ・5人槽×6基 ・7人槽×1基 ・10人槽×1基 ②個別排水処理施設の移管 ・0基	15,180	
事業費		20,525		15,180	▲ 5,345
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債		18,200		11,600	▲ 6,600
財源内訳　その他		1,462		2,145	683
財源内訳　一般財源		863		1,435	572

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
下水道	4条												
下水道	3	1	1		個別排水処理施設事業債	1,100	18,200	0	－	18,200	11,600	63.7	
下水道	3	3	1		受益者分担金	3,412	1,462	683	－	2,145	2,145	100.0	
計						4,512	19,662	683	－	20,345	13,745	67.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
下水道	4条												
下水道	3	1	1		工事請負費　浄化槽設置工事	4,972	20,525	0	0	20,525	15,180	74.0	
計						4,972	20,525	0	0	20,525	15,180	74.0	

主な事業実績	個別排水処理施設（合併処理浄化槽）を8基新設した。

決算用　令和　6　年度

No.：　125

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	河川環境の改善・水害防止に努めます。				
政策分野	都市基盤	政策項目	河川	施策	治水・河川環境の整備
目的	通河川の適正な維持管理				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①緊急浚渫推進事業 ・杵臼川浚渫 ・長谷川の沢川浚渫 ・中の沢川外浚渫 ②河川浚渫・立木伐採等	 4,500 2,750 2,530	①緊急浚渫推進事業 ・杵臼川浚渫 ・長谷川の沢川浚渫 ・中の沢川外浚渫 ②河川浚渫・立木伐採等 ・草木川浚渫 ・流れの沢川浚渫	 4,063 2,610 2,417 683 2,904	
事業費		9,780		12,677		2,897
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	9,700		11,900		2,200
	その他					0
	一般財源	80		777		697

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	6	2	河川債　杵臼川緊急浚渫推進事業債	4,400	4,500	▲ 500	－	4,000	4,000	100.0	
1	22	1	6	2	河川債　長谷川の沢川緊急浚渫推進事業債	0	2,700	▲ 100	－	2,600	2,600	100.0	
1	22	1	6	2	河川債　中の沢川緊急浚渫推進事業債	0	2,500	▲ 100	－	2,400	2,400	100.0	
1	22	1	6	2	河川債　流れの沢川緊急浚渫推進事業債	0	0	2,900	－	2,900	2,900	100.0	
計						4,400	9,700	2,200	－	11,900	11,900	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	3	2	13	使用料及び賃借料　重機借上料	5,225	9,780	2,904	0	12,684	12,677	99.9	
計						5,225	9,780	2,904	0	12,684	12,677	99.9	

主な事業実績	・計画事業として杵臼川　L=200m　の浚渫を実施した。 ・町内会・自治会をはじめとする地域（住民）からの（土木整備）要望の提出により、河川浚渫が必要な箇所を把握し、浚渫対応した。 ・河川環境を改善するため、湯地川や角田幹線排水路のトラフや排水路等の修繕を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　126

所管課：　社会教育課
建設課

事業管理シート

計画事業名	国及び道管理河川の整備・環境改善を促進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	河川	施策	治水・河川環境の整備
目的	１級・２級河川等の国及び道管理河川の整備促進				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①雨煙別川・ポンウエンベツ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ②阿野呂川・ポンアノロ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ③雨煙別川かわまちづくり環境整備事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ④夕張川河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望及び個別要望の実施 ⑤雨煙別川産卵床整備に係る重機借上	806	①雨煙別川・ポンウエンベツ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ②阿野呂川・ポンアノロ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ③雨煙別川かわまちづくり環境整備事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ④夕張川河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望及び個別要望の実施 ⑤雨煙別川産卵床整備に係る重機借上	627	
事業費		806		627	▲ 179
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		806		627	▲ 179

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	8	3	2	13	使用料及び賃借料　重機借上料	0	806	▲ 179	0	627	627	100.0	
計						0	806	▲ 179	0	627	627	100.0	

主な事業実績	雨煙別川かわまちづくり協議会を開催した。 鮭の産卵床のため、雨煙別川の中州を重機により整備した。

決算用　令和　6　年度

No.：　127

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	旧継立中学校施設の活用など南部地域の振興を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街並み・景観	施策	市街地形成の推進
目的	旧継立中学校跡地施設や日出地域集会施設等を活用した各種事業の展開を推進することで、南部地域のにぎわいの場を創出する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①継立中学校跡地施設の民間事業者による活用 ・道路整備の検討 ・建物の維持管理 ②幹線道路等の整備推進 ③老朽化した継立団地の建替による住環境の提供 ④広域道路網整備に係る北海道要望の実施 ・道道夕張長沼線未開通区間の整備促進要望 ・町道南学田線の由仁町への延伸に向けた道道昇格要望 ⑤日出生活館の改築設計	5,000	①継立中学校跡地施設の民間事業者による活用 ・道路整備の検討 ・建物の維持管理 ②幹線道路等の整備推進 ③老朽化した継立団地の建替による住環境の提供 ④広域道路網整備に係る北海道要望の実施 ・道道夕張長沼線未開通区間の整備促進要望 ・町道南学田線の由仁町への延伸に向けた道道昇格要望 ⑤日出生活館の改築設計	0	
事業費		5,000		0		▲ 5,000
財源内訳	国・道支出金					0
	町債	5,000		0		▲ 5,000
	その他					0
	一般財源			0		0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	1	1	総務管理債 日出生活館建設事業債	0	5,000	▲ 5,000	－	0	0		
計						0	5,000	▲ 5,000	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	12	委託料　日出生活館建設工事実施設計	0	5,000	▲ 5,000	0	0	0		
計						0	5,000	▲ 5,000	0	0	0		

主な事業実績	民間事業者による旧継立中学校を活用したアウトドア施設が、オープンして2年目となる。様々なイベントが開催され、町内外の方々が施設を訪れ利用されている。町としても、南部地域の賑わい、振興の拠点となる当施設の円滑な運営に向けたサポート等を行っている。 日出生活館の改築については、地域との協議を進めている。

決算用　令和　6　年度

No.：　128

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	将来を見据えた市街地整備を検討・推進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街並み・景観	施策	市街地形成の推進
目的	市街地における街なみ整備を検討・推進し、魅力ある市街地形成とまちの賑わいを創出する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①立地適正化計画を踏まえた市街地の整備検討 ②スキー場跡地を活用した御大師山周辺整備 （実施内容確定後必要予算計上）		①立地適正化計画を踏まえた市街地の整備検討 ②スキー場跡地を活用した御大師山周辺整備 （実施内容確定後必要予算計上）		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	2	都市計画費補助金　社会資本整備総合交付金	7,672	0	0	－	0	0		R4→R5繰越明許分
1	22	1	6	3	都市計画債　新町通街路灯整備事業債	11,500	0	0	－	0	0		R4→R5繰越明許分
計						19,172	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	4	6	14	工事請負費　新町通街路灯整備工事	19,184	0	0	0	0	0		R4→R5繰越明許分
計						19,184	0	0	0	0	0		

主な事業実績	栗山町立地適正化計画は令和5年度に策定に至っている。スキー場跡地活用については、関係課との連携により、民間事業者との協議等を進めている。

決算用　令和　6　年度

No.：　129

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	錦地区の街なみづくりを推進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街並み・景観	施策	市街地形成の推進
目的	札幌方面からの玄関口である錦地区の魅力ある街なみづくりの構築と地域活性化。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①歴史的建造物の保存及び利活用の検討 ・歴史的建造物活用検討会議の開催	226	①歴史的建造物の保存及び利活用の検討 ・歴史的建造物活用検討会議の開催	0	
事業費		226		0	▲ 226
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		226		0	▲ 226

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	8	4	1	7	報償費　歴史的建造物活用検討会議委員謝礼	0	9	0	0	9	0	0.0	
1	8	4	1	7	報償費　歴史的建造物活用検討会議アドバイザー謝礼	0	150	0	0	150	0	0.0	
1	8	4	1	7	報償費　歴史的建造物活用を考える有志の会委員謝礼	0	63	0	0	63	0	0.0	
1	8	4	1	10	需用費　食糧費　業務用	0	4	0	0	4	0	0.0	
1	8	4	1	10	需用費　食糧費　土産用	4	0	0	0	0	0		
計						4	226	0	0	226	0	0.0	

主な事業実績	歴史的建造物の活用検討については、改めて所有者との意見交換の場を設け、今後の進め方について整理する予定である。

決算用　令和　6　年度

No.：　130

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	景観資源の保全・活用を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	景観づくりの推進
目的	町民と行政の協働による景観づくりを進めることにより、快適で活気のあるまちづくりの推進を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①良好な景観形成のための行為の制限 ・行為の届出に対する適合審査 ・景観審議会 ※委員報酬、旅費、食糧費 ②景観保全啓発活動の実施 ・町広報、町ホームページ等による啓発活動 ・景観フォトコンテストの実施 ※賞品、消耗品	86 170	①良好な景観形成のための行為の制限 ・行為の届出に対する適合審査 ・景観審議会 ※委員報酬、旅費、食糧費 ②景観保全啓発活動の実施 ・町広報、町ホームページ等による啓発活動 ・景観フォトコンテストの実施 ※賞品、消耗品	36 140	
事業費		256		176	▲ 80
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		256		176	▲ 80

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	8	1	1	1	報酬　景観審議会　委員長	8	9	0	0	9	4	44.4	
1	8	1	1	1	報酬　景観審議会　委員	64	72	0	0	72	28	38.9	
1	8	1	1	7	報償費　景観推進事業記念品	92	120	0	▲ 17	103	74	71.8	
1	8	1	1	8	旅費　委員費用弁償	2	2	0	0	2	1	50.0	
1	8	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用	43	50	0	17	67	66	98.5	
1	8	1	1	10	需用費　食糧費　業務用	2	3	0	0	3	3	100.0	
計						211	256	0	0	256	176	68.8	

主な事業実績	景観審議会を7月に開催し、景観フォトコンテストの審査等を実施 第10回景観フォトコンテストの表彰式、作品展を実施

決算用　令和　6　年度

No.：　131

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	公園施設の計画的な修繕・更新を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	公園・緑地の整備
目的	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設の更新及び修繕を行うことにより、安全かつ安心して遊ぶことができる魅力的な都市公園づくりの推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①栗山公園施設の更新・修繕 更新 ②その他公園施設の更新・修繕 更新　さくら児童 にしき児童 かくた児童 修繕　ひばり児童 さくら児童 朝日ふれあい	 40,100 1,640 2,750 2,010 250 350 900	①栗山公園施設の更新・修繕 更新 ②その他公園施設の更新・修繕 更新　さくら児童 にしき児童 かくた児童 修繕 さくら児童 ※②の額はさくら、にしき、かくた児童公園の施設更新工事費の合計額	 25,190 9,174	
事業費			48,000		34,364	▲ 13,636
財源内訳	国・道支出金		22,500		16,484	▲ 6,016
	町債		24,000		17,870	▲ 6,130
	その他					0
	一般財源		1,500		10	▲ 1,490

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	2	都市計画費補助金　社会資本整備総合交付金	10,800	22,500	▲ 6,016	－	16,484	16,484	100.0	
1	22	1	6	3	都市計画債　都市公園施設更新事業債	13,820	24,000	▲ 6,180	－	17,820	17,870	100.3	
計						24,620	46,500	▲ 12,196	－	34,304	34,354	100.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	4	2	12	委託料　都市公園施設更新実施設計	2,783	3,500	▲ 242	▲ 68	3,190	3,190	100.0	
1	8	4	2	14	工事請負費　都市公園施設更新工事	22,900	44,500	▲ 11,584	▲ 242	32,674	31,174	95.4	
計						25,683	48,000	▲ 11,826	▲ 310	35,864	34,364	95.8	

主な事業実績	栗山公園、さくら児童公園、にしき児童公園、かくた児童公園の施設更新工事を実施した。

決算用　令和　6　年度

No.：　132

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	町民主体の地域づくり活動を支援します。				
政策分野	地域経営	政策項目	コミュニティ活動	施策	コミュニティ活動支援
目的	町民が自ら考え地域のために実施する様々な活動を推進することで、町民主体の魅力あるまちづくりを実現する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①まちづくり協議会等との連携による地域づくりの推 ・まちづくり地域交付金の交付　10協議会 ・地域支援職員の配置 ・まちづくり協議会連絡会議の開催 ・地域集会施設建設補助 ※該当が生じた都度予算措置 ・集落支援員制度の活用（兼任1名） ②町の魅力アップ応援事業等による支援 ・協働のまちづくり事業補助金1件 ・まちの魅力アップ応援事業交付金 新規1件、2年目4件 ・地域おこし協力隊起業支援事業補助金	 3,320 5 150 1,260 3,000	①まちづくり協議会等との連携による地域づくりの推 ・まちづくり地域交付金の交付　10協議会 ・地域支援職員の配置 ・まちづくり協議会連絡会議の開催 ・地域集会施設建設補助 ※該当が生じた都度予算措置 ・集落支援員制度の活用（兼任1名） ②町の魅力アップ応援事業等による支援 ・協働のまちづくり事業補助金0件 ・まちの魅力アップ応援事業交付金 新規3件、2年目3件 ・地域おこし協力隊起業支援事業補助金	 2,197 0 0 1,216 4,000	
事業費		7,735		7,413	▲ 322
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		3,000		3,000	0
財源内訳　一般財源		4,735		4,413	▲ 322

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,000	3,000	0	－	3,000	3,000	100.0	
計						2,000	3,000	0	－	3,000	3,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	10	需用費　食糧費　業務用	0	5	0	▲ 1	4	0	0.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　チーム夢	0	150	0	0	150	0	0.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　まちの魅力アップ応援事業	1,237	1,260	0	0	1,260	1,216	96.5	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　地域集会施設建設	470	0	0	0	0	0		
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　地域おこし協力隊起業支援事業	0	3,000	1,000	0	4,000	4,000	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　交付金　まちづくり地域	1,991	3,320	0	0	3,320	2,197	66.2	
計						3,698	7,735	1,000	▲ 1	8,734	7,413	84.9	

主な事業実績	まちづくり地域交付金の交付、まちづくり地域支援職員の配置をし、まちづくり協議会に対する活動支援を行った。まちの魅力アップ応援事業交付金の交付を行い、町民団体のまちづくり活動を支援した。

決算用　令和　6　年度

No.：　133

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	適正かつ効率的な行政運営に向けた内部統制を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	・職員による倫理保持及びコンプライアンスの強化・行政事務に関するリスク管理の推進及び行政事務に係る信頼性・効率性の確保				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①共通事務に係るガイドライン等の整備 （現金取扱事務等のフォローアップ調査含む） ②外部通報窓口の設置 ・外部通報窓口業務委託 ③コンプライアンス研修会の開催 ・コンプライアンス研修会講師謝礼 100千円×2回 ・オンライン研修の実施 ④栗山町内部統制等推進委員会の開催 ・委員謝礼（町外有識者） 25千円×1名×4回 ・委員謝礼（町民委員） ４千円×2名×4回	374 200 275 100 32	①業務の「標準化（効率化）」の取組 ・業務量調査（業務棚卸）の実施 ②外部通報窓口の設置 ・外部通報窓口業務委託 ③コンプライアンス研修会の開催 ・コンプライアンス研修会講師謝礼 126千円×2回 ・オンライン研修の実施 ④栗山町内部統制等推進委員会の開催 ・委員謝礼（町外有識者） 25千円×1名×2回 ・委員謝礼（町民委員） ４千円×1名×1回 ４千円×1名×2回	374 252 291 50 4 8	
事業費		981		979	▲ 2
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		981		979	▲ 2

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	1	7	報償費　業務リスク管理推進アドバイザー謝礼	100	0	0	0	0	0		
1	2	1	1	7	報償費　内部統制等推進委員会委員謝礼	62	132	0	▲ 68	64	62	96.9	
1	2	1	1	7	報償費　講師謝礼	100	200	0	52	252	252	100.0	
1	2	1	1	10	需用費　消耗品費　研修用	10	0	0	0	0	0		
1	2	1	1	12	委託料　外部通報窓口業務	0	374	0	0	374	374	100.0	
1	2	1	1	13	使用料及び賃借料　動画公開サービス使用料	66	275	0	16	291	291	100.0	
計						338	981	0	0	981	979	99.8	

主な事業実績	○コンプライアンス推進等に係る職員研修会開催 ・信頼関係を築く接遇対応（外部講師） ・マネジメントの基本コース（オンライン研修） ○栗山町職員コンプライアンスブック（第3版）の職員周知及び町HPへの情報掲載 ○内部通報制度に係る外部通報窓口（顧問弁護士）設置 ○栗山町内部統制等推進委員会の開催

決算用　令和　6　年度

No.：　134

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善、見直しを図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	施策・計画事業の政策評価を行い、現状と課題、成果等を検証することで、事業の改善、見直しを図り、事業の実効性を高めることができる。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①政策評価の実施 ・各年度における実施方針の決定、運用 ・事中評価の実施（外部、担当課、副町長、町長） 政策評価委員謝礼（有識者） @25千円×1人×8回 政策評価委員謝礼（一般） @4千円×4人×8回 政策評価委員会お茶 ・事後評価の実施（担当課のみ）	 200 128 6	①政策評価の実施 ・各年度における実施方針の決定、運用 ・事中評価の実施（外部、担当課、副町長、町長） 政策評価委員謝礼（有識者） @25千円×1人×8回 政策評価委員謝礼（一般） @4千円×4人×8回(うち1名6回出席、1名7回出席) 政策評価委員会お茶 ・事後評価の実施（担当課のみ）	 200 116 4	
事業費			334		320	▲ 14
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		334		320	▲ 14

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	2	1	12	7	報償費　政策評価委員会委員謝礼	288	328	0	0	328	316	96.3	
1	2	1	12	10	需用費　食糧費　業務用	1	6	0	0	6	4	66.7	
計						289	334	0	0	334	320	95.8	

主な事業実績	政策評価委員会を開催して3事業の外部評価を行ったほか、事中評価として153事業の内部評価を行った。令和5年度より評価方法（シート）の改善を行い、処理の効率化を図っている。

決算用　令和　6　年度

No.：　135

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	各種統計データの収集を行い、町勢の現状を分析しまちづくりに活用します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政経営の推進
目的	各種統計データの収集し、町勢の現状を分析することで、超の施策立案に向けた基礎資料として活用する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①基幹統計調査の実施 ・国及び道からの委託による各種調査の実施 ※一般事業にて予算計上 ②一般統計調査の実施 ・栗山の統計の作成、公表 ・ポケット統計の作成、発行 ・町民経済計算の導入検討 ③町勢の現状分析及び公表 ・統計情報の活用及び分析方法の検討 ・統計情報及び分析結果に基づく統計資料の公表 （栗山の統計、ポケット統計、町民経済計算など） ④各種施策への活用 ・統計情報及び分析結果の活用	40	①基幹統計調査の実施 ・国及び道からの委託による各種調査の実施 ※一般事業にて予算計上 ②一般統計調査の実施 ・栗山の統計の作成、公表 ・ポケット統計の作成、発行 ・町民経済計算の導入検討 ③町勢の現状分析及び公表 ・統計情報の活用及び分析方法の検討 ・統計情報及び分析結果に基づく統計資料の公表 （栗山の統計、ポケット統計、町民経済計算など） ④各種施策への活用 ・統計情報及び分析結果の活用	41	
事業費			40		41	1
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		40		41	1

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	5	1	10	需用費　印刷 製本費　冊子	41	40	0	1	41	41	100.0	
計						41	40	0	1	41	41	100.0	

主な事業実績	基幹統計調査については、2月1日期日の2025年農林業センサスに関する市町村説明会参加、指導員・調査員の任命、説明会開催、調査実施等を行った。また、令和７年国勢調査に向けても説明会参加、事前準備等を行った。一般統計調査については、前年度までに収集済みの情報の取りまとめ作業を実施したほか、ポケット統計の配布は実施できたが、栗山の統計の作成・公表には至らなかった。

決算用　令和　6　年度

No.：　136

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	ふるさと納税制度の効果的な運用を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	ふるさと納税制度「栗山町ふるさと応援寄附」を推進することにより、各種施策の財源確保及び関係人口の創出を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		※当初は上期分のみ計上（下期は補正） ①ふるさと応援寄附の推進、活用 ・会計年度任用職員の雇用、返礼品手数料、運搬料、ポータルサイト使用料、ふるさと応援寄附、業務の委託 ・ふるさと応援寄附積立金 ②企業版ふるさと応援寄附の推進、活用 ・町外企業訪問・ＰＲ活動業務委託等（地域商社と連携した事業推進）	150,001	※当初は上期分のみ計上（下期は補正） ①ふるさと応援寄附の推進、活用 ・会計年度任用職員の雇用、返礼品手数料、運搬料、ポータルサイト使用料、ふるさと応援寄附、業務の委託 ・ふるさと応援寄附積立金 ②企業版ふるさと応援寄附の推進、活用 ・町外企業訪問・ＰＲ活動業務委託等（地域商社と連携した事業推進）	335,674 55	
事業費			150,001		335,729	185,728
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他		150,001		335,727	185,726
	一般財源				2	2

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	17	1	2	1	利子及び配当金　ふるさと応援基金積立金利子	1	1	4	－	5	4	80.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金　ふるさと応援寄附金	258,642	150,000	185,523	－	335,523	335,523	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金　企業版ふるさと応援寄附金	13,100	0	200	－	200	200	100.0	
計						271,743	150,001	185,727	－	335,728	335,727	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	24	1	報酬　会計年度任用職員報酬	1,371	1,733	▲ 186	0	1,547	1,547	100.0	
1	2	1	24	8	旅費　普通旅費　一般職	254	265	▲ 164	▲ 46	55	55	100.0	
1	2	1	24	10	需用費　消耗品費　事務用	0	8	▲ 8	0	0	0		
1	2	1	24	11	役務費　通信運搬費　郵便料	84	149	▲ 63	0	86	86	100.0	
1	2	1	24	11	役務費　通信運搬費　運搬料	29,129	13,320	10,759	0	24,079	24,079	100.0	
1	2	1	24	11	役務費　手数料　郵便振替	11	19	▲ 11	0	8	8	100.0	
1	2	1	24	11	役務費　手数料　ふるさと納税返礼品	74,350	31,680	39,886	0	71,566	71,566	100.0	
1	2	1	24	11	役務費　手数料　代理納付システム決済	1,441	1,155	600	0	1,755	1,755	100.0	
1	2	1	24	12	委託料　ふるさと応援寄附業務	17,523	15,969	2,493	0	18,462	18,462	100.0	
1	2	1	24	13	使用料及び賃借料　ふるさと納税システム等使用料	28,012	17,369	18,581	0	35,950	35,950	100.0	
1	2	1	24	17	備品購入費　一般機器	0	0	0	46	46	46	100.0	
1	2	1	24	24	積立金　ふるさと応援基金積立金	119,567	68,333	113,839	0	182,172	182,171	100.0	

1	2	1	24	24	積立金　ふるさと応援基金積立金利子	1	1	4	0	5	4	80.0	
計						271,743	150,001	185,730	0	335,731	335,729	100.0	

主な事業実績	登録事業者数は55件うち8件が新規登録事業者となった。4月～３月までの寄付額については、前年度比約76百万円増の335百万円となった。企業版ふるさと応援寄附については、8社より合計431万円の寄附があった。

決算用　令和　6　年度

No.：　137

所管課：　税務課

事業管理シート

計画事業名	町税収入等の収納率向上に努めます。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	町税収集等の収納率の向上				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①システム使用料 36,300円×12か月×1.1 一般会計（9,800件×59円×1.1）+132千円 国保会計（2,600件×59円×1.1） 介保会計（　800件×59円×1.1） 後期会計（　700件×59円×1.1） ③納税環境の整備（クレジット収納等の調査検討） ④自治体情報システム標準化・共通化と共通納税システムの連携と運用	480 769 169 52 46	①システム使用料 36,300円×12か月×1.1 ②コンビニ収納取扱手数料 一般会計（8,287件×59円×1.1）+132千円 国保会計（2,281件×59円×1.1） 介保会計（　741件×59円×1.1） 後期会計（　334件×59円×1.1） ③納税環境の整備（クレジット収納等の調査検討） ④自治体情報システム標準化・共通化と共通納税システムの連携と運用	479 670 149 49 22	
事業費		1,516		1,369	▲ 147
財源内訳　国・道支出金		1,418		1,298	▲ 120
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		98		71	▲ 27

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	3	1	1	徴税費委託金 道民税徴収取扱委託金	1,134	1,249	0	－	1,249	1,149	92.0	
2	4	1	1	2	保険給付等交付金（特別交付金）	149	169		－	169	149	88.2	
計						1,283	1,418	0	－	1,418	1,298	91.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	2	2	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱	699	769	0	0	769	670	87.1	
1	2	2	2	13	使用料及び賃借料　滞納管理システム使用料	436	480	0	0	480	479	99.8	
2	1	3	1	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱	149	169	0	0	169	149	88.2	
7	1	2	1	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱	49	52	0	0	52	49	94.2	
8	1	2	1	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱	25	46	0	0	46	22	47.8	
計						1,358	1,516	0	0	1,516	1,369	90.3	

主な事業実績	各種調査等件数のうち、預金調査では、町内金融機関のみならず、インターネットバンキングの調査も行った。調査により、勤務先が明らかになった者や年金受給者には、積極的に差押を実施した。差押等件数の内訳は、差押94件（不動産2件、国税6件、給与26件、預金49件、生命保険3件、その他8件）、参加差押1件（給与）、交付要求1件。また、町広報（10回）及びホームページ（1回）を活用し、各種税金の納期等の掲載など、納付の呼びかけを行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　138
所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	多様な地域課題・ニーズ等に対応できる行政職員を育成します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行政体制の構築
目的	・職員個々の資質向上及び能力開発　・職員の業務に対するモチベーション向上・意識改革				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①自己啓発研修　13人 ②市町村アカデミー　2人 自治大学校　1人 町村会主催研修　該当者 市町村職員研修センター　19人 ③職場内研修（職員研修会） ④長期派遣研修の検討 ⑤人事評価（業績評価・能力評価）の実施	1,100 219 720 255 94 705	①自己啓発研修　16人 ②市町村アカデミー　1人 自治大学校　1人 町村会主催研修　24人 市町村職員研修センター　29人 ③職場内研修（職員研修会） ④長期派遣研修の検討 ⑤人事評価（業績評価・能力評価）の実施	628 104 710 287 38 518	
事業費		3,093		2,285	▲ 808
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		3,093		2,285	▲ 808

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　北海道市町村振興協会助成金	90	0	0	－	0	0		
計						90	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	1	7	報償費　講師謝礼	338	700	0	0	700	518	74.0	
1	2	1	1	8	旅費　研修旅費	791	1,909	0	0	1,909	1,375	72.0	
1	2	1	1	10	需用費　消耗品費　研修用	25	104	0	0	104	70	67.3	
1	2	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	193	380	0	0	380	322	84.7	
計						1,347	3,093	0	0	3,093	2,285	73.9	

主な事業実績	自己啓発研修、研修機関派遣研修その他の職員研修の実施 職場内研修「人事評価研修」の実施 人事評価（業績評価・能力評価）の実施

決算用　令和　6　年度

No.：　139

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	情報化の推進
目的	情報システム・機器の活用を推進し、適切な維持・管理・更新を実施することにより、行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①情報システム・通信機器の適正管理 ・行政情報システムの適正管理 プリンタカウンター料等消耗品費 ネットワーク周辺機器修繕料 中間サーバー・プラットフォーム運用保守負担金 ・内部情報系システムの適正管理 内部情報系システム保守委託料 仮想サーバー（備荒組合償還金） ・基幹業務システムの適正管理 基幹業務システム保守委託料 基幹業務システム使用料 ・情報通信基盤・機器の活用 インターネット回線利用料 通信設備手数料 コンピュータ機器リサイクル手数料 ネットワークシステム保守委託料 情報システム使用料 情報システム用備品 ・情報システム・機器等の更新 業務用パソコン（備荒組合償還金） ②電子自治体の推進 ・電子自治体システム利用料	 1,800 900 6,977 7,094 9,254 2,689 11,207 1,525 550 110 3,546 6,835 482 11,391 907	①情報システム・通信機器の適正管理 ・行政情報システムの適正管理 プリンタカウンター料等消耗品費 ネットワーク周辺機器修繕料 中間サーバー・プラットフォーム運用保守負担金 ・内部情報系システムの適正管理 内部情報系システム保守委託料 仮想サーバー（備荒組合償還金） ・基幹業務システムの適正管理 基幹業務システム保守委託料 基幹業務システム使用料 ・情報通信基盤・機器の活用 インターネット回線利用料 通信設備手数料 コンピュータ機器リサイクル手数料 ネットワークシステム保守委託料 情報システム使用料 情報システム用備品 ・情報システム・機器等の更新 業務用パソコン（備荒組合償還金） ②電子自治体の推進 ・電子自治体システム利用料	 2,020 239 6,977 3,649 8,716 2,237 11,207 1,524 0 110 2,077 6,893 266 11,215 880	
事業費		65,267		58,010	▲ 7,257
財源内訳　国・道支出金		4,269		4,602	333
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他				6	6
財源内訳　一般財源		60,998		53,402	▲ 7,596

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　社会保障・税番号制度システム整備費補助金	0	3,876	0	－	3,876	3,876	100.0	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援事業費補助金	0	0	545	－	545	314	57.6	
1	15	3	2	1	社会福祉費委託金　国民年金事務委託金	356	393	0	－	393	412	104.8	
1	21	5	2	2	雑入　北海道電子自治体共同システム著作権利用料	7	0	0	－	0	6	－	
計						363	4,269	545	－	4,814	4,608	95.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	19	10	需用費　消耗品費　事務用	2,555	1,800	0	249	2,049	2,020	98.6	
1	2	1	19	10	需用費　修繕料　備品	915	900	0	▲ 249	651	239	36.7	
1	2	1	19	11	役務費　通信運搬費　電話料	532	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	11	役務費　通信運搬費　専用線料	778	779	0	0	779	778	99.9	
1	2	1	19	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	0	746	0	0	746	746	100.0	
1	2	1	19	11	役務費　手数料　不用品回収	110	110	0	0	110	110	100.0	

1	2	1	19	12	委託料　情報ネットワークシステム運用保守業務	8,908	7,777	0	0	7,777	6,162	79.2	
1	2	1	19	12	委託料　人事給与システム保守業務	456	638	0	0	638	456	71.5	
1	2	1	19	12	委託料　北海道自治体情報セキュリティクラウド運用・保守業務	1,013	1,038	0	▲ 7	1,031	1,031	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　北海道電子自治体共同システム運用・保守業務	880	897	0	▲ 27	870	870	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　ファイル転送システム更新	2,640	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	12	委託料　仮想サーバー更新	4,400	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	12	委託料　通信設備移設業務	96	550	0	▲ 26	524	0	0.0	
1	2	1	19	12	委託料　人事給与システム改修	0	0	545	0	545	314	57.6	
1	2	1	19	13	使用料及び賃借料　ネットワーク機器借上料	195	196	0	0	196	195	99.5	
1	2	1	19	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料	15,633	17,394	0	60	17,454	17,454	100.0	
1	2	1	19	13	使用料及び賃借料　通信線電柱使用料	451	452	0	0	452	451	99.8	
1	2	1	19	17	備品購入費　一般機器	0	482	0	0	482	266	55.2	
1	2	1	19	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道電子自治体共同運営協議会	10	10	0	0	10	10	100.0	
1	2	1	19	18	負担金補助及び交付金　負担金　自治体中間サーバー・プラットフォーム利用	3,101	6,977	0	0	6,977	6,977	100.0	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　業務用パソコン譲渡事業償還金	8,442	11,391	▲ 176	0	11,215	11,215	100.0	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　住民情報系システムサーバー等譲渡事業償還金	3,959	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　内部情報系システムサーバー譲渡事業償還金	1,811	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　障がい者福祉システムサーバー譲渡事業償還金	338	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　情報システム仮想サーバー機器等譲渡事業償還金	8,325	9,254	▲ 537	0	8,717	8,716	100.0	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　内部情報系システム譲渡事業償還金	0	3,876	▲ 3,876	0	0	0		
計						65,548	65,267	▲ 4,044	0	61,223	58,010	94.8	

主な事業実績	・庁舎内における各システムのサーバメンテナンスを月に1度実施し、安定稼働に努めている。 ・ネットワーク保守ベンダー及び各システムベンダーと連携し、システムの効率的な運用について検討を進めている。 ・令和5年度年度入替分の業務端末より、順次ノートパソコンへの切り替えを進めており、令和6年度分の業務用端末の入替にて、正職員全員へノートパソコンの配布が完了している。

決算用　令和　6　年度

No.：　140

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	情報化の推進
目的	行政サービスなどデジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やＡＩなどの活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの向上に繋げる。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①栗山町DX推進計画の策定・推進 ・地域活性化起業人制度負担金 ②基幹業務システムの標準化・共通化 ・標準化・共通化移行の実施 ・全庁的な業務プロセスの可視化と見直し ③マイナンバーカードの普及促進(利活用推進) ・時間外窓口の開設 ・証明書などコンビニ交付の検討 ④行政手続きのオンライン化 ・各種証明書、申請手続きのオンライン化の推進 ⑤ＡＩ・ＲＰＡなどの先進技術の活用 ・ＡＩ・ＲＰＡ化する業務内容の検討 ・ＡＩチャットボットの検討 ⑥テレワークの推進 ・テレワーク環境の整備 ⑦地域社会のデジタル化・光回線無線局の設置 （光回線の敷設） ・医療におけるオンライン診療の導入支援 ・オンライン診療導入支援 ・地域産業や中小企業のＤＸ支援の検討 ・光回線無線局の設置（光回線の敷設） ⑧デジタルデバイド対策 ・地域におけるデジタル人材の育成・確保 ・デジタル活用講座の開設	5,600 22,451 932	①栗山町DX推進計画の策定・推進 ・地域活性化起業人制度負担金 ②基幹業務システムの標準化・共通化 ・標準化・共通化移行の実施 ・全庁的な業務プロセスの可視化と見直し ③マイナンバーカードの普及促進(利活用推進) ・時間外窓口の開設 ・証明書などコンビニ交付の検討 ④行政手続きのオンライン化 ・各種証明書、申請手続きのオンライン化の推進 ⑤ＡＩ・ＲＰＡなどの先進技術の活用 ・ＡＩ・ＲＰＡ化する業務内容の検討 ・ＡＩチャットボットの検討 ⑥テレワークの推進 ・テレワーク環境の整備 ⑦地域社会のデジタル化・光回線無線局の設置 （光回線の敷設） ・医療におけるオンライン診療の導入支援 ・オンライン診療導入支援 ・地域産業や中小企業のＤＸ支援の検討 ・光回線無線局の設置（光回線の敷設） ⑧デジタルデバイド対策 ・地域におけるデジタル人材の育成・確保 ・デジタル活用講座の開設	8,400 5,066 13,667 304	
事業費		28,983		27,437	▲ 1,546
財源内訳　国・道支出金		22,451		5,065	▲ 17,386
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		6,532		22,372	15,840

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　デジタル基盤改革支援補助金	2,167	22,451	▲ 17,386	－	5,065	5,065	100.0	
計						2,167	22,451	▲ 17,386	－	5,065	5,065	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	19	10	需用費　消耗品費　事務用	0	27	0	0	27	27	100.0	
1	2	1	19	11	役務費　通信運搬費　データ通信料	0	905	▲ 624	0	281	277	98.6	
1	2	1	19	12	委託料　健康管理システム標準化対応調査業務	220	2,954	0	0	2,954	2,954	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　障がい者福祉システム標準化対応調査業務	297	0	0	0	0	0		
1	2	1	19	12	委託料　総合行政情報システム標準化対応調査業務	1,650	19,497	▲ 17,385	0	2,112	2,112	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　業務改革支援業務	0	0	13,667	0	13,667	13,667	100.0	
1	2	1	19	18	負担金補助及び交付金　負担金　地域活性化起業人制度	2,800	5,600	2,800	0	8,400	8,400	100.0	
計						4,967	28,983	▲ 1,542	0	27,441	27,437	100.0	

主な事業実績	①AI・RPA化する業務の洗い出しを行うため、業務改革支援事業を実施し、報告書を取り纏めている。 ②デジタル活用講座について、昨年の参加者より気軽に相談できる相談窓口が欲しい旨の要望が多くあったことから、いきいき交流プラザ及び図書館にて毎週水曜日に相談窓口の開設を行った。 ③テレワーク実施に向けテレワーク用スマートフォンの導入を行い、試験運用を行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　141

所管課：　議会事務局

事業管理シート

計画事業名	議会ICT化を推進し、情報公開と共有及び町民参加の機会を保障します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	情報化の推進
目的	ICTの活用による議会活動の継続性の確保と業務効率の改善を図るとともに、町政及び議会活動の積極的な公開により町民と情報を共有し、もって町民の福祉向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①議場の議会ライブ中継システム等更新 ・議場放送設備保守点検 ④タブレット端末の更新 ・通信費等 ⑥業務継続計画の更新	229 1,612	①議場の議会ライブ中継システム等更新 ・議場放送設備保守点検 ④タブレット端末の更新 ・通信費等 ⑥業務継続計画の更新	228 1,609	
事業費		1,841		1,837		▲ 4
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他	87		90		3
	一般財源	1,754		1,747		▲ 7

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　通信端末利用料	92	87	0	－	87	90	103.4	
計						92	87	0	－	87	90	103.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	1	1	1	10	需用費　修繕料　備品	89	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　専用線料	541	472	0	0	472	471	99.8	
1	1	1	1	12	委託料　音響設備保守点検業務	0	229	0	0	229	228	99.6	
1	1	1	1	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料	89	84	0	0	84	83	98.8	
1	1	1	1	13	使用料及び賃借料　ペーパーレス文書共有システム使用料	990	990	0	0	990	990	100.0	
1	1	1	1	13	使用料及び賃借料　モバイルデバイス管理システム使用料	79	66	0	0	66	65	98.5	
計						1,788	1,841	0	0	1,841	1,837	99.8	

主な事業実績	タブレット端末の活用として、議案をペーパーレスとした。また、各種会議、視察資料等もできる限りペーパーレスにしている。 YouTube配信は、動画配信回数は65回、延べ視聴回数は10,475回となっている。 町民参加の機会である議会報告会は、会場を12カ所から14カ所に増やし、参加人数は前年対比84人増の243人となっている。

決算用　令和　6　年度

No.：　142

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	広域連携による地域づくりを推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	広域行政の推進
目的	構成市町の連携により広域的な地域づくりを推進し、一体的な魅力発信を行うことで、栗山町の活性化にもつなげる。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①南空知ふるさと市町村圏組合 ・圏域全体の地域振興事業の実施 ②南空知4町広域連携検討会議への参画 ・連携する取組内容の検討及び各部会による取組の実施 ③学生地域定着推進広域連携協議会 ・学生ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ受入による本町まちづくりの認知度向上 ・企業説明会及びｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等による事業の推進 ④北海道空知地域創生協議会 ・「空知」の知名度向上等に係る事業の実施 ⑤炭鉄港推進協議会 ・日本遺産「炭鉄港」の各種ＰＲ活動の展開 ⑥北海道ボールパーク連携協議会 ・ボールパークを中心とした圏域の活性化に向けた取組を推進 ⑦南空知圏域 ・協定書に基づく3分野（防災、地域公共交通、ＩＣＴインフラ）の取組を推進	497 621 150 100 438	①南空知ふるさと市町村圏組合 ・圏域全体の地域振興事業の実施 ②南空知4町広域連携検討会議への参画 ・連携する取組内容の検討及び各部会による取組の実施 ③学生地域定着推進広域連携協議会 ・学生ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ受入による本町まちづくりの認知度向上 ・企業説明会及びｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等による事業の推進 ④北海道空知地域創生協議会 ・「空知」の知名度向上等に係る事業の実施 ⑤炭鉄港推進協議会 ・日本遺産「炭鉄港」の各種ＰＲ活動の展開 ⑥北海道ボールパーク連携協議会 ・ボールパークを中心とした圏域の活性化に向けた取組を推進 ⑦南空知圏域 ・協定書に基づく3分野（防災、地域公共交通、ＩＣＴインフラ）の取組を推進	497 355 150 100 438	
事業費		1,806		1,540	▲ 266
財源内訳　国・道支出金				177	177
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		1,806		1,363	▲ 443

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　デジタル田園都市国家構想交付金	144	0	0	－	0	177	－	
計						144	0	0	－	0	177	－	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	8	旅費　普通旅費　一般職	2	0	0	0	0	0		
1	2	1	12	10	需用費　消耗品費　事業用	10	5	0	0	5	0	0.0	
1	2	1	12	11	役務費　通信運搬費　運搬料	1	0	0	0	0	0		
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　炭鉄港推進協議会	100	100	0	0	100	100	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知ふるさと市町村圏組合	496	497	0	0	497	497	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道空知地域創生協議会	150	150	0	0	150	150	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　学生地域定着推進協議会	375	616	0	0	616	355	57.6	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　オール北海道ボールパーク連携協議会	438	438	0	0	438	438	100.0	
計						1,572	1,806	0	0	1,806	1,540	85.3	

主な事業実績	南空知ふるさと市町村圏組合については、首都圏移住希望者向けオンラインセミナー、観光客向けバスツアーや圏域周遊を促すスタンプラリー、各種情報発信などを行った。学生地域定着推進広域連携協議会については、町のイベント等における学生ボランティアの受け入れを行った。北海道空知地域創生協議会については、首都圏向けの交流会、道内観光客向けのバスツアー、各種情報発信などを行った。炭鉄港推進協議会については、地域活性化戦略の策定、日本遺産認定5周年フォーラム、ガイドツアーの整備・実施、各種情報発信などを行った。オール北海道ボールパーク連携協議会については、応援大使プロジェクト事業、広域サイクルイベント事業、各種情報発信などを行った。南空知4市5町により、岩見沢市を中心市とする定住自立圏の形成に関する協定を締結したほか、南空知定住自立共生ビジョンを策定した。

決算用　令和　6　年度

No.：　143
所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	役場庁舎の長寿命化を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	地域経営	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		②栗山町役場（新） ・暖房設備工事	11,000	②栗山町役場（新） ・暖房設備工事	10,890	
事業費			11,000		10,890	▲ 110
財源内訳	国・道支出金					0
	町債		8,200		8,100	▲ 100
	その他					0
	一般財源		2,800		2,790	▲ 10

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	1	1	総務管理債 役場庁舎暖房設備整備事業債	700	8,200	▲ 100	－	8,100	8,100	100.0	
計						700	8,200	▲ 100	－	8,100	8,100	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	4	12	委託料　役場庁舎暖房設備改修実施設計	935	0	0	0	0	0		
1	2	1	4	14	工事請負費 役場庁舎暖房設備更新工事	0	11,000	▲ 110	0	10,890	10,890	100.0	
計						935	11,000	▲ 110	0	10,890	10,890	100.0	

主な事業実績	役場新庁舎のボイラー本体を更新した。

決算用　令和　6　年度

No.：　144

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	町が保有する公文書等の適切な公開と情報提供を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	情報共有と町民参加
目的	・情報公開制度の適切な運用による町民等との情報共有　・個人情報の適切な保護を図りつつ、デジタル化推進と併せた行政情報の効果的な活用を図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①公文書等の適切な管理・公開の推進 ②個人情報ファイル簿の改訂及び公表 匿名加工情報提供制度の検討 制度理解の浸透に向けた職員説明会の開催 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催 委員報酬（2回分） 委員費用弁償（2回分）	 81 6	①公文書等の適切な管理・公開の推進 ②個人情報ファイル簿の改訂及び公表 匿名加工情報提供制度の検討 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催 委員報酬 委員費用弁償 ※公開請求その他に係る審査請求事案が無かったこより開催実績なし	 0 0	
事業費		87		0	▲ 87
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		87		0	▲ 87

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	19	1	報酬　情報公開・個人情報保護審査会会長	0	17	0	0	17	0	0.0	
1	2	1	19	1	報酬　情報公開・個人情報保護審査会委員	0	64	0	0	64	0	0.0	
1	2	1	19	8	旅費　委員費用弁償	0	6	0	0	6	0	0.0	
計						0	87	0	0	87	0	0.0	

主な事業実績	公文書の公開請求への対応（令和6年度実績　要介護認定等情報提供474件、その他6件） 個人情報ファイル簿の作成（改訂）及び公表

決算用　令和　6　年度

No.：　145

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	行政情報の公開・提供
目的	町広報・町ホームページ等を通じて、行政情報を広く発信することにより、町民との情報共有と町民参加の推進、町外への情報PRを図る。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①広報くりやまの発行 ・情報発信サポーター謝礼 ・消耗品費 ・印刷製本費 ・修繕費 ・委託料 ・使用料 ・負担金 ④記録映像の撮影 ⑤栗山町ホームページの運営 ⑥地デジ広報の活用	 10 180 6,714 10 3,908 427 17 473 2,995 451	①広報くりやまの発行 ・情報発信サポーター謝礼 ・消耗品費 ・印刷製本費 ・修繕費 ・委託料 ・使用料 ・負担金 ⑤栗山町ホームページの運営 ⑥地デジ広報の活用	 0 122 6,111 0 3,907 427 17 2,995 451	
事業費		15,185		14,030	▲ 1,155
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他		855		1,086	231
財源内訳　一般財源		14,330		12,944	▲ 1,386

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	17	2	2	1	物品売払収入町史・町勢要覧売払	0	5	0	－	5	0	0.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金	2,400	700	0	－	700	700	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　広報広告料	165	150	0	－	150	340	226.7	
1	21	5	2	2	雑入　後期高齢者医療広域連合特別調整交付金	0	0	0	－	0	46	－	
計						2,565	855	0	－	855	1,086	127.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	2	7	報償費　情報発信サポーター謝礼	0	10	0	0	10	0	0.0	
1	2	1	2	8	旅費　研修旅費	65	0	0	0	0	0		
1	2	1	2	10	需用費　消耗品費　事務用	119	180	0	0	180	122	67.8	
1	2	1	2	10	需用費　印刷製本費　冊子	330	0	0	0	0	0		
1	2	1	2	10	需用費　印刷製本費　広報くりやま	6,522	6,714	▲ 253	0	6,461	6,111	94.6	
1	2	1	2	10	需用費　修繕料　備品	8	10	0	0	10	0	0.0	
1	2	1	2	12	委託料　ホームページシステム保守業務	515	581	0	0	581	581	100.0	
1	2	1	2	12	委託料　記録映画撮影業務	473	473	▲ 473	0	0	0		
1	2	1	2	12	委託料　広報折込チラシ丁合業務	871	872	0	0	872	871	99.9	
1	2	1	2	12	委託料　広報配布業務	2,743	3,036	0	0	3,036	3,036	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　イラストデータ使用料	24	24	0	0	24	24	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　サーバー証明書使用料	66	66	0	0	66	66	100.0	

1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　新聞記事データベース使用料	6	7	0	0	7	7	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　地デジ広報サービス使用料	451	451	0	0	451	451	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　動画公開サービス使用料	132	132	0	0	132	132	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料	264	264	0	0	264	264	100.0	
1	2	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　広報技術研究会	2	2	0	0	2	2	100.0	
1	2	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　日本広報協会	15	15	0	0	15	15	100.0	
1	2	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	7	0	0	0	0	0		
1	2	1	2	22	償還金利子及び割引料　町ホームページシステム譲渡事業償還金	2,350	2,348	0	0	2,348	2,348	100.0	
計						14,963	15,185	▲ 726	0	14,459	14,030	97.0	

主な事業実績	広報紙は年間計画を元にページ数を決めていき、重要な記事は必要に応じて複数回掲載するなど、町民に必要な情報を広く発信するようにした。ホームページは各課と連携して情報提供をいただき掲載を行っている。

決算用　令和　6　年度

No.：　146

所管課：　商工観光課

事業管理シート

計画事業名	くりやまの情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ります。				
政策分野	地域経済	政策項目	情報共有と町民参加	施策	行政情報の公開・提供
目的	栗山町の潜在的な価値のある情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ることにより、町民誰もが誇りを持てる自律したまちづくりを目指すとともに、コミュニティ活動の活性化により新たな栗山町の関係人口を創出する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①情報収集・発信する人材を育成する環境づくり ・イベント開催・スキルアップ講座の実施 ②情報収集・発信体制の構築 ・情報発信部局（総務課や定住推進課など）との連携 ・地域おこし協力隊活動経費（報酬・旅費・負担金など） ③情報コンテンツ企画・制作・発信 ・栗山町公式note「くりやまのおと」の作成・公開 ④コミュニティ放送局を活用した情報発信 ・平時及び災害時における迅速かつ的確な情報提供・伝達 行政情報・臨時災害放送事業委託 コミュニティ放送局運営法人組織への補助金 送信アンテナ用地借上料 スマートフォン購入支援事業補助金 緊急告知FMラジオ償還金 ・地域おこし協力隊活動経費（報酬）	1,330 3,285 4,898 10,000 48 1,000 14,970 3,192	①情報収集・発信する人材を育成する環境づくり ・イベント開催・スキルアップ講座の実施 ②情報収集・発信体制の構築 ・情報発信部局（総務課や定住推進課など）との連携 ・地域おこし協力隊活動経費（報酬・旅費・負担金など） ④コミュニティ放送局を活用した情報発信 ・平時及び災害時における迅速かつ的確な情報提供・伝達 行政情報・臨時災害放送事業委託 コミュニティ放送局運営法人組織への補助金 送信アンテナ用地借上料 スマートフォン購入支援事業補助金 緊急告知FMラジオ償還金 ・地域おこし協力隊活動経費（報酬） ・難聴世帯ラジオ受信環境整備	627 3,154 4,301 10,000 46 75 14,970 798 1,357	
事業費	38,723		35,328		▲ 3,395
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他	120				▲ 120
財源内訳　一般財源	38,603		35,328		▲ 3,275

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	18	1	1	1	総務寄附金 一般寄附金	100	0	0	－	0	0		
1	21	5	2	2	雑入　事務室使用料	0	120	0	－	120	0	0.0	
1	15	2	4	2	都市計画費補助金　社会資本整備総合交付金	12,460	0	0	－	0	0		R4→R5繰越明許分
1	22	1	6	3	都市計画債 交流拠点施設整備事業債	18,141	0	0	－	0	0		R4→R5繰越明許分
計						30,701	120	0	－	120	0	0.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（情報発信プランナー）	5,592	2,926	0	0	2,926	2,926	100.0	
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（コミュニティ放送局プランナー）	0	3,192	▲ 2,394	0	798	798	100.0	
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼	413	375	0	0	375	300	80.0	
1	7	1	3	8	旅費　講師費用弁償	149	313	▲ 200	0	113	112	99.1	
1	7	1	3	8	旅費　研修旅費	574	209	0	0	209	182	87.1	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用	4	80	600	0	680	676	99.4	
1	7	1	3	10	需用費　燃料費　自動車用	0	10	0	0	10	9	90.0	
1	7	1	3	10	需用費　食糧費　業務用	0	6	0	0	6	3	50.0	
1	7	1	3	11	役務費　広告料	1,100	0	0	0	0	0		
1	7	1	3	11	役務費　手数料　機器設置	0	0	495	0	495	299	60.4	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　傷害	0	4	0	0	4	0	0.0	

1	7	1	3	12	委託料　行政情報等ラジオ番組制作・放送業務	660	4,898	▲ 500	0	4,398	4,301	97.8	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　土地借上料	24	48	0	5	53	46	86.8	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　プログラム体験料	6	15	0	0	15	20	133.3	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料	66	12	0	0	12	12	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　自転車借上料	2	0	0	▲ 5	▲ 5	0	0.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　音響設備借上料	0	537	▲ 340	0	197	192	97.5	
1	7	1	3	17	備品購入費　一般機器	0	0	707	0	707	382	54.0	
1	7	1	3	17	備品購入費　図書	26	40	0	0	40	10	25.0	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加	339	88	▲ 73	0	15	15	100.0	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　コミュニティ放送局運営支援事業	7,423	10,000	0	0	10,000	10,000	100.0	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　携帯電話乗換支援事業	475	1,000	▲ 900	0	100	75	75.0	
1	7	1	3	22	償還金利子及び割引料　緊急告知ＦＭラジオ譲渡事業償還金	7,450	14,970	0	0	14,970	14,970	100.0	
1	8	4	6	14	工事請負費　栗山駅南交流拠点施設整備工事	31,152	0	0	0	0	0		R4→R5繰越明許分
計						55,455	38,723	▲ 2,605	0	36,118	35,328	97.8	

主な事業実績	7月のコミュニティ放送局開局に向けた諸準備（放送局開局支援、放送免許申請、行政情報発信等）を展開した。また、緊急告知ラジオの配付及び電波受信対策として、外部アンテナ配付やスマートフォン購入支援などを行った。 情報収集・発信体制づくりとして、栗山町公式noteやSNSによる情報の蓄積と発信、各種メディア対応のほか、写真を通じて町内外の方とのコミュニティ形成とSNS投稿による情報発信につなげる「くりやまカメラの会」の活動支援及び参加促進イベントの開催、シンポジウム形式で様々なテーマについて語り合う「くりやま未来カフェ」の開催、地域情報を題材にインターネット百科事典「ウィキペディア」の執筆体験を行うイベントの開催などを通じて、情報収集・発信に関心のある町民等の掘り起こしを図った。また、関係課（総務課・定住推進課）との連携を図り、関連するSNSの運用方針やルール等の整理、町広報誌記事制作及び栗山町公式noteとの連動などを行った。

決算用　令和　6　年度

No.：　147
所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	町長のまちづくり懇談会を行い町政の町民参画を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	町政への町民参加の推進
目的	まちづくり懇談会やふれあい訪問を開催し、町民の意見を広く把握することにより、町民との情報共有と町民のまちづくりへの参加推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①まちづくり懇談会の開催 食糧費 ②ふれあい訪問の開催	65	①まちづくり懇談会の開催 食糧費 ②ふれあい訪問の開催	64	
事業費			65		64	▲ 1
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源		65		64	▲ 1

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	2	10	需用費　食糧費　業務用	65	65	0	0	65	64	98.5	
計						65	65	0	0	65	64	98.5	

主な事業実績	春・秋の年2回に分けてまちづくり懇談会を実施した。

決算用　令和　6　年度

№：　148
所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	町民との情報共有制度「くりやまキャッチボイス」を運用します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	町政への町民参加の推進
目的	町民のニーズ・意見等を政策等の立案や業務改善に繋げていくとともに、政策等の情報を町民と共有し、町政に対する理解と信頼を向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①制度の運用 ※町広報等の費用は、計画事業№145「広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。」で計上		①制度の運用 ※町広報等の費用は、計画事業№145「広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。」で計上		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	町民のニーズや意見等を把握するため、2ヶ月に一度、広報紙にハガキ折り込んだ。 町民の情報共有を図るため、広報紙やホームページなどで寄せられた意見を掲載した。

決算用　令和　6　年度

No.：　149

所管課：　企画財政課

事業管理シート

計画事業名	自治基本条例に基づき、町民への情報提供に関する仕組み及び町民参加機会の充実を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	自治基本条例の運用
目的	町民への情報提供に関する仕組み及び参加機会の充実を図ることで、町民のニーズ・意見等を反映した町政を推進する。				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	①各種審議会等の公開及び計画策定等プロセスの公表 ・庁内関係課からの基本情報の収集及び町広報、ホームページ等による公表　・条例遵守の徹底 ②指針に基づく審議会等の委員公募の実施 ・町広報及びホームページ等による公募の実施 ③町政の重要事項に係る町民参加機会の確保 ・懇談会及びパブリックコメント、アンケート等の実施 ※予算は各課所で要求 ④出前型政策・施策説明会制度の運用 ・町広報及びホームページ等による周知 ・政策等に係る個別説明機会の実施 ⑤子どものまちづくり参加機会の確保及び条例制定の検討 ⑥栗山町自治基本条例の認知度・理解度の向上 ・町広報及びホームページ等による条例の普及啓発 ⑦栗山町自治基本条例の見直し検討 ・庁内見直し検討委員会の設置 ・町民参加による自治基本条例検討委員会の設置、協議	124	①各種審議会等の公開及び計画策定等プロセスの公表 ・庁内関係課からの基本情報の収集及び町広報、ホームページ等による公表　・条例遵守の徹底 ②指針に基づく審議会等の委員公募の実施 ・町広報及びホームページ等による公募の実施 ③町政の重要事項に係る町民参加機会の確保 ・懇談会及びパブリックコメント、アンケート等の実施 ※予算は各課所で要求 ④出前型政策・施策説明会制度の運用 ・町広報及びホームページ等による周知 ・政策等に係る個別説明機会の実施 ⑤子どものまちづくり参加機会の確保及び条例制定の検討 ⑥栗山町自治基本条例の認知度・理解度の向上 ・町広報及びホームページ等による条例の普及啓発 ⑦栗山町自治基本条例の見直し検討 ・庁内見直し検討委員会の設置 ・町民参加による自治基本条例検討委員会の設置、協議	124	
事業費		124		124	0
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		124		124	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	7	報償費　自治基本条例検討委員謝礼	0	120	0	0	120	120	100.0	
1	2	1	12	10	需用費　食糧費　業務用	0	4	0	1	5	4	80.0	
計						0	124	0	1	125	124	99.2	

主な事業実績	まちづくりへの町民参加を推進するため、各種審議会委員の公募を行った。また、町民の知る機会として審議会に関する情報を栗山町ホームページで公開した。栗山町自治基本条例については、4年に一度（4年以内）の見直しを検討する年であるため、町民により構成される検討委員会を5回実施したが、現時点においては条文の修正・追加などの見直しは必要ないとの結論に至った。

決算用　令和　6　年度

No.：　150

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	職場・地域等における女性活躍、男女共同参画を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	女性活躍・男女共同参画の推進
目的	地域における女性活躍・男女共同参画に向けた町行政の先導的な取組を推進				

（単位：千円）

		当初予算		決　算		増減
概要		①庁内推進体制の整備 ③栗山町特定事業主行動計画に基づく取組推進 （女性登用の推進、育児休業（休暇）の取得促進等） ④政策・施策の立案に関する女性参画の促進 ⑤職員への情報提供・研修活用 （育児休業（休暇）に関する職員向けガイドの作成等）		①庁内推進体制の整備 ③栗山町特定事業主行動計画に基づく取組推進 （女性登用の推進、育児休業（休暇）の取得促進等） ④政策・施策の立案に関する女性参画の促進 ⑤職員への情報提供・研修活用 （育児休業（休暇）に関する職員向けガイドの作成等）		
事業費			0		0	0
財源内訳	国・道支出金					0
	町債					0
	その他					0
	一般財源					0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度	現年度						備考
						決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
										0			
計						0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	○庁内推進体制の構築（第1期女性活躍・男女共同参画推進プラン策定に併せて関係課の連携体制を構築） ○栗山町特定事業主行動計画に基づく取組推進 ・町職員向け育児休業（休暇）制度周知資料の作成・活用 ○職員への情報提供・研修活用 ・オンライン研修の受講勧奨（LGBTQ＋、ジェンダー平等等）

決算用　令和　6　年度

No.：　151

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	職場・地域等における女性活躍、男女共同参画を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	女性活躍・男女共同参画の推進
目的	・職場・地域における女性活躍・男女共同参画の推進 ・人口減少時代における地域活動、産業等の活力維持				

（単位：千円）

	当初予算		決　算		増減
概要	③男女共同参画推進会議の設置・運営 委員報酬　4千円×12名×3回 費用弁償 アドバイザー謝礼 50千円×3回 食糧費 ④女性活躍・男女共同参画推進プランの施策推進 ⑤町広報等への情報掲載（啓発）	144 15 150 5	③男女共同参画推進会議の設置・運営 ※令和6年度に第1期栗山町女性活躍・男女共同参画推進プラン策定のため、開催実績なし。 ④第1期栗山町女性活躍・男女共同参画推進プランの策定・施策推進 ⑤町ホームページへの情報掲載（啓発）		
事業費		314		0	▲ 314
財源内訳　国・道支出金					0
財源内訳　町債					0
財源内訳　その他					0
財源内訳　一般財源		314		0	▲ 314

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
									－	0			
計						0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	2	1	1	7	報償費　男女共同参画推進会議委員謝礼	101	144	0	0	144	0	0.0	
1	2	1	1	7	報償費　男女共同参画推進会議アドバイザー謝礼	0	150	0	0	150	0	0.0	
1	2	1	1	8	旅費　委員費用弁償	1	15	0	0	15	0	0.0	
1	2	1	1	10	需用費　食糧費　業務用	3	5	0	0	5	0	0.0	
1	2	1	1	10	需用費　印刷製本費　冊子	277	0	0	0	0	0		
1	2	1	1	12	委託料　男女共同参画アクションプラン策定支援業務	2,640	0	0	0	0	0		
計						3,022	314	0	0	314	0	0.0	

主な事業実績	第1期栗山町女性活躍・男女共同参画推進プランの策定及び推進 町ホームページへの情報掲載（啓発）